国立国語研究所学術情報リポジトリ

Some aspects of honorific expressions : In special reference to discourse

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-06-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00001294

国立国語研究所報告 41

待遇表現の実態

―松江24時間調査資料から―

1971

国立国語研究所

国立国語研究所報告 41

待遇表現の実態

―松江24時間調査資料から―

1971

国立国語研究所

刊行のことば

国立国語研究所は，昭和38年度に島根県松江市において「国民各層の言語生活の実態調査」を行なった。この調査の目的は，市民の各層がどのような言語生活を営んでいるか，また，言語生活についてどのような問題を持ち，どのような意識を持っているかを調べることであった。

松江調査では，特に市民の話しことばに中心をおき，性別，年代，学歴，職業，居住経歴等から見たいくつかの層における言語使用の実態を種々の観点から調査した。その一つとして，いわゆる「24時間調査」を一市民の家庭において実施し，午前6時から午後10時の間，その家庭において行われたすべての会話を録音して，その文字化資料を作成した。

松江調査で重点的に採り上げた事がらの一つに，待遇表現に関する種々の言い方がどんな場面にどのように選択されるかという問題があった。本書は，24時間調査で得られた文字化資料をもとに，各種の待遇表現の現われ方について分析したものの，一部の報告である。

もちろん，この報告によって，松江市民の待遇表現の実態のすべてが明らかになったわけではない。しかし，実際の会話における例を分析したという点に，この調査研究の一つの特徴があると考えられる。

もう一つの特徴は，資料の処理に電子計算機を利用したことであろう。本研究所では，書きことば資料としては，新聞の語彙調査はじめ電子計算機を利用した調査研究を実施し，すでにいくつかの成果を公表してきたが，話しことば資料の処理という点では，本報告書における調査研究が最初の仕事である。処理計画立案の段階において分析方法の検討に不徹底な点などがあったため，電子計算機による処理が十分に利用されていない感もあるが，話しことば研究における一つの試みという意味で，将来のさらに進んだ研究方法の開発に役立つことができれば幸いである。

本報告書の執筆にあたっては，分析に関する部分は第四研究部第一資料研究室　南不二男，処理に関する部分は，松本昭（当時，同室員。昭和42年4月

1日　東京教育大学に転出）が，それぞれ担当した。

おわりに，特に私生活をわずらわすことの多い調査に長時間にわたって協力してくださった松江市の落合春雄氏の家族の方々に厚く御礼申しあげる。

昭和46年3月

国立国語研究所長

岩淵悦太郎

目　　次

刊行のことば
0. 総説 …… 1
0.1. 〔この報告書の意図・性格〕 …… 1
0.2. 松江調査のあらまし …… 1
0.3. 24時間調査について …… 4
位置・目的　調査実施の概要　調査対象
資料の種類・性格
0.4. 分析と資料の処理 …… 13
分析について　電算機による処理について
0.5. 凡例 …… 25
1. 分析 …… 30
1.0. 待遇表現関係要素粗描 …… 30
1.1. 談話 …… 33
談話の認定　談話の分類　談話の実例　談話数と文数
1.2. 参加者の種類と談話の種類 …… 42
参加者の種類と communication 上の function　参加者
の種類とことばの調子　参加者の種類と話題
1.3. 談話の種類とていねい表現 …… 46
communication 上の function とていねい表現　ことば
の調子とていねい表現　話題とていねい表現
1.4. 談話の種類と尊敬表現 …… 52
communication 上の function と尊敬表現　ことばの調
子と尊敬表現　話題と尊敬表現
1.5. 談話の種類と要求表現 …… 57
communication 上の function と要求表現　ことばの調
子と要求表現　話題と要求表現

1.6. 呼び名 …… 62
communication 上の function と呼び名　ことばの調子と呼び名　話題と呼び名
1.7. 今後の問題 …… 72
談話について　待遇表現の分析について　資料の処理との関係
2. 処理 …… 82
2.1. 〔処理の目的〕 …… 82
2.2. 65 MATSUE PLT（プログラム・ライブラリー・テープ） …… 82
2.3. 処理の実際 …… 83
文の段階　文節の段階　形態素の段階
2.4. 今後の問題 …… 104
3. 付録 …… 106
3.1. 参加者の組と談話数，文数 …… 106
3.2. 談話の種類と待遇表現関係要素 …… 118
3.3. OUTPUT の例 …… 127
3.4. 松江調査関係文献 …… 223
3.5. 索引 …… 225
3.6. Summary …… 230

0. 総説

0.1. 国立国語研究所は，昭和38年度に，島根県松江市で「国民各層の言語生活の実態調査」（以下，「松江調査」と呼ぶ）を実施した。本書は，その調査の一部をなす，いわゆる「24時間調査」によって得られた資料の処理と分析の報告である。

松江調査は，いろいろの年齢，学歴，居住経歴，職業に属する一般市民が，日常どんな言語生活をいとなんでいるか，また言語生活についてどのような問題を持ち，どんな意識を持っているか，の実態を，話しことばに重点をおきながら明らかにしようという意図のもとに計画された。その計画の中には，いろいろな条件のもとにおける，各種の表現の使い分け——たとえば，いろいろな段階の待遇表現の使い分けとか，方言的表現と標準語的表現の使い分けなど——の実態を明らかにすることが含まれていた。この報告で扱うことがらは，もっぱらその面に関するものである。

本書における分析については，おもに南不二男，処理とくにコンピュータによる資料の処理については，おもに松本昭が，それぞれ担当した。執筆の分担はつぎのとおりである。

0. 総説
   - 0.1. 0.2. 0.3. 0.4.1. 0.5. ……南
   - 0.4.2. ……松本
1. 分析 ……南
2. 処理 ……松本
3. 付録 ……松本，南

なお，この仕事の初期の段階で，コンピュータによる処理プログラム作成のために，山本武氏（当時日本ビジネスコンサルタント社員，同社より国語研究所に出向）の援助をあおいだ。また，研究補助員沢田さち子，益子芳江，アルバイタ安田悦子，小田久子が仕事を助けた。

0.2. 松江調査のあらまし。

松江調査は，以下のような各種の調査からなるものであった。[注1)]

調査項目

(1) 言語生活の構造に関する調査

a 一般市民の言語行動の内容。 b 市民の言語生活に対する意識。 c 個人が一日の言語行動に費やす時間。

(2) 種々の条件（相手，話題，場所など）による，ことばの使い分けに関する調査

a 家庭の内部あるいは外部における言語行動の変容。 b 市民各層における呼び名の使い方の変容。 c 東京語の敬語，松江方言の敬語に対する市民の意識。なお，付帯調査として，d 手紙文の中における敬語の使い方，e 外来語の浸透状況についても調べた。

(3) 言語環境に関する調査

a 市民の言語的環境（市街地の看板・掲示，ラジオ・テレビ・地方新聞・広報紙・通達・チラシ広告など，図書館・貸本屋の利用状況，文房具等の利用状況など)。 b 市民のコミュニケーション的環境（交通圏，商業圏，人口動態）

調査実施の概要

(1) 準備調査（昭和38年７月１日～７月６日）

a 基礎抽出の準備。 b 松江方言の体系記述。 c 生徒調査のプリ・テスト。 d 言語環境調査。 e 交通圏調査。

(2) 概観調査

① 基礎調査（質問紙調査。昭和38年10月１日～10月８日）

〔調査事項〕 調査票A：市民一日の言語行動の種類，きまり文句のあいさつ，外来語の理解度。 調査票B：場面や相手による敬語の使い分け。 調査票A，B共通：新聞・雑誌・手紙・電話の利用度，言語生活および方言と共通語に関する意識。

〔調査対象〕 住民登録票に基づき，旧市域および上乃木（あげのぎ）町・浜乃木（はまのぎ）町・古志原（こしはら）町地区に住む15歳～69歳の市民1,887人を選んで，調査表を届け，1,414通を回収した。（抽出比1/25，回収率74.9%）

② 市民調査（面接調査。昭和38年11月26日～12月３日）

〔調査事項〕 主として場面による敬語の使い分け。

〔調査対象〕 基礎調査票で回収できた1,414人の中から，さらに男女，年齢，居住経歴によって220人を選び，所員８人と島根大学学生６人が面接調査した。

③ 生徒調査（集合調査。昭和38年10月２日～10月５日）

〔調査事項〕 家庭内の言語生活の実態および意識。外来語の理解度。

〔調査対象〕 市内小学校３校（各校とも，５年生２学級ずつ），市内中学校５校（各校とも２年生，うち４校は２学級ずつ，１校は１学級），市内高等学校３校（各校とも３年生，うち２校は２学級ずつ，１校は１学級）。

④ 主婦調査（面接調査。昭和38年11月26日～12月４日）

〔調査事項〕 生徒調査の場合に同じ。

〔調査対象〕 生徒調査の家族構成の記載に基づき，しゅうとまたはしゅうとめと同居する主婦90人（俸給生活者，商業，農業の各層にまたがるよう考慮）を選び，所員４人によって面接調査をした。

⑤ 婦人学級調査（集合調査。昭和38年11月30日）

〔調査事項〕 生徒調査，主婦調査に同じ。

〔調査対象〕 持田（もちだ）婦人学級（62人）。

⑥ ＰＴＡ調査（集合調査。昭和38年11月27日，12月２日）

〔調査事項〕 生徒調査・主婦調査・婦人学級調査に同じ。なお，この調査に付随して「手紙文の敬語調査」も実施した。

〔調査対象〕 島根大学付属中学校ＰＴＡ（39人），松江市立第四中学校ＰＴＡ（42人）。

(3) 事例調査

① 24時間調査（昭和38年11月29日）

松江市生えぬきの家族よりなる一家族を選び，その家族および訪問者の言語行動を一日じゅう観察し，記録した。観察・録音は，午前６時から午後10時までの16時間。実施の詳細については，**0.3.** 参照。

② 継続観察調査（昭和38年11月30日～12月１日）

24時間調査を補うものとして，毎日１～２時間ずつ，違った時間帯で何日間か継続的に観察し，記録した。調査対象は，デパート店員（21歳女。延べ５時間），古書籍商（35歳男。延べ４時間），高級公務員（53歳男。延べ3.5時間）の３人。

③ 裏づけ調査（昭和39年３月12日～16日）

市民調査の結果，疑問の残る点，さらに細かく調べたい点などを，松江市生えぬきの各年齢層の市民数人について面接調査をした。

これらの調査は，林大（委員長），齋賀秀夫（幹事）のほか，石綿敏雄，柴田武，林四郎，松本昭，南不二男，渡辺友左よりなる調査委員会が，その企画・実施にあたった。（24時間調査実施の時には，さらに高田正治が参加した）

また，個々の調査の結果については，何人かの委員がすでに発表したものがある。それらについては，「松江調査関係文献」の項（p. 223, 224）を参照していただきたい。

0.3. 24時間調査について。

0.3.1. 位置・目的。上にあげた各種の調査のうちで，おもな部分をしめる，(2)の概観調査は，質問紙に対する書き込み，または面接調査によるものであった。つまり，この方法は，調査対象となった市民各個人の内省に頼るものである。

調査方法としては，このような調査対象各個人の意識を調べるやり方のほかに，言語行動が実際に行なわれる現場をおさえるやり方も考えられる。(3)の事例調査はそれであり，24時間調査はその一つであった。

この事例調査によって，われわれは，概観調査で得られた結果を実例によって裏づけすることもできるし，また，その結果を訂正することもできるはずである。24時間調査について，われわれが期待したのは，

a 方言的表現と標準語的表現の使い分け

b 待遇表現の各種の段階における言い方の使い分け

c あいさつ

d　呼び名

e　家庭内の言語生活（とくに家族間の会話――だれとだれがよく話すか，話さないかなど）

などの実態であった。これらの諸点のうち，とくにａ，ｂ，ｃ，ｄは，概観調査のうちの①基礎調査，②市民調査の結果の裏づけと訂正のために役立つと考えてよいであろう。また，ｅは，③生徒調査，⑤婦人学級調査，⑥ＰＴＡ調査などの結果に関係させて扱うことも可能と思われる。また，記録された会話の中には，④主婦調査の問題に関した話題を含むものもあった。[注2)]

最初の予定では，調査対象にえらんだ家庭の主婦の言語行動だけの観察と記録に重点をおくはずであった。しかし，結果としては，他の家族や訪問者の発話もほとんど記録することができた。分量が多くなったために，ある程度正確さを減じた部分もあるが，一方では，上にのべたような，いろいろな問題に関係のある資料が得られた。

また，この資料は，いうまでもなく何人かの話し手と聞き手による，実際の発話の記録である。個々の切りはなされた文ではなく，一つづきのまとまった会話をいくつか含んでいる。それで，一種の会話の文章の研究のための資料として使うことができると考えられる。この観点からの資料の分析は，待遇表現の使い分けや，方言的表現と標準語的表現の使い分けの問題とも密接な関係がある。

本書では，資料処理の関係で，16時間分の資料全部の分析はできなかった。扱ったのは半分の約８時間分（午前６時から午後２時まで）にとどまった。他の事例調査，すなわち継続観察調査の資料は，その整理が済んでいないので，使うことができなかった。

松江調査以前に行なわれた24時間調査としては，福島県白河市で行なわれたもの（昭和24年）と山形県鶴岡市で行なわれたもの（昭和25年）とがある。[注3)]
これらの調査は，以下にあげることがらに重点をおいていた。

(1)　一日じゅうの言語量。

話題の数，文の数，文節の数。

言語量の時刻別分布。

一日のことなり語数。

(2) よく使われることば。

語と文節の使用度数。

よく使われる語の個人的相違。

(3) 一日のうちどのくらい読み書きするか。(鶴岡ではラジオ聴取の状況も)

(4) 話しことばの文の長さ。(鶴岡では文節の長さも)

つまり，白河，鶴岡の調査のばあいは，一日じゅうの言語量，語，文節の使用度数，文，文節の長さなど言語の量的な面に重点がおかれている。それに対して，松江調査では，もちろん量的な面も当然扱われるけれども，中心はことば——とくに待遇表現——の使い分けの実態という，いわば質的な面にある。また，調査対象となった発話者も，白河4名，鶴岡3名であったが，松江のばあいは29名にのぼる(同居家族5名，訪問者24名)。記録の方法も，白河，鶴岡の時は，手書きまたは一部録音機併用であったが，松江では，全面的に録音機にたよった。以上のように，この松江での24時間調査は，それ以前の二つの調査とは，いろいろの点で違っている。

0.3.2. 調査実施の概要。調査を行なった日時，場所は次の通りである。

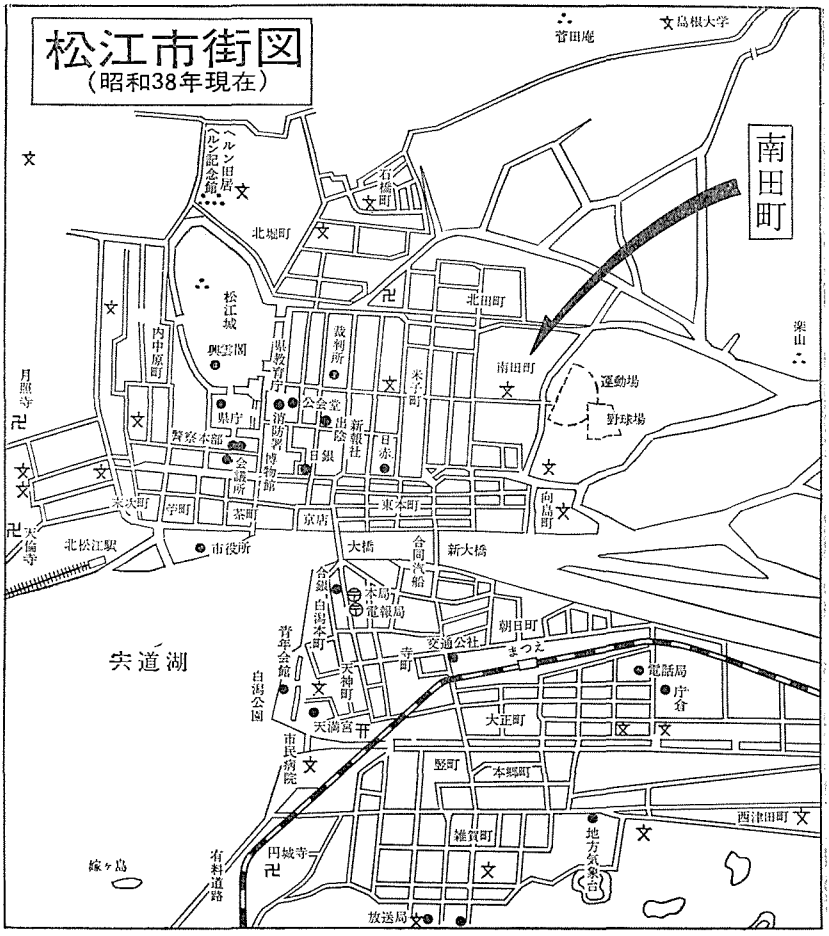
昭和38年11月29日午前6時から午後10時まで(約16時間)。

松江市南田(みなみだ)町127番地，落合春雄氏宅。南田町は，松江市旧市域の中心からやや東によったところにある。住宅地域である。(次ページ地図参照)

当日は，録音機2台を置き，交互に使った。マイクロフォンは同時に3個使用し，会話がいちばん多く行なわれると思われる，茶の間，台所に配置した。

調査員は2人1組となって，録音テープのとりかえ，音量の調整などにあたり，また，発話者の行動について適宜メモした。1組1時間半ないし2時間で交代した。調査員，録音機などは，家族や訪問者に見えないようにして，できるだけ発話者に影響をあたえないよう注意をはらった。また，録音時間中は，家族と調査員の会話を禁じた。しかし，一部調査員の不注意により，また，やむをえない事情によって，家族と調査員の間に会話が生じたばあいが，ほんのわずかあった。

録音テープは，大きさ7インチ，速さ9.5センチ／秒で，のべ10本。実際に



は，うらおもてを使ったので，６本で足りた。

当日，落合氏宅で行なわれた会話のほとんどは記録されたといってよい。ただし，家族が外出したばあいの発話は記録できなかった。近所，たとえば，隣家とか近くの商店に，家族，とくに主婦が，外出した際の記録のために，携帯用録音機を用意したが，実際にはほとんど役に立たなかった。ワイヤレスマイクロフォンを使用すれば，この種の発話もある程度は記録できたはずである。そのほか，テープのかけかえの際の不手際で，数分間録音もれができた箇所がある。

録音状態は，ふつうの日本家屋で，日常そのままの状態で録音したのであるから，きわめて良好であったとはいえない。しかし，そのような条件のもとでは，まずいい方であったというべきであろう。茶の間および台所の茶の間に近い部分で行なわれた会話，とくに発話者が坐って話しているばあいのものは，ほぼ完全に記録されている。茶の間の隣りのへやでの会話は，一般に聞き取りがむずかしいものが多かった。台所の出口あたりのものも，やや聞きにくい。

0.3.3. 調査対象。その発話が記録された発話者は，全資料においては，5人の同居家族および訪問者24人である。この報告書で扱う範囲内では，同居家族5人，訪問者16人である。以下に，報告書で扱う範囲の発話者をあげる。（敬称略）

同居家族				
落合寿美子	主婦	明治37年生	旧高女卒	
落合春雄	主人	明治38年生	高小卒	漁業
落合八千代子	三女	昭和11年生	高校卒	事務所勤務
落合徳友	長男	昭和17年生	高校卒	会社勤務
神門幸子	主人の妹1	大正7年生		病院勤務
訪問者				
新聞配達				
落合徳三	主婦の兄	明治35年生	旧中卒	会社勤務
野菜売りの婦人1		30歳台？	市内西尾町から	
落合てい	主婦の母[注4]	明治19年生	女子師範卒	
野菜売りの婦人2		60歳台？	市内朝酌町から	
洋服屋店員				
郵便配達				
奥村節子	落合氏長女	昭和5年生	旧高女卒	八束郡島根村加賀に住む
山内某		30歳～40歳？		山陰合同銀行員
福島登		20歳台？	高校卒	富士銀行員
村上某	近所の奥さん	60歳台		
金津某		40歳台？（女性）		温灸師
蒲生八重子	主人の妹2	明治45年生		落合家の隣りに住む
クリーニング屋1				
寺本某	主婦の友人	主婦と同年輩	旧高女卒	
クリーニング屋2				

以上の発話者の，資料に現われた行動を，時間を追って簡単に示す。

6時	主婦（落合寿美子）すでに起床。
6時15分	主人（落合春雄）起床。主婦と話。
6時35分	長男（落合憲友）起床。主人の妹1（神門幸子）起床。
6時50分	新聞配達来る。主人，主婦，主人の妹1の間で雑談。
7時	主人，朝食を食べずに外出。
7時すぎ	三女（落合八千代子）起床。主人以外の家族の朝食，出勤準備など。
8時すぎ	主婦の兄（落合徳三），花を持って来る。主婦，三女と数分話して帰る。三女，長男，主人の妹1あいついで出勤。
8時30分すぎ	野菜売りの婦人1来る。主婦，二三の野菜を買う。しばらくして帰る。
8時55分	主婦の母（落合てい）来る。へやに上って，主婦と，家族，親戚のうわさ，その他の世間話。
9時55分	野菜売りの婦人2来る。へやに上る。主婦，主婦の母を相手に，大根，かぶの話，漬物の話，世間話などをする。
10時20分	野菜売りの婦人2帰る。洋服屋の店員来て，用件だけで帰る。
10時30分	郵便配達来る。長女（奥村節子）来る。へやに上って，主婦，主婦の母と話をはじめる。
10時33分	山陰合同銀行員（山内某）来る。へやに上って，主人の帰りを待つ。主人，漁でとれた魚を持って帰宅。しばらくして，富士銀行員（福島登）来る。山陰合同銀行員，用件をすませて帰る。主人，主婦の母，富士銀行員の間で雑談。
10時56分	近所の奥さん（村上某），ちょっと来て帰る。
11時24分	富士銀行員帰る。このあと，主人，主婦，主婦の母，長女で，魚のよりわけをしながら雑談。

12時35分　温灸師（金津某）来て，へやに上る。（主人に温灸をするため）

12時55分　主人の妹2（蒲生八重子）来る。魚のよりわけに参加。主婦の母，長女と話す。昼食はじまる。[注5]

13時24分　クリーニング屋1 来て，用件だけで帰る。温灸師，治療をすませて，話に仲間入りする。

13時32分　主婦の友人（寺本某），女学校の同窓会名簿のことで来る。主婦，長女としばらく話して帰る。

13時50分　クリーニング屋2 来る。温灸師帰る。そのあと，主人，主婦，主婦の母，長女，主人の妹2 の間で雑談。

0.3.4. 資料の種類・性格。この調査の結果から作られた資料には，次の種類のものがある。

(1) 録音資料

録音時間：約16時間（午前6時から午後10時まで）

録音テープの大きさ：7インチ

速度：9.5 cm/秒

原テープ：6本（表6本分，裏4本分）

コピーテープ：10本（表のみ）

(2) 文字化資料

録音資料は調査後文字化した。文字化資料には次の三種のものがある。

a　音声表記テクスト。録音資料を聞きながら文字化した，最初のテクストである。

分量：16時間分全部

表記：国際音声字母による簡略表記。ただし，テープ（片面）二本分（午後5時15分ごろから午後8時30分ごろまで）はカタカナ表記。

付加情報：話し手，文にあたる部分の切れ目，文節にあたる部分の切れ目。

b　音韻表記テクスト。理論的に言えば，aのあとに来る第二次的テクストである。aのテクストは，そのときそのときの発話の音声上の形に

近い表記なので，同じことばでも表記が違うことがよくある。このbのテクストの方は，一応の音韻論的解釈をへた形にしてあるので，ことばの形が一定している。ことばの形が一定しているということからいえば，次のcにあげる形態音韻表記テクストの方がさらに一定している。しかし，cのテクストは，書かれた面では実際のことばの形に遠い。

分量：約8時間分（録音テープ片面5本分）

表記：音韻表記（原則として国際音声字母使用）

付加情報：文番号，話し手：聞き手コード（これはさらに，次の情報を含む。同居家族／訪問者の別，個人番号，性別，詳細は0.5参照），文の切れ目，文の種類（三種。普通文，疑問文，中断文），文節の切れ目。

c　形態音韻表記テクスト。理論的に言えば，第三次資料である。ことばを形態素に分析し，それを形態音素で表わしてある。これは，直接には，コンピュータに input して処理するために作ったテクストである。実際の作業の過程では，aのテクストからすぐこのcのテクストを作り，そのあとでcからbのテクストを作った。音韻化規則によって，このcの形態音韻表記テクストを，bの音韻表記テクストに転写することが可能だったからである。また，それを前提として，形態音韻論的分析を行なった。

分量：約8時間分（録音テープ片面5本分）

表記：形態音韻表記（HITAC 3010の64文字コード使用）

付加情報：文番号（bの場合と同じ），話し手：聞き手コード（bの場合と同じ），文の切れ目（bの場合と同じ），文の種類（bの場合と同じ），文節の切れ目（bの場合と同じ），形態素の切れ目。

以上三種のテクストのうち，b，cのテクストが全体の約半分しかないのは，主として担当者（南）の非能率による。

これらの資料が，松江市民の言語生活の実態をよく代表しているものであるかどうかについては，かなり問題がある。

第一に，調査対象にえらんだ家庭が，松江市民の一種の平均的な生活に近いものであるかどうか，ということである。その点では，あまり平均的であるとは言えないかもしれない。職業の漁業は，松江市の中でもきわめて少ない職業だからである。[注6)] しかし，あえてここをえらんだのは，この種の調査は，被調査者に大きな犠牲を強いるものであって，落合家のような自発的な協力は，他に期待できるかどうか，疑問だからであった。

第二に，これは必然的に，一つの家庭における，一日の記録が，言語生活——たとえそれを話しことばの面だけに局限してみても——のすべての分野をおおうものであるとは言い切れない。おそらくそれは不可能である。だから，この記録だけをもって，すべての分野における実例を得るための資料とすることはできない。しかし，上述のように，当日は偶然わりに多くの訪問者にめぐまれて，いろいろな種類の発話を記録することはできた。

第三に，被調査者がこの調査を意識するために，ふだんとは違った点がいくつか言語行動の上に現われたのではないか，ということである。前にものべたように，調査員や録音機類を目につかぬようにして，出来るだけ影響をおよぼすことを避けたが，すでに調査が行なわれていることを知っている被調査者にその影響を全然なくすることは不可能なことである。ただ，それをわずかな程度にとどめることは出来たと考えられる。また，訪問者の多くは，調査が行なわれていることを知らなかった。調査のことをまえもって知っていたのは，同居家族の全部5人と，訪問者の中では，主婦の兄，主婦の母，長女，主人の妹2の4人であったと思われる。すなわち，同居家族，訪問者あわせて21人のうち，9人が調査を知っており，12人は知らなかったということになる。

第四に，とくに文字化資料についての問題がある。録音資料の文字化のためには，「準備調査」における「松江方言の体系記述」が役立った。しかし，録音状態不良のための聞き取り困難，あるいは松江方言についての知識不足のためのことばの認識困難が原因となって，文字化できなかった部分がすくなからずある。また，文字化してあってもまちがっている箇所もすくなくないと想像される。[注7)] なおまた，二組以上の会話が行なわれている際には，聞き取りがむずかしい方の組の会話を一定時間無視して文字化しなかった場合もある。

以上の諸点から考えて，この記録が完全な資料であるとは言いにくい。相当程度までは，言語生活の実態を反映しているとは考えられるが，具体的ないくつかの点について，それぞれその信頼できる程度を客観的に示すことは出来ない。

0.4. 分析と資料の処理。

0.4.1. 分析について。

この報告書における分析の一般的な目的は，まず，待遇表現にもっぱら関係していると考えられるいくつかの言語要素と，それらの要素の選択を規定しているいくつかの条件を明らかにすることである。

ここで問題にする言語要素は，いわゆる「ていねい表現」「尊敬表現」「要求表現」および呼び名に関係したものに限る。取り扱う具体的な形は，多くの場合，形態素または形態素の連続である。

資料に現われているこれらの要素には，方言的な形のものもあるし，標準語的な形のものもある。たとえば，GOZAINS と GOZAIMAS〈いずれも「ございます」にあたる〉，NASAINS と NASAIMAS〈いずれも「なさいます」にあたる〉，RAE と RARE〈いずれも「られる」にあたる〉など。また，あらたまった形のものも，それほどあらたまった形でないものも現われている。たとえば，ANATA〈あなた〉と ANTA〈あんた〉，(…te) kudasaimase〈(…して) 下さいませ〉と (…te) cjoodai〈(…して) ちょうだい〉。研究の目的いかんによっては，これらは厳密に区別して扱わなければならないだろう（たとえば，そこの方言の文法体系の記述など)。しかし，ここでは，それらの混在状態そのものが分析の対象となる。各種の条件のもとでの，各種の要素の選択の実態を明らかにすることが目的だからである。

要素の選択を規定する条件の種類についてはいろいろの観点がありうる。たとえば，言語体系内のものと言語体系外のものとを区別するのも一つの見方である。標準語では，いわゆる連体修飾語の中の述語の部分に「ます」が現われることがすくない傾向がある。さらに，たとえば「…ながら」という句の中には「ます」は絶対に現われることが出来ない（*手ヲフリマシナガラ走リマシ

タとは言えない。手ヲフリナガラ走リマシタは言える)。このような制約は,まったく言語体系内部の事情によるものである。それに対して,性別,年代,社会的地位(階級),学歴などの違いがもしいくつかの要素の選択に関係があるならば,それらは一応言語体系外の条件とみなすことが出来るかもしれない。たとえば,女性は「あなた」「ございます」を男性にくらべて多く使うとか,若い世代の女性は男に対する呼び名に「…君」の形を用いることがあるが,古い世代の女性にはそれがない,といったようなことなどはそれに関係のある現象であろう。しかし,これらの諸条件も,言語要素の選択に関係している限り言語的な存在であると主張する考え方もありうる。この際,言語的か言語的でないかという区別それ自身はそれほど重要でないかもしれない。重要なのは,どんな条件がどんな要素の選択にどのように関係しているか,ということである。ただ,上に例としてあげた,連体修飾語やある種の従属句の構造にもっぱら関係したもの,いわばせまい意味での言語体系内部のことがらが条件になっているものと,一方性別とか社会的な階層といった,一応言語をはなれても存在しうることがらが条件になっているものとの違い(また両者の間にはいろいろな段階のものがあることが想像されるが)は認めなければならないであろう。

条件の種類については,とくに,せまい意味での言語体系の外のことがらが条件になっているものについては,別の見方もありうると思われる。それは,いわば固定的(または絶対的)な条件と,臨時的(または相対的)な条件との区別である。たとえば,性別,年代(相手との相対的な年代の違いを問題にしない場合の),学歴,職業,出身地などは,一応話し手にとっては動かすことの出来ない固定的(絶対的)なことがらである。それに対して,そのときそのときの話の相手とのいろいろな関係(相対的な年代の違い,みうちかみうちでないか,主人側か客側かなど),そのときそのときの話の持っている communication の上での function,またはそのときそのときの話題などが,いろいろな言語要素の選択に関係しているならば,それらはいわば臨時的(相対的)な条件と見ることが出来るであろう。

松江調査における,24時間調査以外のいくつかの調査では,どちらかというと固定的(絶対的)な条件を問題にしたものが多い[注8)]。それに対して,ここでも

っぱら問題にしようとするのは臨時的（相対的）条件といろいろな要素の現われとの関係である。

それぞれの要素の選択についての臨時的（相対的）な各種の条件を明らかにするためには，問題の要素の現われる具体的な言語表現およびその周辺のいろいろな事実を分析する必要があると思われる。ところで，言語（要素）の具体的な現われは，多くの場合，大きいにしろ小さいにしろ，ひとまとまりの文章（discourse）の形をとるのがふつうである。従って，ここで問題にするような条件を明らかにするためにはまず文章およびその周辺のいろいろな事実に何らかの意味での分析を加える必要があると思われる。さらにまた，文章の構造それ自身にも，ひとつひとつの言語要素（文，単語，形態素あるいは音素など）の現われを規定する条件が見出されるのではないかと予想される。[注9)]

言語表現を文章の形で見るためには，もちろんある程度の長さを持ったテクストが資料として必要である。その点に，ここで扱う資料の，この種の研究のための有利さがあると考えてよいと思われる。ここでの分析は，そのようなテクストにおける文章を通して見られる，いくつかの条件と待遇表現関係の諸要素の現われとの関係を見ることに重点をおいた。

待遇表現関係の諸要素の現われについての分析を完全なものに近づけるためには，考え得るすべての条件（要素の選択に関する）およびそれによって起こる結果を明らかにすることと，それらの，条件——結果という組み合わせの，おたがいの間の関係，別のことばで言えば，個々の条件——結果という組み合わせの，全体的な要素の選択の過程における位置を明らかにすることが必要と思われる。すなわち，要素の選択の過程に関する全体的な体系を明らかにすることである。ところで，この報告書で取り上げるのは，あとでのべるように，ここで談話と呼ぶ，文章論上の一種の仮定的な単位の種類とその談話に参加する話し手，聞き手との関係，および待遇表現関係の諸要素と談話の種類との関係である。ある談話に参加する話し手，聞き手のいかんは，その談話の型または種類の選択に関する条件の一部である可能性が大きい。また，談話の種類のいかんは，そこに現われる待遇表現関係の要素の選択に関する条件の一部である可能性も大きい。しかし，これだけが要素の選択に関する条件の全部である

かどうかについては問題がある。おそらく，資料における待遇表現関係の要素の選択に関する全体的な体系を作るには不十分ではないかと思われる。すなわち，すべての種類の条件はまだ分析されていないわけで，いわば質的に不十分である。一方にもう一つの問題がある。ここでは要素の現われ方を数の形で示す場合が多い。しかし，それは厳密な意味での統計学的な検討を経たものではない。一種の全数調査であるが，数の形ではっきりした結論を出すためには，理論的に検討が不十分，またしばしば量的にも不十分であると思われる。加えて，資料そのものにいくつかの問題があることは前にものべた通りである（→**0.3.2.**）。以上のことから考えて，この報告書の内容は，資料における待遇表現関係の要素の現われの実態を十分分析した結果とは言い難い。にもかかわらず，それをあえて示すのは，ここで問題にするようなことがらの分析のための，一つの新しい観点を提出し，また，そうした観点から眺めた事実のいくつかを報告しようと考えるからである。

0.4.2. 電算機による処理について。

0.4.2.1. 本報告の分析研究のために，「65 MATSUE」と銘うたれて開発された，言語研究補助用のプログラムが利用された。

このプログラムの目的は，文・文節・形態素のごとく，三段階に分割されている文字化（ローマ字化）資料——本報告に即していえば，**0.3.4.** の ②のc「形態音韻表記テクスト」——を各段階ごとにその全レコードを磁気テープに記録（ファイル化）し，その上で必要な整理，分類，統計処理を行い，さらには，リクエストに応じて必要項目の選択および各項目に対する付加情報——時間帯，話し手，聞き手，文番号など——にもとづく分類，配列をおこなった上で，その結果を，高速印字機（ラインプリンター）で印字し，言語研究者の分析のために，すぐに役立つ形でそれぞれの段階の資料を提供することにある。

この「65 MATSUE」というプログラム名称は，その立案・着手された年度（昭和40年＝1965年）と，それが松江調査の資料の分析を直接の目的として計画されたということを示すものであるが，松江資料以外のものであっても，それが三段階以下に分割されているローマ字化された資料であるならば，このプログラムを利用して処理することが可能である。また，付加情報も本報告の場

合のように，時間帯，文番号，話し手，聞き手というように固定して考える必要はない。資料の種類や分析の目的に応じて，巻数，ページ数，話題の分野別，文体別，等々，全く別の意味をもつコードをそれぞれの位置にあてはめて処理することも可能である。ただこのプログラムが，元来，多人数の話し手・聞き手による自然な発話・会話を録音したものを可能なかぎり忠実に文字化した資料を分析する目的で作られているため，もともと文書の形で存在する言語資料を分析する場合には，いささか無駄な面のあることは否めないであろう。

以下，本報告の資料分析の場合に即した形でプログラムの概要を説明しておこう。（ゼネラル・フローチャート参照）

0.4.2.2.

I　文の段階

I—1　**0.3.4.** の (2) のcに示された，文番号，話し手：聞き手コード，文の種類などの付加情報をつけて，一文づつを一ブロックとする形でパンチされた紙テープ（原始入力テープ）を読みとり，形式上のエラーをチェックしながら磁気テープに書きこむもの。

——プログラム名称　65 MATSUE　1——

I—2　原始入力テープに存在したエラーの訂正・削除，および脱落のあった文の追加をし，各レコードに時間帯情報を挿入して，マスターファイル（磁気テープに記録されたもの）を作製するもの。配列順序は，文番号による。　——プログラム名称　65 MATSUE　2——

I—3　あとから追加して作製された原始入力テープにもとづく新らしいマスターテープができた場合，既存のマスターファイルと次に出来たマスターテープとを総合して，新マスターファイルを作るマージ・プログラム。配列順序はI—2と同じ。　——プログラム名称　65 MATSUE　3——

I—4　マスターファイルに収められたすべての文を，話し手，聞き手，時間帯の三つの key によって分類配列（ソート）した結果を印字するもの。（ソートは HITAC 3010 ソート・ルーチンを利用する。以下同様）この処理結果は，だれがだれと，どのように話し，また話さないかという，言語生活の実態（**0.3.1.** のe参照）を，時間の流れの中に見ることに役立つもので

ある。　　プログラム名称　65 MATSUE　5——

Ⅱ　文節（長語）の段階

Ⅱ—1　「長語見出し立てプログラム」文段階のマスターファイルを入力として，そこにあるすべての文にふくまれる全文節（長語）の一つ一つを見出し語として，それをふくむ文および付加情報をつけたものを別の磁気テープに書きこむもの。　　——プログラム名称　65 MATSUE　6——

☆　この磁気テープを入力として，見出し語をアルファベット順にソートすれば，文節（長語）段階のマスターファイルができる。このファイルは，文節を見出し語とし，その文節をふくむ文が付記されているカードを，アルファベット順に配列整理したものと同様の価値をもつ。同一語形を見出し語とするレコード群の内部は，更にその見出し語をふくむ文の番号順に配列されている。

Ⅱ—2　「度数つき長語リスト」の作製。文節（長語）単位でことなり語数，のべ語数の計算をし，各語について，出現度数のついた語彙表を作成する。最終ページには，全体のことなり語数と，のべ総語数とが示される。

——プログラム名称　65 MATSUE　8——

Ⅱ—3　調べたい文節の語形（語数に制限なし）を指定すると，文節段階マスターファイルから，該当するものをえらび出し，それらの見出し語をふくむすべての文を，その話し手，聞き手，文番号などの情報をつけて印字・作表するもの。全文節について作表することも可能。

——プログラム名称　65 MATSUE　6 A——

Ⅱ—4　リクエストされた見出し語について，話し手，聞き手，文番号の順でソートした上で，その結果を，話し手—聞き手のことなりに応じて，用いられた見出し語とそれのあらわれた文の番号とを印字するもの。リクエストする見出し語の選定を工夫すれば，待遇表現の現われ方を規定する非言語的条件を考察する上で直接的に役立つ資料をうることができる。(0.4.1.参照)

——プログラム名称　65 MATSUE　6 B——

Ⅲ　形態素（短語）の段階

Ⅲ—1　「短語見出し立てプログラム」文節段階マスターファイルを入力

とし，形態素（短語）を見出し語として，その形態素をふくむ文節，文，その他の付加情報をつけたレコードを，出現したすべての形態素について作製して，別の磁気テープに書きこむもの。

——プログラム名称　65 MATSUE　7——

☆　この磁気テープを入力として，見出し語のアルファベット順ソートを行えば，形態素（短語）段階のマスターファイルができる。このファイルは形態素を第一次の見出し語とし，それをふくむ文節を第二次の見出し語として，それらをふくむ文を付記してあるカードのストックと同様の価値をもつ。同一見出し語をもつレコード群の内部は，更にその形態素をふくむ文節のアルファベット順，更にその次は話し手，聞き手，文番号，という order で分類されている。

Ⅲ—2　「度数つき短語リスト」の作製。形態素（短語）単位で，ことなり語数，のべ語数を計算し，各形態素ごとの出現総度数およびその形態素をふくむ各文節の出現度数を示し，最後に全体の形態素のことなり語数，のべ語数を印字するもの。同時に，このリストと同内容の磁気テープを作製する。

——プログラム名称　65 MATSUE　90～91——

Ⅲ—3　「リクエストによる度数つき短語リスト」の作製。上記（Ⅲ—2）の短語リストを実際に印字すると極めて膨大なものとなるので，実際には調べたい形態素についてのみ作表させることが多い。その場合には，Ⅲ—2の印字開始直前の停止後に，印字をせずこのプログラムをよび出して処理を実行すれば，調べたい形態素についてだけ作表する。（語数制限なし）

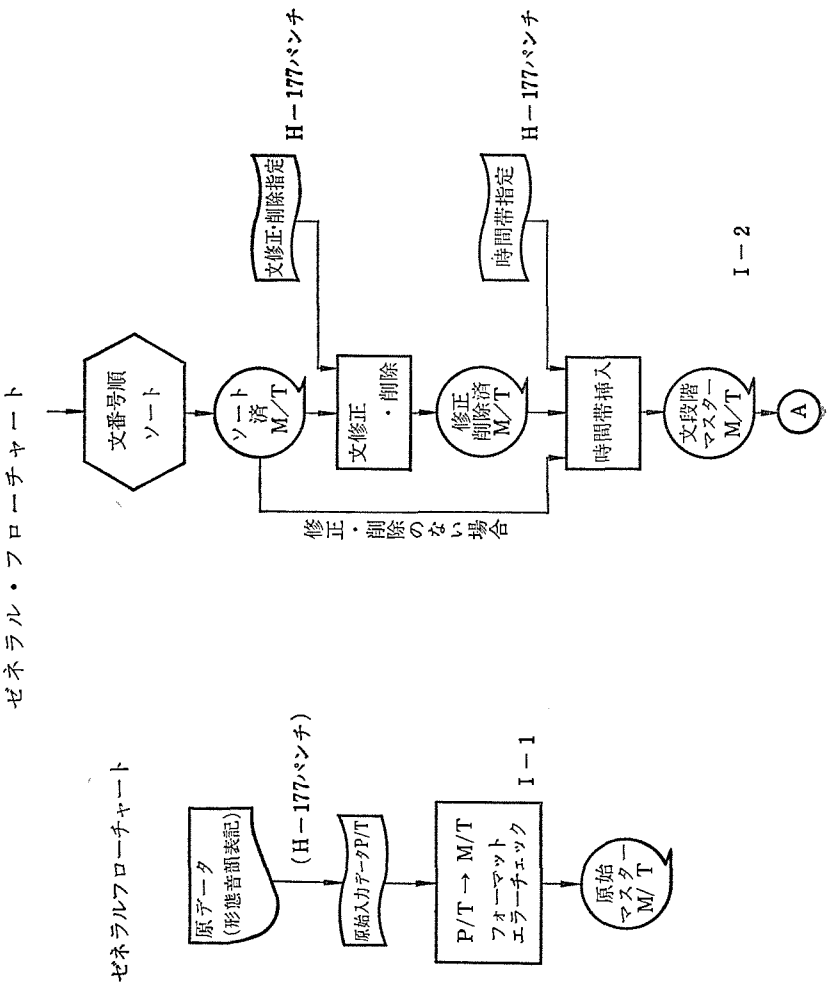
——プログラム名称　65 MATSUE　9 A——

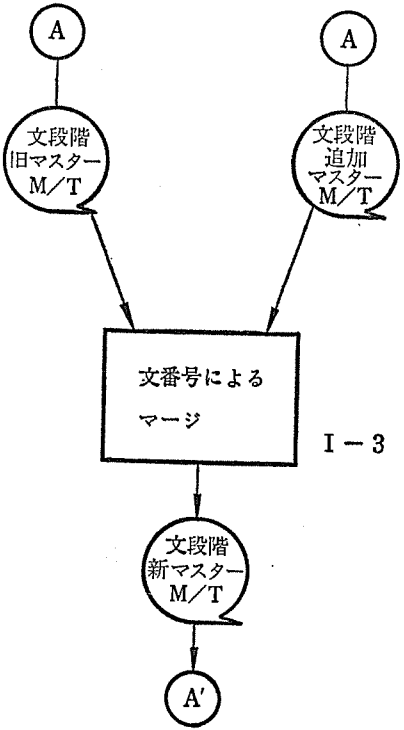
Ⅲ—4　リクエストされた，見出し語（形態素）とそれをふくむ文節のすべてを，さらにその文節をふくむ文に，話し手，聞き手，等の付加情報をつけた形で印字するもの。——プログラム名称　65 MATSUE　7 A——

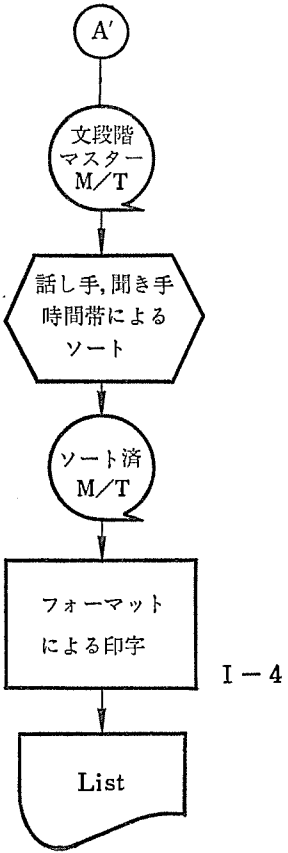
Ⅲ—5　リクエストされた形態素に関して，話し手，聞き手，形態素，文番号の順序でソートし，その結果を，同一の話し手について，聞き手の違いに応じて，どのように問題の形態素を使ったり，使わなかったりしているかを見ることができるよう，話し手，聞き手，形態素，その形態素をふくむ文

節，その文節をふくむ文番号という順で表示するもの。

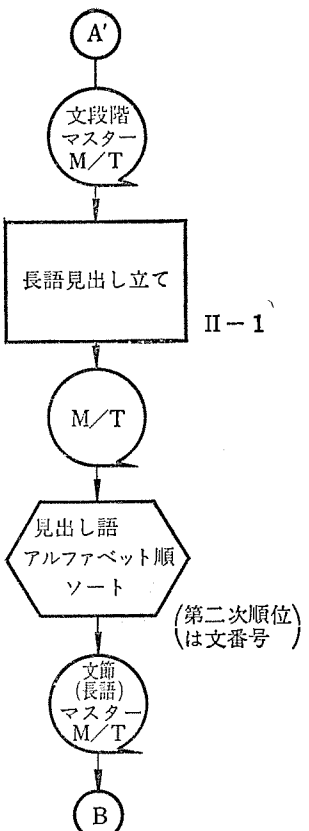
——プログラム名称　65 MATSUE　7 B——

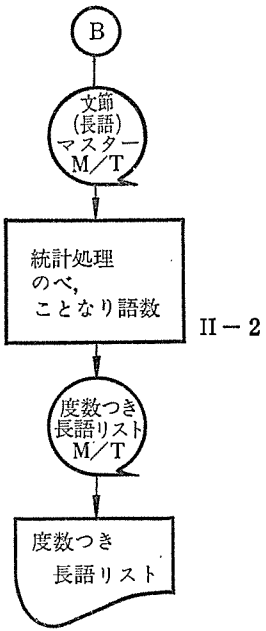


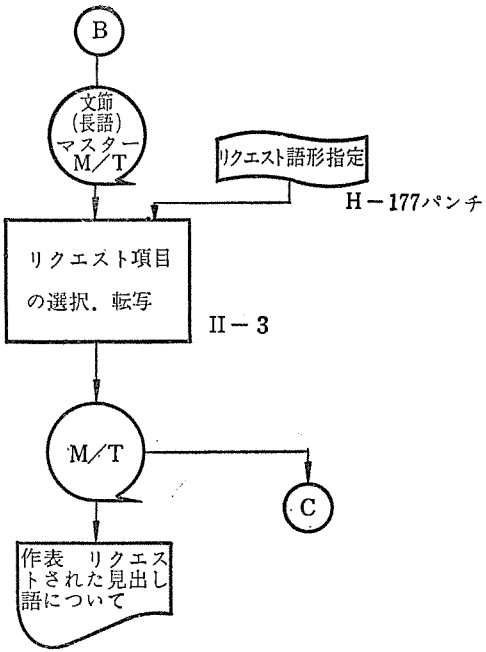


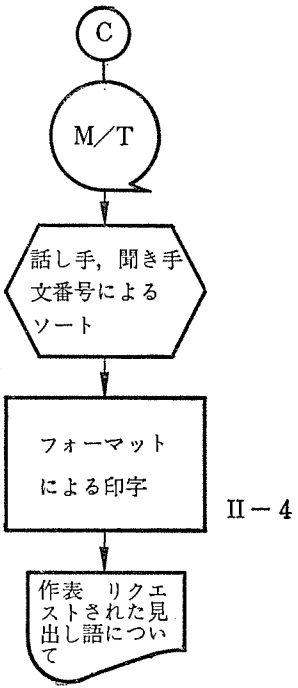


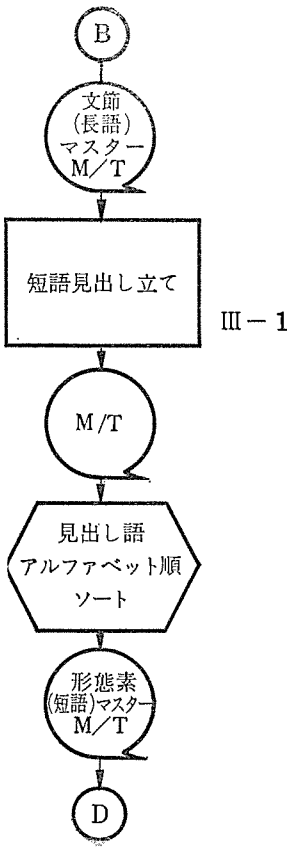
ソート順
①話し手，時間帯，聞き手
②時間帯，話し手，聞き手
の二種類によって
印字される結果も二種類の
リストが作製される。

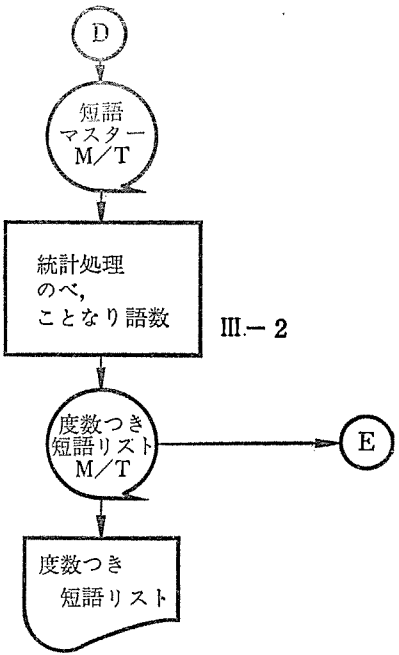

A'
文段階
マスター
M／T
長語見出し立て
II－1
M／T
見出し語
アルファベット順
ソート
(第二次順位
は文番号)
文節
(長語)
マスター
M／T
B

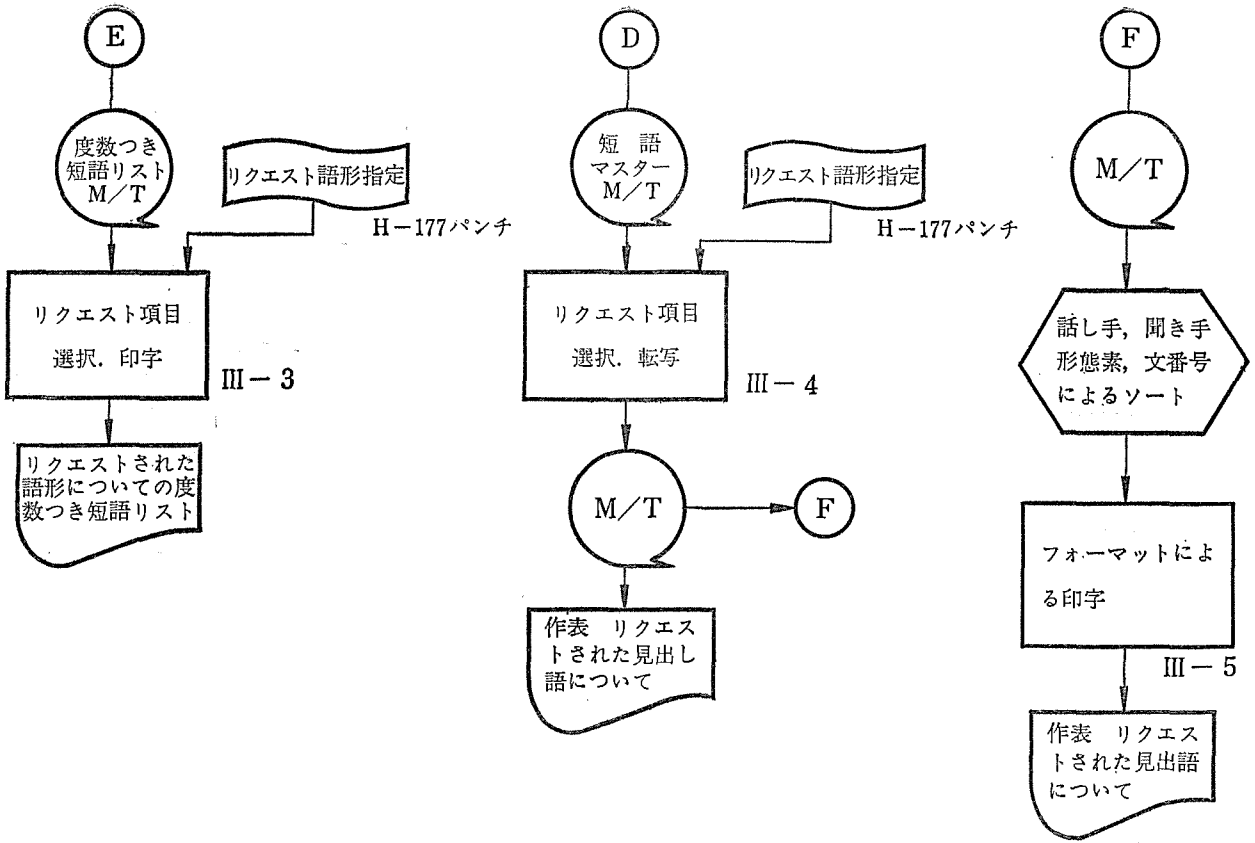

B
文節
(長語)
マスター
M／T
統計処理
のべ,
ことなり語数
II－2
度数つき
長語リスト
M／T
度数つき
長語リスト


B
文節
(長語)
マスター
M／T
リクエスト語形指定
H－177パンチ
リクエスト項目
の選択．転写
II－3
M／T
C
作表 リクエス
トされた見出し
語について


C
M/T
話し手，聞き手
文番号による
ソート
フォーマット
による印字
II－4
作表　リクエ
ストされた見
出し語につい
て


B
文節
(長語)
マスター
M/T
短語見出し立て
III－1
M/T
見出し語
アルファベット順
ソート
形態素
(短語)マスター
M/T
D


D
短語
マスター
M/T
統計処理
のべ，
ことなり語数
III－2
度数つき
短語リスト
M/T
E
度数つき
短語リスト


E
度数つき短語リストM／T
リクエスト語形指定
H－177パンチ
リクエスト項目選択．印字
III－3
リクエストされた語形についての度数つき短語リスト
D
短語マスターM／T
リクエスト語形指定
H－177パンチ
リクエスト項目選択．転写
III－4
M／T
F
作表　リクエストされた見出し語について
F
M／T
話し手，聞き手形態素，文番号によるソート
フォーマットによる印字
III－5
作表　リクエストされた見出語について

〈0.5. 凡例。

(1) 話し手：聞き手コード

三けたよりなる。

第一けた　同居家族か訪問者かの区別

K　訪問者　(kyaku)

U　同居家族　(uchi no mono)

第二けた　発話者の番号

1～G　(訪問者，計16名)

1～5　(同居家族，計5名)

Kのばあい，コードを三けたにそろえるために，10以上はアルファベットの大文字を使った。

第三けた　性別

F　女性	M　男性
K1M　新聞配達	KEM　クリーニング屋1
K2M　落合徳三(U1Fの兄)	KFF　寺本某(U1Fの友人)
K3F　野菜売りの婦人1	KGM　クリーニング屋2
K4F　落合てい(U1Fの母)	KZM　国語研究所員
K5F　野菜売りの婦人2	
K6M　洋服屋店員	U1F　落合寿美子(主婦)
K7M　郵便配達	U2M　落合春雄(主人)
K8F　奥村節子(落合家長女)	U3F　落合八千代子(三女)
K9M　山内某(山陰合同銀行員)	U4M　落合憲友(長男)
KAM　福島登(富士銀行員)	U5F　神門幸子(U2Mの妹)
KBF　村上某(近所の奥さん)	
KCF　金津某(温灸師)	IND　不明
KDF　蒲生八重子(U2Mの妹)	

〈(2) 形式の表記

形態素の表記　形態音韻表記(アルファベット大文字。HITAC 3010

の64文字コードにあたる)。たとえば，DES〈です〉，MAS〈ます〉，CJOODAI〈ちょうだい〉など。

形態素の連続の表記　音韻表記（主として，アルファベット小文字を使用)。たとえば，nasaimase (NASAIMAS, RE)〈なさいませ〉，nasai (NASAR, RE)〈なさい〉など。

形態素の表記は，表現された形とは違っているばあいがある。たとえば，DAR〈だ——いわゆる断定の助動詞〉，TAR〈た——いわゆる過去の助動詞〉など。また，一つの表記をもって二つ（以上）の形を代表していることもある。たとえば，RARE〈られる〉は「れる，られる」，TAR〈た〉は「た，だ」をそれぞれ示す。なお，以下に，二三の記号について説明を加えておく。

	形態音韻表記	音韻表記
促音（ッ）	Q	Q
撥音（ン）	N	N
長母音にあたる母音音素の連続	VV(AA,OO,EE など）で表わす	vv (aa, oo, ee など）で表わす
ヤ行音，拗音の半母音にあたるもの	J	j

形式不明の表記　(++++)

発話なしの表記　SILENT

(3) 形式の切れ目の表記

形態素の切れ目　コンピュータのコードとしては，ー（マイナス)。たとえば，SICI-ZI-NO〈七時の〉，KU−RU−WA〈来るわ〉など。ただし，本報告書の表記では原則としてーの代りに -（ハイフン）を用いた。

文節の切れ目　スペース。たとえば，SO-NO HAQPA-WA〈そのはっぱは〉など。

文の切れ目　# #。たとえば，# HOO SOO. #〈"ほうそう."〉

(4) 文の種類の表示

普通文	・（ピリオド）。
疑問文	@（アットマーク）。0.3.4. の②のｂの音韻表記テクストでは，？
中断文	；（セミコロン）。

(5) 文番号

7けた固定長の数字。第7けた目は補充用とする。従って1番は 0000010, 150番は 0001500 のごとく表示される。

0000101 は，10番と11番の中間に位置づけられる番号を示す。

HITAC 3010 の高速印字機で印字する場合，64文字モードで印字すると，ある種の記号は，実際には存在して電算機内では記憶されていても，全然印字されない。たとえば，'AAの ' や，文の種類のうち，疑問文を示す@，中断文であることを示す；などは印字されない。（その点は H-177 で印字する場合も同様である）そこで，電算機の記憶装置内に，実際に当該記号が存在するか否かを知るために，高速印字機の文字モード制御スイッチをきりかえて印字させることが多い。その場合，' はカ，@ はイ，；はエ，：はオ，% はセ，のように仮名文字にかえて印字される。

たとえば，'AA⟶カAA

……'ANOO　ZIDOOSJA；⟶カANOO　ZIDOOSJAエ

のごとくである。したがって，処理結果をよむ時には，もとの形に翻訳してよむことが必要である。（ただし，本報告書では，語形を示す場合には原則として ' は省いた。もっとも，MAN'IN〈満員〉，PAN'JASAN〈パン屋さん〉などのような場合には残した）

注1　以下の記述は，昭和40年2月20日に，国語研究所が松江市で行なった，松江調査報告講演会の時の配布資料「松江調査の結果」による。

注2　たとえば，嫁，しゅうとの問題，家庭の中でだれがさいふを持つかなど。

注3　『言語生活の実態——白河市および付近の農村における——』（国研報告2，1951），『地域社会の言語生活——鶴岡における実態調査——』（国研報告5，1953）参照。なお，このほかに昭和27年に三重県上野市において実施した24時間調査が一例あるが，結果

は発表されていない。

注4　継母。

注5　仕事や来客の関係で，みんなが揃って昼食をとったのではない。

注6　昭和35年10月1日現在で，松江市で漁業をいとなむとされている，15歳以上の就業者数は，男398名，女102名，計500名である（『新修松江市誌』，昭和37年，松江市役所発行による）。

注7　文字化の作業を native の者が行なうか，あるいは native の者があとで検査を行なうかすれば，文字化が不可能だった箇所，あるいはまちがって文字化した箇所をすくなくすることが出来たと思われる。しかし，実際にはそれは出来なかった。

注8　たとえば，付録（3.4.）の松江調査関係文献目録中の国立国語研究所1965b，林四郎1966など参照。

注9　最近のいわゆる computational linguistics の分野でも，文章の分析の重要性が注目されはじめたようである。たとえば，K. Krippendorff は，content analysis における approach のしかたとして，association models, discourse models および communication models の三種をあげている。そして，テクストに現われる有限の数の要素（たとえば語）の相互関係についての統計的な性格だけを問題にする第一の model より，文章（discourse）全体を考察の対象とする第二の model の方が，またさらに，話し手，聞き手間の伝達における相互作用まで取り扱うことを目的とする第三の model の方がもっと強力であるという意味のことを言っている（K. Krippendorff : Models of Messages : Three Prototypes, The Analysis of Communication, 1969）。これは，具体的なことばによる伝達における，どんな言語上の要素もたがいに切りはなされた存在でないこと，また具体的な言語行動そのものが，他の種の行動からまったく独立した存在ではないことなどを考えれば当然のことであろう。石綿敏雄の教示によると，G. Salton は，content analysis における情報検索について，統計的な手法を用いた方法と，人手によって作成したシソーラスを用いる方法によって，いくつかの実験をし，その間の比較をした。統計的な手法の中では，一語一語をばらばらにした状態で，リクエストのキーワードと store されているテクストのキーワードのマッチングをするよりも，単語の association を利用した方が効果的であった。ところで，さらに，これらの統計的な手法よりも，人手によるふつうのシソーラスを使った方がより効果的であったと，Salton は報告している（Gerard Salton : Automatic Content Analysis in Information Retrieval, The Analysis of Communication, 1969）。これも，テクスト全体についての総合的な情報が，どんな言語 data の処理の場合にも必要であるということを示す例の一つであろう。このことは，単に computational linguistics に限ったことではない。

また，最近の言語の意味の研究は，もっぱら単語（あるいは形態素）を考察の対象とする従来の行き方ばかりでなくて，文の中におけるいくつかの単語の結び付き（連語），あるいは句または文全体に着目する傾向がだんだん一般的になってきているよう

である。たとえば，Herbert E. Brekle : Generative Satzsemantik und Transformationelle Syntax im System der Englischen Nominalkomposition (Wilhelm Fink Verlag, München, 1970)，石綿敏雄「言語の意味と言語情報処理」(『電子計算機による国語研究』国研報告31，1968)，「言語の意味と言語情報処理」修正補記 (LDP〈国語研究所電子計算機グループ月報別冊〉，No. 1, 1968-5)，「構文解析自動化の研究Ⅰ——CL からの構文論の見通し」(『電子計算機による国語研究Ⅱ』国研報告34, 1969)，Geoffrey N. Leech : Towards a Semantic Description of English (Longmans, London, 1969)，南不二男「文の意味についての二三のおぼえがき」(『国語研究』〈国学院大学〉，No. 24, 1967-12)，On the Meaning of Sentences (Studies in General and Oriental Linguistics, 1970)，中野洋「言語情報処理における意味の把握についての一方策」(『計量国語学』No. 53, 1970-6) など。これも，ことばの意味（内容）を，さらに広い範囲の条件のもとで考えようとする傾向の現われの一つであろう。しかし，意味についての分析も，文を最大単位としているかぎり，それはそれなりの限界があるはずで，将来はさらに大きな単位を考察の対象にする必要があると思われる（この問題については，**1. 7. 2.** 参照)。

言語研究の対象を抽象的な langue の体系に限ることなく，具体的な表現（または言語行動）にも目を向けるべきだという意見は，はじめにあげたような application の観点からばかりでなくて，一般言語学の立場からもそれほどしばしばではないにしても説かれてきた。最近では，Eugenio Coseriuが，言語学を Saussure 流の langue の学と規定することはあまりにもせまい見方であること，言語研究のためには言語行動の言語学（または言語行動の文法）が必要なことを主張している (E. Coseriu : Teoría del lenguaje y lingüística general 1967。この Coseriu の説は，石綿敏雄に教えられた)。ただし，ここで問題にする談話の種類（または型）は，たしかにより具体的な言語表現の型に対応するものではあるが，それ自身具体的なものか，あるいは抽象的な存在として考えるべきかは問題である。このようなことばの表現の型の選択（または，言語行動の型の選択とも言えるかもしれないが）の問題は，個々の言語要素の選択と同様，またはそれに先行して取り上げられなければならないことがらであると思われる。松江調査でも，基礎調査，生徒調査，主婦調査，婦人学級調査，ＰＴＡ調査は，こうした言語行動の型に関する調査を含むものであった。これらの調査の結果の一部については，国立国語研究所1965ｂ，林四郎1966参照。また，主婦調査などの結果について，さらにいろいろな言語行動（の型）の背後にある要因をさぐることを意図した分析もあった。渡辺友左1965，1968参照。しかし，全体として見ると，松江調査が企画され，実施された段階では，こうした言語行動の型の現われ（またその背後の要因）から，個々の言語要素の現われにおよぶ，統一的な理論を作ろうとする志向は，まだはっきりしていなかったと言ってよい。

1. 分析

1.0. 待遇表現関係要素粗描。

資料に現われたかぎりの待遇表現関係の要素を概観しておくことにする。ただし，ここでは，いわゆるていねい表現，尊敬表現および要求表現に関係した要素だけについて見る。

(1) ていねい表現関係の要素

DES 〈です〉

(…DE) GOZAIMAS 〈(…で) ございます〉

(…DE) GOZAINS 〈(…で) ございます〉

MAS 〈ます〉

また，DAR 〈だ〉もあわせて考察するばあいがある。DES と DAR についてはなお問題があるが，あとでふれる。

(2) 尊敬表現関係の要素

RARE 〈られる〉

RAE 〈られる〉

SAQSJAR 〈られる〉

NAR 〈なさる〉

NASAR 〈なさる〉

NASAIMAS 〈なさいます〉

NASAINS 〈なさいます〉

(3) 要求表現関係の要素

nasaimase (NASAIMAS, RE) 〈…なさいませ〉

nasaiɴse (NASAINS, RE) 〈…なさいませ〉

nasai (NASAR, RE) 〈…なさい〉

nai (NAR, RE) 〈…なさい〉[注1)]

(…te) kudasaimase (KUDASAIMAS, RE) 〈(…て) 下さいませ〉

(…te) kudasaiɴse (KUDASAINS, RE) 〈(…て) 下さいませ〉

(…te) kudasai (KUDASAR, RE) 〈(…て) 下さい〉

(…te) cjoodai (CJOODAI) 〈(…て) ちょうだい〉

(…te) gosinai (GOS, NAR, RE) 〈(…て) 下さい〉

(…te) gosudawa (GOS, DAR, WA) 〈(…て) ちょうだい〉

(動詞) dawa (DAR, WA) 〈…しなさい, …するといい, 例, tabee-dawa=食べなさい, jakudawane=焼きなさい, 焼くといいよ〉

以上の三つの種類の区別は絶対的なものではない。便宜上分けてあげただけであって, こまかく検討すると同じ種類としたものの中でも, 違った性格を示すものもあり, また他の種類のものとある点では共通した特徴を持つものもある。たとえば, 尊敬表現としたもののなかで, NASAR, NASAIMAS, NASAINS は, ある点では RARE, RAE とはっきり違った特徴を持ち, ていねい表現とした諸要素に近い現われ方を示す。これらについての詳細は, あとでそれぞれの項でのべる。

上に示した形態素の分析には問題がある。たとえば, NASAIMAS は NASAR と MAS とにさらに分析すべきだという意見もあると思われる。

尊敬表現と要求表現にあげた, NASAR, NASAIMAS, NASAINS は, ここでは動詞に接尾したものだけを問題にしている。

要求表現については, (　) の中にそれぞれの形式を構成するおもな形態素を示した。

以上の要素の現われ方 (このばあいは分布) を, つぎの図 (p. 32) に簡単にまとめて示す。問題の要素ばかりでなく, 付随して現われる要素のおもなものもあわせてあげた。

(1) これらの要素 (形態素) の現われる順序は, 左から右 (Ⅰ→Ⅵ)。

(2) Ⅰ, Ⅱ…Ⅵそれぞれの同じ欄中の要素はたがいに排除的。ただし, Ⅱの MAS は, RARE, RAE または SAQSJAR のあとには現われることができる。

(3) ⅠのNとVはそれぞれ名詞と動詞 (の語幹)。

(4) Ⅱのaはていねい表現関係の要素。Ⅱのbは尊敬表現関係の要素。b・cは尊敬表現と要求表現に関係した要素。cは要求表現関係の要素で, 要求表現に関係したばあいのみを問題にしている。

I	II		III	IV	V	VI
N	a DAR$_1$ DES$_1$ (…DE) GOZAIMAS (…DE) GOZAINS				WA GA	NA NAA
V	b RARE RAE SAQSJAR	MAS	DAR$_2$ DES$_2$	JVV	KA	NE NEE
	b・c NAR NASAR NASAIMAS NASAINS				KEN DOMO DE	NOO JO JA
	c (…TE) GOS (…TE) GOS, NAR (gosinar-) (…TE) KUDASAR (…TE) KUDASAIMAS (…TE) KUDASAINS (…TE) CJOODAI		RE			

(5) IIのDAR$_1$, DES$_1$とIIIのDAR$_2$, DES$_2$とは，以下のような理由から区別した。[注2)]

a DAR$_1$, DES$_1$は，名詞（また名詞に相当する句）のあとにしか現われないが，DAR$_2$, DES$_2$は動詞のあとにも現われうる。（MASをともなった動詞のあとにも現われうる）

b DAR$_1$, DES$_1$とDAR$_2$, DES$_2$とは，一般的に言って共存可能である。

例：

korja zjootoodesuda (DES$_1$, DAR$_2$)〈これは上等です〉(100690,

K8F：K4F)

miQcudaQtadesunee (DAR$_1$, DES$_2$) 〈三つだったですねえ〉 (52340, KAM：K4F/U2M)

zjamudadakeNne[注3)] (DAR$_1$, DAR$_2$) 〈ジャムだからね〉 (107770, KDF：K8F)

DES$_1$ と DES$_2$ の共存例は見つけていない。

c DAR$_1$, DES$_1$ には TAR 〈…た，過去〉 がつくことができるが，DAR$_2$, DES$_2$ に TAR がついた例はない。また，DAR$_2$, DES$_2$ には JVV 〈う，よう，つまり「だら」「だろう」「でしょう」〉 がつきうるが，DAR$_1$, DES$_1$ にはつかない。

例：

naNbodesitadarakane (DES$_1$, TAR, DAR$_2$, JVV) 〈いくつだったでしょうかね〉 (89000, K4F：KDF)

seNdo tomaribaNdaQtadesjoo (DAR$_1$, TAR, DES$_2$, JVV) 〈このまえ泊り番—宿直か—だったでしょう〉 (41150, K8F：U1F)

(6) Ⅲ，Ⅳ，Ⅴにわたる RE は，いわゆる命令形を作る形態素。つまりこの要素は，Ⅲ，Ⅳ，Ⅴの諸要素とたがいに排除的な関係にある。

(7) Ⅳの JVV は 〈う，よう〉 にあたるもの。

(8) Ⅴの諸要素は，いわゆる終助詞または接続助詞にあたるもの。

(9) Ⅵの諸要素は，いわゆる間投助詞。

1.1. 談話。

1.1.0. ひとまとまりの文章を何らかの方法で分析することは，単語とか形態素とかいった言語要素の現われを規定する何らかの条件を文章の中に見つけようとするばあいの前提の一つと考えられる。常識的に言えば，ひとまとまりの文章をいくつかの部分（または構成要素）に分けることが必要になるのだろうが，そうした文章論上の構成要素的なもの（あるいはそれにあたる単位的なもの）としては，とくに書きことばについては，一種の伝統的な概念が一般に使われてきている。部，章，節などはその代表的なものであろうし，また段落も

そうである。書きことば資料では，書き手が一定していることがふつうであるし，また，内容や書き手の態度などが何らかの点で首尾一貫した性格を持っているばあいが多いから，そうしたいくつかの種類の単位を設定することが比較的容易であるように見える[注4]。それに対して，話しことば，とくに日常生活における会話では，たとえば，話し手——聞き手の関係が固定的でなく，いわば流動的であるし，話の内容（主題），あるいはまた，その話の持っている communication 上における function とでも言うべきものが一定とは言いにくい[注5]。話しことば，とくに会話の，そうした文章論上の単位的なものを設定するについては，はっきり解決できない問題が現在のところいくつかあるように思われる。

1.1.1. 談話の認定。資料に現われた全部の会話は，その形式上または内容上のいろいろな特徴から，それぞれひとまとまりになったいくつかの部分に切ることができると思われる。それらの部分を，かりに「談話」と呼ぶことにした。それに対して，いくつかの談話のあつまり，または資料全体の談話のあつまりを，ここではかりに「会話」と呼んでおくことにする。

一つづきの会話をいくつかの談話（にあたる部分）に切るにあたっては，一応次のような基準によることにした。

1　形の上の特徴

a　その部分の前またはあとのはっきりしたポーズ

b　その部分自身内部の連続性（一つの談話にあたると考えられる，会話のある部分それ自身の中に，相当長い，はっきりしたポーズ——話の中断——がないこと）

2　内容上の特徴

a　その談話（にあたる部分）に現われる各センテンス（にあたる発話）の話し手および聞き手（これを一括して談話の「参加者」と呼ぶ）が一定していること。もっとも，一部の参加者の途中からの参加または脱落はありうる。

b　その談話（にあたる部分）の，communication の上での function[注6] が一定していること。たとえば，あいさつ，用談，雑談，感情の直接

表現といったようなこと。

c　その談話（にあたる部分）の，ことばの調子が一定していること。たとえば，ふつうの調子，あらたまり，くだけなど。もちろん，多少の変化はありうる。

d　その談話（にあたる部分）の話題の性格が一定していること。たとえば，日常生活に関することがら，世間話，他人のうわさなど。もちろん，多少の変化はありうる。

これらの基準はおおざっぱなものであって，それぞれこまかい点ではいくつか問題があることは言うまでもない。たとえば，かならずしもその前後にはっきりしたポーズが現われるとはかぎらない。また，一つの談話の中のポーズについて，どの程度以上のものは問題にし，どの程度以下のものは無視する，といったことについても，はっきりした客観的な基準をたてているわけではない。[注7)] 内容上の特徴についてはなおさらである。形の上から言えばひとまとまりの談話となると思われる部分が，たとえば，事務上の用談＋世間話といった性格を持っているばあいもある。このように，こまかい問題はいくらでもあるけれども，それらはある程度まで無視して，ここでは，資料中の処理したかぎりの会話（文数 9,922）を，1,245 の談話に分けた。

1.1.2. 談話の分類。一つの談話は，最小のものは，一つの文からなる。これはたとえば，joisjo〈よいしょ〉とか，aa omosiroi〈ああ，おもしろい〉といった感情の直接的表現に多い。それに対して，長いものでは，一つの談話の文数が 211 におよぶものまである。これは，親せきについてのうわさ話で，参加者は 4 人である。

このようにして，資料中の 1,245 の談話にはいろいろの性格のものがあるから，これをいくつかの種類に分けることが可能であると思われる。そのために，ここでは，かりに次の三つの点から考えることにした。

a　communication 上の function。あいさつ，用談，おしゃべりなど。

b　ことばの調子。ふつう，あらたまり，くだけ，皮肉など。

c　話題。日常生活に関することがら，事務用件，時事，他人のうわさなど。

具体的には，それぞれの点についていくつかの特徴を考え，それぞれの特

徴に一けたのコードをあたえ，全体として三けたのコードで表わすようにした。

第1けた： communication 上の function	第2けた： ことばの調子	第3けた： 話題（おもな内容）
0 不明	0 不明	0 不明
1 ひとり	1 あらたまり	1 日常・身辺・家庭
2 あいさつ	2 くだけ	2 世間・時事
3 しらせ・用談	3 ふつう	3 事務・用事
4 おしゃべり	4 泣き	4 個人うわさ
5 遊び	5 おこり	5 感謝・賞讃
6 教え・さしず	6 おしつけ	6 悪口・非難・不平
7 けんか	7 へりくだり	7 つくり話・うそ
8 思考	8 皮肉	8 感覚・感情
		9 きまり文句
		A 昔話

(1) communication 上の function。言語表現が実際の communication において果している役割りは単純でなく，いろいろのものがあると考えられる。たとえば，ふつう言うところのあいさつ（「こんにちは，ずいぶん寒くなりましたね」「それじゃまたね，バイバイ」など）と，何かのことがらについてのしらせ（「今度のごみ集めは火曜だそうですよ」「牛乳代2,800円おたてかえしておきました」など）とでは，明らかにその communication の上での function が違うと思われる。前者は人と人との一種の社会的な接触に関係したもの（そのときそのときの接触をはじめる，つづける，打ち切るなど）と思われるし，後者は何らかのことがらに関する情報を伝えることにもっぱら関係がある。そうしたいろいろな function（の違い）を説明するために，一応の仮説として上の表にあげたようないくつかの特徴を考えてみた。それぞれについて簡単に説明を加える。

1 ひとり：聞かせることをめざした相手のない言語表現，たとえば，ひとりごと，感情の直接的表現におけるもの。

2 あいさつ：人と人との間の，そのときそのときの一種の社会的接触に関係したもの。

3　しらせ・用談：何らかのことがらに関した，（言わば知的な）情報の伝達を目的にしたもの。

4　おしゃべり：何らかのことがらに関した伝達を行なってはいるが，目的はそれにあるのではなく，話すこと自身が目的，または話を続けることによって人と人との間の何らかの関係を維持することが目的であるもの。たとえば，世間話，他人のうわさなどにおけるもの。

5　遊び：ことばの表現そのものが何らかの意味での楽しみの対象となるもの。冗談，子どもの遊びのことば，言語遊戯などから文学（のある面）までも含む。

6　教え・さしず：知的な情報の伝達という点では3と共通しているが，相手を話し手の意に従わせようとする性格がある。3の場合は，ただ話し手から相手に情報を中立的に伝えるだけである。

7　けんか：知的な情報の伝達というより感情的な性格の強い communication。相手を話し手の意に従わせようとする性格という点では6と共通しているように見えるが，こちらはその伝達が相互的である（6の場合は，原則として一方的）。

8　思考：思考活動におけることばの働き一般。

以上のほかに，いわゆる metalingual な働きとか，記録（あるいは情報の蓄積）といった function も考えることが可能なように思われるが，ここではあげなかった。なお，ここで使ったひとり，あいさつ，しらせ・用談などといったことばは，単にそれぞれの特徴の名まえとして使ったのであって，ふつうに言うところのあいさつならあいさつ，用談なら用談という種類の言語表現だけをさすものではない。上にあげたような特徴を持っていれば，たとえば常識的にはあいさつとは言わない言語表現でも2の function を持つと言うことができる。

(2)　ことばの調子。言語表現の一種の形として現われた，常識的にことばの調子と言ってよいと思われる面を，それだけ取り出したものである。厳密な考察をしたわけではないので，さらにこまかい分析を施す余地は大いにある。いわゆるイントネーション，強調，ポーズのおき方などの，いわば suprasegmen-

tal な面にも関係していると思われるし，また，segmental な要素の発音のしかたに関係した面もあると思われる。また，話のはやさにも関係があるであろう。

1　あらたまり：いわゆる形式的な，かしこまった調子。あいさつなどに現われるもの。

2　くだけ：冗談，ごく親密な間での会話などに現われる，ふざけた調子。

3　ふつう：常識的に見て中立的だと思われる調子。

4　泣き：子どもが何かを訴える時のような調子，あるいは，おとながぐちをこぼす時のような調子。もちろん，ほんとうに泣くという行動をともなう必要はない。

5　おこり：けんか，叱責などの場合，また，不平・不満をもらすような時の調子。もちろん，これはそうした調子だけを問題にしているので，必らずしも話し手がおこっている場合だけとは限らない。[注8)]

6　おしつけ：強調あるいは要求の調子の程度が，3（ふつう）よりも大きいと考えられるものをおしつけとした。

7　へりくだり：相手の顔色をうかがいながら，機嫌をとる時などの調子。おせじ，あやまりなどの場合，子どもをあやす時などに現われるもの。

8　皮肉：常識的に見て，皮肉あるいはからかいなどと考えられる表現に現われる調子。

(3)　話題。これは，あげ出したらきりがないかもしれないが，資料に出て来る限りのものをおおうことが出来そうに思われる項目をあげた。その選択，整理にはっきりした原理をたてたわけではない。それぞれについての説明は加えないが，8（感覚・感情）は，たとえば，「あっ，いたい！」「うん，こりゃうまい」「あらいやだ」といったような表現をその代表的なものとしてあげることが出来るだろう。9（きまり文句）はあいさつなどにおいてよく見られるもの，A（昔話）は，話し手の過去の経験を回顧するような内容のことで，いわゆる昔話（かちかち山，絵姿女房などのような）ではない。

談話の種類は，こうした三種の特徴に対応する三けたのコードの組み合わせで表わすわけである。[注9)] たとえば，138は｛ひとり，ふつう，感覚・感情｝で，資

料中の例でいえば，aa omosiroi〈ああ，おもしろい〉などがこれにはいる。219は｛あいさつ，あらたまり，きまり文句｝であって，多くの訪問者のあいさつはこれにはいる。331は｛しらせ・用談，ふつう，日常・身辺・家庭｝である。家族どうしの間の家事に関する談話などはこれにはいる。434は｛おしゃべり，ふつう，他人うわさ｝ということになる。親せきのだれかれについてのうわさを内容にした雑談などはこれである。

1.1.3. 談話の実例。以下に資料中の実例をすこしあげる。

```
          0011190  ———— : ————  # SILENT. #
01250     0011200  K3F : IND/U1F  # maa arigatoogozaimasu. #
          0011210  U1F : K3F     # ohajoogozaimasu. #
          0011220  K3F : IND     # (++++). #
01260     0011230  U1F : K3F     # aa ?#
          0011240  K3F : U1F     # daikoN (++++)ka ?#
          0011241  K3F : U1F     # daikoNwa arimasu(++++). #
          0011250  U1F : K3F     # ija arukedo hatakeni arude ima cjoodo
                                    naiwa. #
          0011260  K3F : U1F     # hoNnara naNka hokano mono
                                    (++++). #
          0011270  U1F : K3F     # ara iiga iiga. #
          0011271  U1F : K3F     # sore aNta soNna ; #
          0011280  K3F : U1F     # sumimaseNne cjoQto (++++). #
          0011290  U1F : K3F     # (++++) aNta ikeNwane. #
          0011291  U1F : K3F     # aNta soNna ; #
          0011300  K3F : IND     # (++++). #
          0011310  U1F : K3F     # are maa soo aa. #
          0011320  ———— : ————  # SILENT. #
          0011330  K3F : U1F     # kore (++++) cuketedemo tabete kuda-
                                    sai kjabecu. #
          0011340  U1F : K3F     # aa ?#
          0011341  U1F : K3F     # ara maa (++++). #
          (中略)
01280     0011450  U1F : K3F     # okaasaN dogedesuka ?#
          0011460  K3F : U1F     # arigatoogozaimasu. #
          0011461  K3F : U1F     # anoo joo joo gozaimasu (++++). #
          0011470  U1F : K3F     # mada denasaajani naraNnee. #
```

```
        0011480  K3F:U1F  # hee mazu hujuni naQtekara (++++)-
                           cjoita hooga ii (++++). #
        0011490  U1F:K3F  # sogedesjoonee. #
        0011500  K3F:U1F  # mata raineNno haruni (++++) mata
                           demasukeN onegaisimasu. #
        0011510  U1F:K3F  # odaizini nasarana ikeNnee. #
        0011520  K3F:U1F  # arigatoogozaimasu. #
        (中略)
01290   0011751  U1F:K3F  # jaaja doomo. #
        0011760  K3F:U1F  # doomo. #
        0011770  U1F:K3F  # arigatoogozaimasita. #
```

a　上の例は音韻表記テクストである。

b　各行の左に，ところどころにある五けたの数字は談話番号。これは資料のはじめから，談話に通し番号をつけた。次の文番号についても同様である。

c　各行のはじめの七けたの数字は文番号。

d　K3F，U1Fは参加者を示すコード（→0.5.）。：の左は話し手，右は聞き手を表わす。INDは話し手または聞き手が不明であることを表わす。

e　#は文の境目。

f　（++++）は不明の部分。

上にあげた例は，次の四つの談話よりなる。

談話番号	範　　囲	
01250	0011200, 0011210	219 {あいさつ，あらたまり，きまり文句}
01260	0011230～0011341	331 {しらせ・用談，ふつう，日常・身辺・家庭}
01280	0011450～0011520	411 {おしゃべり，あらたまり，日常・身辺・家庭}
01290	0011751, 0011760	219 {あいさつ，あらたまり，きまり文句}

1.1.4.　談話数と文数。次に，処理した限りの資料に現われた談話の種類と，それぞれの種類における談話数と文数とをあげておく。

第1表

談話の種類	談話数	文数	談話の種類	談話数	文数
000	3	3	422	2	32
020	1	1	430	19	48
030	208	290	431	173	1,997
031	6	9	432	58	1,507
032	1	1	433	1	5
			434	85	2,320
121	3	3	43A	13	198
128	1	1	481	1	1
130	95	98			
131	5	6	0**	219	304
132	1	1	1**	157	161
138	52	52	2**	132	744
			3**	362	2,465
211	5	11	4**	375	6,248
214	1	16			
215	2	12	*0*	3	3
219	29	289	*1*	38	337
221	1	5	*2*	40	213
229	2	8	*3*	1,163	9,368
231	67	284	*8*	1	1
234	8	61			
235	1	9	**0	329	444
239	16	49	**1	625	4,692
			**2	63	1,571
321	8	32	**3	16	177
330	3	4	**4	96	2,420
331	333	2,204	**5	3	21
332	1	30	**8	53	53
333	15	172	**9	47	346
334	2	23	**A	13	198
411	1	9	総計	1,245	9,922
421	22	131			

上の表で，0**，1**…4** は，communication 上の function のコードだけを示す。同様にして，*0*，*1*…*8* はことばの調子，**0，**1…**A は話題の，それぞれのコードだけを示す。

1.2. 参加者の種類と談話の種類。

1.2.0. 参加者のいかんによって，それぞれの種類の談話の現われ方がずいぶん違う場合がある。ある種の参加者の組には，ある種類の談話が比較的多く現われるが，他の種類の談話はすくないということがある。談話の種類と待遇表現関係の諸要素の現われとの関係を見る前に，そうした参加者の種類と談話の種類との関係を見ておくことにする。そのために，ここでは参加者を，まず，

非親せき　　(省略記号：非シ)
親せき　　(省略記号：シ)
同居家族　　(省略記号：ウ)

に分け[注10)]，さらにそのおのおのの組み合わせによって分類した。すなわち，

非親せき・非親せき　　(非シ・非シ)
非親せき・親せき　　(非シ・シ)
非親せき・同居家族　　(非シ・ウ)
非親せき・親せき・同居家族　　(非シ・シ・ウ)
親せき・親せき　　(シ・シ)
親せき・同居家族　　(シ・ウ)
同居家族・同居家族　　(ウ・ウ)

上にあげたような，参加者の組み合わせの別による，各種類の談話の現われ方の程度を知るために，次のような方法をとった。まず，参加者の組を，上記のように，非シ・非シ，非シ・シ，非シ・ウ，非シ・シ・ウ，シ・シ，シ・ウ，ウ・ウの七つのグループにまとめる。次に，この参加者の組の七つのグループそれぞれの全文数と資料全体ののべ文数との比率によって，各種類の談話の，それぞれの全文数を比例配分すれば，参加者の組のグループごとの，各種類の談話の一種の理論的な文数を知ることが出来る。それと，実際に現われた文数とを比較すれば，参加者の組のグループごとの，各種類の談話の現われの特色が知られる[注11)]。ただし，ここでは，前にあげた，communication 上の function，ことばの調子および話題という三つの種類の特徴の組み合わせではなく，それぞれの種類の特徴について，べつべつに現われ方を見ることにした（三

つの特徴の組み合わせについての現われ方は，付録 3.1. 参照)。なお，ここで問題にする談話（および文）は，第一にその参加者が複数で組を作っているもの，第二にその参加者の種類がはっきりしているものに限る。従って，ここでは資料における全部の談話（および文）をあげるわけではない。

1.2.1. communication 上の function。参加者の組のグループの別による communication 上の function の種類の現われ方は，次の第2表の通りである。表の同一欄中の，左側の数字は実際の文数，右側は理論文数。理論文数で1未満の値のものはあげなかった。（これらは，以下の各表とも同様）

第2表

	0**		1**		2**		3**		4**	
非シ・非シ	0	——	0	——	0	——	0	1.0	4	2.5
非シ・シ	0	15.2	0	8.1	42	37.2	208	123.3	253	312.4
非シ・ウ	0	21.2	0	11.3	197	52.1	287	172.6	193	437.4
非シ・シ・ウ	0	51.5	0	27.4	295	126.5	207	419.1	1,175	1,062.2
シ・シ	0	21.2	0	11.3	21	52.1	37	172.6	630	437.4
シ・ウ	0	151.5	0	80.5	156	372.0	1,175	1,232.0	3,679	3,124.0
ウ・ウ	0	27.3	0	14.5	33	67.0	548	221.9	314	562.3
不　明	0		0		0		3		0	

数のすくない非シ・非シは別として，まず，2**（あいさつ）について見ると，非シのはいったグループで実際の文数が多くなっているのが目につく。理論文数より相当多いものもあるし（非シ・ウ，非シ・シ・ウ），そうでないものもあるが（非シ・シ）[注12)]，すくなくとも理論文数よりすくないものはない。それに対して，非シのはいらないグループ，すなわちシ・シ，シ・ウ，ウ・ウでは逆に実際の文数がすくない。あいさつが，みうちでない外からの訪問者が来た場合に多く起こるのは当然かもしれない。3**（しらせ・用談）については，実際の文数が非シ・シ，非シ・ウ，ウ・ウで多くなり，非シ・シ・ウ，シ・シ，シ・ウですくなくなっている。これは，非親せきの訪問者は，おそらく何かの用があってたずねて来ること，また同居家族どうしの間では日常生活，家事などについての談話が多く行なわれることを示すものかもしれない。4**（おしゃべり）では，非シ・シ・ウ，シ・シ，シ・ウで実際の文数が多く，非シ・シ，

非シ・ウ，ウ・ウですくない。すなわち，3** の場合とちょうど逆の傾向を見せている。親せきどうしの組み合わせ，あるいは親せきと同居家族との組み合わせでは，特別の用事のないおしゃべりが多く起こるようである。

1.2.2. ことばの調子。参加者の組のグループの別による，ことばの調子の種類の現われ方は，次の第3表の通りである。

第3表

	0		*1*		*2*		*3*		*8*	
非シ・非シ	0	——	0	——	0	——	4	3.7	0	——
非シ・シ	0	——	33	16.9	1	10.7	469	468.4	0	——
非シ・ウ	0	——	99	23.6	7	14.9	571	655.7	0	——
非シ・シ・ウ	0	——	141	57.3	78	36.2	1,458	1,592.4	0	——
シ・シ	0	——	3	23.6	20	14.9	665	655.7	0	——
シ・ウ	0	1.5	61	168.5	95	106.5	4,853	4,683.5	1	——
ウ・ウ	0	——	0	30.3	7	19.2	888	843.0	0	——
不　明	0		0		0		3		0	

めだつと思われる点は，*1*（あらたまり）が非シ・シ，非シ・ウ，非シ・シ・ウ，つまり非シを含むグループで多く，シ・シ，シ・ウ，ウ・ウ，つまり非シを含まないグループですくないことであろう。これはもちろん，前に見た 2**（あいさつ）の現われと関係がある。*2*（くだけ）が非シ・シ・ウですこし多くなっているが，これは 4**（おしゃべり）にともなって現われたものである。*3*（ふつう）については，各グループともこれといった特色はない。

1.2.3. 話題。参加者の組のグループの別による，話題の種類の現われ方は，次の第4表の通りである。やや目につく点だけを拾い上げる。**1（日常・身辺・家庭）が多いのは，やはりウ・ウである。また，非シ・シにも多い[注13]。**2（世間・時事）は非シ・シ・ウに多く，非シ・シ，非シ・ウ，シ・シですくない。シ・ウ，ウ・ウでは，ここの限りではすくなくないようである。**3（事務・用事）はやはり非シ・ウで多い。**4（個人うわさ）はシ・シ，シ・ウで多く，非シ・シ，非シ・ウ，非シ・シ・ウですくない。ウ・ウでも案外すくない。わりにはっきりした傾向を見せるのは，**9（きまり文句）であって，非シ・ウ，非シ・シ・ウで多く現われる。これはあいさつと関係がある。

第4表

	**0		**1		**2		**3	
非シ・非シ	0	——	0	1.9	4	——	0	——
非シ・シ	6	22.2	353	234.6	13	78.5	0	8.9
非シ・ウ	23	31.1	331	328.4	34	109.9	141	12.4
非シ・シ・ウ	2	75.5	711	797.6	502	266.9	36	30.1
シ・シ	0	31.1	202	328.4	18	109.9	0	12.4
シ・ウ	19	222.0	2,414	2,346.0	831	785.0	0	88.5
ウ・ウ	2	40.0	660	422.3	167	141.3	0	15.9
不　明	0		3		0		0	

**4		**5		**8		**9		**A	
0	1.0	0	——	0	——	0	——	0	——
76	121.0	0	1.1	0	2.7	10	17.3	45	9.9
40	169.4	0	1.5	0	3.7	108	24.2	0	13.9
134	411.4	0	3.6	0	9.0	150	58.8	142	33.7
463	169.4	0	1.5	0	3.7	5	24.2	0	13.9
1,654	1,210.0	21	10.5	0	26.5	60	173.0	11	99.0
53	217.8	0	1.9	0	4.8	13	31.1	0	17.8
0		0		0		0		0	

1.2.4.　まとめ。今まで見て来たところから，参加者の種類と談話の種類との関係について，次のようないくつかの点をあげることが出来そうに思われる。

(1)　非シ（を含むグループ）と，シまたはウ（を含むグループ）との違いがいくつかの点で見られる。たとえば，2**（あいさつ）およびそれにともなって*1*（あらたまり），**9（きまり文句）が前者に多く，後者にすくないこと。また，3**（しらせ・用談）も前者に多い（非シ・シ・ウを除く）。一方，4**（おしゃべり），**1（日常・身辺・家庭），**4（個人うわさ）が後者に多く，前者にすくない。このような事実は，みうちか，みうちでないかの違いが談話の種類の選択に相当関係があることを示唆していると言えそうである。

(2)　シ・シ，シ・ウの組み合わせは，一つの特徴を持つようである。それは，この組み合わせを含むグループ，すなわち非シ・シ・ウ，シ・シ，シ・ウで4** が他とくらべて多いことである。また，3** がすくなくなっている。

(3)　同じみうちの参加者のグループでも，親せきのはいったグループ（シ・

シ，シ・ウ）と，同居家族だけのグループ（ウ・ウ）では違いがありそうである。(2)であげたように，シ・シ，シ・ウでは4**が多く，3**がすくないが，ウ・ウではその逆に3**が多く，4**がすくない。この点では，ウ・ウはむしろ，みうちでない参加者のはいった非シ・シ，非シ・ウと共通した性格を示している。また，話題についても，たとえば**4がすくない点などで，ウ・ウは，むしろ，非シ・シ，非シ・ウ，非シ・シ・ウと共通した性格を示している。

以上，ここでは参加者を非親せき，親せき，同居家族にわけて見た場合に注意されるいくつかの点をあげたわけだが，参加者を別の観点から分類して，それによって談話の種類の現われを考えることも，可能あるいは必要なのではないかと考えられる。たとえば，非親せきの来訪者と家族との関係をさらにくわしく分けるとか，同じ同居家族でも一日中うちにいる者と，勤めなどで外に出る者とに分けるなど。あるいは，ここでいうところの固定的（絶対的）条件を考慮に入れて，性別，（絶対的）年代，職業，学歴，居住経歴などを問題にすることも考えられる。

以下，ここで問題にした談話の種類を手がかりにして，それらと各種の待遇表現関係の要素の現われとの関係を見ることにする。

1.3. 談話の種類とていねい表現。

1.3.0. ここでは，談話の種類と，学校文法でいうところの「ていねい語」にあたる諸要素の現われ方との関係について見る。問題にするていねい表現関係の要素は，DES[注14)]〈です〉，MAS〈ます〉，GOZAIMAS〈ございます〉，GOZAINS〈ございます〉の四つである。なお，これらのていねい表現関係の要素の現われに関連させて，DAR〈だ〉についても見ることにする。

ある種類の談話にある要素が多く現われているか，それほど多く現われていないかの見当をつけるために，次の方法をとった。すなわち，各種類の談話のそれぞれの文数と資料全体ののべ文数との比を求め，その比率によって，問題の要素の全度数を比例配分し，それをそれぞれの種類の談話における，問題の要素の理論度数とする。それと実際の度数とをくらべる。このやり方は，談話の文数についてとったものと基本的には同じである。しかし，今度の場合は問

題があるように思われる。問題の要素（形態素）の全度数を比例配分するというのならば，資料全体における全形態素ののべ度数と，各種類の談話における全形態素の度数との比による方がよいのではないかと思われる。しかし，今の場合，全形態素ののべ度数が，資料全体についても，各種類の談話におけるものについても，わかっていないので，そのやり方をとることが出来なかった。そういうわけで，一種の approximation として文の度数の比によることにした。これは，他の待遇表現，すなわち尊敬表現，要求表現，呼び名についても同様である。また，談話の種類については，communication 上の function，ことばの調子，話題という三つの特徴の組み合わせではなく，前の **1.2.** の場合と同様，それぞれの種類の特徴についてべつべつに現われ方を見ることにした。これはあとの尊敬表現，要求表現，呼び名についても同様である（三つの種類の特徴の組み合わせについての現われ方は付録 **3.2.** 参照）。

1.3.1. communication 上の function とていねい表現。

communication 上の function の種類による，ていねい表現関係の各要素の現われ方は，次の第5表の通りである。

第5表

	DES		MAS		GOZAIMAS		GOZAINS	
0**	8	14.8	8	15.0	0	1.2	0	—
1**	0	9.9	0	10.0	0	—	0	—
2**	33	34.5	113	34.9	18	2.9	0	1.4
3**	101	123.3	135	124.8	13	10.3	9	5.0
4**	351	310.6	243	314.4	10	25.8	11	12.6
?	3		0		0		0	

DES と MAS は，その現われ方にいくらかの違いがあるようである。すなわち，MAS は 2**（あいさつ）に多く，4**（おしゃべり）ですくなめであるのに対して，DES にはこれといった特徴はなさそうである。4** でやや多めのようだが，それが意味があるかどうかはわからない。GOZAIMAS と GOZAINS は数がすくないので，はっきりしたことは言えない。ただし，ここの限りでは，GOZAIMAS は 2** に多いのに，GOZAINS はむしろ，3**（しらせ・用談），4** に集中している。

1.3.2. ことばの調子とていねい表現。

ことばの調子の種類による，ていねい表現関係の各要素の現われ方は，次の第6表の通りである。

第6表

	DES		MAS		GOZAIMAS		GOZAINS	
0	0	——	0	——	0	——	0	——
1	12	14.8	75	15.0	18	1.2	0	——
2	16	9.9	8	10.0	3	——	0	——
3	465	463.4	416	469.1	20	38.5	20	18.8
8	0	——	0	——	0	——	0	——
?	3		0		0		0	

やはり，DES と MAS との間にいくらかの違いが見られる。すなわち，*1*（あらたまり）で MAS が多いのに対して，DES はそこでは多くない。DES の現われ方には，全体的にこれといってめだつ点はないようだ。GOZAIMAS と GOZAINS については，ここの限りではやや違いが見られないでもない。すなわち，GOZAIMAS の方は *1* に比較的多く現われているのに対して，GOZAINS はすべて *3*（ふつう）である。

1.3.3. 話題とていねい表現。

話題の種類による，ていねい表現関係の各要素の現われ方は，次の第7表の通りである

第7表

	DES		MAS		GOZAIMAS		GOZAINS	
**0	10	19.7	7	20.0	0	1.6	0	——
**1	224	231.7	257	234.5	20	19.3	16	9.4
**2	90	78.9	55	79.8	1	6.6	3	3.2
**3	16	9.9	16	10.0	2	——	0	——
**4	118	118.3	80	119.8	2	9.8	1	4.8
**5	2	——	3	——	1	——	0	——
**8	0	4.9	0	5.0	0	——	0	——
**9	15	14.8	70	15.0	14	1.2	0	——
**A	18	9.9	11	10.0	1	——	0	——
?	3		0		0		0	

DES と MAS との間の違いが **9（きまり文句）に見られる。MAS が多く現われている。DES は全体としてここでもこれといっためだった点はない。GOZAIMAS と GOZAINS についても，ここの限りでは **9 に違いがありそうに見える。GOZAIMAS は **9 に比較的多いが，GOZAINS が現われたのは，**1（日常・身辺・家庭）に16例のほか，**2（世間・時事），**4（個人うわさ）だけで，**9 にはなかった。

1.3.4. まとめ。

以上の三つの点から考えると，同じていねい表現関係の要素といってもその現われ方にある程度の違いがありそうなことがわかる。とくに，DES と MAS は，2**（あいさつ）およびそれにともなうと考えられることばの調子——*1*（あらたまり）など——や，話題——**9（きまり文句）——で，比較的めだつ違いを示した。これは，あいさつのきまり文句に MAS が DES よりも多く使われているということがあるのかもしれないし，また DES と MAS との文法的な（あるいは意味上の）性格の違いも関係しているかもしれない。これからの研究課題の一つであろう。もし，ここの DES と MAS についての結果が偶然でないならば，MAS は，ていねいさの程度あるいは形式的であることについての程度において DES より上と考えられる。それに対して DES は中立的で，ふつうの文体に多く現われるものと言ってよさそうである。

GOZAIMAS と GOZAINS との間にも何らかの違いがありそうである。前者が 2**，*1*，**9 に比較的多く，後者が 3**（しらせ・用談），4**（おしゃべり），*3*（ふつう），**1（日常・身辺・家庭）などに現われているという傾向がもし偶然の結果でなかったならば，ひょっとしたら標準語形と方言形の違いにもとづく，ていねいさあるいは形式的であることについての程度の違いによるものかもしれない（つまり，前者があらたまった形，後者はふつうの形）。なお，これについては，尊敬表現の NASAIMAS と NASAINS について参照。（→1.4.4.）

1.3.5. 補い。

(1) DAR 〈だ〉について簡単にあげる。第8表の通りである。communication 上の function，ことばの調子，話題をまとめて示す。

第8表

0**	11	26.9	**0	18	35.9
1**	0	17.9	**1	386	421.6
2**	11	62.8	**2	206	143.5
3**	157	224.3	**3	5	17.9
4**	716	565.1	**4	265	215.3
			**5	0	——
0	0	——	**8	0	9.0
1	6	26.9	**9	4	26.9
2	23	17.9	**A	11	17.9
3	865	843.2	?	2	
8	1	——			

communication 上の function については，2**（あいさつ），3**（しらせ・用談），とくに2** ですくなく，4**（おしゃべり）で多い傾向を示す。ことばの調子では，*1*（あらたまり）ですくない。話題では，**9（きまり文句）ですくなく，**2（世間・時事），**4（個人うわさ）でやや多い。以上の傾向は，大ざっぱに言って，MAS と逆の性格を持っていると言えそうである。もし，前の 1.3.4. でのべたように，ていねいさあるいは形式的であることの程度に関して DES が中立的であるとするならば，MAS は DES の上，DAR は DES の下に位置するものと言うことが出来るかもしれない。

(2) 話し手，聞き手の組み合わせとていねい表現。ていねい表現にとって，話し手と聞き手の関係が重要な条件になるということは，従来からよく言われていることだが，たしかに実際の現われ方を見ると，話し手と聞き手の組み合わせのいかんによっていろいろな違いが見られるようである。ここでは，その例として資料の中から話し手と聞き手がそれぞれひとりずつの組（たとえば，K8F：U1F とか U1F：U2M などといった）を55組えらび，それらの組のすべての発話における DES, MAS, GOZAIMAS, GOZAINS の現われをあげる。

なお，話し手，聞き手間の関係について，以下にあげるようないくつかの特徴を仮定して，それによって上の諸要素の現われを見ることにした。

客側，主人側の関係：

a　客（側の立場）から主人側へ

b　主人（側の立場）から客側へ

c　客どうし

d　家族どうし

この場合，主人側というのは，さきにあげたここでいう同居家族のメンバーだけとは限らない。訪問者でも（とくに親せき），さきに来ていてあとからの訪問者を迎える位置（一種の社会的位置）にあれば，主人側として扱う。

年齢の関係：

e　年少者から年長者へ

f　年長者から年少者へ

g　（ほぼ）同年者どうし

みうちか，みうちでないかの関係：

h　互にみうちでない者どうし

i　互にみうちである者どうし

第9表

	DES		MAS		GOZAIMAS		GOZAINS	
a	124	117.9	144	112.0	14	9.2	9	4.8
b	204	164.2	195	156.0	18	12.9	6	6.6
c	79	96.8	55	92.0	1	7.6	2	3.9
d	14	42.1	6	40.0	0	3.3	0	1.7
e	276	172.6	230	164.0	15	13.5	9	7.0
f	115	197.9	136	188.0	15	15.5	6	8.0
g	30	50.5	34	48.0	3	4.0	2	2.0
h	220	113.7	248	108.0	29	8.9	14	4.6
i	201	307.3	152	292.0	4	24.1	3	12.4

各欄の左側は実際の度数，右側はそれぞれの特徴における文数と総文数との比によって，それぞれの要素のここにおける限りののべ度数を比例配分して出した理論度数。

客側，主人側の関係に関した特徴の場合は，客側から主人側へおよび主人側から客側への組み合わせにおいて，ていねい表現関係の要素の現われ方が多い

傾向にあるようである。それに対して，客どうしではむしろすくない傾向を示し，さらに家族どうしでもすくない（これは当然かもしれぬ）。年齢に関係した特徴では，年少者から年長者への組み合わせで多く，年長者から年少者への組み合わせですくない。同年者どうしはあまりはっきりしないが，どちらかというとすくなめらしい。みうちかみうちでないかでは，みうちでない者どうしで多く，みうちどうしではすくない，という違いがはっきりしている。このような結果は，われわれの常識から予想されるところとかけはなれていないようである。

1.4. 談話の種類と尊敬表現。

1.4.0. 談話の種類と，学校文法でいうところの「尊敬語」にあたる諸要素の現われ方との関係について見る。問題にする尊敬表現関係の要素は，RARE〈られる〉，RAE〈られる〉，SAQSJAR〈「られる」に近いか？〉，NAR〈なさる〉，NASAR〈なさる〉，NASAIMAS〈なさいます〉，NASAINS〈なさいます〉の七つである。なお，以下では，比較的数の多い，RARE，NAR，NASAR と，数のすくない，SAQSJAR，NASAIMAS，NASAINS とを別にして見ていくことにする。

1.4.1. communication 上の function と尊敬表現。

communication 上の function の種類による，尊敬表現関係の各要素の現われ方は，次ページの第10表（1，2）の通りである。

はじめに，RARE，NAR および NASAR について見ると，RARE が 2**（あいさつ），3**（しらせ・用談）ですくなく，4**（おしゃべり）で多い傾向を示すのに対し，NASAR が逆にどちらかというと，2**，3** で多く，4** ですくないのが目につく。NAR の現われ方には，これといった特別な点はないように見える。数のすくない，RAE，SAQSJAR，NASAIMAS および NASAINS については，RAE，SAQSJAR が 4** に集まっていて，RARE に似た傾向を示すのに対して，NASAIMAS は 2**，NASAINS は 3** に集まる。もちろん数がすくないから決定的なことは言えない。

第10表の 1

	RARE		NAR		NASAR	
0**	0	6.0	1	1.6	0	1.8
1**	0	4.0	1	1.1	0	1.2
2**	3	14.1	6	3.8	18	4.2
3**	14	50.3	16	13.5	23	15.0
4**	180	126.6	30	34.0	18	37.8
?	4		0		1	

第10表の 2

	RAE		SAQSJAR		NASAIMAS		NASAINS	
0**	0	——	0	——	0	——	0	——
1**	0	——	0	——	0	——	0	——
2**	0	——	1	——	8	——	2	1.1
3**	0	2.8	0	2.3	1	2.5	12	3.8
4**	11	6.9	7	5.7	1	6.3	1	9.5
?	0		1		0		0	

1.4.2. ことばの調子と尊敬表現。

ことばの調子の種類による，尊敬表現関係の各要素の現われ方は，次の第11表（1, 2）の通りである。

第11表の 1

	RARE		NAR		NASAR	
0	0	——	0	——	0	——
1	0	6.0	2	1.6	2	1.8
2	3	4.0	4	1.1	1	1.2
3	194	188.9	48	50.8	56	56.4
8	0	——	0	——	0	——
?	4		0		1	

第11表の 2

	RAE		SAQSJAR		NASAIMAS		NASAINS	
0	0	——	0	——	0	——	0	——
1	0	——	0	——	5	——	0	——
2	0	——	4	——	0	——	0	——
3	11	10.3	4	8.5	5	9.4	15	14.1
8	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		1		0		0	

ことばの調子の種類との関係については，上の表に見られる通り，あまりめだつ点はない。ただ，NASAIMAS が *1* （あらたまり）にある程度多いことが注意をひく程度である。

1.4.3. 話題と尊敬表現。

話題の種類による，尊敬表現関係の各要素の現われ方は，次の第12表(1, 2)の通りである。

第12表の1

	RARE		NAR		NASAR	
**0	1	8.0	0	2.2	0	2.4
**1	53	94.5	40	25.4	51	28.2
**2	17	32.2	2	8.6	1	9.6
**3	1	4.0	0	1.1	1	1.2
**4	123	48.2	10	13.0	4	14.4
**5	0	——	0	——	0	——
**8	0	2.0	0	——	0	——
**9	1	6.0	2	1.6	2	1.8
**A	1	4.0	0	1.1	0	1.2
?	4		0		1	

第12表の2

	RAE		SAQSJAR		NASAIMAS		NASAINS	
**0	0	——	0	——	0	——	0	——
**1	0	5.2	4	4.2	4	4.7	14	7.1
**2	0	1.8	1	1.4	1	1.6	0	2.4
**3	0	——	0	——	0	——	0	——
**4	11	2.6	3	2.2	0	2.4	1	3.6
**5	0	——	0	——	0	——	0	——
**8	0	——	0	——	0	——	0	——
**9	0	——	0	——	5	——	0	——
**A	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		1		0		0	

RARE, NAR, NASAR については，RARE と NASAR がここでも大ざっぱに言って逆の傾向を示している。すなわち，RARE は **1（日常・身辺・家庭）ですくなく，**4（個人うわさ）で多いのに対して，NASAR は **1

で多く，**4 ですくない。NAR は **1 に多く，この点については NASAR に近い傾向を示している。数のすくない方では，RAE が **4 に集中して，RARE に似た性格を示す。SAQSJAR にはとくにめだつ点はないようである。NASAIMAS, NASAINS では，前者が **9（きまり文句）にある程度多く見られ，後者は **1 に集まっている。

1.4.4. まとめ。

はじめに，RARE と NASAR がいろいろな点で違った性格を示すことが注意される。communication 上の function の 2**（あいさつ），3**（しらせ・用談），4**（おしゃべり），話題の **1（日常・身辺・家庭），**4（個人うわさ）について，それぞれ逆の傾向を示すことは上に見て来た通りである。数のすくない方のものでも，RAE はやはり RARE に近いようである。NASAIMAS と NASAINS はどちらかというと NASAR に似た現われ方である。このようなことから考えると，ここで尊敬表現としてあげた諸要素は大きく二つのグループに分れるのではないかと想像される。一つは RARE と RAE，他の一つは，NASAR, NASAIMAS, NASAINS。NAR は両者の中間か，ひょっとしたら後者に近いのかもしれない。SAQSJAR についてもわからない。

なお，NASAIMAS と NASAINS との間にも，こまかく見ると，違いがありそうである。そして，その違いは，ていねい表現における GOZAIMAS と GOZAINS の違いと平行的なもののように思われる。communication 上の function，ことばの調子，話題について，それぞれの要素が比較的多く現われているものを＋で示すと下のようになる。（±は多くもすくなくもないもの）

	NASAIMAS	NASAINS	GOZAIMAS	GOZAINS
2**	＋		＋	
3**		＋		＋
1	＋		＋	
3		±		＋
**1		＋		＋
**9	＋		＋	

1.4.5. 補い。

尊敬表現と関係者。ここで関係者というのは，ある尊敬表現をうける立場にある人物のことである。ほとんどの場合，問題の尊敬表現関係の要素がついている述語の表わす動作または状態の主（動作主）である。この関係者が，その話し手にとって目の前にいる相手（聞き手）であるか，または話し手から（同時にまた聞き手からも）離れたところにいる第三者であるかということについて，尊敬表現関係の要素によって相当いちじるしい違いが見られる。

第13表

	RARE	RAE	SAQSJAR	NAR	NASAR	NASAIMAS	NASAINS
相　手	7	0	5	38	54	10	12
第三者	194	11	4	20	6	0	1
?	0	0	0	1	0	0	2

RARE, RAE は，第三者について使われた場合が圧倒的に多い。それに対して，NASAR, NASAIMAS, NASAINS では，相手について使われた場合が多い。NAR は両者の中間的な性格を示す。SAQSJAR も，数がすくないから断定は出来ないが，ここの数字の限りでは中間的である。以上のことは，前の **1.4.4.** で談話の種類による現われ方から考えた，二つのグループの区別と一致する。NASAR, NASAIMAS, NASAINS, とくにあとの二者はある点でていねい表現に関係のある性格を持っているように見えるが（→**1.4.4**），それは，ここで見たように相手（聞き手）について使われる場合が多いことがその一つの原因かもしれない。また，ここに見られる事実は，尊敬表現の内容（意味）上の特徴として，関係者の扱い方に二種類のものがあるのではないか，つまり，一つは関係者をいわば「そと」の者として扱い，他はいわば「うち」の者として扱う，といった二種類のものがあるのではないか，ということを示唆するものである。

ついでに，関係者が第三者の場合，どのような種類の人間であるかを，次にあげておく。

第14表

	RARE	RAE	SAQSJAR	NAR	NASAR	NASAINS
世間一般	18	0	0	0	1	1
他人(または知人?)	67	0	0	6	2	0
親せき	80	9	4	4	2	0
親せき(または知人?)	11	0	0	0	0	0
話し手の家族	6	2	0	5	0	0
相手の家族	0	0	0	0	1	0
その他	6	0	0	1	0	0
?	0	0	0	4	0	0

1.5. 談話の種類と要求表現。

1.5.0. 談話の種類と要求表現関係の諸要素の現われ方を見る。問題にする要求表現関係の言語形式は次の通りである。nasaimase (NASAIMAS, RE) 〈なさいませ〉, nasainse (NASAINS, RE) 〈なさいませ〉, nasai (NASAR, RE) 〈なさい〉, nai (NAR, RE) 〈なさい〉, (…te) kudasaimase (KUDASAIMAS, RE) 〈(…して) 下さいませ〉, (…te) kudasainse (KUDASAINS, RE) 〈(…して) 下さいませ〉, (…te) kudasai (KUDASAR, RE) 〈(…して) 下さい〉, (…te) cjoodai (CJOODAI) 〈(…して) ちょうだい〉, (…te) gosinai (GOS, NAR, RE) 〈(…して) 下さい〉, (…te) gosudawa (GOS, DAR, WA) 〈(…して) ちょうだいぐらいにあたるか?〉, (動詞) dawa (DAR, WA) 〈…しなさい, …するといい〉。

1.5.1. communication 上の function と要求表現。

communication 上の function の種類による, 要求表現関係の各要素の現われ方は, 次の第15表の通りである。

全体的に数がすくないから断定的なことは言えないが, 一般に要求表現は 2** (あいさつ) と 3** (しらせ・用談) に多く, 4** (おしゃべり) にはすくない傾向があるようである。個々の言語形式について見ると, 2** に多いもの——nasaimase, 3** に多いもの——nai, dawa, 2** と 3** 両方に多いもの——nasai, kudasai, cjoodai がある。2** の場合は, 席をすすめたり, 茶菓をすすめたりする時のものが多いと想像される。3** については, 家庭内のこま

第15表

	nasaimase		nasaiNse		nasai		nai		kudasaimase	
0**	0	——	0	——	0	1.2	0	——	0	——
1**	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
2**	8	——	1	——	16	2.8	2	1.1	0	——
3**	1	2.3	0	——	17	10	7	3.8	1	——
4**	0	5.7	0	——	6	25.2	5	9.5	0	——
?	0		0		1		1		0	

kudasaiNse		kudasai		cjoodai		gosinai		gosudawa		dawa	
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	15	2.1	12	1.6	3	——	0	——	2	——
1	——	11	7.5	9	5.8	2	1.3	2	——	10	3.3
0	——	4	18.9	1	14.5	0	3.2	0	1.3	1	8.2
0		0		1		0		0		0	

ごました用事に関して要求表現がしばしば現われることを示すものかもしれない。以上の傾向は，われわれの常識から考えるところとあまりへだたりはないように思われる。

1.5.2. ことばの調子と要求表現。

第16表

	nasaimase		nasaiNse		nasai		nai		kudasaimase	
0	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	5	——	0	——	1	1.2	0	——	0	——
2	0	——	0	——	1	——	0	——	0	——
3	4	8.5	1	——	37	37.6	14	14.1	1	——
4	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		0		1		1		0	

kudasaiNse		kudasai		cjoodai		gosinai		gosudawa		dawa	
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	1	——	0	——	2	——	0	——	0	——
0	——	3	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	——	26	28.2	22	21.6	3	4.7	2	1.9	13	12.2
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0		0		1		0		0		0	

ことばの調子の種類による，要求表現関係の各要素の現われは，前ページの第16表の通りである。

nasaimase が *1*（あらたまり）にある程度多いほかは，みな *3*（ふつう）に集まっているが，これも理論度数よりとくに多いわけではない。

1.5.3. 話題と要求表現。

話題の種類による，要求表現関係の各要素の現われ方は，次の第17表の通りである。

第17表

	nasaimase		nasaiNse		nasai		nai		kudasaimase	
**0	0	——	0	——	0	1.6	0	——	0	——
**1	4	4.2	1	——	37	18.8	13	7.1	1	——
**2	0	1.4	0	——	0	6.4	1	2.4	0	——
**3	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**4	0	2.2	0	——	0	9.6	0	3.6	0	——
**5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**9	5	——	0	——	2	1.2	0	——	0	——
**A	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		0		1		1		0	

kudasaiNse		kudasai		cjoodai		gosinai		gosudawa		dawa	
0	——	0	1.2	0	——	0	——	0	——	0	——
1	——	26	14.1	22	10.8	3	2.4	2	——	13	6.1
0	——	1	4.8	0	3.7	0	——	0	——	0	2.1
0	——	2	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	0	7.2	0	5.5	0	1.2	0	——	0	3.1
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0	——	1	——	0	——	2	——	0	——	0	——
0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
0		0		1		0		0		0	

nasaimase が **9（きまり文句）にある程度多いほかは，**1（日常・身辺・家庭）に集まっている。とくに，nasai, nai, kudasai, cjoodai, dawa がそうである。それに対して，**2（世間・時事）とか **4（個人うわさ）ではすくない。

1.5.4. まとめ。

もちろん断定は出来ないが，ここの結果の限りでは，談話の種類と要求表現の現われとの関係はわりにはっきりした性格を見せているように見える。communication 上の function や話題についての現われ方から考えられるように，要求表現——とくに日常生活の会話における要求表現は，多くの場合，人と人との一種の社会的な接触に関するもの——2**（あいさつ）におけるような——とか，日常生活における具体的ないろいろなものごとに関して，相手に何らかの具体的な行動を求めること——3**（しらせ・用談），**1（日常・身辺・家庭）におけるものとかに関しておこるもののようである。それに対して，発話の時点において目の前に具体的に現われることがらを直接問題にすることがすくないところの，4**（おしゃべり），**2（世間・時事），**4（個人うわさ）では，要求表現がおこることもすくないのであろう。このような，目の前の具体的なものごとを直接問題にしているか，そうでないかという違いは，談話の分析の上でも，また，待遇表現そのものの分析の上でも，注目してよい一つの点であるように思われる。

1.5.5. 補い。

要求表現では，さきのていねい表現の場合と同じように，話し手と聞き手の間の（直接的）関係が問題となると思うので，ていねい表現の時に見た，話し手と聞き手の間の関係についてのいろいろな特徴をここでも使い，それぞれの特徴における要求表現関係の諸要素の現われを見ておくことにした（→**1.3.5.**）。話し手，聞き手の組も，やはりていねい表現の場合と同じ55組である。（第18表）

a （客側の立場から主人側へ）　b （主人側の立場から客側へ）
c （客どうし）　d （家族どうし）
e （年少者から年長者へ）　f （年長者から年少者へ）
g （ほぼ同年者どうし）
h （互にみうちでない者どうし）　i （互にみうちである者どうし）

各欄の左側は実際の度数，右側はそれぞれの特徴における文数と総文数との比によって，それぞれの要素のここにおける限りののべ度数を比例配分して出した理論度数。

第18表

	nasaimase		nasaiNse		nasai		nai		kudasaimase	
a	1	1.7	0	——	15	10.1	4	2.8	1	——
b	5	2.4	1	——	14	14.0	3	3.9	0	——
c	0	1.4	0	——	5	8.3	1	2.3	0	——
d	0	——	0	——	2	3.6	2	1.0	0	——
e	4	2.5	0	——	17	14.8	6	4.1	1	——
f	2	2.8	0	——	9	16.9	2	4.7	0	——
g	0	——	1	——	10	4.3	2	1.2	0	——
h	6	1.6	1	——	13	9.7	2	2.7	1	——
i	0	4.4	0	——	23	26.3	8	7.3	0	——

kudasaiNse		kudasai		cjoodai		gosinai		gosudawa		dawa	
0	——	5	7.6	5	6.2	0	1.4	0	——	3	3.1
1	——	20	10.5	15	8.6	4	2.0	1	——	0	4.3
0	——	2	6.2	1	5.1	1	1.2	0	——	3	2.5
0	——	0	2.7	1	2.2	0	——	0	——	5	1.1
0	——	12	11.1	4	9.0	1	2.1	0	——	6	4.5
1	——	10	12.7	10	10.3	3	2.4	1	——	3	5.2
0	——	5	3.2	8	2.6	1	——	0	——	2	1.3
1	——	12	7.3	6	5.9	2	1.4	0	——	0	3.0
0	——	15	19.7	16	16.1	3	3.7	1	——	11	8.0

それぞれの要素の度数もすくないし，ていねい表現の場合ほど現われ方についての性格がはっきりしていないように見える。客側か主人側かという関係については，b（主人側から客側へ）に，kudasai, cjoodai（また nasaimase も）がわりに現われる傾向がありそうなのは，あいさつなどで，席や茶菓をすすめたりする時などに出て来るものかと思われる。年齢の関係に関しては，同年者どうしの間にいくつかの種類のものが比較的多く現われていること（多いというほどでもないが），みうちかみうちでないかについては，dawa がみうちどうしに集まっていることぐらいが目につくことがらであろう。

1.6. 呼び名。

1.6.0. 呼び名については，以下にあげる範囲の言語形式を問題にする。（それぞれの言語形式のあとの（ ）内の数字は現われた度数を示す）

(1) 人名

a 姓＋名

HASIMOTO RJUUTAROO (2) ETOO TOSIJA (2) JASUDA ZENGOROO (1) KAWASIMA HACUKO (1) NAKAJAMA MASA (1)

b 姓

GAMOO (10) HUNAGOSI (2) AOKI (2) INOUE (1) ISIKAWA (2) JAMAZAKI (1) OCIAI (1) OZUWARUDO (4) UCIDA (2) URABE (1) WATANABE (1) KAWASIMA (1) KANBA (3) KANDO (3) KAZITA (5) KENEDII (1) MOCIDA (5) NAKAMURA (3) RUBII (1) SAKURAI (2) TAKESITA (3) TOMITA (1) TOMOCIKA (1)

c 名

HIROKO (2) HUMI (1) AKIRA (7) ICIROO (6) JOOKO (6) KIMIE (2) KUNIO (1) MINORU (2) REEKO (3) SACIKO (1) TOKUSUKE (1) TOSIKO (3)

d 姓＋名＋SAN

HUZIHARA MOTOME-SAN (1) ENDOO KAEMON-SAN (1) JASUDA ZENBEI-SAN (1) OCIAI TEE-SAN (1) UEDA MOTOKAKU-SAN (1) NAKAJAMA MASA-SAN (2) SENGOKU KOOTAROO-SAN (2) TANAKA ZIROO-SAN (1)

なお，姓＋名の略称に SAN をつけたものが一例あった。

UEKAKU-SAN (=UEDA MOTOKAKU) (1)

e 姓＋SAN

HARA-SAN (1) HATA-SAN (2) HINO-SAN (1) HOSODA-SAN (1) AMANO-SAN (1) ETOO-SAN (2) IWATA-SAN (1) IKEDA-SAN (2) INOUE-SAN (1) JAMAUCI-SAN (1) JAMASAKI-SAN (1) JASUDA-SAN (2) OCIAI-SAN (3) OKANO-SAN (3) OOHASI-SAN (1) OOSAWA-SAN (1) UENO-SAN (6) WATANABE-SAN (1) KAWASIMA-SAN (1) KANBA-SAN (1) KANDA-SAN (2) KANDO-SAN (2) KENEDII-SAN (4) MACUBARA-SAN (MACUHARA-SAN を含む) (2) MACUMOTO-SAN (2) MACUSITA-SAN (2) MACUZAKI-SAN (2) NAGATANI-SAN (1) NAKAMURA-SAN (3) NOMURA-SAN (2) NORO-SAN (3) SAKURAI-SAN (8) SENGE-SAN (2) TAKESITA-SAN (4) TAMURA-SAN (2) TERAMOTO-SAN (3)

f 名+SAN[注15)]

HACUKO-SAN (2) HIROSI-SAN (1) HUMI-SAN (7) HUMIKO-SAN (1) HUZIKO-SAN (1) AKI-SAN (1) JACIJOKO-SAN (3) JOOKO-SAN (2) KEEKO-SAN(?)[注16)] (1) KEIBOO-SAN (2) KEN-SAN (1) KUMA-SAN (1) KUMAHARU-SAN (1) MASA-SAN (1) MASAE-SAN (3) MINO-SAN (1) MOTOME-SAN (2) NOBOO-SAN (2) REEKO-SAN (3) SECUKO-SAN (3) SIN'ICI-SAN (1) SIZU-SAN (1) SJOO-SAN (1) SJOOKO-SAN (1) SUMI-SAN (2) SUMIKO-SAN (5) TOMI-SAN (1) TOSI-SAN (2) TOSIKO-SAN (1)

g 名+CJAN

JOOKO-CJAN (2) REEKO-CJAN (1) TOSIJUKI-CJAN(?) (1)

h 名 (略称)+CJAN

CII-CJAN (1) HIRO-CJAN (5) IQ-CJAN (1) JAKO-CJAN

(1) JAQ-CJAN (13) KEN-CJAN (4) KIMI-CJAN (1) MINO-CJAN (1) MIQ-CJAN (?)[注17] (2) SEQ-CJAN (4) TOKU-CJAN (6)

(2) 親族称呼

a 親族称呼そのまま

O-BABA (14) O-ZIZI (1) PAPA (10)

b 親族称呼＋SAN

BAA-SAN (1) O-BAA-SAN (6) O-KAA-SAN (11) O-NEE-SAN (1) O-NII-SAN (1) O-TOO-SAN (9) O-ZII-SAN (3) OBA-SAN (28) OKU-SAN (27) OZI-SAN (4) NEE-SAN (2) NII-SAN (2) PAPA-SAN (1)

c 親族称呼＋CJAN

O-BAA-CJAN (84) O-KAA-CJAN (71) O-TOO-CJAN (38) O-ZII-CJAN (5) OBA-CJAN (6) KAA-CJAN (1) TOO-CJAN (1)

d 名＋親族称呼＋SAN

CIKAKO-OBA-SAN (1) SACIKO-OBA-SAN (1)

(3) 代名詞

a 代名詞そのまま

BOKU (3) BOKU-TACI (1) UCI (23) UCI-JACI (14) UCI-RA (6) UCI-RACI (4) WASI (12) WASI-RA (1) WATASI (140) WATASI-JACI (4) WATASI-RA (2) WATASI-TACI (1) WATAKUSI (1) ANATA (1) ANTA (212) ANTA-GATA (3) ANTA-JACI (1) OMAI (17) OMAI-JACI (1) DONATA (2)

b 代名詞＋SAN

A-NO-SAN (1) OMAI-SAN (24) OMAI-SAN-JACI (1) DARE-SAN (2)

(4) その他に，以下にあげるような CAN, HAN, SAMA がついたものが

あるが，それらはここでは扱わなかった。

JAMANOUQ-CAN (10)　JAMAUQ-CAN (1)　SJUIQ-CAN (4)
OQ-CAN (5)　O-TOQ-CAN (1)　OZIQ-CAN (3)
BABA-HAN (1)　MOCIDA-SJOO-HAN (1)　MOCIDA-SJOO-KO-HAN (1)　SIN'ICI-HAN (1)　SJOO-HAN (1)　SJOOKO-HAN (3)　IKEDA-HAN (1)
O-BABA-SAMA (1)　O-KAA-SAMA (1)

1.6.1. communication 上の function と呼び名。

communication 上の function の種類による，各種の呼び名の現われ方は，以下にあげる第19表および第20表の通りである。人名，親族称呼関係のものと，代名詞関係のものを別々にして見ることにする。これは以下同様。

第19表

	姓＋名だけ		姓だけ		名だけ		姓＋名＋SAN		姓＋SAN		名＋SAN		姓＋名(略)＋SAN	
0**	0	——	0	1.7	0	1.1	0	——	1	2.3	0	1.6	0	——
1**	0	——	0	1.1	0	——	0	——	0	1.5	0	1.1	0	——
2**	0	——	1	3.9	0	2.5	0	——	3	5.4	0	3.8	0	——
3**	0	1.8	2	14.0	0	8.8	0	2.5	10	19.3	12	13.5	0	——
4**	7	4.4	53	35.3	35	22.1	10	6.3	63	48.5	42	34.0	1	——
?	0		0		0		0		0		0		0	

	名＋CJAN		名(略)＋CJAN		親族称呼だけ		親族称呼＋SAN		親族称呼＋CJAN		名＋親族称呼＋SAN	
0**	0	——	0	1.2	0	——	1	2.9	6	6.2	0	——
1**	0	——	0	——	0	——	0	1.9	0	4.1	0	——
2**	0	——	2	2.7	0	1.8	22	6.7	23	14.4	0	——
3**	0	1.0	17	9.8	9	6.3	10	24.0	81	51.5	0	——
4**	4	2.5	20	24.6	16	15.8	63	60.5	93	129.8	2	1.3
?	0		0		0		0		3		0	

非常に大ざっぱに言って二つのグループに分れるように思われる。一つは4**（おしゃべり）に多いもの，他の一つは2**（あいさつ）または3**（しらせ・用談）に多いもの。前者としては，姓＋名だけ，姓だけ，名だけ，姓＋名＋SAN，姓＋SAN，名＋SAN などをあげることが出来る。後者としては，名(略)＋CJAN，親族称呼＋SAN，親族称呼＋CJAN をあげることが出来よ

う。前者のグループにはいるものには，おそらく談話の話題となった人物の名まえが多いと想像される。それに対して，後者は談話の参加者（またはその場所に居合わせた人も？）をさすことが多いのではないか。

第20表

	BOKU		U C I		WAS I		WATASI		WATAKUSI		ANATA	
0**	0	——	1	1.4	0	——	5	4.4	0	——	0	——
1**	0	——	0	——	0	——	0	2.9	0	——	0	——
2**	0	——	3	3.3	1	——	12	10.3	0	——	1	——
3**	2	1.0	11	11.8	9	3.3	43	36.8	0	——	0	——
4**	2	2.5	32	29.6	3	8.2	84	92.6	1	——	0	——
?	0		0		0		3		0		0	

	ANTA		OMA I		DONATA		OMAISAN		ANOSAN		DARESAN	
0**	6	6.5	1	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1**	0	4.3	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
2**	31	15.1	0	1.3	0	——	2	1.8	0	——	0	——
3**	90	54.0	8	4.5	1	——	4	6.3	0	——	0	——
4**	86	136.1	8	11.3	1	1.3	19	15.8	1	——	2	1.3
?	3		1		0		0		0		0	

どちらかというと，3**（またあるものは2**も）に多く，4**でそれほど多くない傾向を示すようである。たとえば，ANTAは2**，3**で多く，その他WASI, WATASI, OMAIが3**でいくらか多いように見える。つまり，代名詞関係の呼び名は，前の人名関係のものの第二のグループ，名（略）+CJAN，親族称呼+SAN，親族称呼+CJAN に近い性格を持っていると言えるかもしれない。

1.6.2. ことばの調子と呼び名。

ことばの調子の種類による，各種の呼び名の現われ方は，以下にあげる第21表および第22表の通りである。

人名，親族称呼関係では，別にこれといってめだつ現われ方のものはないようである。しいてあげれば，親族称呼+SANが*1*（あらたまり）と*2*（くだけ）でやや多いように見えることだが，これも，なにしろ数がすくないから確かなことはわからない。

第21表

	姓＋名だけ		姓 だ け		名 だ け		姓＋名＋SAN		姓＋SAN		名＋SAN		姓＋名(略)＋SAN	
0	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	0	——	0	1.7	0	1.1	0	——	1	2.3	0	1.6	0	——
2	0	——	0	1.1	0	——	0	——	2	1.5	0	1.1	0	——
3	7	6.6	56	52.6	35	32.9	10	9.4	74	72.4	54	50.8	1	——
8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		0		0		0		0		0		0	

	名＋CJAN		名(略)＋CJAN		親族称呼だけ		親族称呼＋SAN		親族称呼＋CJAN		名＋親族称呼＋SAN	
0	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	0	——	0	1.2	0	——	6	2.9	4	6.2	0	——
2	0	——	1	——	1	——	6	1.9	8	4.1	0	——
3	4	3.8	38	36.7	24	23.5	84	90.2	191	193.6	2	1.9
8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		0		0		0		3		0	

第22表

	BOKU		U C I		WA S I		WATASI		WATAKUSI		ANATA	
0	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	0	——	1	1.4	0	——	4	4.4	0	——	1	——
2	0	——	3	——	1	——	3	2.9	0	——	0	——
3	4	3.8	43	44.2	12	12.2	137	138.2	1	——	0	——
8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	0		0		0		3		0		0	

	ANTA		OMA I		DONATA		OMAISAN		ANOSAN		DARESAN	
0	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
1	11	6.5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
2	8	4.3	5	——	0	——	1	——	0	——	0	——
3	194	203.0	12	16.9	2	1.9	24	23.5	1	——	2	1.9
8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	3		1		0		0		0		0	

代名詞についても，とくに注意すべきものはなさそうである。が，ANTA だけが *1* で多い（*2* でも）のが注意される。

1.6.3. 話題と呼び名。

話題の種類による，各種の呼び名の現われ方は，以下にあげる第23表および

第24表（1,2）の通りである。

第23表

	姓＋名だけ		姓だけ		名だけ		姓＋名＋SAN		姓＋SAN		名＋SAN		姓＋名(略)＋SAN	
**0	0	——	0	2.2	0	1.4	0	——	1	3.1	1	2.2	0	——
**1	0	3.3	11	26.3	8	16.5	0	4.7	15	36.2	14	25.4	0	——
**2	3	1.1	19	9.0	3	5.6	6	1.6	27	12.3	1	8.6	1	——
**3	0	——	0	1.1	0	——	0	——	2	1.5	0	1.1	0	——
**4	3	1.7	25	13.4	24	8.4	2	2.4	30	18.5	38	13.0	0	——
**5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**8	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**9	0	——	0	1.7	0	1.1	0	——	1	2.3	0	1.6	0	——
**A	1	——	1	1.1	0	——	2	——	1	1.5	0	1.1	0	——
?	0		0		0		0		0		0		0	

	名＋CJAN		名(略)＋CJAN		親族称呼だけ		親族称呼＋SAN		親族称呼＋CJAN		名＋親族称呼＋SAN	
**0	0	——	0	1.6	0	1.0	2	3.8	6	8.2	0	——
**1	1	1.9	27	18.3	11	11.8	45	45.1	148	96.8	1	——
**2	0	——	0	6.2	0	4.0	3	15.4	27	33.0	0	——
**3	0	——	0	——	0	——	0	1.9	2	4.1	0	——
**4	3	1.0	11	9.4	14	6.0	42	23.0	13	49.4	1	——
**5	0	——	0	——	0	——	0	——	1	——	0	——
**8	0	——	0	——	0	——	0	1.0	0	2.1	0	——
**9	0	——	0	1.2	0	——	4	2.9	3	6.2	0	——
**A	0	——	1	——	0	——	0	1.9	3	4.1	0	——
?	0		0		0		0		3		0	

第24表の1

	BOKU		UCI		WASI		WATASI		WATAKUSI		ANATA	
**0	0	——	2	1.9	0	——	4	5.9	0	——	0	——
**1	0	1.9	27	22.1	9	6.1	77	69.1	0	——	0	——
**2	2	——	15	7.5	1	2.1	13	23.5	0	——	0	——
**3	2	——	0	——	3	——	2	2.9	0	——	0	——
**4	0	1.0	3	11.3	0	3.1	43	35.3	0	——	0	——
**5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**8	0	——	0	——	0	——	0	1.5	0	——	0	——
**9	0	——	0	1.4	0	——	2	4.4	0	——	1	——
**A	0	——	0	——	0	——	3	2.9	1	——	0	——
?	0		0		0		3		0		0	

第24表の2

	ANTA		OMAI		DONATA		OMAISAN		ANOSAN		DARESAN	
**0	4	8.6	1	——	0	——	1	1.0	0	——	0	——
**1	157	101.5	14	8.5	1	——	16	11.8	0	——	0	——
**2	11	34.6	0	2.9	0	——	6	4.0	0	——	0	——
**3	5	4.3	0	——	0	——	1	——	0	——	2	——
**4	20	51.8	2	4.3	1	——	1	6.0	1	——	0	——
**5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**8	0	2.2	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**9	12	6.5	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
**A	4	4.3	0	——	0	——	0	——	0	——	0	——
?	3		1		0		0		0		0	

人名，親族称呼関係には，**1.6.1** の場合と似た二つのグループが認められそうである。一つは **4（個人うわさ）が比較的多いもの，姓だけ，名だけ，姓+SAN，名+SAN。他の一つは **1（日常・身辺・家庭）が多いもの，名（略）+CJAN と親族称呼+CJAN。ただし，親族称呼+SAN は，communication 上の function では名（略）+CJAN，親族称呼+CJAN と同じグループに属したが，ここでは **4 が多く，むしろはじめの方のグループに属する。これは，その話題の特徴の違いから考えて当然かもしれない。

代名詞関係には，どちらかというと **1 が多いものが多く，人名，親族称呼関係の場合の，名（略）+CJAN や親族称呼+CJAN と似た傾向を示す。この点も，communication 上の function の場合と似ている。ただ，ANTA が **9（きまり文句）にある程度多いことが注意をひく。

1.6.4. まとめ。

いろいろな点から見て，呼び名のいくつかの要素は二つのグループに分れるように思われる。一つは，人名，親族称呼関係の中の，姓+名だけ，姓だけ，名だけ，姓+名+SAN，姓+SAN，名+SAN である。communication 上の function としては 4**（おしゃべり）に多く，話題については **4（個人うわさ）に多かった。他の一つは，人名，親族称呼関係の中では，名（略）+CJAN，親族称呼+CJAN，それから代名詞関係の要素のいくつかである。これらは，communication 上の function では，2**（あいさつ），3**（し

らせ・用談）に多く，話題では **1（日常・身辺・家庭）に多かった。また，親族称呼＋SAN は，communication 上の function については第二のグループに近い傾向を見せるが，話題については第一のグループにはいるもののようである。この二つのグループの違いについては，要求表現のところでふれた，目の前の具体的なものごとを直接問題にしているか，そうでないかという内容上の違いに関係があるかもしれない。（→**1. 5. 4.**）

もう一つ，ANTA に関する問題がある。この ANTA は他の諸要素とはやや変った性格を持っているように思われる。すなわち，communication 上の function については 2** に比較的多く，ことばの調子では *1*（あらたまり），話題では **9（きまり文句）においてすくなくない（一方，3** や **1 にも現われているけれども）。つまり，ANTA は一方では日常生活に関する，ふつうの調子の談話にも現われるけれども，他の一方ではあいさつ——しかもあらたまった，きまり文句の——にも現われるようである。これは，ANTA を使うことが，あいさつの一種の型（の一部）をなすことを示すものかもしれない。そしてこの点は，標準語における意識とはすこし違うかもしれない。[注18)]

1. 6. 5. 補い。

(1) 呼び名と関係者。ここで関係者というのは，ある呼び名によって名ざされる立場にある人物のことである。この関係者は，話し手または聞き手のこともあるし，また第三者である場合もある。その現われ方は，それぞれの呼び名によって違う。ここでは，人名，親族称呼関係のものについてだけあげる。代名詞関係のものは，話し手または聞き手か，あるいは第三者かの区別がはっきりしているからあげない。

第25表

	姓＋名だけ	姓だけ	名だけ	姓＋名＋SAN	姓＋SAN	名＋SAN	姓＋名(略)＋SAN	名＋CJAN	名(略)＋CJAN	親族称呼だけ	親族称呼＋SAN	親族称呼＋CJAN	名＋親族称呼＋SAN
話し手または聞き手	—	—	—	1	3	3	—	—	11	9	29	171	—
第三者	7	56	35	9	74	51	1	4	28	25	65	33	2
?	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	—

人名を使った呼び名が，名(略)＋CJAN をのぞき，第三者に集中している。

これに対して，親族称呼＋CJAN の大多数が（話し手または）聞き手に集まっている。名(略)＋CJAN，親族称呼だけ，親族称呼＋SAN は，第三者をさす場合が多いが，話し手または聞き手にもある程度まで使われていて，いわば中間的な性格を示す。こうした現われ方は，非常に大ざっぱに言って，前にのべた，二つのグループの別に対応するものと見ることが出来そうである。

つぎに，人名，親族称呼関係のものが第三者を名ざしている場合，どのような種類の人間について，どのような呼び名が使われているかをあげておく。

第26表

	姓＋名だけ	姓だけ	名だけ	姓＋名＋SAN	姓＋SAN	名＋SAN	姓＋名(略)＋SAN	名＋CJAN	名(略)＋CJAN	親族称呼だけ	親族称呼＋SAN	親族称呼＋CJAN	名＋親族称呼＋SAN
知名人	6(5)	12(6)	—	8(6)	17(7)	1(1)	1(1)	—	—	—	1(1)	—	—
知人・他人	1(1)	15(9)	—	—	55(27)	5(3)	—	—	—	—	19(5)	—	—
みうち（話し手，聞き手共通）	—	28(10)	6(4)	1(1)	2(2)	36(20)	—	—	18(8)	16(3)	31(9)	27(5)	1(1)
話し手みうち	—	1(1)	28(9)	—	—	3(3)	—	1(1)	6(2)	—	3(1)	3(2)	—
聞き手みうち	—	—	1(1)	—	—	5(4)	—	2(2)	2(2)	—	6(5)	3(2)	—
その他	—	—	—	—	—	1(1)	—	1(1)	2(1)	—	5(2)	—	1(1)

表中の（ ）外の数字は実際の度数，（ ）内の数字はことなり数。

(2) 呼び名と尊敬表現。どんな種類の呼び名と，どんな尊敬表現関係の要素が一つの文中に共存するかを見た結果を下にあげる。各種の呼び名の中で，尊敬表現関係の要素との共存例があるものだけをあげた。また，それぞれの呼び名の関係者が，尊敬表現関係の要素がついている動詞の動作主である場合だけをあげた。

第27表

	姓だけ	姓＋SAN	名＋SAN	親族称呼だけ	親族称呼＋SAN	親族称呼＋CJAN	名＋親族称呼＋SAN	ANTA
RARE	3	4	4	5	7	1	1	—
SAQSJAR	—	—	—	1	—	—	—	—
NAR	—	1	—	—	1	11	—	9
NASAR	—	1	—	1	1	10	—	8
NASAIMAS	—	—	—	—	1	—	—	—

例がすくないので断定的なことは言えないが，RARE と共存することの多いグループと，NAR および NASAR と共存することの多いグループとの区別がありそうである。前者は，姓だけ，人名または親族称呼に SAN をつけたものおよび親族称呼だけであり，後者は，親族称呼＋CJAN および ANTA である。この区別は，今までいくつかの観点から見て来た，呼び名の二つのグループの別，および尊敬表現関係の要素におけるたとえば，RARE と NASAR その他のものとの違いに，大体対応していると言うことが出来ると思われる。

1.7. 今後の問題。

1.7.0. 今まで，各種類の談話の，参加者の種類との関係から見た現われ方，また待遇表現関係の要素の，談話の種類との関係から見た現われ方を，あまり体系的にではなくあげてきた。一般に実例の数がすくないので，どの点についてもあまり断定的なことが言えないのはもちろんである。にもかかわらず，これからの研究との関連において，いくつかの点を問題にすることが出来ると思うので，以下それらについて簡単にのべておくことにする。

1.7.1. 談話について。

今まで見てきたように，参加者の種類と各種の談話の現われ方との間の関係，また談話の種類と各種の待遇表現関係の要素の現われとの間の関係には，いくつかの特徴が見出されるように思われる。その点でここに仮定した談話と呼ぶ一種の文章論上の単位は，待遇表現関係の諸要素の現われについての分析に一つの手がかりを提供するものであると考えてよさそうである。しかし，いくつかの具体的な点については，さらに検討を加えなければならない。

第一に，前にものべたように，ここで問題にしてきた談話という一種の文章論上の単位は，その切り方についても，またその種類の認め方についても，主観的な判断に頼る面が多い。そのような分析の根拠をみつけるためには，あるいはまた，そのような分析の結果を改めるためには，ここで見た待遇表現関係の要素に限らず，その他の種類の言語要素がどのように現われているかを見る必要があると思われる（ここで言語要素というのは，形態素あるいは単語だけでなく，一方では従属句，文およびそれらに付随したいくつかの要素，他の一

方では，音声上，あるいは書きことばならば表記上の要素までも含む)。また，ここで談話の種類を区別するためのめじるしとして使った三種類の特徴——communication 上の function，ことばの調子，話題——およびその個々の特徴について再検討しなければならないのはいうまでもない。たとえば，ここでいうことばの調子の種類を通して見た場合，待遇表現関係の要素の現われ方にあまりはっきりした傾向が見られないことが，他の二種の特徴にくらべて多かったような気がする。もっと検討して考え直す余地があると思われる。

第二に，談話という単位を仮定したのは，単にそれだけにとどまるものではなく，さらにその概念を使ってここでいう「会話」の構造を分析することを前提にしたものである。そして，具体的な談話の現われ方を見ると，会話の構造にもいろいろな型があるのではないかと想像される。たとえば，談話の実例として，1.1.3. にあげた，K3F（野菜売りの婦人1）とU1F（落合家主婦）との間の会話は，次のような四種の談話の連続からなる。すなわち，219{あいさつ，あらたまり，きまり文句}，331{しらせ・用談，ふつう，日常・身辺・家庭}，411{おしゃべり，あらたまり，日常・身辺・家庭}，219{あいさつ，あらたまり，きまり文句}。はじめに2**（あいさつ）があり，次に3**（しらせ・用談）が来て，それが終ると4**（おしゃべり）になる。そしてふたたび2**（あいさつ）で終る。これは，常識的に考えられる会話の一つの典型であろう。このような型のものを一方に考えるならば，他方また別の型のものもありうると考えられる。たとえば，2**抜きで，いきなり3**になるとか，3**はなくて，いろいろな4**が続くとか，あるいはまた，1**（ひとり）に終始するとか。どのような会話の型があるか，また，それらがどのような条件のもとに現われるかを明らかにする必要がある。

1.7.2. 待遇表現の分析について。

これについても，いくつかの問題があると思われるが，そのうちの二つの点にだけふれておきたい。

第一は，待遇表現関係の要素の現われに関する条件についての考え方である。前に見たように，談話の種類によって待遇表現の要素の現われ方に違いが見られた。たとえば，2**（あいさつ）には，ていねい表現の諸要素（全部ではな

いが）が多く現われるようであった。そして，2**は，たがいにみうちでない参加者の組のグループ（非シ・シ，非シ・ウ）に多く現われるようであった。このような場合，何がていねい表現（の要素）の選択についての条件になっているかを考えるについては，いろいろ問題がありそうに思われる。たとえば，参加者についての，いわば「非みうち」という特徴の存在が2**という談話の種類（または型）の選択の条件（の一つ）となり，2**の存在はていねい表現の要素の選択の条件（の一つ）となる，というような一種のヒエラルヒー的な論理を作ることは簡単に出来るであろうが，それがはたして問題の諸要素の現われ方をよく説明することになるかどうかは疑問である。たとえば，参加者の組のグループのすべてについて，2**でのていねい表現関係の要素の現われ方が一様であるかどうかという問題がある。また，ていねい表現は他の種の談話，3**（しらせ・用語）や4**（おしゃべり）などでも現われているのであるから，そのような談話での現われ方はどうかという問題もある。こうした点を明らかにするためには，各種類の談話における，参加者の組（のグループ）ごとの待遇表現の各要素の現われを調べるべきであった。この報告書の限りでは，そこまで調べていない。松江市民の言語行動を見たり聞いたりした限りでは，そのあいさつは，どんな場合でもわりにていねいな感じがする。すなわち，どんな話し手，聞き手の組み合わせでも，ていねい表現関係の要素の現われ方は多いのではないかと想像される。しかし，それを客観的に証拠だてることは今のところ出来ない。

なお，条件に関してもう一つの問題をあげることが出来ると思う。それは，前の**1.7.1.**で問題にしたような，談話によって構成される会話の構造に関するものである。会話の構造にいくつかの型があるとするならば，そのような会話の構造上の型もまた，待遇表現関係の要素の現われ方に関係した条件の一つになる可能性があるのではないかと想像される。たとえば，前に見たように，ていねい表現関係の要素は，2**に多く現われる傾向がある。ところで，ひとつづきの会話において，2**の現われる位置は，常識的な考え方からするならば，**1.7.1.**にあげた例のように，会話のはじめとおわりの部分である場合が多いのではないかと想像される。もしそうであるならば，ていねい表現関係の要

素は会話のはじめとおわりの部分で多くなり，中ほどの，いわばなかみの話の部分では現われ方がすくなくなる，というのが一種の平均的な型ということになる（その代り，なかみの話の部分が3**（しらせ・用談）だったら要求表現が多くなり，4**（おしゃべり）だったら尊敬表現の RARE などが多くなる，ということもありうるかもしれない)。そして，このほかにも，もしいくつかの会話の型があるとするならば，特定の話し手と聞き手の組における待遇表現関係の要素の現われ方を問題にする場合には，まず，その組にどういう型の会話が起こるか，を明らかにしておく必要があると考えられる。このように考察の対象をここでいう会話にまでひろげると，談話の種類についての問題のように考えられたものが，そうではなくて会話の型の問題として考えるべきものになるかもしれない。この可能性も考えておく必要があるだろう。

第二に，各種の待遇表現の内容（意味）の分析についての問題がある。一般的に言って，いわゆる待遇表現の内容は，その種類ごとにまとまった，単純な性格を持っているものではなく，いわばいろいろな内容上の特徴が複合したものであるように思われる。たとえば，前に尊敬表現に二つのグループの別——RARE, RAE などに対する NASAR, NASAIMAS など——があることを見たが，この中の第二のグループはいくつかの点でていねい表現に近い性格を示した。このことは，第二のグループのものは，何らかの点でていねい表現と共通した内容を持っていること，そして同時に第一のグループとも共通した別の内容も持っていることを示唆する。また一方，尊敬表現の第一，第二のグループの別に対応した呼び名関係の要素の区別もあるようである（談話の種類による現われ方，また文の中での共存関係などから)。これまた，それぞれ共通した内容を持っているのではないかと想像される。

ところで，このようないくつかの要素に共通した内容上の特徴のあり方については，さらに考えるべき点がいくつかあるように思われる。たとえば，尊敬表現関係の各要素は，その中の一つが文中のある位置に現われると，他のものはもちろんその位置に同時に現われることは出来ないし（mutually exclusive)，また隣り合った位置にも現われることは出来ない。にもかかわらず（むしろ，そのゆえにと言うべき？)，それらはある（いくつかの）内容上の特徴

を共通して持っているように思われる。たとえば，ある動作の動作主，つまりここでいう関係者をふつうの扱い方よりも何らかの意味で上のものとして扱う，といったようなものなどはその一つである。対立する特徴についてもそうであって，尊敬表現関係の各要素のうち，RARE, RAE などは話し手，聞き手の目の前にいない関係者，NASAR, NASAIMAS などは話し手の目の前にいる関係者（聞き手）をそれぞれ問題にするが，このような対立も，たがいに排除的な現われ方をするいくつかの要素の間において認められるものである。以上のような内容上の特徴のあり方は，一種の paradigmatic なあり方と言うことが出来るのではないかと思う。

それに対して，たとえば，RARE がある種の呼び名のグループと，また NASAR が他の種の呼び名のグループと，それぞれ何らかの内容上の特徴を共有するとするならば，そうした特徴のあり方は，いわば syntagmatic なあり方と言うことが出来ると思う。そして，ある特徴をこのようなしかたで共有すると考えられるいくつかの要素の現われ方と談話の種類との間にも何らかの関係があることから考えると，こうした syntagmatic なあり方における内容上の特徴は一つの文の範囲にとどまらず，談話（またはさらに会話）全体にわたる，あるいはひろがっている，と考えるべきかもしれない。

待遇表現関係の要素の現われに十分な説明を与えるためには，こうした内容上の特徴の一つ一つを明らかにしていかなければならないと思うが，ここではまだそれが出来なかった。

1.7.3. 資料の処理との関係。

第一に，テクストについて。前にのべた通り，三種のテクストを作った。すなわち，a 音声表記テクスト，b 音韻表記テクスト，c 形態音韻表記テクスト。このうち，a は録音からの最初の文字化資料として必然的に作られたものである。また c はコンピュータでの処理のために必要であった。ただ b だけが，実際上の存在理由が他の二者にくらべてすくないように見えるかもしれない。理論的には，一応形態音韻論的分析は音韻論的分析のあとに来ると考えられるので，その点では，c のテクストを作るためには b のテクストを完成しておくことが必要であった。また実際面においても，形態音韻表記はわれわれが常識的に考

えるところのことばの形と離れた点が多いので，とくに文章の形における資料の処理——たとえば談話の分類など——には音韻表記テクストの方が便利であった。一方，音声表記テクストは，そのときそのときの発話をいわゆる broad notation でうつしたものだから，「同じことば」に対応するいくつかの発話（断片）が違った表記で書かれていることがすくなくない。その点音韻表記テクストの方は，形がより一定している。これも音韻表記テクストの利点の一つと言ってよいと思われる。ただ同語異語の判別については，形態音韻表記テクストの方がすぐれていることは否定できない（これも完全なものではないが）。以上のようなことから考えると，やはり上記の三種類のテクストの作成は必要であったと言うべきだろう。

なお，形態音韻論の体系についてのある程度の見通しが出来れば，そして個個の具体的な発話（断片）について，それがどういうことばであるかという認識が出来れば，音声表記テクストからいきなり形態音韻表記テクストを作ることも可能である。実際の作業ではその手順をとり，別にたてた音韻化規則（この報告書では具体的にあげることをしないが）によって，形態音韻表記テクストから音韻表記テクストを作るという，逆の順序をふんだ。これまた前にのべた通りである。

ところで，テクストにおける，待遇表現関係の要素に関連した問題としては，たとえば，ある種の要素がないということをどう表わすかという問題がある。積極的に存在する要素は，もちろんみななんらかの形で表記してある。ところが，ある要素の現われ方を調べる場合には，その要素が積極的に存在する場合と同様，その要素が現われうる位置に，その要素がないということを調べることが必要な場合がしばしばある。たとえば，ここではていねい表現の DES, MAS など，あるいは尊敬表現の RARE, NASAR などが積極的に現われている場合のみを，各種類の談話について見た。しかし，これは，それらが現われうる条件のもとで現われていない場合も調査して比較する必要があるのではないかと思われる。積極的な要素のないところにも何か positive な記号を与えることを工夫すべきであった。そのためには，まず研究対象たる資料についての，十分にして，当を得た言語学的分析が前提となることはいうまでもない。

第二に，談話の処理について。コンピュータによる一応の処理計画をたてる前に，分析についての十分な考察をあらかじめ行なうことが出来なかったので，資料の処理のうち，談話に関した部分はすべて人手によった。談話関係の情報（たとえば，談話番号五けた，談話の種類のコード三けた）をあとから付け加えて，それによってコンピュータによる再処理を施すことは比較的容易に行なえたはずなので，もしそれを実行したならば，相当の時間と労力を省くことが出来たと考えられる。また，考察の範囲ももっとひろげることが出来たのではないかと想像される（たとえば，待遇表現関係の要素に限らず，各種類の談話における語彙一般の現われ方など）。このようなわけで，2.4. にものべるように，分析についての考察の不徹底のため，コンピュータによる処理を十分活用できなかったうらみが残る。しかしまた一面から考えると，一般論として，このような研究においては，分析の過程において新しい観点や仮説が出て来るのがふつうなのであるから，一応の分析案に従った処理計画作成のあとでも，そうした新しい観点なり仮説なりに対処できるような，一種の柔軟性を持った処理システムを開発することが，こうした研究のためには必要なのではないかと考えられる。

注1　意味から言えば，関東方言などの行キナヨ，食ベナヨという言い方の～ナヨ程度のものか。

注2　以下にあげる諸点は，もっぱら形の上の違いである。内容（意味）上の違いについてはふれなかったが，大ざっぱに言って DAR_1, DES_1 の方がより「ことがら」的であるのに対し，DAR_2, DES_2 の方はより「陳述的」である。前者はことがらの認定（identification）に関係し，後者はそれに対する話し手の態度に関係すると言うべきか。ただし，この場合，話し手というのは正確ではないかもしれない。筆者（南）は，それについて以前「自分」ということばを使ったことがある（南「文の意味についての二三のおぼえがき」国語研究〈国学院大学〉No. 24, 1967-12 参照）。

注3　これはひょっとしたら聞き取りの誤りで，zjamudarakeNne の可能性もある。

注4　書きことば全般についてみると，必らずしもいつも簡単に事がかたづくとは思えない。たとえば，手紙，メモの類など。また，文学作品でも常識的な取り扱いでは処理できないものもあるだろう。逆に，話しことばでも，いわゆる独話（講演，発表，テーブルスピーチなど）は，会話にくらべて取り扱いが楽かもしれない。

注5　会話において，話し手と聞き手が交代する（たとえばA「おはよう，Bちゃん」B「あらびっくりした。どちらへお出かけ？」）ことは，ごくふつうのことだが，ある

(ひとかたまりの) 会話に，途中から新しい発話者が参加したり，また，はじめにしゃべっていた人物が脱落したり，ということもありうる。さらに同じ発話者の組による会話でも，内容(主題)が変化したり，またその話の communication 上の function が違うものになったりすることもある（たとえば，あいさつから用談へ，用談から雑談へなど)。

注6　ここで communication 上の function と呼ぶことがらについては，さらにいろいろな点で検討が必要だと思われる。

第一に，すべての種類の言語表現（ある言語社会においてありうるすべての種類の言語表現）をおおうことが出来るような，いくつかの function を考えなければならないが，ここにあげたものだけで十分かどうかもちろん疑問である。verbal communication の function については，Roman Jakobson の考えがある。Jakobson はまず，verbal communication を成り立たせる要素として，次の六つのものを考えた。addresser, addressee, contact, context, message, code。そして，それらのそれぞれに対応する（というよりも，それぞれにもっぱら関係がある，というべきか)，六つのことばによる communication の function を考えた。すなわち，emotive, conative, phatic, referential, poetic, metalingual。(R. Jakobson : Linguistics and Poetics, Style in Language, pp. 350～377, 1960) この考えは，ことばによる communication の基本的な働きをよく説明することが出来ると思うのだが，しかしこれだけで，現代社会におけることばの働きを説明しきれるかどうかはわからない。

第二に，それぞれの function の特徴の分析についても，まだ問題がありそうなことである。今ここにあげた，あいさつ，しらせ・用談，おしゃべりなどといった特徴(の名まえというべき？）は，まだ実際の表現（の型）そのものに近い。もうすこし抽象的ないくつかの特徴を取り出すことも可能ではないかと思われる。たとえば，一方的／交互的，具体的内容あり／具体的内容なし，はじめ／つづけ／うちきり，ほんとう／まねなどなど。

第三に，それらの function のありかたについての問題がある。ここでは，それぞれの談話について，一種類の function しか認めなかったが，実際には，一つの談話（と呼ばれる会話の一部分）がいくつかの function を持つ場合がすくなくない――というよりも，表現されたことば（またはそのある部分）には，いくつかの違った function が重なってあるのがその本来的なあり方なのではないかと想像される。たとえば，ここでいうあいさつとしらせと遊び。このいくつかの function の重なりは，ある程度の長さを持った一つの談話においてばかりでなく，極端な場合には一つの文または一つの単語よりなる談話においてさえ認められるのではないかと思われる。たとえば，「アブナイッ！」には「しらせ＋ひとり」といった，常識的に見れば矛盾した特徴の共存さえ考えられるのではないか。

第四に，この function のありかたはいわゆる言語体系そのものとも密接な関係があると思われる。言語の体系における要素の間の一つの重要な関係は，言語記号（ま

たはその何らかの特徴）の対立（opposition）である。たとえばこの対立の関係も，その言語表現の function のいかんによって変って来るのではないかと想像される。音韻的対立（あるいはそう解釈されるところの，もととなる音声上の対立）については，ふつうは具体的な表現の段階における感情的側面を排除して考える。原則として，いわゆる「知的意義の分化に役立つ」ところの形の上の差異が問題とされる（有坂秀世『音韻論』1959, p. 3など）。たしかに，音韻体系についてそのような定義のもとに分析を進めることは可能であるし，またそれがその言語（または方言）の音相の重要な部分を説明していることについては，疑いをいれないと思う。しかし，それには，表現上（あるいは communication 上）のある function のもとにおいてという条件がついていることも否定できないと思う（たとえば「知的情報の伝達」というような）。ある条件のもとでは問題にならなかった（あるいは問題にすることが出来なかった）対立が，他のある条件のもとでは問題になる（あるいは問題にすることが出来る）ことはありうると思われる。たとえば，名古屋方言では，「甘い」「悪い」などの一種の強調した言い方として，それぞれ〔am͡ʔmæɛ〕〔war͡ʔryi〕といった形が現われる（〔m͡ʔ〕〔r͡ʔ〕で，それぞれ声門の緊張をともなった〔m〕〔r〕を表わす）。これらの例において，〔m〕〔r〕の前に〔m͡ʔ〕〔r͡ʔ〕があるかないかは，「知的情報の伝達」という function をもし考えるならば，そしてその条件のもとでという限りにおいては問題にならない。しかし，たとえば「相手に対する訴えかけ」とでもいった function を仮定すれば，その条件のもとでは〔m͡ʔ〕〔r͡ʔ〕の有無（別のことばで言えば〔m͡ʔ〕／ゼロ，〔r͡ʔ〕／ゼロといった対立）は無視できない問題となろう。Jakobson は，英語の〔big〕と，それを強調した形の〔bi:g〕との間の違いは，ちょうどチェコ語の〔vi〕〈you〉と〔vi:〕〈knows〉との違いのように，慣習的な，コード化された言語的な特徴（coded linguistic feature）である。しかし，後者の違いが音韻的なものであるのに対し，前者は emotive な function に関係したものである，としている。そしてこうした emotive な違いを非言語的なものだとする，Sol Saporta の考えを批判している（Jakobson : Linguistics and Poetics, p. 354）。言語表現における emotive な面に関したことがらを linguistic なものであるとする，Jakobson の意見は正当なものだと思うが，ただそれを言語体系の中にどのように位置づけるかについては，さらによく検討する必要があると思う。ここで問題にしたようなことがらを，いわゆる音韻体系（内のことがら）ではないと主張することはもちろん可能であるが（前にものべた通り，定義の問題だから），しかしとにかくそれらも言語的事実以外の何ものでもないということは明らかである。

注7　ポーズに関係した問題については，一応次の方針によって処理した。

a　ポーズがなくても，communication 上の function，ことばの調子，あるいは話題に大きな違いが認められる場合には，別の談話と認めた。

b　ある程度のポーズがあっても，それがとくに長い中断でなければ，そして参加者が変らず，communication 上の function，ことばの調子，話題に大きな違

いが認められない場合には，一つづきの談話と認めた。

注8　たとえば，ここでいう「教え・さしず」の時に必らず「おこり」の調子をともなう個人がいる。また，学会での発表などに対する質問に「おこり」の調子をともなう個人もいる。

注9　処理した資料に，ここにあげた全部の種類の特徴，およびその組み合わせが現われているわけではない。

注10　非親せきあるいは親せきというのは，調査した家庭の家族にとって，親せきか親せきでないかということである。

注11　このやり方については，林四郎が国語研究所の新聞語彙調査の結果の分析にとった方法に示唆をうけたところが大きい。林四郎「新聞語彙調査の概略と語彙分析法試案」(『電子計算機による国語研究』国研報告31，1968) 参照。

注12　これは，非シとシの間のあいさつが，多くの場合ウを含むグループ，つまり非シ・シ・ウで行なわれたためではないかと想像される。

注13　たまたまK4FとK5Fとの間の会話が長かったためと思われる。

注14　ここでは，前の1.0.であげた DES_1 と DES_2 および DAR_1 と DAR_2 はそれぞれ区別していない。

注15　ここに 名+SAN として扱ったものの中には，名 (略称)+SAN，または愛称的なもの +SAN も含まれている。たとえば，MINO-SAN，KEIBOO-SAN など。

注16　一応 KEEKO-SAN として出したが，語形は未確認である。

注17　これまた未確認。

注18　標準語的意識からすると，ANTA を使えば，あまりていねいでない，あるいはくだけた感じをともなうのがふつうではないか。

2. 処理

2.1. 本報告の分析のためにおこなわれた処理のうちで，最も重要なものは，いうまでもなく，

○音声資料を文字化すること，○文に分割し，分析に必要な付加情報を設定して，それぞれの文につけること，○文を，文節，形態素に分割すること，○文を「談話」としてまとめ，それらを類別すること，○分析に必要な要素（文節或いは形態素）を選定し，リクエストに応じて電算機がうち出した処理結果について，必要な後処理を加えてそれを考察すること……

などであるが，それらはすべて言語学者としての人間（具体的には南個人）がおこなった。本篇で扱うのは，**0.4.2.** において，その概略を示した，主として電算機によっておこなわれる処理の実際についてである。

これらの処理は，もし人間がやれば，大変な労力と時間とを要するものではあるが，内容的にはまったく補助的なものである。またこの処理用のプログラムは，その構想の点からいっても，プログラミングの手法の点からいっても，特に目新らしい特徴をもつものではない。むしろ極めてプリミティブなものといえよう。にもかかわらず，敢て一篇を設けて，処理の実際を示すのは，主として啓蒙的な——言語研究に電算機を利用する一つのあり方を具体的な形で知ってもらうという——意図によるものである。

2.2. 65 MATSUE PLT（プログラム・ライブラリー・テープ）。

上記名称の PLT（磁気テープ）には，以下のプログラムが収められている。

1)	65 MATSUE	1	〔処理段階 Ⅰ—1 に使用〕
2)	同	2	〔 〃 Ⅰ—2 〃 〕
3)	同	3	〔 〃 Ⅰ—3 〃 〕
4)	同	5	〔 〃 Ⅰ—4 〃 〕
5)	同	6	〔 〃 Ⅱ—1 〃 〕
6)	同	6 A	〔 〃 Ⅱ—3 〃 〕
7)	同	6 B	〔 〃 Ⅱ—4 〃 〕

8)	65 MATSUE	7	〔処理段階 Ⅲ—1 に使用〕
9)	同	7 A	〔 〃 Ⅲ—4 〃 〕
10)	同	7 B	〔 〃 Ⅲ—5 〃 〕
11)	同	8	〔 〃 Ⅱ—2 〃 〕
12)	同	90	〔 〃 Ⅲ—2 〃 〕
13)	同	91	
14)	同	9 A	〔 〃 Ⅲ—3 〃 〕
15)	ABSTRACT		※
16)	TAPE-FILE-MAINTENANCE		※
17)	TAPE-PRINT-SELECTIVE—64		※
18)	同	—96	※
19)	TAPE-SORT-40		※

1) から 14) までが，新たに作成したもので，15) 以下※印のプログラムは，H-3010 のサービスルーチンをそのまま転用したものである。0.4.2.2. でのべた，各段階の処理，及びその処理結果（OUTPUT）を記録する磁気テープの保守，その他の作業をする場合には，この PLT を使用する。なお，これら各ルーチンのソース・プログラムはすべて H-3010 のアッセンブリー・ランゲイジによって書かれたものである。従って，以下の各節で，特に指摘するプログラム内部のノーマル及びエラーホルト以外のホルトについては，H-3010 アッセンブリーシステムのオペレーションマニュアル 第二章 第二節 オブジェクト実行時の操作方法 に従って処理する。（たとえば，入出力 M/T のラベルチェック，あるいは，テープ交換など）

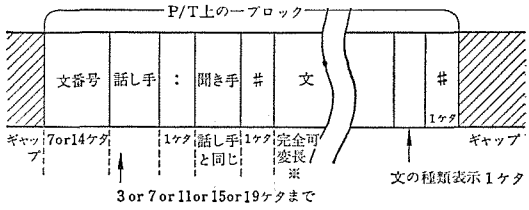
2.3. 処理の実際。

2.3.1. 文の段階。

0) 原始入力テープ P/T の形式について 次ページの図参照

○一文を一ブロック（ギャップにかこまれた部分）にパンチする。

※一応文の長さは完全可変長となっているが，電算機処理の能率を考慮し，実際には，文の部分にパンチされうる上限のケタ数を，535 ケタ



と設定した。万一，一文の長さが上限ケタ数をこえるものが存在した場合には，文番号のチエインニングを利用して処理することが可能である。本報告で扱ったデータ中には，上限ケタ数をこえるものは存在していない。

○話し手，聞き手はそれぞれ5人まで，各人の記号の間に／（スラント）を挿入して表記される。たとえば，U1F/U3M/K1M のように。従って1人のときは3ケタ，2人では7ケタとなり，最大5人のときは19ケタとなる。

○話し手と聞き手の間には：（コロン）1ケタが入る。

○文番号は7ケタの数字によって示されるが，次のような場合には14ケタとすることもある。たとえば，一人の発話中に（文が完結する前に）別の人が発話しはじめて前の発話が一時中断されたような場合に，

00011700001190　話し手：聞き手 #……#

0001180　話し手：聞き手 #……#

0001190　話し手：聞き手 #……#

のごとくして，本来 0001170 と 0001190 の文が，一連であり，0001180 の文に中断されたことを示す。

○また発話中に，他の人の発話が重複する場合には，

0001120　話し手：聞き手 #…… ／0001130／ ……#

0001130　話し手：聞き手 #……#

のごとく，重複しはじめた部分に，／（スラント）でかこんで，重複した発話の該当する文の番号を記入しておき，その内容は，その／でかこまれた番号ではじまるブロックにパンチする。（なお，文の途中に 挿入 される

／0001130／のごときもの，さらに文節のきれ目のスペース，形態素の切目のマイナス記号等も，すべて文部分のケタ数に算入される）

≪実例≫

```
0024610 K5F : K4F♯KABU-'O-NE-A  ／0024620／'AGE-NI  'ANO
                    kabu'onea              'ageni      'ano
HA-'O NAKA-GA'WA-NI SIK-¥I-OB-TE-(＋＋＋＋) ／ 0024630／
ha'o   nakaga'wani   siite(＋＋＋＋)
(＋＋＋＋) SUTE-¥I-OB-TE 'ANOO (＋＋＋＋)-N(NO) TOKO-DE
(＋＋＋＋)   sutete      'anoo   (＋＋＋＋)N      tokode
DENDENMUSI (＋＋＋＋) ／0024640／ SUTE-¥I-OB-TE MOTO-I
deNdeNmusi  (＋＋＋＋)              sutete       motoi
MOCIR-¥I-MAS-RU-(＋＋＋＋).♯
mociimasu      (＋＋＋＋)
0024620 K4F : K5F♯HUN.♯
                huN
0024630 K4F : K5F♯HUN.♯
                huN
0024640 K4F : K5F♯HAN HAN.♯
                haN   haN
0024650 K4F : K5F♯HUN.♯
                huN
0024660 K5F : K4F♯SO-GE SI(SU)-¥I-OB-TE (＋＋＋＋) TOR-¥I-
                soge    site          (＋＋＋＋)   to♀te
OB-TE CUKE-(＋＋＋＋).♯
      cuke (＋＋＋＋)
```

○下の小文字は音韻表記テクストによる。（以下同様）

○入力テープ P/T は，数十本に及ぶ量となるので，各一本一本の紙テープ末尾には，＋（プラス）を５つ連続してパンチしたブロックをおき，入力テープが更につづくことを示す。

○入力テープが終わった段階で，最後に E/F ブロックをよみこんで I-1 段階の処理をおわらせる。（E/F は end of file の意で１ケタの機械コード）

1) I—1 65 MATSUE 1の実行　ラン1

(イ) 機器の配置

入力 P/T　紙テープリーダー（原始入力 P/T）

出力 M/T　デッキ1番，2番

PLT　デッキ6番，ラインプリンター　96文字モード

(ロ) ノーマル・ホルト

i　N. 9, A・Bとも　9999, ラン終了。

ii　N. 5, A・Bとも　5555, ラインプリンター　印字

インプットデェタ　ツイカ　リスタアト

入力紙テープ交換し，リスタートする。

(ハ) エラー・ホルト

プログラム独自のエラー・ホルトなし。

○ P/T 上に，形式上のミスのある場合には，ラインプリンターが，各行の先頭に，それぞれ，

ハツワバンゴウエラア　　××××……

ハナシテランシンボルエラア　　××××……

ハナシテランジンインオバア　　××××……

キキテランシンボルエラア　　××××……

キキテランジンインオバア　　××××……

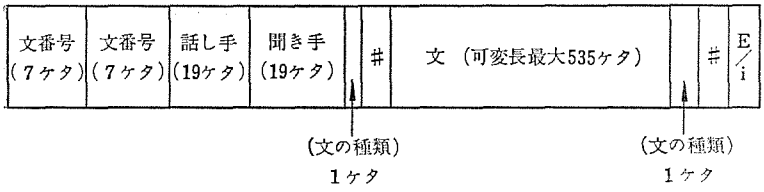
のごとく印字し，そのあと××××……の位置に，ミスのあったブロックの先頭40ケタを印字し，そのブロックの内容は M/T にかきこまずに次のブロックの処理にうつる。

○このラインプリンターの指示，および人間の目による校正の結果にもとづき，Ⅰ—2の修正指定の入力紙テープを作製する。

(ニ) 出力 M/T の形式

○1バッチ5レコード，1レコード最大600ケタ（実際は，この段階では592ケタ。あとで時間帯指定8ケタが入って600ケタとなる）

○レコードの形式



○文番号，話し手，聞き手の不要部分には0が入って，固定したケタ数をみたしている。(E/i は end of item の意で1ケタの機械コード)

○ラベル　　65 MATSUE

2)　Ⅰ—2 実行前のソート　　ラン2

○入力 M/T　ラン1の出力

○key　　文番号14ケタ

○出力 M/T ラベルは入力と同じ，65 MATSUE

3)　I—2　65 MATSUE　2の実行　　ラン3

(イ)　機器の配置

入力 M/T　デッキ2番（ラン2ソートの出力 M/T）

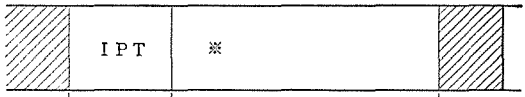
P/T　修正指定パラメータテープ，時間帯指定パラメータテープ

出力 M/T　デッキ3番（修正がある場合は，これが更に中間入力となり，デッキ4番が最終出力となる。修正を行わない場合は，3番がそのまま最終出力となる。）

PLT　　デッキ6番　　ラインプリンター　　96文字モード

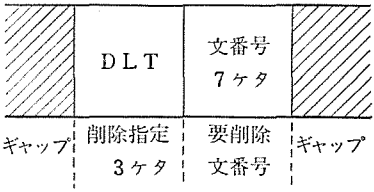
(ロ)　修正指定 P/T の形式について

○補充・修正の場合



※の内部は原始入力テープの形式と同じ，1レコード・1ブロックにパンチ。

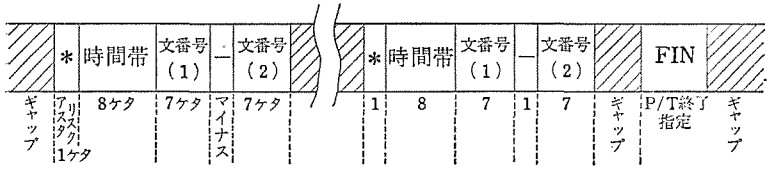
○削除の場合



○パラメータは修正，削除をとわず，文番号の上昇順（番号の若いものを先）に配列してパンチする。

○指定終了は，FIN 3ケタのブロックによって示す。（時間帯指定 P/T の末尾と同じ。同図参照）

(ハ)　時間帯指定 P/T の形式について



指定方式

○時間帯　08000829（8時から8時29分）

12301259（12時30分から12時59分）

○文番号　0001010–0002050（101番から205番まで）

○実　例　＊ 073007590006380–0008730

＊ 080008290008740–0010710

＊ 083008590010720–0013300

⋮

FIN

(ニ)　ノーマル・ホルト

（ラン開始直後）

i　N. 6, A. 6666, ラインプリンターの印字

データシュウセイアルトキハ　Bレジスタ　0001　ニセット　シュウセイデータセット　リスタートセヨ

データシュウセイナシハ　ソノママリスタートセヨ

に従いリスタートする。

（データ修正ある場合）

ii　N. 5, A・Bとも　5555　で停止。ラインプリンターの印字

シュウセイオワリ

ジカンタイパラメータ　セット　リスタートセヨ

に従いリスタートする。

iii　N. 0, A・B とも　0000　でラン終了。

(ホ)　エラー・ホルト

（データ修正の段階）

i　N. 4, A・B とも　4444, ラインプリンターの印字

シュウセイパラメータ　エラ〔パラメータの内容先頭44ケタ分印字〕テイセイゴリスタートセヨ

（時間帯挿入の段階）

ii　N. 1, A. 1111, ラインプリンター印字

ジカンタイシテイパラメータ　エラ〔パラメータの先頭44ケタ分印字〕パラメータテイセイゴ　リスタートセヨ

iii　N. 1, A. 1111, ラインプリンター印字

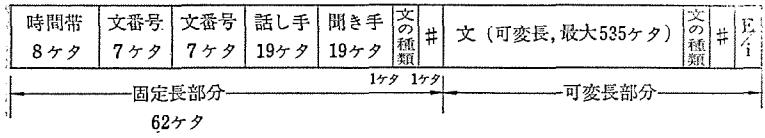
ジカンタイミシテイ　データ　アリ〔M/T の該当レコードの先頭44ケタ分印字〕パラメータ　テイセイゴ　リスタートセヨ

以上すべて，ラインプリンター印字の指示どおり，パラメータ P/T を修正して再開する。

(ヘ) 65 MATSUE 2 の出力 M/T（文段階マスターファィル）の形式

○1バッチ5レコード，1レコード最大600ケタの可変長

○レコード形式



○ラベル　65 MATSUE

4)　I—3　65 MATSUE 3 の実行（マージ）

(イ) 機器の配置

入力 M/T　デッキ1番（既存の文段階マスターテープ）

入力 M/T　デッキ2番（新らしい文段階マスターテープ）

出力 M/T　デッキ3番，4番，

PLT　　デッキ6番，ラインプリンター　96文字モード

(ロ) データの形式

入力，出力ともに 3) の (ヘ) 65 MATSUE 2 の出力 M/T の形式

と同じ。

(ハ) ノーマル・ホルト

○ N. 0, A・B とも 0000, ラン終了。

(ニ) エラー・ホルト

○ N. 1, A・B とも 0001 で停止, ラインプリンターの印字

センテンスバンゴウジュウフク××××××××××××××

(×××……は14ケタのセンテンスバンゴウを示す数字)

このエラーは, 新らしいマスターテープ作製段階の原始入力紙テープにミスがないかぎり起りえないものである。ミスの度合に応じて, ランを中止して, データ補正の上再開する。

このほか, プログラム上には, エラー・ホルトが, N. 2, N. 3, N. 4 の3種類が用意されているが, いずれも論理的機械ミスで, すべてをリセットした上でランを再スタートさせる。正常のオペレーションの場合には起らないはずのものである。

◎Ⅰ—4 65 MATSUE 5 実行前のソート 2種類 (ラン4) と, 65 MATSUE 5 の実行 (ラン5) については, 本報告書の内容には直接関係がないので, 省略する。

2.3.2. 文節の段階

1) Ⅱ—1 65 MATSUE 6 の実行 ラン1

(イ) 機器の配置

入力 M/T デッキ1番 (文段階マスターテープ)

出力 M/T デッキ2番, 3番

PLT デッキ6番 ラインプリンター 64文字モード

(ラン2のソートに備えて ワーク・テープを4番, 5番にセットしておくとよい。)

(ロ) ノーマル・ホルト

○ N. 0, B. 0000, 命令のロケーション B620, ラン終了。

(ハ) エラー・ホルト

なし。プログラム上には, 間接アドレス用の場所として, ロケーショ

ン B620 のあとに N. 1 のホルトが設けられているが処理の実行には無関係である。従って，このプログラム実行中に起る，N. 1，N. 2，N. 3 等のホルトは，入力，出力テープのラベルチェック，又はテープ交換に関わるものである。（H 3010・アセンブリ・システムのオペレーション　2章2節Ⅴ　FCP 表示　参照）

(ニ) 出力 M/T の形式

○1バッチ5レコード，1レコード最大700ケタの可変長

○レコード形式

文節見出し語 (100ケタ)	付加情報 (62ケタ)	文（可変長最大 535ケタ）	(文の種類)	#	E/i

i　文節見出し語の100ケタに満たない部分は全部スペースとなっている。

ii　付加情報62ケタは，文段階マスターファイルの固定長部分と一致する。

iii　文節見出し語として取り出された文中の該当語句の部分には×××の記号が代りに挿入されている。（以下，作表印字の場合もすべて同様である）

○ラベル　65 M-CHOG

2) 文節（長語）段階マスターファイル作成のソート　　ラン2

○ラン1の出力 M/T を入力とし，レコード先頭の文節（長語）20ケタを第1key，文番号14ケタを第2key としてソート実行

○この出力 M/T のラベルは，ラン1の出力と同様，65 M-CHOG とする。

3) Ⅱ—2・65 MATSUE 8 の実行　　ラン3

(イ) 機器の配置

入力 M/T　デッキ1番，2番，（ラン2の出力 M/T 文節段階マスターテープ）

出力・中間入力 M/T　デッキ3番，（長語リスト・テープ　度数表を

印字する場合は入力テープとなる）

PLT　　デッキ6番，ラインプリンター　64文字モード

(ロ) ノーマル・ホルト

i （ラン開始直後）N. 1，A・Bとも 0001，機器配置その他確認の上そのままリスタート。（もしすでに長語リスト M/T が出来あがっており，作表だけをしたい場合には，長語リスト M/T を3番デッキにセットした上，Pレジスタに A230 をセットしてリスタートさせる。）

ii N. 2，A・Bともに 0002，長語リスト M/T 完成。ラインプリンターによる作表が必要な場合には，そのままリスタート。

iii N. 0，A・Bともに 0000，ラン終了。

(ハ) エラー・ホルト

○ N. 3，A・Bともに 0003，正常な操作においては起りえないエラーであるので，3番デッキをマニュアルでリワインドした上，Pレジスタに A230 をセットしてリスタートすると，ノーマル・ホルトの ii にもどるので，そのままスタートさせる。

(ニ) 出力 M/T（長語リスト M/T）の形式

○1バッチ10レコード，1レコード110ケタ　固定長

○レコード形式

文節（長語）見出し語 (100ケタ)	出現度数 (9ケタ)	E/i

i 見出し語が100ケタに満たない場合，残余の部分はすべてスペースとなっている。

ii 出現度数は，10億以下と想定してあり，有効ケタ数が9ケタに満たない場合には，その部分に0がならべられている。

○ラベル　CHOGLIST

(ホ) 作表の形式

○ heading　65 M CHOGO LIST

(○1ページ　25項目，1行おき，各行左端に見出し語，その右端にその語の出現度数（有効桁数以上はゼロサプレスしてある）を印字する。

(○最終ページ

KOTONARIGOSU　　×××××××

NOBEGOSU　　×××××××

×××…はゼロサプレスされた数字。

4)　Ⅱ—3　65 MATSUE　6 A　の実行　　ラン4

(イ)　機器の配置

入力：P/T　紙テープリーダー（リクエスト指定紙テープ）

：M/T　デッキ1番，2番（ラン2の出力 M/T　文節マスターテープ）

中間出力・中間入力 M/T　デッキ3番（印字段階から入力となる。全文節について作表印字したい場合には，ラン2の出力 M/T を最初からデッキ3番にセットする。）

PLT　　デッキ6番　ラインプリンター　64文字モード

(ロ)　リクエスト指定紙テープの形式

○1語形，1ブロックの形式でパンチする。リクエスト終了の記号としては，FIN　3ケタをパンチしたブロックをもってこれにあてる。

(○ラン3　で作製された　長語リストを参照して，確実に存在する語形のみを，アルファベット順に配列してパンチすることが望ましいが，ある種の語形の有無を確める為に，このプログラムを利用することも可能である。また，場合によっては，まったくランダムに配列した形でリクエストしても，対応できるようにプログラムはつくられているが，その場合は，処理時間が長びく。

(ハ)　ノーマル・ホルト

i　（ラン開始直後）N．0，A．0001，B．0000

○普通の場合は，(イ)の配置を確認の上，そのままリスタートする。

○全文節について作表印字する場合は，文節マスターファイルを3番デ

ッキにセットしてあることを確認のうえ，Pレジスタに E910 をセットしてスタートする。

○またすでに中間出力 M/T が出来ている場合にも，それを3番デッキにセットし，Pレジスタに E910 をセットしてスタートする。

ii N. 0，A. 0002, 命令のロケーション E900, 中間出力 M/T 完成。直ちに作表したい場合は，そのままリスタート。

iii N. 0, A・B とも 0000, 命令のロケーション F290, ラン終了。

(ニ) エラー・ホルト

i N. 1，A. 0000, ラインプリンタ 印字

FILE1 FINISHED

もしリクエスト紙テープにパンチミスがないとすれば，リクエストする文節が正しくアルファベット順に配列されていない場合である。そのままリスタートすると，入力 M/T がリワインドされ，その先頭から現在捜索中の文節をサーチする。それでも当該文節が見出されない場合には，

ii N. 1，A. 0000, ラインプリンタ 印字

THERE IS NO WORD # (P/T にパンチされている当該語形)

でホルトする。この場合は，リクエスト指定 P/T の当該ブロックを訂正または抹消の上，すべての M/T をリワインドし，P/T を紙テープリーダーにセットしなおして，Pレジスタ E650 から処理を再開する。

(作表・印字の段階)

iii N. 7，A・B ともに 0000, 正常な操作においては，起りえないエラーであるので，ラインプリンターの頁送りをし，メモリをクリアした上，プログラムを再ロードして，ノーマル・ホルトの i から，Pレジスタに E880 をセットしてリスタートすると，3番デッキがリワインドされ，ノーマル・ホルトの ii となるので，そのままリスタートする。

(ホ) 出力 M/T の形式

○バッチ形式，レコード形式ともに 65 MATSUE 6 の出力 M/T の形式と同じ。

○ラベルは，65 M－WORK

(ハ) 作表の形式　次表参照

○1ページ　30行

	見出し文節 A		（見出し語該当部分）
話し手	聞き手	文番号	1. 文……×××……
……			
話し手	聞き手	文番号	1. 文……×××……
話し手	聞き手	文番号	1. 文……×××……
	見出し文節 B		
話し手	聞き手	文番号	1. 文……×××……

5) Ⅱ—4　実行前のソート　　ラン5

○入力 M/T　ラン4の出力　又は，文節段階マスターファイル

○第1 key　話し手19ケタ，第2 key　聞き手19ケタ，第3 key　文節見出し語の先頭36ケタ，第4 key　文番号14ケタ

○出力 M/T　ラベル　65 M 6 BINP

6) Ⅱ—4　65 MATSUE 6 B の実行　　ラン6

(イ) 機器の配置

入力 M/T　デッキ1番（ラン5の出力）

出力　　ラインプリンター　作表印字　64文字モード

PLT　　デッキ6番

(ロ) ノーマル・ホルト

i　（ラン開始直後）N. 0，A. 0001，B. 0000，機器配置確認後，そのままスタート。

ii　N. 0，A・B とも 0000，命令のロケーション A 720，ラン終了。

(ハ) エラー・ホルト

○ N. 2, A. 0000, は正常な操作の下では起りえないものなので，メモリをクリアの上，プログラムを再ロードして最初からやりなおす。

(ニ) 作表の形式，次表参照。

○1ページ　30行

話し手	聞き手	
見出し語	A	文番号……
〃	B	文番号……
		文番号……
見出し語	C	文番号……
〃	D	文番号……
話し手	聞き手	
見出し語	A	文番号……
〃	D	文番号……

2.3.3. 形態素段階

1) Ⅲ—1　65 MATSUE 7 の実行　　ラン1

(イ) 機器の配置

入力 M/T　デッキ1番，2番（文節段階マスターテープ）

出力 M/T　デッキ3番，4番

PLT　　デッキ6番，ラインプリンター　64文字モード

(ロ) ノーマル・ホルト

○ N. 0, 命令のロケーション　C320, ラン終了。

(ハ) エラー・ホルト

なし

(ニ) 出力 M/T の形式

○1バッチ5レコード，1レコード最大720ケタの可変長

○レコード形式

形態素見出し語（20ケタ）	文節見出し語（100ケタ）	付加情報（62ケタ）	文（可変長最大535ケタ）	（文の種類）	#	E/i

i　形態素，文節見出し語の 20 ケタ，100ケタに満たない部分はすべてスペースとなっている。なお形態素見出し語の末尾には必ず形態素切れ目符号の ー（マイナス）がつけてある。

ii　形態素見出し語として取り出された，文節見出し語中の該当部分には，××ー の記号が代りに挿入されている。(以下，作表印字の場合もすべて同様)

iii　付加情報以下の形式は，文節段階のラン１の出力 M/T の場合と一致する。

○ラベル　65M－TANG

2)　形態素（短語）段階マスターファイル作製のソート　　ラン２

○入力 M/T　ラン１の出力

○第１key 形態素見出し語20ケタ，第２key 文節見出し語先頭の20ケタ，第３key 話し手19ケタ，第４key 聞き手15ケタ，第５key 文番号14ケタ

○出力 M/T ラベル　65 M－TANG

3)　Ⅲ－2　65 MATSUE 90～91 の実行　　ラン３

プログラム90～91は本来一つの処理を，プログラム作製上の便宜として二つにわけたものであるから，必ず連続ランとして実行する。

(イ)　機器の配置

入力 M/T　デッキ１番，２番（形態素段階マスターファイル）

中間出力・入力 M/T　デッキ３番（WORK FILE）

出力 M/T　デッキ４番，５番（短語リスト）

PLT　　デッキ６番　ラインプリンター　64文字モード

(ロ)　ノーマル・ホルト

３番デッキのワーク・ファイルに書きこみおわると，１・２・３番デッキの各テープをリワインドして，

i　N. 0，A・B ともに 0000 でホルトし，プログラム 91 をロードする。そのままリスタートすると，

ii　N. 0，A・B ともに 0007 でホルト。機器配置確認のうえ，そ

のままリスタート。

iii N. 1, A・B ともに 0000, 短語リスト M/T 完成。短語リスト全表を印字したい場合には，そのままリスタート。

iv N. 0, A・B ともに 0000, ラン終了。

(ハ) エラー・ホルト

機械ミスによる論理的エラー以外のホルトなし。

i N. 7, A. 0000 又は 5080, B. 0000 又は 5184

メモリーをクリアした上，65 MATSUE 91 プログラムを再ロードして，再開する。

ii N. 7, A・B ともに 0007

メモリーをクリアした上 65 MATSUE 91 プログラムを再ロードし，ノーマル・ホルトiiから，4・5番デッキをリワインド，ラインプリンターをページ送りの上，Pレジスタに H470 をセットしてリスタートする。

(ニ) 中間出力・入力 M/T (WORK FILE) の形式

○1バッチ 30 レコード，1レコード121 ケタ固定長

○レコードの形式

形態素見出し語 (20ケタ)	文節見出し語 (100ケタ)	E/i

形態素見出し語20ケタ，文節見出し語100 ケタ内の形は，2・3・3・1) の(ニ)のレコード形式の説明 i，ii に同じ。

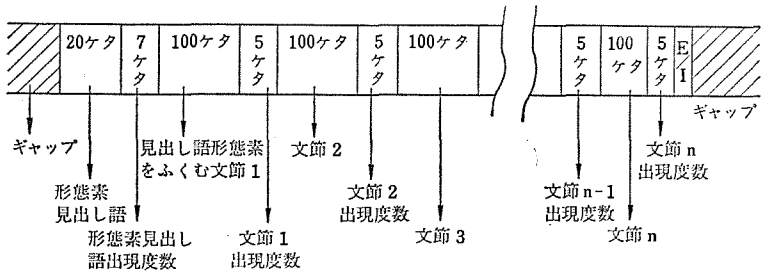
○ラベル WORKFILE

(ホ) 出力 M/T (短語リスト) の形式

○1バッチ1レコード，最大 9898 ケタの可変長

○レコードの形式 次ページの図参照

○1レコード中の文節種類数nは94個を最大とする。同一形態素をふくむ文節の種類の数が万一94をこえる場合は，最初の94種類の文節を1レコードとし，それ以下は次のレコードにおさめられる。レコード先頭の形態素出現度数は，そのレコード中にある文節の出現度数を合計



したものであるから，94文節をこえる用例をもつ形態素の総出現度数は，作表後のあと処理で合計して出すことになる。

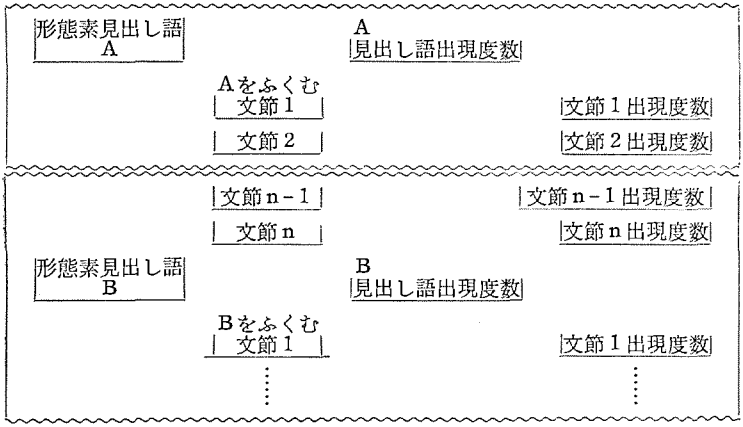
○ラベル　　TANGLIST

(ハ) 作表の形式　次表参照

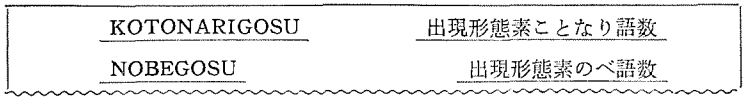
○1ページ　25行

○ heading　　65M－TANGO－LIST

○見出し語がとり出された文節中の該当部分には，××－　3ケタの記号が挿入されている。



（最終ページ）



4)　Ⅲ－3　65MATSUE　9A の実行　　ラン4

(イ) 機器の配置

入力：P/T　紙テープリーダー（リクエスト指定紙テープ）

：M/T　デッキ1番（ラン3の出力 M/T，短語リスト）

出力　　ラインプリンター　64文字モード

PLT　　デッキ6番

(ロ) リクエスト指定紙テープの形式

○1語形，1ブロックの形式でパンチし，リクエスト終了の記号としては，ＦＩＮ　3ケタをパンチしたブロックをもってこれにあてる。

○各形態素の末尾には，形態素切れ目符号としての －（マイナス）1ケタを加えておく。

○リクエストする形態素はアルファベット順に配列されていることが望ましい。ランダムに配列してあると，処理時間が長びく。

(ハ) ノーマル・ホルト

○ N. 0，A. 0000，命令のロケーション　C440，　ラン終了。

(ニ) エラー・ホルト

i　N. 1，A・Bともに　0000，ラインプリンター印字

FILE 1　EINISHED

もしリクエスト紙テープにパンチミスがないとすれば，リクエストする形態素の配列順が正しくアルファベット順になっていない場合である。そのままリスタートすると，1番デッキがリワインドされ，短語リスト M/T の最初から問題の形態素見出し語がサーチされる。それでも当該語形が見出されない場合には，

ii　N. 1，A・Bとも 0000 でラインプリンターの印字が，THERE IS NO WORD #（該当語形）で，1番デッキがリワインドされてホルトする。その場合は，Pレジスターに C340 をセットしリスタートすると，リクエスト P/T の次のブロックが読みこまれ，ランが継続される。

iii　N. 7，A・B とも 0000，正常な操作においては起りえないエラーなので，メモリーをクリアーした上，プログラムを再ロードして再開する。

(ホ) 作表の形式

○1ページ　30行

○ heading がなく，最終ページに，全体のことなり語数，のべ語数の表示がない点をのぞき，ラン3の作表と同じ形式である。

5) Ⅲ—4　65 MATSUE 7 A の実行　　ラン5

(イ) 機器の配置

入力：P/T 紙テープリーダー（リクエスト指定紙テープ）

：M/T デッキ1番，2番（ラン2の出力 M/T　形態素段階マスターテープ）

中間出力・入力 M/T　デッキ3番（印字段階からの入力。ワーク・ファイル）

出力　　ラインプリンター　64文字モード

PLT　　デッキ6番

(ロ) リクエスト指定紙テープの形式

ラン4の(ロ)に同じ。

(ハ) ノーマル・ホルト

i　（ラン開始直後）N. 0，A. 0001，B. 0000，機器の配置を確認してそのままリスタート。もし全見出し語について作表したい場合には，形態素段階マスターテープを最初から3番デッキにセットし，P レジスタに F230 をセットしてスタートする。

ii　N. 0，A. 0002，B. 0000，中間出力（WORK FILE）完成。直ちに作表したい場合にはそのままリスタート。

iii　N. 0，A・B とも 0000，　ラン終了。

(ニ) エラー・ホルト

i　N. 1，A・B とも 0000，ラインプリンタ　印字

FILE 1　FINISHED の場合は，4) の(ニ)の場合と同様，そのままリスタート。

ii　N. 1，A・B とも 0000，ラインプリンタ　印字

THERE IS NO WORD ♯（当該見出し語）

この場合は，リクエスト指定 P/T の当該ブロックを訂正または抹消の上，すべての M/T をリワインドし，P/T を紙テープリーダーにセットしなおしてPレジスターに E970 をセットし，処理を再開する。

（作表印字の段階）

iii N. 7，A・B とも 0000，正常な操作においておこりえないエラーなので，メモリーをクリアーし，プログラムを再ロードし，ノーマル・ホルトの i から，Pレジスタに F230 をセットしてスタートする。

(ホ) 中間出力・入力 M/T の形式

ブロック形式，レコード形式とも入力 M/T のそれと同じ。

(ヘ) 作表の形式　次表参照

○1ページ　30行

○文節中の形態素見出し語該当部分には　××ー，文中の見出し語をふくむ文節該当部分には ××× の記号が挿入されている。

形態素A見出し語			
A見出し語をふくむ文節1			
話し手	聞き手	文番号	文（文節1をふくむ）
（文つづき）			
話し手	聞き手	文番号	文（文節1をふくむ）
A見出し語をふくむ文節2			
話し手	聞き手	文番号	文（文節2をふくむ）
（文つづき）			
話し手	聞き手	文番号	文（文節2をふくむ）
⋮	⋮	⋮	⋮
形態素X見出し語			
X見出し語をふくむ文節1			
話し手	聞き手	文番号	文（文節1をふくむ）

話し手	聞き手	文番号	文（文節n－1をふくむ）
X見出し語をふくむ文節n			
話し手	聞き手	文番号	文（文節nをふくむ）

6) Ⅲ—5　実行前のソート　　ラン6

○入力 M/T　ラン5の出力（全形態素について実行したい場合には，形態素段階マスターファイル）

○第1key　話し手19ケタ，第2key　聞き手19ケタ，第3key　形態素見出し語20ケタ，第4key　文番号14ケタ。

○出力 M/T　ラベル　65M7BINP

7) Ⅲ—5　65MATSUE 7B　の実行　　ラン7

(イ) 機器の配置

入力 M/T　デッキ1番（ラン6の出力 M/T）

出力　　ラインプリンター　作表印字　64文字モード

PLT　　デッキ6番

(ロ) ノーマル・ホルト

i　（ラン開始直後）N. 0，A. 0001，B. 0000，機器配置確認のうえ，そのままリスタート。

ii　N. 0，A・B とも 0000，　　ラン終了。

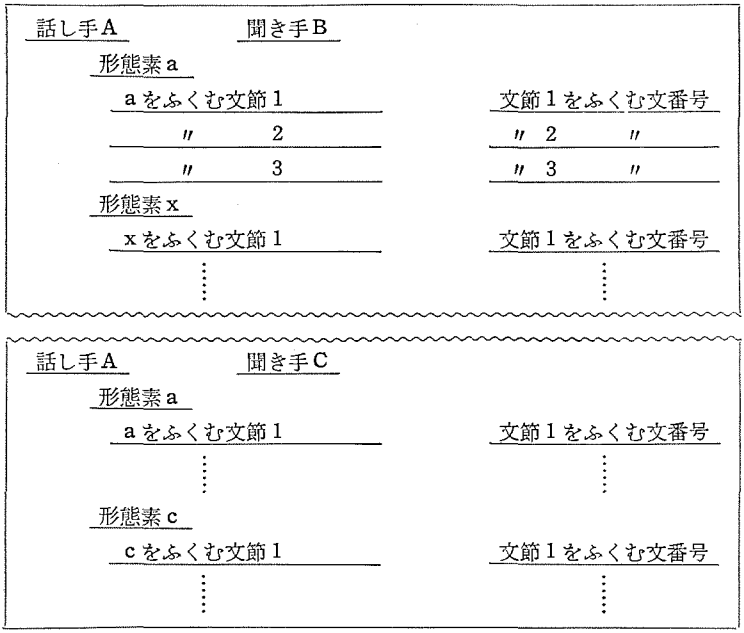
(ハ) エラー・ホルト

○N. 2，A. 0000，正常な操作の下では起りえないものなので，メモリをクリアーの上，プログラムを再ロードして最初からやりなおす。

(ニ) 作表の形式　次ページの表参照

○1ページ　30行

○文節中の形態素見出し語該当部分には　××ー　の記号が挿入されている。



2.4. 今後の問題。

以上の記述は，現存する 65 MATSUE PLT のプログラムをそのまま使用しただけの形のものであるが，現在までに，国研その他において開発されたプログラムの手法やアイデアをとり入れて，もっと便利なものに修正することは容易である。

たとえば，Ⅲ—4 (65MATSUE 7 A)，Ⅱ—3 (65MATSUE 6 A) などにおいて，KWIC (Key Word in Context) のアイデア・手法をとり入れ，センテンス中の見出し語（形態素）をふくむ文節の存在する場所を表中の一定位置に固定し，それに先行する形式や，後続する形式をもソート key の一項として考慮するならば，表全体がはるかに見やすくなるだけではなく，その当該形式と前後して出やすい形式についての考察もしやすくなるはずである。

また，Ⅰ—2 (65MATSUE 2) において，時間帯コードのかわりに，この報告書でおもに問題にした「談話」に関する情報，すなわち談話番号と談話の種類に関するコードを挿入することは可能であった。そして別に新しいプログ

ラムをいくつか追加開発することによって，1. 分析 における談話に関する考察自体をもっと容易におこなえたはずだし，さらにここで仮定した談話という概念および，その種類についての，実験的な検証も可能となったはずである。

一応の処理方法完成以前に分析についての十分な考察をすることが出来なかったので，ここで扱ったかぎりの資料については，コンピュータによる処理をいろいろな面で活用できなかったうらみがある。しかし，上にのべたような点について，処理方法の改良，開発をはかれば，今後のこの種の研究に役立つ可能性は大いにあると考えられる。

3. 付　録

3.1. 参加者の組と談話数，文数。

以下にあげる表は，参加者の組ごとの談話数と文数を示す。各欄の左の数字は談話数，右の数字は文数である。なお，communication 上の function 0** (不明)，1** (ひとり) のものはあげなかった。

第25表の1，2 (あいさつ)

	211	214	215	219	221	229	231	234	235	239
非シ・非シ										
K9M, KAM										
非シ・シ										
K4F, K5F				1 3						
K4F, K9M	2 5	1 16					1 4			
K4F, KAM										
K4F, KCF							1 2			
K8F, K9M				1 2						
K8F, KAM				1 2						
K8F, KCF							1 2			
K8F, KFF							1 1			
KCF, KDF				1 3						
K4F, K8F, K9M	1 2									
K4F, K9M, KAM										
K8F, KCF, KDF										
非シ・ウ										
K3F, U1F				3 6						
K5F, U1F							7 23			2 2
K6M, U1F				1 3						
K7M, U1F										1 2
K9M, U1F							2 5			
K9M, U2M				2 9						
KAM, U2M				1 6						
KCF, U1F							6 12			
KCF, U2M							3 15			
KEM, U1F				1 3						
KFF, U1F				2 28			5 18			
K1M, U1F, U2M										1 4

	211	214	215	219	221	229	231	234	235	239
K 9 M, KAM U 2 M							3 16			
K 9 M, U 1 F, U 2 M				1 3						1 3
KAM, U 1 F, U 2 M										
KC F, U 1 F, U 2 M				1 32						
KGM, U 1 F, U 2 M										1 7
非シ・シ・ウ										
K 4 F, K 5 F, U 1 F				3 52			3 28			
K 4 F, K 9 M, U 1 F				1 14			1 3	1 23		1 3
K 4 F, K 9 M, U 2 M	1 1									
K 4 F, KAM, U 1 F										
K 4 F, KAM, U 2 M										
K 8 F, K 9 M, U 1 F								1 3		
K 8 F, K 9 M, U 2 M										
K 8 F, KAM, U 2 M										
K 8 F, KB F, U 1 F				1 12						
K 8 F, KC F, U 1 F								4 22		
K 8 F, KC F, U 2 M				1 4						
K 8 F, KF F, U 1 F								2 13		
K 4 F, K 8 F, K 9 M, U 2 M										
K 4 F, K 8 F, KAM, U 2 M										
K 4 F, K 8 F, KC F, U 2 M							1 8			
K 4 F, K 9 M, U 1 F, U 2 M				1 16						
K 8 F, K 9 M, U 1 F, U 2 M										

	211	214	215	219	221	229	231	234	235	239
K 8 F, KAM, U 1 F, U 2 M				1 7						
K 8 F, KB F, U 1 F, U 2 M							1 13			
K 8 F, KC F, U 1 F, U 2 M							2 7			
K 8 F, KGM, U 1 F, U 2 M									1 7	
K 4 F, K 8 F, KAM, U 1 F, U 2 M				1 4			1 24			
K 4 F, K 8 F, KC F, KD F, U 1 F										
K 4 F, K 8 F, KC F, U 1 F, U 2 M				1 22						
K 4 F, K 8 F, KZM, U 1 F, U 2 M										
K 4 F, KC F, KD F, U 1 F, U 2 M										
K 4 F, K 8 F, KC F, KD F, U 1 F, U 2 M				1 9						
シ・シ										
K 4 F, K 8 F							3 6			
K 4 F, KD F	1 3					1 5	4 6			
K 8 F, KD F							1 1			
K 4 F, K 8 F, KD F										
シ・ウ										
K 2 M, U 1 F							1 13			
K 2 M, U 3 F						1 3				
K 4 F, U 1 F			1 8	1 16			3 13		1 9	
K 4 F, U 2 M			1 4				1 3			
K 8 F, U 1 F							1 3			
K 8 F, U 2 M							1 1			
KD F, U 1 F							4 9			1 2
K 4 F, K 8 F, U 1 F				1 33	1 5		3 12			
K 4 F, K 8 F, U 2 M										

	211	214	215	219	221	229	231	234	235	239
K 4 F, K D F, U 1 F										
K 4 F, U 1 F, U 2 M										1 4
K 8 F, K D F, U 1 F										
K 8 F, K D F, U 2 M										
K 8 F, U 1 F, U 2 M										1 2
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F							1 5			
K 4 F, K 8 F, U 1 F, U 2 M							1 5			
K 8 F, K D F U 1 F, U 2 M										
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F U 2 M							1 6			
ウ・ウ										
U 1 F, U 2 M										1 2
U 1 F, U 3 F							1 13			1 2
U 1 F, U 4 M							1 1			1 2
U 1 F, U 5 F							1 6			
U 3 F, U 5 F										
U 1 F, U 2 M, U 4 M										
U 1 F, U 2 M, U 5 F										
U 1 F, U 3 F, U 4 M										
U 1 F, U 3 F, U 5 F										
U 1 F, U 4 M, U 5 F										1 4
U 1 F, U 3 F, U 4 M, U 5 F										1 3

第25表の2，3（しらせ・用談）

	321	330	331	332	333	334
非シ・非シ						
K9M, KAM						
非シ・シ						
K4F, K5F			3 208			
K4F, K9M						
K4F, KAM						
K4F, KCF						
K8F, K9M						
K8F, KAM						
K8F, KCF						
K8F, KFF						
KCF, KDF						
K4F, K8F, K9M						
K4F, K9M, KAM						
K8F, KCF, KDF						
非シ・ウ						
K3F, U1F			3 45			
K5F, U1F			2 22			
K6M, U1F			1 23			
K7M, U1F						
K9M, U1F					2 16	
K9M, U2M	1 4				3 30	
KAM, U2M					3 32	
KCF, U1F			2 5			
KCF, U2M			3 13			
KEM, U1F						
KFF, U1F					2 35	
K1M, U1F, U2M						
K9M, KAM, U2M						
K9M, U1F U2M			1 3			
KAM, U1F, U2M					2 21	
KCF, U1F, U2M			3 31			

	321	330	331	332	333	334
KGM, U 1 F, U 2 M			1 5		2 2	
非シ・シ・ウ						
K 4 F, K 5 F, U 1 F			3 135			
K 4 F, K 9 M, U 1 F						
K 4 F, K 9 M, U 2 M						
K 4 F, KAM, U 1 F						
K 4 F, KAM, U 2 M						
K 8 F, K 9 M, U 1 F		1 1	1 12			
K 8 F, K 9 M, U 2 M						
K 8 F, KAM, U 2 M						
K 8 F, KB F, U 1 F						
K 8 F, KC F, U 1 F			1 2			
K 8 F, KC F, U 2 M			1 3			
K 8 F, KF F, U 1 F			1 7		1 36	
K 4 F, K 8 F, K 9 M, U 2 M						
K 4 F, K 8 F, KAM, U 2 M						
K 4 F, K 8 F, KC F, U 2 M						
K 4 F, K 9 M, U 1 F, U 2 M		1 1				
K 8 F, K 9 M, U 1 F, U 2 M						
K 8 F, KAM, U 1 F, U 2 M						
K 8 F, KB F, U 1 F, U 2 M						
K 8 F, KC F, U 1 F, U 2 M						
K 8 F, KGM, U 1 F, U 2 M						

	321	330	331	332	333	334
K 4 F, K 8 F, KAM, U 1 F, U 2 M						
K 4 F, K 8 F, KCF, KDF, U 1 F						
K 4 F, K 8 F, KCF, U 1 F, U 2 M						
K 4 F, K 8 F, KZM, U 1 F, U 2 M			1 10			
K 4 F, KCF, KDF, U 1 F, U 2 M						
K 4 F, K 8 F, KCF, KDF, U 1 F, U 2 M						
シ・シ						
K 4 F, K 8 F			2 4			
K 4 F, KDF						
K 8 F, KDF			4 18			
K 4 F, K 8 F, KDF			2 15			
シ・ウ						
K 2 M, U 1 F						
K 2 M, U 3 F						
K 4 F, U 1 F			22 146			2 23
K 4 F, U 2 M			3 6			
K 8 F, U 1 F	1 2		78 293			
K 8 F, U 2 M	3 11		14 44			
KDF, U 1 F			3 11			
K 4 F, K 8 F, U 1 F			5 64			
K 4 F, K 8 F, U 2 M			5 26			
K 4 F, KDF, U 1 F						
K 4 F, U 1 F, U 2 M			1 7			
K 8 F, KDF, U 1 F			6 58			
K 8 F, KDF, U 2 M			3 12			

	321		330		331		332		333	334
K 8 F, U 1 F, U 2 M	2	13			33	184				
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F					2	17				
K 4 F, K 8 F, U 1 F, U 2 M	1	2			25	249				
K 8 F, K D F, U 1 F, U 2 M					1	5				
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F, U 2 M					1	2				
ウ・ウ										
U 1 F, U 2 M					45	259				
U 1 F, U 3 F			1	2	10	27				
U 1 F, U 4 M					12	50				
U 1 F, U 5 F					7	29				
U 3 F, U 5 F					3	23				
U 1 F, U 2 M, U 4 M					1	2				
U 1 F, U 2 M, U 5 F					4	56	1	30		
U 1 F, U 3 F, U 4 M					1	9				
U 1 F, U 3 F, U 5 F					8	58				
U 1 F, U 4 M, U 5 F					1	2				
U 1 F, U 3 F, U 4 M, U 5 F					1	1				

第25表の3，4（おしゃべり）

	411	421	422	430	431	432	433	434	43A	481
非シ・非シ										
K9M, KAM						1 4				
非シ・シ										
K4F, K5F					2 25					
K4F, K9M				1 6	1 19	2 8				
K4F, KAM					5 12	3 5			6 45	
K4F, KCF										
K8F, K9M										
K8F, KAM								1 50		
K8F, KCF					10 31			1 10		
K8F, KFF										
KCF, KDF		1 1			1 1					
K4F, K8F, K9M					1 5					
K4F, K9M, KAM										
K8F, KCF, KDF					2 35					
非シ・ウ										
K3F, U1F	1 9									
K5F, U1F					1 5					
K6M, U1F										
K7M, U1F										
K9M, U1F										
K9M, U2M						1 15				
KAM, U2M				7 8		2 19	1 5			
KCF, U1F				1 10	3 24					
KCF, U2M				1 3	2 19					
KEM, U1F										
KFF, U1F				1 2	6 31			4 40		
K1M, U1F U2M										
K9M, KAM, U2M		1 3								
K9M, U1F, U2M										
KAM, U1F, U2M										
KCF, U1F U2M										

	411	421	422 *	430	431	432	433	434	43A	481
KGM, U1F, U2M										
非シ・シ・ウ										
K4F, K5F, U1F					14 232	2 59		1 14		
K4F, K9M, U1F					2 23					
K4F, K9M, U2M								1 7		
K4F, KAM, U1F									1 64	
K4F, KAM, U2M						1 22		1 3	5 78	
K8F, K9M, U1F					1 4					
K8F, K9M, U2M		1 7								
K8F, KAM, U2M		1 21								
K8F, KBF, U1F										
K8F, KCF, U1F		1 2			1 6					
K8F, KCF, U2M		2 9			1 2					
K8F, KFF, U1F					3 86					
K4F, K8F, K9M, U2M			1 9							
K4F, K8F, KAM, U2M			1 23			3 195				
K4F, K8F, KCF, U2M										
K4F, K9M, U1F, U2M										
K8F, K9M, U1F, U2M								1 22		
K8F, KAM, U1F, U2M								1 27		
K8F, KBF, U1F, U2M										
K8F, KCF, U1F, U2M		1 7			1 16					
K8F, KGM, U1F, U2M										

	411	421	422	430	431	432	433	434	43A	481
K 4 F, K 8 F, KAM, U 1 F, U 2 M						2 171				
K 4 F, K 8 F, KCF, KDF, U 1 F					1 14	1 23				
K 4 F, K 8 F, KCF, U 1 F U 2 M					1 23					
K 4 F, K 8 F, KZM, U 1 F, U 2 M										
K 4 F, KCF, KDF, U 1 F, U 2 M					1 6					
K 4 F, K 8 F, KCF, KDF, U 1 F, U 2 M										
シ・シ										
K 4 F, K 8 F		1 7			4 26	1 13		2 19		
K 4 F, KDF		1 2			1 22			18 418		
K 8 F, KDF		2 6			2 28			2 14		
K 4 F, K 8 F, KDF					3 58	1 5		2 12		
シ・ウ										
K 2 M, U 1 F					1 2					
K 2 M, U 3 F										
K 4 F, U 1 F					16 288	5 135		16 515		
K 4 F, U 2 M					6 31			1 12		
K 8 F, U 1 F		1 7		3 7	17 71	4 15		2 15		
K 8 F, U 2 M		2 15		3 7	5 20	2 31				
KDF, U 1 F					1 12					
K 4 F, K 8 F, U 1 F		1 13			9 133	3 101		3 66		
K 4 F, K 8 F, U 2 M					7 101	3 60		3 68		
K 4 F, KDF, U 1 F					1 9			1 11		
K 4 F, U 1 F, U 2 M										
K 8 F, KDF, U 1 F					2 107			1 27		1 1
K 8 F, KDF, U 2 M										

	411	421	422	430	431	432	433	434	43A	481
K 8 F, U 1 F, U 2 M				1 4	2 26	1 20		3 19		
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F					2 15	2 40		6 477		
K 4 F, K 8 F, U 1 F, U 2 M		2 18		1 1	15 186	10 429		7 373	1 11	
K 8 F, K D F, U 1 F, U 2 M		1 4			2 54					
K 4 F, K 8 F, K D F, U 1 F, U 2 M		1 2			1 72			1 48		
ウ・ウ										
U 1 F, U 2 M		2 7			3 10					
U 1 F, U 3 F					3 15			1 2		
U 1 F, U 4 M										
U 1 F, U 5 F					1 7			1 13		
U 3 F, U 5 F					3 17	4 58		3 24		
U 1 F, U 2 M, U 4 M										
U 1 F, U 2 M, U 5 F					2 42	3 63				
U 1 F, U 3 F, U 4 M										
U 1 F, U 3 F U 5 F					4 26	1 16		1 14		
U 1 F, U 4 M U 5 F										
U 1 F, U 3 F, U 4 M, U 5 F										

3.2. 談話の種類と待遇表現関係要素。

以下の各表は，三種類の特徴の組み合わせによる談話の種類と，それぞれの待遇表現関係の要素の現われ方を示す。

3.2.1. ていねい表現関係。

第26表

	DES	MAS	GOZAIMAS	GOZAINS	DAR
000					
020					
030	8	7			11
031		1			
032					
121					
128					
130					
131					
132					
138					
211		1			1
214		7	2		1
215	1	2	1		
219	10	64	14		4
221		1			
229		1			
231	14	29	1		5
234	2	2			
235	1	1			
239	5	5			
321	2	1	1		1
330					
331	78	117	10	9	143
332					6
333	16	16	2		4
334	5	1			3

	DES	MAS	GOZAIMAS	GOZAINS	DAR
411	1	1	1		
421	10	3	2		18
422	4	2			4
430	2				7
431	119	103	5	7	217
432	86	53	1	3	196
433					1
434	111	70		1	261
43A	18	11	1		11
481					1
?	3				2

3. 2. 2. 尊敬表現関係。

第 27 表

	RARE	NAR	NASAR	RAE	SAQSJAR	NASAIMAS	NASAINS
000							
020							
030							
031		1					
032							
121		1					
128							
130							
131							
132							
138							
211							
214							
215							
219		2	1			5	
221		1			1		
229			1				
231	2	3	15			3	1
234			1				1
235							
239	1						

	RARE	NAR	NASAR	RAE	SAQSJAR	NASAIMAS	NASAINS
321							
330							
331	13	16	21			1	12
332							
333	1		1				
334			1				
411			1				
421	2	2			3		
422	1						
430	1						
431	36	16	14				1
432	16	2	1		1	1	
433							
434	123	10	2	11	3		
43A	1						
481							
?	4		1		1		

3.2.3. 要求表現関係。

第28表

	nasaimase	nasaiNse	nasai	nai	kudasaimase	kudasaiNse	kudasai	cjoodai	gosinai	gosudawa	dawa
000											
020											
030											
031											
032											
121											
128											
130											
131											
132											
138											
211											
214											
215											
219	5		1				1		2		
221											
229			1								
231	3	1	14	2			14	12	1		2
234											
235											
239											

	nasaimase	nasaiNse	nasai	nai	kudasaimase	kudasaiNse	kudasai	cjoodai	gosinai	gosudawa	dawa
321							2				
330											
331	1		17	7	1	1	7	9	2	2	10
332											
333							2				
334											
411											
421											
422							1				
430											
431			6	4			3	1			1
432				1							
433											
434											
43A											
481											
?			1	1				1			

3.2.4. 呼び名関係。

第29表の1

	姓＋名だけ	姓だけ	名だけ	姓＋名＋SAN	姓＋SAN	名＋SAN	姓＋名(略)＋SAN	名＋CJAN	名(略)＋CJAN	親族称呼だけ	親族称呼＋SAN	親族称呼＋CJAN	名＋親族称呼＋SAN
000													
020													
030					1						1	5	
031													
032												1	
121													
128													
130													
131													
132													
138													
211												1	
214											1		
215												1	
219					1						4	2	
221									1			1	
229												1	
231		1							1		17	17	
234					2								
235													

	姓＋名だけ	姓だけ	名だけ	姓＋名＋SAN	姓＋SAN	名＋SAN	姓＋名（略）＋SAN	名＋CJAN	名（略）＋CJAN	親族称呼だけ	親族称呼＋SAN	親族称呼＋CJAN	名＋親族称呼＋SAN
239													
321										1	1	2	
330													
331		2			8	9			17	8	6	77	
332													
333					2							2	
334						3					3		
411											1		
421											4	4	
422					2						1		
430						1					1	1	
431		8	8		7	5		1	8	2	16	46	1
432	3	19	3	6	25	1	1				2	26	
433													
434	3	25	24	2	28	35		3	11	14	38	13	1
43A	1	1		2	1				1			3	
481													
?												3	

第29表の2

	BOKU	UCI	WASI	WATASI	WATAKUSI	ANATA	ANTA	OMAI	DONATA	OMAISAN	ANOSAN	DARESAN
000												
020												
030		1		4			4	1				
031				1			2					
032												
121												
128												
130												
131												
132												
138												
211												
214		1		2								
215												
219				2		1	11					
221				1								
229												
231		2	1	6			17			2		
234				1			2					
235												
239							1					

	BOKU	UCI	WASI	WATASI	WATAKUSI	ANATA	ANTA	OMAI	DONATA	OMAISAN	ANOSAN	DARESAN
321			1	1			4	1		1		
330												
331		11	5	40			79	7	1	3		
332							1					
333	2		3	2			5					
334							1					
411												
421		3		1			4	4				
422												
430		1								1		
431		11	2	27			51	2		10		
432	2	15	1	13			10			6		
433										1		2
434		2		40			17	2	1	1		
43A				3	1		4					
481												
?				3			3	1				

3.3. OUTPUT の例。

3.3.1. 65 MATSUE 6Aおよび7A。

GOZAIMAS, GOZAINS (以上6A), DES, MAS, RAE, RARE (以上7A) についての処理結果を，ラインプリンタからの output の形のまま示す。0. 4. 2. 2. Ⅱ—3，Ⅲ—4，2.3.2. 4) (ヘ), 2.3.3. 5) (ヘ) 参照。

(1) GOZAIMAS, GOZAINS

```
 GOZAIMAS-(****)
 K9M      U2H     38141000000D (****) XXX.#
 K4F      K9M     43160000000 DARA SOO-DE XXX.#
  GOZAIMAS-RU
 K3F      U1F     11461000000 DANOO DJO(DI)-VVE DJO(DI)-VVE XXX (****).#
 K5F      K4F     23930000000 HAA DJOROSI-VVE XXX.#
 K4F      K5F     25260000000 NIZJUU-DE DJO(DI)-VVE XXX.#
 K4F      K5F     26850000000 DA-REM DJO(DI)-VVE XXX HEEN.#
 K8F      U2H     38050000000 HANZJOO-DE DJO(DI)-VVE XXX.#
 U2M      KAM     41780000000 DO-SE-DWA-SAHA-DE XXX.#
 U1F      K8F     44900000000 HA DOKUSAN /0045000/ DIRAOSJAR-IBI¥I)-HAS-¥I-CB¥-TE XXX.#
 K8F      KCF     76190000000 HATA KURI¥IMU-DUR-¥I¥-DE XXX.#
 KFF      K8F/U1F 98620000000 KEOKOO-DE XXX.#
 KFF      U1F     99260000000 DIIDJA DJO(DI)-VVE XXX DOOSE DA-OCI-NO (****).#
 GOZAIMAS-RU-(****)
```

```
K5F                U1F              223700000000 HAI HAI ｎJO(ｎI)-VVﾋ XXX.#
K5F                U1F/K4F          286200000000 ﾎO-KJAKU-SAN-DE XXX /0028630/ SUH-¥I-HASE(HAS)-¥A-DAR-¥I- ﾎ-TAR.#
K8F                KCF              945700000000 HAA ｎIHA BASU-GA KAｎJOｎ-¥I-Oﾎ-TE (++++)-NEE (++++) XXX.#
 GOZAIMAS-RU-DAR-OOMO
K5F                U1F/K4F          230420000000 SITA-ｎWA HAK-¥I-Oﾎ-TE-JORﾋ-RU-KEN ｎJO(ｎI)-VVﾋ XXX.#
 GOZAIMAS-RU-DE-A
K5F                K4F              226800000000 XXX.#
 GOZAIMAS-RU-DE-NEE
K4F                K5F              257000000000 ｎA-REﾐ-NO CUKE-¥I-Oﾎ-TAR-NO ｎJAｎHARAKA-OOﾋ(VVﾋ)-TE /00257 ﾊ/ ｎJO(
                  ｎI)-VVﾋ XXX.#
 GOZAIMAS-RU-GA
K4F                KAH              487100000000 ｎIIｎJA ｎJOCUGANE-NO-NEE KOO KAｎHA-GA XXX'/0048720/ KAｎWAB TA-GA.#
 GOZAIMAS-RU-GA-NE
K8F                KFF              974100000000 HAA ｎJO(ｎI)-VVﾋ XXX.#
 GOZAIMAS-RU-ｎWA
K4F                K5F              280200000000 ｎUN ｎUN SO-RE-GA ｎJO(ｎI)-VVﾋ XXX.#
K8F                U2H              706600000000 ｎN BIBI-TAR-RUﾐ MON(HONO)-DE XXX.#
 GOZAIMAS-RU-KA
K9H                K4F              368100000000 ﾋAA SOO-DE XXX HAI.#
 GOZAIMAS-RU-KEN
K5F                K4F              252700000000 HAI ｎJOROSI-VVﾋ XXX.#
U1F                K9H              372800000000 ｎJOROSI-JUUﾋ(VVﾋ) XXX HAI.#
 GOZAIMAS-RU-KEN-NE
KFF                K8F/U1F          986000000000 (++++) XXX.#
 GOZAIMAS-RU-KEN-NEE
K5F                K4F              227300000000 HAA HAA ｎA-REﾐ ｎJAｎHARAKA-DE XXX.#
 GOZAIMAS-RU-NEE
K4F                K9H              398600000000 ｎINOｎUｎE-SAN (++++) /0039870/ XXX.#
 GOZAIMAS-¥I-Oﾎ-TAR
K5F                U1F              ?11100000000 (++++) XXX.#
```

GOZAIMAS-¥I-OB-TE-A

K5F U1F/K4F 21140,0000000 (++++) XXX.#

GOZAIMAS-¥I-OB¥-TAR

K4F U1F 121000000000 MOO ŋWARI¥ŋAI-NI-NEE /0012110/ ŋI-I-KEDO HUR-¥A-DE ŋJO(ŋI -VVŋ XX

X.#

K4F K5F 284310000000 MIZKA-OOŋ(VVŋ) XXX HAOA HON.#

K4F K9M 368200000000 DE TAIHEN MA ŋO-SOOSIKI-NI-MO /0036830/ SICURE¥I SI(SU)-¥ -OB-TE

MAKOTO-NI SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DE /0036840/ XXX.#

K8F KFF 992400000000 GOKUROO-SAN-DE XXX.#

KDF KCF 1014700000000 ŋI-I TENKI-OE /010148ŋ/ XXX.#

KCF U1F 1055200000000 SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DE /0105530/ XXX.#

GOZAIMAS-¥I-OB¥-TAR-GA-NE

K4F K5F 235500000000 ŋNN ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX /0023560/ HUUN.#

GOZAIMAS-¥I-OB¥-TAR-NE

KOF KCF 1014900000000 GOKUROO-SAN-DE XXX.#

GOZAIMAS-¥I-OB¥-TE-A

K8F K4F 351700000000 DOOMO O-HISASI-JUUŋ(VVŋ) XXX.#

GOZAIMAS-¥I-OB¥-TE-NEE

U1F K9M 362100000000 (++++) XXX (++++).#

GOZAINS-(++++)

K4F K5F 251210000000 SUKOSI ŋOMO-I-NO-GA ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX.#

K5F K4F 251300000000 HAI ŋOMO-I HON(MONO)-GA ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX.#

GOZAINS-RU

K5F U1F 228300000000 ŋARA SO-GE-N ŋO-CJA-ŋWA ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX.#

K4F K5F 237400000000 ŋJOO ŋJOKE TABE-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-(++++)-NEE 2JUUGO-KA /0 23750/

MAA NIZJUU-DE ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX.#

K5F K4F 238710000000 HAI ŋJOROSI-VVŋ XXX.#

K5F K4F 245310000000 HO(SO)-RE-DE (++++)-NI-MO-NEE (++++)-HOOO-DEMO ŋJO(ŋI)-VV XXX.#

K5F K4F 251900000000 MOO GO-GO(GOO)-DEMO SICI-GO(GOO)-DEMO ŋJOROSI-VVŋ XXX.#

K4F K5F 272600000000 ŋNNNŋJA ŋNN TOCI-GA SIMAR-¥I-OB-TAR-GA ŋJO(ŋI)-VVŋ XXX #O HITO-GA

GOZAINS-RU-(++++)

K5F K4F 24340ρ000000 HAI ρOMOSI-ρWA DO-GE-DEMO ρJO(ρI)-VVb XXX /0024350/ HUTA I(SU)-¥
I-NASAINS-¥I-OB*-TE-KARA HUTA-NO ρUρE-KARA (++++) /0024360/ ρANO ŞI(SU)-¥I-NASAINS-RU-TO ZUQ O (++++
) NAGARE*-¥I-MAS-RU.#

K5F K4F/U1F 275100000000 ρJAQPARI* KANE KARI*-¥I-OB-TAR HOO-GA ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINS-RU-DAR-DOMO-NE-A

K5F U1F/K5F 260900000000 (++++) HOS-¥I-OB-TAR-GA ρJO(ρI)-VVb XXX /0026100/ ρAMA-MI GA /002
6110/ (++++) NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-ρWA ρWAKI-KARA CUKE-¥I-MAS-RU-DAR-KEN ρAZI-ρO-NE-A.#

GOZAINS-RU-DAR-KEN-NE-A

K5F K4F 218300000000 HONNI KABU-GA ρIRO-GA ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINS-RU-GA

K5F U1F/K4F 235000000000 ρIρJA (++++) KOTO-OA NA-I-ρWA-TO /0023510/ ρAAO HINO-SAN- OKO-KAR
A KOO /0023520/ ρOKU-I HAAR-¥I-OB-TE MAρWAR-¥-RA(RJA)-NEE ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINS-RU-ρWA

K4F K8F 814800000000 (++++)-DAR-KEN ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINS-RU-KA

K4F K5F 264900000000 SO-NO ρIRO-KO ρIRO-KO-ρWA DO-KO-DEMO ρUR-¥I-OE-TE-ρIRO-RU -NO-DE
ρJO(ρI)-VVb XXX#

GOZAINS-RU-KEN-NE-A

K5F K4F 252900000000 ρIRO-GA ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINS-RU-NE

U2M K4F 753000000000 DO-OCI-GA ρJO(ρI)-VVb XXX#

GOZAINS-RU-NE-A

KFF U1F 967200000000 KO-KO-NO HAρE-ρWA /0096730/ ρERA-I ρI-I GUρAI-NI NAR-¥I-M S-¥I-OB
*-TAR-DOMO /0096740/ ρERA-OOb(VVb) XXX.#

GOZAINS-¥I-OB*-TAR-NEE

KDF K4F 900300000000 HAA SO-RE*-Ab(ρWA) ρJO(ρI)-VVb XXX.#

GOZAINSE(GOZAINS)-¥A-YVVb-NEE

K4F KAM 536900000000 SOO-DE XXX ρN.#

```
DES-
        -DO-QCI-XX-RU-KA
  KAH               U2H                  462600000000 (++++) XXX.#
        (++++)-DAR-¥I-OB-TAR-MON(MONO)-XX-RU-KEN
  KCF               U2H                  766800000000 KINOO KOTOZUKE-¥I-hO /0076690/ KINOO.XXX.#
        (++++)-¥I-OB-TE-JORb-RUK-SOO-XX-RU-hJO
  K9H               U2H                  405300000000 MOO XXX.#
        (++++)-SOO-XX-(++++)
  KCF               K8F                 1044400000000 XXX.#
        (++++)-XX-RU-(++++)
  KAH               U2H                  463400000000 SO-NO HITO-HO XXX.#
        (++++)-XX-RU-DAR-hNA-NE
  K5F               K4F/U1F              227800000000 HAAN XXX.#
        (++++)-XX-RU-GA
  KFF               U1F                  975200000000 HINNA GENKI XXX.#
        (++++)-XX-RU-GA-NEE
  KAH               K8F/U2F              541700000000 SO-NO (++++)-NEE KASE-¥I-OB-TE GOS-¥-RE hIh-¥I-OB-TEMO hA MEOTA-N
                   I (++++) XXX.#
        (++++)-XX-RU-hNA
  U2H               K4F                  595700000000 HON SO-RE¥-Ab(hNA) XXX.#
        (++++)-XX-RU-hNA-NE
```

```
U1F             K4F             161200000000 (++++) ﾌANO (++++)-NEE /0016130/ NANI SI(SU)-¥I-HAS-¥I-OB¥-TAR-DO
                HO XXX ﾌANTA.#
        (++++)-XX-RU-KA
KAH             K8F             454100000000 ﾌAA XXX.#
KCF             K8F            1032200000000 XXX.#
KDF             K4F             890700000000 SO-RE¥-DE ﾌANOO (++++)-NO ﾌO-ZII-SAN XXX.#
        (++++)-XX-RU-KA-I-NEE
KDF             K4F             965200000000 ﾌANOO ﾌA-SUKO(KO)-NO (++++) XXX.#
        (++++)-XX-RU-KA-NE-A
KDF             K4F             940600000000 XXX.#
        (++++)-XX-RU-KARA-NEE
KAH             U2H             499000000000 HAA ﾌAA ﾌJUﾌ(ﾌIﾌ)-RU (++++)-ﾌHA (++++) XXX.#
        (++++)-XX-RU-KEN-NEE
KAH             K4F             487600000000 (++++)-NO XXX.#
KAH             K8F             468400000000 (++++) ﾌENRJO-BUKA(HUKA)-I XXX.#
        (++++)-XX-RU-NE-A
KDF             K4F             846200000000 ﾌARA HAA /0084630/ SO-RE¥-Aﾋ(ﾌHA) (++++) /0084640/ ﾌI-I XXX.#
        (++++)-XX-RU-NE-TETE
KDF             U1F/K8F/K4F    1091900000000 SO-RE¥-KARA ŠAﾌJU ﾌIO(ﾌICI)-PAI(HAI) ﾌAGE-¥I-CB-(++++) /0109200/
                (++++) XXX ﾌIﾌ-¥I-OB-TARA-NEE /0109210/ ME-GA ﾌAﾌ-¥A-N-TO-NE.#
        (++++)-XX-¥I-OB¥-TAR-GA-NE-A
KDF             K4F             969610000000 MO XXX.#
        BECU-XX-RU-(++++)
KAH             U2H             506610000000 SO-RE¥-JAﾋ(ﾌHA) ﾌANOO RENGOO-KAI-NANKA-ﾌHA XXX /0050670/ TANﾌI-NO
                OKJOO-ﾌHA ﾌABUNA-I.#
        BENRI¥-XX-RU-ﾌHA-NE-A
U1F             K4F             121900000000 HONTO HANA-GA ﾌAR-RU¥-TO XXX.#
        ﾛUN-NO-HAN-XX-¥I-OB¥-TAR-KA-I-NE
U1F             KAH/U2H         464600000000 HAN-ﾌHA HAN DO-NO XXX.#
        CUﾌJO-I-XX-RU
```

```
KAM             U2H/K4F          520500000000 (++++) ZAIGO-DE-MO-NEE SONO HOO TOOHOKU HOO HOKURI*KU-NEE /005206 '
                0.0052070/ HOOKAIOOO-TE-JUnt(nIn)-RU-NO-nWA nUCI-GA XXX.#
        CUKE-RU-XX-RU-KA
U1F             K4F              197000000000 nA-RE* (++++) nANOO HUCUU-NO DAIKO-CUKE-¥I-NI CUKE¥I-OB-TAR BUN-n
                O HATA MISO-NI XXX1#
        CUKETA-I-XX-RU-GA
K4F             K5F              221400000000 KAZE-GA XXX.#
        CUKETA-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-NEE
K4F             K5F              228800000000 nASI-GA XXX.#
        CURE*nAI-XX-RU-KA-NE
KDF             KCF             1045300000000 ZJA nANTA-(++++) XXX1#
        DA-RE*-SAN-XX-RU-KA
K9H             K8F              429000000000 XXX1#
K9H             K8F              429200000000 DA XXX1#
        DA-RE*-XX-RU-KA
U1F             K4F              142200000000 SA XXX (++++) nHAKAR-¥A-N-NE.#
        DAIKON-XX-RU-(++++)
K4F             K5F              256800000000 nANOO nHATASI-N(NO) TOKO-A(nHA) XXX SJOOGOnIN-NO DAIKON.#
        DAIKON-XX-RU-NEE
K4F             K5F              211900000000 nARA HATA nJOKE-NAR XXX.#
K4F             K5F              287900000000 nA TAIHEN nE(nI)-E(I) /0028800/ XXX.#
        DAIRJOO-XX-(++++)
KCF             K8F/K4F          761610000000 XXX.#
        DAIZJOOBU-XX-RU-(++++)
KAM             U2H/K4F          512500000000 HAA nICInOO GINKOO-NI (++++) HOO XXX.#
        DE-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-XX-¥I-OB*-TAR
K8F             KFF              964600000000 nINnJA XXX.#
        DO-GE-XX-RU
U1F             K4F              774300000000 XXX1#
        DO-GE-XX-RU-KA
```

```
KAH             K9H             4249000000000 XXX SAIKIN-1#
U1F             K3F             114500000000 nOKAA-SAN XXX-1#
    DO-GE-XX-RU-KA-NE
K8F             K4F             860700000000 HONKE-SAN XXX-1#
    DO-GE-XX-RU-NE-A
KDF             K4F             875600000000 (++++) nANO (++++)-NO nO-ZII-SAN XXX-1#
    DO-GE-XX-¥I-OB*-TAR-KA-NE
U1F             U2H              14000000000 XXX-1#
    DO-KO-XX-RU-KA
KAH             K8F/U2H         515000000000 nEE XXX-1#
KAH             U2H             508600000000 XXX-1#
    DO-KO-XX-RU-KA-NE
KAH             K8F             514600000000 nOKUSAN XXX nO-nUCI-nWA-1#
    DOO-XX-RU-KA
K4F             K5F             272000000000 nANO MUKOO-NO HOO-nE XXX nANOO GO-BUNKE-GA TAT-RU-SOO-DES-RU-GA.#
    GENKI-XX-RU-KA
KDF             K4F             907100000000 nJAAnJA (++++) nO-BABA XXX-1#
    GO-GOO-GURAI(KURAI)-NAR-HON-XX-RU
K5F             K4F             249600000000 HAI XXX.#
    GO-KUROO-SAN-XX-¥I-OB*-TAR
U2H             KAH             552800000000 XXX.#
U2H             KGH            1039610000000 XXX.#
    GO-KUROOSAMA-XX-¥I-OB*-TAR
U1F             KAH             552700000000 (++++) DOOMO XXX.#
    GOCISOO-SAMA-XX-¥I-OB*-TAR
KDF             U1F            1072100000000 (++++) /0107220/ XXX.#
    GOCISOO-SAN-XX-RU-(++++)
K4F             U2H             384900000000 nIInJA /0038500/ HAIDO HAIDO nI-I MONO CJOODAI-SI(SU)-¥I-MAS-¥I-O
                B*-TE-A /0038510/ XXX.#
    GOCISOO-SAN-XX-¥I-OB*-TAR
```

```
K4F             U1F/U2M          1089400000000 ﾊAA XXX.#
    GUﾊAI-XX-RU-DAR-KEN
U1F             K8F              450100000000 ﾊOKUSAN ﾊIMA ﾊATA KO-GE-NAR XXX (++++).#
    HACIZJUU-NANBO-XX-RU-KA
K0F             K4F              906700000000 HOO XXX1#
    HACIZJUU-SUGI-¥I-XX-RU-(++++)-NEE
K4F             KAH              478600000000 ﾊHATASI-ﾊWA HOO XXX.#
    HAIR-RU*-XX-RU
KAH             U2H/K4F          536200000000 HIRO-SA-KARA ﾊIﾊ-¥I-ﾊB-TARA /0053630/ HA-KO-KC-ﾊA(ﾊWA) (++++) (++
                ++)-KURAI XXX.#
    HANBU-XX-RU-ﾊWA-NE
KAH             U2H/K4F/K8F      532000000000 (++++) XXX.#
    HAZIKU-RU-XX-RU-KEN-NEE
KAH             U2H              518100000000 SO-RE*-JAﾊ(ﾊWA) ﾊJAQPASI (++++) SOROﾊAN XXX /0051820/ GINKOO-ﾊWA,
                #
    HAZIME-KURAI-XX-RU-KA
KAH             U2H/K4F          512700000000 SJOOﾊWA-NO XXX NANKA /0051280/ TOR-¥I*-CUKE-¥I-SAﾊWAC-¥I-GA ﾊAR-¥
                I-ﾊB-TAR-SOO-DES-RU-(++++).#
    HI-TORI*-XX-RU-KA
K0F             K4F              922100000000 XXX1#
    HITO-XX-RU-KA
KAH             U2H              462800000000 (++++) HONSJA-NO XXX1#
    HITORI-XX-RU-DAR-KEN-NE
U1F             K4F              170200000000 XXX SO-RE*-DEMO HOO.#
    HONTO-XX-RU-ﾊWA-NEE
K0F             K4F              912600000000 XXX.#
    HONTO-XX-RU-NE-A
K0F             K4F              913400000000 XXX.#
    HOO-XX-RUKA
U1F             K9M              373600000000 NI-KAI-NO XXX1#
```

HOOSAKU-BINBOO-XX-RU

K5F K4F/U1F 271900000000 HOOSAKU-(++++) XXX.#

HUZI-GINKOO-SAN-XX-RU-KA

K4F KAH 452300000000 XXX.#

ガA-(++++)-XX-RU-ガHA-NAA

KAH K8F 458100000000 HAA ガA-NO HEN-NO TOSI-N(NI) NAR-RU-TO XXX /0045820/ HINA-SAN HJOO ZI-GA KAガWAR-¥I-OB-TE-I◇(ガI)-¥I-HAS-RU-DAR-KEN-NEE.#

ガA-GE-DAR-SOO-XX-RU-GA

K4F K5F 258800000000 HUN HUN ガANOO NOORI-N-GAQKOO-GA XXX.#

ガA-GE-XX-RU

K4F K5F 281700000000 HUN SOO SOO SOO SOO XXX.#

ガA-GE-XX-RU-GA

K4F K5F 248800000000 ガINガJA XXX HUUN.#

K5F K4F 251500000000 HAI XXX.#

KDF K4F 908800000000 ガIガJA ガAGE ガAGE-NI-NEE NAKA-KARA NAKA-KARA HORAガ-¥I-OB-TARI-N-NANK A SU-RU-TO (++++) XXX KE /0090890/ ガENRJO-ガHA NA-I-KEN-NEE.#

ガA-GE-XX-RU-GA-NE.

KFF K8F 958200000000 XXX.#

ガA-GE-XX-RU-ガHA

K5F K4F 27880000,0000 HAA XXX.#

U2H KCF 769710000000 XXX.#

ガA-GE-XX-RU-ガHA-NEE

U1F K4F 147100000000 XXX ガNN.#

ガA-GE-XX-RU-NE-A

KDF K4F 930710000000 HON(SON)-NA(NARA) /0093080/ ガJAQPA ガANOO XXX.#

ガA-GE-XX-¥I-OB-TAR-KA-I-NE

K8F KCF 1048300000000 XXX.#

ガA-RE-XX-RU-GA

K4F K5F 275700000000 ガIHA DONDON DONDON TAT-¥I-HAS-RU-GA HINNA XXX.#

ガA-RE-XX-RU-GA

K3F U1F 117000000000 ŋAA ŋANO XXX /0011710/ ŋA SO ŋO-CUŋJU-NI-NE-A ŋIRE*-¥I-OB-TE /001
1720/ KIZAH-¥I-(++++).#
ŋAGE-¥I-OB-TAR-XX-(++++)

KCF U1F/K8F 1025200000000 ŋO-CJA XXX (++++).#
ŋAKA-XX-RU-DAR-DE-NE-A

K5F K4F/U1F 218610000000 (++++) ŋUCI-NO ŋJACU-ŋNA HON-NAR XXX.#
ŋANBAI-XX-RU-NE-A

K8F K4F 853100000000 HON(SON)-NA(NARA) ŋE(ŋI)-E(I) XXX.#
ŋANTA-XX-(++++)-NE

KCF U2H 760700000000 XXX (++++).#
ŋAR-RU*-SOO-XX-RU-(++++)

K9H U1F 372200000000 CJANTO KAK-¥I-OB-TE XXX.#
ŋAR-¥I-OB-TAR-HON(HONO)-XX-RU-NEE

U1F K9H 369200000000 (++++) HINICI-NO ŋIOSJO-DE-NEE /0036930/ HAA /0036940/ ŋERA-I KOT
O-GA XXX.#
ŋAR-¥I-OB-TAR-SOO-XX-RU-(++++)

KAH U2H/K4F 512700000000 SJOOŋHA-NO HAZIME-KURAI-DES-RU-KA NANKA /0051280/ TOR-¥I*-CUKE-¥I
-SAŋHAG-¥I-GA XXX.#
ŋAH-¥I-OB-TAR-XX-RU

U1F K4F 184800000000 GO-NO KHAI-ŋNA DO-KO-DE XXX#
ŋAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-KA

U1F K4F 184600000000 KINOO-ŋA(ŋHA) DO-KO-DE GO-NO KHAI-GA XXX#
ŋAR-¥I*-EB(ŋWA)-HE(SU)-¥A-N-XX-RU-ŋNA

KAH U2H 504810000000 ŋIŋJA HOO:SO-RE*-JAB(ŋHA) HUSOO-MO /0050490/ ŋABUNA-I KOTO XXX.#
ŋE(ŋI)-E(I)-XX-RU-(++++)

K4F KAH 518300000000 ŋIHA (++++) ŋUŋE TAKA-KU NASAR-¥I-OB-TAR:HOO-GA XXX.#
ŋE(ŋI)-E(I)-XX-RU-GA-NE

U1F K8F/K4F 623800000000 (++++) ŋOBA-SAN-MO (++++) XXX.#
ŋE(ŋI)-E(I)-XX-RU-ŋNA-NEE

K5F K4F 247700000000 XXX HAI.#

ｎE(ｎI)-E(I)-XX-RU-ｎWA

U1F IND 299900000000 (++++) /00030000/ ｎO-SOOZAI-NO (++++)-ｎWA ｎANTA-N(NO) TOKO-MITAI-N

I KARA-I GUｎAI-DE XXX.#

ｎE(ｎI)-E(I)-XX-RU-ｎWA-NE

U1F K4F 198700000000 ｎINｎJA KA KARA-I-KEDO /00198800/ HATA XXX.#

U1F K4F 199900000000 ｎAA SJOOCJUU-TO MIRIｷN-DE /00200000/ ｎO-SATOO-NANKA ｎAA ｎA-GE-NI K

ANNI-ZAI CUKAｎ-ｷI-OB-TE NA-I-KEN /00200010/ XXX HUN.#

ｎE(ｎI)-E(I)-XX-RU-KEDO-NE-A

U1F K4F 297100000000 ｎA ｎAA ZJUUGO-ｎEN-NARA XXX.#

ｎI-I-XX-(++++)

KCF U1F/K8F 994700000000 ｎO-KASI XXX.#

ｎI-I-XX-RU

K4F K5F 248500000000 HAOPA-ｎWA XXX HUN HUN.#

KCF K8F 980800000000 (++++) SENSEE-ｎWA BENRIｷ-GA /00980900/ XXX (++++).#

U2H U1F 465100000000 KO-REｷ-DE XXX KO-REｷ-DE-NE.#

ｎI-I-XX-RU-(++++)

KAH U2M 522100000000 ｎOOSAKA-DE-MO (++++) XXX.#

KCF K8F 977500000000 HAA XXX.#

KCF U1F 973500000000 (++++) XXX.#

ｎI-I-XX-RU-(++++)-NE

KDF/K8F IND 949200000000 XXX.#

ｎI-I-XX-RU-GA-NE

K8F K8F 451900000000 MA ｎOKUSAN XXX (++++).#

K8F KCF 1003300000000 ｎINｎJA XXX.#

ｎI-I-XX-RU-ｎWA

U1F K4F 154200000000 ｎARA HON(SON)-DEMO ｎAA SAIKIN ｎI-I-KAGEN-NAR MEGANE-GA ｎAH-ｷI-HAS

-RU-KEN XXX.#

ｎI-I-XX-RU-ｎWA-NE

KDF K4F 871100000000 XXX.#

ｎI-I-XX-RU-ｎWA-NE5

K8F KCF 784200000000 HONTO-NI-NEE XXX.#

K8F KCF 976700000000 HAA XXX.#

ｎI-I-XX-RU-KA

U1F K5F 260700000000 HAA ｎAZI-GA XXX亻#

ｎI-I-XX-RU-KEN

KCF U1F/U2M 789700000000 ｎAA XXX.#

ｎI-I-XX-RU-NE

KFF U1F 960200000000 SO-RE*-Aﾋ(ｎWA) XXX.#

ｎI-I-XX-RU-NE-A

K8F K4F 389400000000 ｎO-BAA-CJAN ｎO-GENKI-DE XXX.#

ｎI-I-XX-RU-NI-A

KCF U1F/K8F 976600000000 XXX.#

ｎICU-XX-RU-KA

U1F K4F 305100000000 (++++) ｎANOO ｎOKUDANI-ｎWA SO-RE-DE-A XXX亻#

ｎICU-XX-RU-NE-A

KDF K4F 844400000000 (++++) REEKO-SAN-ｎWA XXX亻#

ｎIｎ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-OB-TAR-XX-RU-DAR-DOMO-NEE

KDF K4F 856510000000 (++++) (++++)-GA-NE TAISITA (++++) XXX.#

ｎIK-¥I-OBx-TE-ORﾋ-¥I-OB-TAR-XX-RU-KA

KAH K8F 457200000000 (++++) HO XXX亻#

ｎIK-¥I-Qﾋ(OB)-TE-JORﾋ-RU*-XX-RU

KAH U2M/K4F 538000000000 KAZOKU-ｎWA TOOKJOO XXX.#

ｎIKE-¥A-N-ｎJOO-XX-RU-NEE

KCF U2M 781510000000 TEGO SI(SU)-¥I-OB-TE ｎAGE-¥A-NA XXX.#

ｎINｎJA-XX-RU

K8F KFF 979600000000 XXX.#

ｎINｎJA-XX-RU-DE-A

K5F K4F 263300000000 XXX.#

ｎINｎJA-XX-RU-KA

U1F K4F 197200000000 XXX.#

ありNありJA-XX-¥I-OB-TAR-KA-I-NEE

K5F U1F 223300000000 ありOHAI-SAN-TOKO-ありWA DAIKO-MO XXX.#

ありIQSJO-XX-RU-KEN-NE-A

KDF K4F 858500000000 ありAA ありUCI-NO (++++)-TO XXX.#

ありIR-¥A-N-GURAI(KURAI)-XX-RU-DAR-ありWA-NE

KCF K8F/U1F 102930000000 MOO XXX.#

ありJAME-¥I-OB-TAR-XX-RU-(++++)

KAM K8F 456800000000 MOO KO-RE*-ありA(ありWA) XXX.#

ありJAME-¥I-OB-TAR-XX-RU

KAM U2M 517200000000 ありIありJA ありUCI-ありWA XXX.#

ありJAR-¥I-OB-TE-JORB-¥I-OB-TAR-XX-RU-DAR-DOMO

KDF K4F 833000000000 ZISJO HIQPAR-¥I-OB-TE-NEE ありIQSJOKENME-DE /0083310/ XXX.#

ありJASU-I-XX-RU-ありJO

U1F K4F 193200000000 ありJAQPARI* ありJASAI-ありWA XXX.#

ありJO(ありI)-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-NE-A

KDF K4F 837500000000 HUUN /0083760/ SO-RE*-JAB(ありWA) XXX.#

ありJO(ありI)-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-GA-NE

U1F K5F 234300000000 XXX.#

ありJO(ありI)-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-ありWA

U1F KCF 1017310000000 (++++) /0161740/ OJOOKO ありA-KO (++++)-NI MORAありA-¥I-OB-TAR-KEN-KOSO-NEE XXX.#

ありJOB-RU-XY-RU-ありWA

U1F K4F 554500000000 (++++)-NO TOKI-(++++) XXX.#

ありJOKEE-XX-RU-ありWA

KCF U2M 763500000000 (++++) XXX.#

ありO-DEKAKE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

U1F K4F 118300000000 ありAA MAA XXX ありAA.#

ありO-ありJAME-¥I-DAR-S'O-XX-RU-DE

KFF U1F 958700000000 KO-TOSI-ありWA XXX.#

ありO-KO-SAN-XX-¥I-OB*-TAR-ありWA-NEE

KDF K4F 92250[illegible]000000 ŋÕÑNA-NÕ XXX.#

ŋO-TE-ŋAG[illegible]-¥I-XX-RU-(++++)

KAN U2M 51190[illegible]000000 CJÐQKOO ŋANO CUKAŋ-¥I-KOM-¥I-DEMO /0051200/ SI(ŠU)-¥I-OB-TE (++++ /0051210/ MOÐ SUGU XXX.#

ŋO-ZII-SA[illegible]-MO-XX-RU-KA

KDF K4F 932000000000 (++++) (++++)-NO XXX.#

ŋOBA-SAN-XX-RU-ŋWA-NE

KDF KDF 950700000000 ŋO-BAA-CJAN-ŋJA XXX.#

ŋOISI-I-XX-RU-GA

KDF K4F 1053800000000 (++++) XXX /0105390/ HAA.#

U1F K4F [illegible]984000000000 ŋAA ŋANO MISO-CUKE-¥I-NO CJOQTO (++++) ŋÈE ŋEE (++++)-NE-A /00198 50/ XXX.#

ŋOISI-I-XX-RU-ŋJO

KDF U2M [illegible]01500000000 XXX ŋA HAA ŋOO-CAN(SAN).#

U1F KDF 994800000000 ŋA ŋJUZU-GA XXX (++++).#

ŋOISI-I-XX-RU-NE-A

U1F K4F 196100000000 ŋNN XXX.#

ŋOŋASI-DE-XX-RU-DAR-MON(MONO)

KDF KDF 1045500000000 (++++) XXX.#

ŋONNA-NO-KO-XX-RU-ŋWA-NE-A

KDF K4F 831800000000 ŋN XXX.#

ŋOOKI-I-SOO-XX-RU-ŋWA

K4F K5F 278310000000 SO-RE¥-NI-NEE ŋANOO SIMIN-ZEE-GA MACUŋE-ŋWA ŋOOKI-I-DES-RU-KEN-NE E /0027850/ XXX.#

ŋOOKI-I-XX-RU-KEN-NEE

K4F K5F 278310000000 SO-RE¥-NI-NEE ŋANOO SIMIN-ZEE-GA MACUŋE-ŋWA XXX /0027850/ ŋOOKI-I -SOO-DES-RU-ŋWA.#

ŋOR-RU¥-XX-RU

KAN U2M/K4F 537600000000 SO-RE¥-AB(ŋWA) (++++) ŋOR-RU¥-DES-RU HITORI¥ /0053770/ XXX.#

KAN U2M/K4F 537600000000 SO-RE¥-AB(ŋWA) (++++) XXX HITORI¥ /0053770/ ŋOR-RU¥-DES-RU.#

ɲOH-¥I-OB-TAR-XX-RU-ɲWA

KAH K8F 457400000000 ɲIOSJO-NI XXX KONAIDA-MADE (++++).#

ɲOS-RU-XX-RU-KA

U1F KAH 465810000000 ɲIMA XXX1#

ɲOSO-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-UAR-KEN

KCF U2H 767100000000 ɲANOO (++++) XXX.#

ɲOTONASI-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-ɲJO

K8F KCF 930800000000 ɲINɲJA /0093890/ XXX ɲA-NO KO-ɲWA.#

ɲOTONASI-KAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-ɲJO-A

K8F KCF 939700000000 ɲAA XXX.#

ɲOTOOTO-XX-RU-KEN-NEE

K9H U2H 426600000000 ɲANOO./0042670/ MAɲE-NO HATA-SAN-NO XXX.#

ɲWAKA-I-HON(HONO)-HAKASE-¥I-XX-RU-ɲWA-NE

K5F K4F 274100000000 MA HON XXX ɲA-SUKO(KO)-ɲWA-NE.#

ɲWAKAR-¥A-N-XX-RU-ɲJO

K8F KAH 458300000000 HAA XXX.#

ɲWAKAR-¥A-N-XX-RU-ɲWA

K8F KAH 456100000000 NAMAɲE-GA CIGAɲ-¥I-OB-TAR-DAR-KEN XXX.#

ɲWARU*-I-XX-RU-ɲWA

KCF U2H 769600000000 NAKANAKA ɲANTA-(++++) SIGOTO-ɲWA SAMU-I HE-NI ɲAɲ-¥-RARE*-¥A-NA ɲ
IKE-¥A-N-KEN /0076970/ ɲJOKEE KOSI-NO TAME-NI XXX.#

KABU-XX-¥I-OB*-TAR-DOHO

K5F K4F 253800000000 DAITAI MAA ɲANOO ɲUCI-NO KABU-ɲWA /0025390/ ɲA-GE-NI HAOPA-GA (++
++) XXX /0025400/ KO-TOSI-ɲWA TOKUSJU-NAR-N(NO)-DES-RU-KEN-NE-A /0025410/ KE KOɲE SE(SU)-¥A-NU-NONI
KE DO-¥KO(KO)-TOMO KE DAIKO-ɲJA KABU-NO HA-GA KE BOOBOO-TO KO-GE-N (++++).#

KAɲ-¥I-TE-JORɲ-RU*-XX-RU-(++++)

KAH U2H/K4F/K8F 543300000000 SO-RE*-KARA ɲJOQPQDQ DANDORI*-NO ɲI-I HITO-DAR-TO-NE SONO MAɲE-NI
TOCI XXX.#

KAɲER-¥-RARE*-RU-SOO-XX-RU-ɲWA

U1F K4F 159300000000 KJOO XXX.#

KAAKÔNZI-XX-RU

KAM K4F 089000000000 XXX.#

KAHAA-XX-RU-ŋJO

U1F K4F 136810000000 SO-RE-GA XXX.#

KATA-I-XX-RU

U2H K8F/K4F 7192000000000 CUTOME-¥I-NIN-GA ŋICIBAN XXX.#

KEIKO-XX-¥I-TAR-KA-NE

U1F K4F 185200000000 HAA HAA XXX.#

KI(KU)-¥I-OB-TE-JORÛ-¥I-OB-TAR-XX-RU-ŋWA-NEE

KDF K4F 8322000000000 (++++) /00832300/ ŋANOO ŋA-RE# SI(SU)-¥I-OB-TE-JORÛ-¥I-OB-TAR-DES-RU-(++++) SENDO XXX.#

KIK-¥A-N-ŋJOO-XX-RU-DE-A

KFF U1F 875000000000 ŋIŋJA ŋANMARI# XXX.#

KINOO-XX-RU

KCF U1F 1052300000000 XXX.#

KIRAI-XX-RU-GA

U1F K5F 2657000000000 ŋAA ŋANMARI# ŋIRO-NO CUK-¥I-OB-TAR-NO-ŋA(ŋWA) ŋA XXX.#

KIRE¥E-XX-RU-(++++)

U1F K4F 5620000000000 (++++)-NEE (++++)-ŋWA XXX (++++)-ŋWA.#

KIRE¥E-XX-RU-ŋJO

K8F KDF 1021300000000 MAI /0102140/ XXX.#

KJOOŋWA-GINKOO-XX-RU

K4F KAM 530200000000 ŋWATASI-N(NO) TOKO-(++++) (++++) XXX.#

KO-GCI-XX-RU-ŋWA

KCF/K8F U1F/K8F 952700000000 XXX.#

KO-RE-KARA-XX-RU-ŋWA-NE

K8F K4F 561600000000 XXX.#

KO-XX-¥I-OB¥-TAR-ŋJO

K8F KCF 939900000000 HONNI ŋOTONASI-I XXX.#

KO(KU)-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR-XX-RU-KA

```
KCF             U2M/K8F/U1F         797900000000 SENSE-ガWA KJOO XXX-I#
KOSIRAガE-¥I-OB-TE-JORD-RU*-XX-RU-GA.
KAM             U2M/K8F             533800000000 (++++) GORU*HU-NO RENSJUU-ZJOO /0053390/ XXX (++++).#
KOTO-XX-(++++)
K4F             KAM                 489600000000 HURU*-I XXX /0048970/ NANZJUU-NEN-MO GO-ROKU-ZJUU-NEN-MO MAガE-NO
                /0048980,0048990/ KOTO-DAR-MON(MONO).#
KOTO-XX-RU-DAR-KEN-NE
K5F             K4F/U1F             273400000000 (++++) /0027350/ HOKA-NO XXX (++++) GAMAN SI(SU)-¥I-OB-TE HORAガ-(
                ++++) /0027360/ MATA ガWAKA-I MONO-(++++)I#
KOTO-XX-RU-GA
KDF             K4F                 867800000000 ガI-I XXX.#
KOTO-XX-RU-ガWA-NE
K4F             K5F                 274900000000 KEQKOO-NAR XXX HONNI-NEE.#
U1F             K4F                 495500050000 SO-RE*-JAC(ガWA) SO-RE*JAB(ガWA) /0030560/ ガE(ガI)-E(I) XXX.#
KOTO-XX-¥I-OB*-TE
K9H             K4F                 374400000000 ガIガJA KAガWAR-¥I-OB-TE ガI-¥I-MAS-RU-GA-NEE /0037450/ (++++) MAA ガO
                NNASI MISE-N(NO) NAKA-NI ガOR-¥I*-MAS-RU-DAR-DOMO /0037460/ KONDO ガANO KAS-¥I-CUKE-¥I-NO HOO-ガO ガOMO-
                NI ガJAR-¥-RE*-TE ガJUガ(ガIガ)-RU XXX #ガNN.#
KUSA-I-XX-RU-KEN-NEE
U1F             K4F                 204100000000 ガA-RE* CJOQTO HAZIME XXX NIKAガWA-KA ガANO NAN-ZO-DE (++++).#
MACURI*-XX-¥I-OB*-TAR-KA-NE-A
KDF             K4F                 884500000000 (++++) /0088460/ XXX-I#
MAガE-XX-¥I-OB*-TAR-GA
KFF             U1F                 955400000000 (++++) ZJUU-NEN-GURAI(KURAI) XXX.#
MI-OCU(CU)-DAR-¥I-OB-TAR-XX-RU-NEE
KAM             K4F/U2M             523400000000 ガIガE-GA SAN XXX.#
MIO-KA-XX-(++++)
K8F             K4F/U2M             566000000000 MOO /0056610/ MOO HUCU-KA XXX.#
MIO-KA-XX-RU-TO-NE
K8F             U2M                 589300000000 XXX (++++).#
```

```
        MON(MONO)-XX-RU-DAR-DOMO-NE-A

K5F             K4F/U1F             277300000000 HONNI MAA MAA ﾊANTA-NO HOO-RACI-JAﾋ(ﾊWA) NAN(NANI)-DES-¥I-OB*-TAR
                -DOMO /0027740/ ﾊUCI-RACI-JAﾋ(ﾊWA) HONNI CISA-I XXX /0027750/ (++++).#

        MON(MOND)-XX-RU-DAR-KEN-NEE

KDF             K4F                 949000000000 ﾊIﾊJA-NEE /0095000/ MAA /0095010/ ﾊANOO (++++) ﾊIﾊ-¥-SAS(SASE)-¥I
                -OB*-TE MORAﾊ-¥I-OB-TAR XXX /0095020/ ﾊIQ(ﾊICI)-PEN(HEN) ﾊIK-¥A-NA ﾊIKE-¥A-N-GA-IO ﾊOMOﾊ-RU-DAR-DOMO
                MA.#

        MON(MONO)-XX-RU-DE-A

U1F             KFF                 960300000000 ﾊERA-I XXX.#

        MON(MONO)-XX-RU-ﾊWA-NEE

K4F             KAH/U2M             522200000000 ﾊJASUDA-ZENBEI-SAN-(++++) /0052230/ (++++) XXX.#

        MON(MONO)-XX-RU-ﾊWA-NE

KAH             K8F/U2M             541100000000 ﾊIﾊJA SO-RE*-JAﾋ(ﾊWA)-NEE (++++) SI(SU)-¥I-OB-TAR XXX.#

        MON(MOND)-XX-¥I-OB*-TAR-KEN-NEE

U2M             K4F                 607100000000 ﾊIﾊJA MUKASI-ﾊWA-NEE /0060720/ ﾊANO KONO ﾊUﾊJU-ZJUU(CJUU) KO-RE*
                ﾊJAR-¥I-OB-TE-JOﾋ-¥I-OB-TE-NEE /0060730,0060740/ ﾊANO MOO ﾊATO-ﾊWA ZUUOTO MOO ﾊICIDANRAKU SUH-RU-TO
                -NEE /0060750/ ﾊANOO ﾊOO ﾊA ﾊOQ KEE TO-ﾊAMI-ﾊO ﾊUT-RU-TOKA-NEE /0060760/ NANTOKA SO-GJAN KOTO ﾊJAR-¥
                I-OB-TE-JOKﾋ-¥I-OB-TE KE HONNI KEE BIBI-TARU* XXX /0060770/ MUKASI-ﾊWA.#

        MOT-¥-SASE-¥A-N-XX-RU-KEN-NEE

KAH             U2M                 467100000000 KO-RE*SIKA XXX.#

        NA-I-MON(MONO)-XX-RU-DE-NE-A

K8F             KFF                 ⁰58100000000 TAISITA ﾊJOO-GA XXX.#

        NA-I-XX-RU

KAH             U2M/K4F             482800000000 ﾊAA ﾊURA ﾊIﾊJA ﾊA-RE*-ﾊWA-NEE ﾊJOOPARAﾊ-¥I-(++++) XXX (++++).#

KDF             K4F                 928000000000 HANDA ﾊIMA SO-GE-(++++) SASICUKAﾊE-¥I XXX.#

        NA-I-XX-RU-(++++)

U1F             K4F                 151300000000 ﾊAA ﾊJUZU-ﾊWA-NEE ﾊIMA-GORO(KORO) XXX.#

        NA-I-XX-RU-ﾊWA

KDF             K4F                 828600000000 (++++) SE-ﾊWA TAKA-I KOTO XXX TAISITA.#

        NA-I-XX-RU-ﾊWA-NE
```

```
KAH                K8F                  514300000000 SON-NAR KOTO XXX.#
KDF                K4F                  865800000000 ハIIハJA SO-RE-DAR-DOHO-NEE /0086590/ KOKORO-GA-NE-A /0086600/ ハANO
                   O ハATATAKA-KE-REBA SO-GJAN KOTO XXX.#
        NA-I-XX-RU-KA
K8F                KFF                  961400000000 ハICIBAN SAIGO-DA XXX.#
K8F                U2H                 1026500000000 NAN(NANI) /0102660/ NAN(NANI)-QA XXX#
KAH                U2H/K4F              521910000000 TOOKJOO-DAKE TOR-¥I-OB-TARA ハUCI-ハJORI* ハE(ハI)-E(I)-DA XXX HICUBI
                   SI-GINKOO-(++++).#
KAH                U2H/K4F/K8F          544700000000 HAA TAITEE-GA KARI*-¥I-OB-TE TATE-¥I-OB-TE-JORO-RU-DA XXX.#
KDF                K4F                  878200000000 (++++) ハIHA DO-GE KO-GE XXX#
        NA-I-XX-RU-KARA-NE
K8F                U1F                  755100000000 HOO NAN-NEN-TE (++++) ZJUU-NEN-TE ハJUハ(ハIハ)-RU KOTO XXX.#
        NA-I-XX-RU-KEDO-NEE
U1F                K4F                  296200000000 ハAA CJOQTO-NEE /0029630/ (++++)-ハHA XXX ハNN.#
        NA-I-XX-RU-KEN-NE
KAH                U2H                  506200000000 NOOGJOO-KAI (++++) XXX.#
        NA-I-XX-RU-NE-A
KDF                K4F                  926200000000 DO-GE KO-GE-TE ハJUハ(ハIハ)-RU KOTO-ハA(ハHA) XXX.#
        NAHA-ZUKE(CUKE)-¥I-XX-RU-(++++)
K5F                U1F                  261600000000 XXX.#
        NAHA-ZUKE(CUKE)-¥I-XX-RU-ハHA-NE
K5F                U1F/K4F              262400000000 KEE ハIHA HAハJA-I-TOKO KEE HAハJA-NI TABE-RU ハJACU-Aロ(ハHA) XXX.#
        NAN-BJAKU(HJAKU)-MAN-XX-RU-DAR-KEN-NE-A
KDF                K4F                 1006300000000 XXX.#
        NAN-DAI-XX-RU-GA
KDF                K4F                  898000000000 ハIハJA HAA ハANO XXX.#
        NAN-DAI-XX-¥I-OB*-TAR-GA
KDF                K4F                  965000000000 ハANOO XXX.#
        NAN-XX-RU-GA
K5F                K5F                  237800000000 ハANOO XXX ハANO ハATOZUKE*-GA-NE ハIHA MOO /0023790/ HADE-GA ハIOPAI-
```

NI NAR-¥I-TE-JORU-¥I-HAS-RU-KEN-NE.#

NAN-XX-RU-ガWA-NE

U2M KAH/K4F 507400000000 SO-NO KASIRA-TE ガJUガ(ガIガ)-RU HONO-ガWA-NEE /0050750/ SO-RE¥-JAU(ガWA) ガANOO KONOO XXX /0050760/ SENGOKU-KOOTAROO-SAN.#

NAN-XX-RU-KA-NEE

K4F U2M/U1F/K8F 562900000000 KO-RE¥-DE XXX.#

NAN-XX-RU-KEN

K9M U2M 381400000000 ガHASI-JAU(ガWA) MDO (++++)-¥I-HAS-RU-DE ガANOO XXX (++++) KI(KU)-¥I-OB-TE-JOKU-¥I-OB-TEMO ガE(ガI)-E(I)-TE ガJUガ(ガガ)-RU KOTO-NI (++++).#

NAN-ZI-XX-RU-KA

K9M U1F 362500000000 ガIHA XXX.#

NAN(HANI)-XX-RU-DAR-¥A-YVU(YVV)-KEN

K5F K4F 284400000000 (++++) ガJAQPASI ガANOO TOCI-GA-NEE /0028450/ XXX.#

NAN(NANI)-XX-RU-ガWA

U1F K4F 298310000000 (++++) MA (++++) KJOO-ガWA MA (++++) SEQ(SECU)-CJAN-MO DE-¥I-OB-TE KU-RU¥ (++++) /0029840/ XXX ガUU.#

NAN(NANI)-XX-RU-KA

K4F K9M 392800000000 ガJAQPARI¥ KAS-¥I-CUKE-¥I-ガWA XXX ガIMA-GORO(KORO)-ガA(ガWA) ガIガE-ガJA-NANKA-ガO TEIIOO-NI TOR-¥I¥-NASAR-(U(¥I)-HAS-RU-KA.#

KAH K8F 467900000000 XXX.#

U1F K4F 300900000000 ガUR-¥I¥-DAS-¥I-TE ガANO MATA XXX.#

U1F K4F 301300000000 ガENGEI-NO XXX.#

NAN(NANI)-XX-RU-KEN

K9M U1F/K8F 392300000000 ガIガJA ガWASI-JAU(ガWA) GECU-NI XXX (++++).#

NAN(NANI)-XX-¥I-OB¥-TAR-DOMO

K5F K4F/U1F 277300000000 HONNI MAA MAA ガANTA-NO HOO-RACI-JAU(ガWA) XXX /0027740/ ガUCI-RACI-JAU(ガWA) HONNI CISA-I MON(MONO)-DES-RU-DAR-DOMO-NE-A /0027750/ (++++).#

NAN(NANI)-XX-¥I-OB¥-TAR-GA

U2M K9M 425510000000 ガA-RE ガANOO (++++) MIガE-¥I-OB-TAR-GENA-DOMO-NEE /0042560/ ガANOO XXX (++++) (++++)-¥I-OB-TAR-DOMO ガA-RE NAN-DAI (++++)-NO NAN-DAI (++++).#

NANBO-XX-RU-DAR-KEN-NEE

K4F K5F 227620000000 ﾀAN SAN-NIN-ﾀJA XXX /0022770/ HUUN.#

NANTOKA-XX-RU-KEN-NEE

KDF K4F 898400000000 (++++)-NO HOO-NO HITO-GA DE-¥-RARE*-RU /0089850/ (++++) XXX.#

NIGIﾀJAKA-XX-¥I-OB*-TAR-NEE

U1F K4F 172400000000 (++++) XXX.#

NONKI-NAR-HON(HONO)-XX-RU-ﾀWA-NE

K4F K9H 394630000000 (++++) KEE /0039480/ XXX /0039490/ ﾀAA.#

NOO-NANKA-TE-XX-RU-NE-A

KDF K4F 932400000000 (++++) XXX.#

NOOGJOO-KAI-XX-RU-(++++)

KAH U2H 505300000000 (++++)-NEE TAﾀORE*-RU KIKEN-GA ﾀAR-RU*-NO-ﾀWA XXX.#

NUKU-I-XX-RU-KARA

KCF U2M 765600000000 (++++) KJOO-ﾀWA XXX.#

ROSU-XX-RU-KA

K5F U1F 215200000000 KANDO-SAN XXX#

SAKAI-XX-RU-KEN

K8F KFF 961900000000 XXX.#

SAMU-I-XX-RU-GA

K8F KCF 765900000000 ﾀINﾀJA XXX SOTO-ﾀWA.#

SAMU-I-XX-RU-NEE

K8F U2M 563700000000 XXX.#

SAN-NEN-XX-¥I-OB*-TAR-N(NO)-DE-NEE

K4F KAM 475900000000 SO-RE*-KARA MAA ﾀANOO (++++) /0047600/ (++++)-¥I-OB-TE-NEE ﾀANHA.

I* GAOKOO KAﾀWAR-¥I-OB-TE KURE*-¥-RE)(RE)-OTE ﾀIﾀ-¥-RARE*-¥I-HAS-¥I-OB*-TEHO ZJOGAOKOO XXX /0047610/

SO-RE*-KARA-NEE ZJOSI-SIHAN-NO ﾀICI-NEN-NI KAﾀWAR-¥I*-HAS-¥I-OB*-TAR-(++++).#

SEﾀWA-ﾀJAK-¥I-XX-RU-ﾀWA-NE

KDF K4F 913700000000 NAN-DAI KAN-DAI /0091380/ TABE-¥I-OB-TE-NEE ﾀANOO XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾀ-¥I-OB-TAR-XX-RU-(++++)

KDF K4F 832200000000 (++++) /0083230/ ﾀANOO ﾀA-RE* XXX SENDO KI(KU)-¥I-OB-TE-JORﾀ-¥I-O

```
                B-TAR-DES-RU-ŋWA-NEE.#
        SIŋO-XX-RU-KA-I-NE
K5F             K4F             239500000000 XXX.#
        SINKEI-KA-NANKA-XX-RU-KA
KAH             U2M             463700000000 (++++) XXX.#
        SJOOSOO-KWAI-ŋIN-XX-RU-KA
KFF             K8F             960900000000 ŋANTA-MO ŋANTA-MO XXX.#
        SO-GE-NAR-(++++)-XX-RU-ŋWA-NE-A
KDF             K4F             870900000000 ŋN ŋN XXX.#
        SO-GE-XX-(++++)
KAH             U2M             418700000000 ŋAA XXX.#
        SO-GE-XX-(++++)-KA
U1F             KCF             788100000000 ŋAA XXX.#
        SO-GE-XX-RU
K4F             K5F             274600000000 HAN HAN HAN ŋINŋJA XXX HUUN.#
K5F             U1F             265800000000 XXX (++++).#
U1F             KAH             463900000000 (++++) XXX.#
U2M             K8F             380610000000 HAI XXX.#
        SO-GE-XX-RU-(++++)
K5F             K4F             253600000000 XXX.#
KAH             U2M             510300000000 ŋA XXX.#
KDF             K4F             895700000000 ŋAA XXX.#
U1F             K4F             131300000000 ŋAA XXX.#
U1F             K9M             270300000000 ŋARA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-GA
KCF/U1F/K8F     U2M/KCF         782400000000 XXX.#
        SO-GE-XX-RU-GA-NE
K8F             KCF             644800000000 ŋAA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-ŋWA-NE
K4F             KDF             899200000000 ŋAA XXX.#
```

K8F	K0F	0411000000000 DAA XXX (++++) /0009412O/ HOO.#	
U1F	K4F	256200000000 DAA XXX.#	
	SO-GE-XX-RU-DWA-NEE		
KDF	K4F	1004100000000 HUUN XXX.#	
	SO-GE-XX-RU-KA		
K4F	K5F	240800000000 DAA XXX HUUN.#	
K4F	K5F	241100000000 DAA /0024120/ XXX HUUN.#	
K4F	K5F	242600000000 DAA XXX.#	
K4F	K5F	252000000000 DAA XXX HUUN.#	
K4F	K5F	263700000000 HUUN HUN XXX.#	
K5F	K4F	228100000000 HAAN XXX.#	
K8F	K4F	390100000000 DNN XXX.#	
KDF	K4F	914500000000 DA XXX.#	
KDF	K4F	918800000000 XXX.#	
KDF	K4F	920000000000 DA XXX.#	
KFF	K0F	978200000000 XXX.#	
KFF	U1F	960000000000 HA XXX.#	
U1F	IND	304600000000 DNN XXX.#	
U1F	K4F	126200000000 HUN HUN HUN XXX.#	
U1F	K4F	133700000000 DAA XXX.#	
U1F	K4F	134100000000 DAA XXX.#	
U1F	K4F	134900000000 DAA XXX.#	
U1F	K4F	168100000000 HAA XXX.#	
U1F	K4F	186000000000 HAA XXX.#	
U1F	K4F	190200000000 DAA XXX HUUN.#	
U1F	K4F	302300000000 DAA XXX /0030240/ HUUN #	
U1F	K4F	681400000000 XXX.#	
U1F	K5F	219200000000 DAA XXX.#	
U1F	KFF	956000000000 DAA XXX.#	
U2H	K9H	405810000000 DA XXX.#	

```
U2M                 KAM                 538100000000 ɲARA /0053820/ XXX.±
        SO-GE-XX-RU-KA-(++++)
KDF                 K4F                 892900000000 ɲAAN XXX.#
U1F                 K9M                 363600000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-KA-I-NEE
KDF                 K4F                 897400000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-KA-NE
K4F                 K5F                 245200000000 ɲAA XXX HUUN.#
KFF                 K8F                 980700000000 ɲA XXX.#
U1F                 K9M                 373900000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-KA-NE-A
K5F                 K4F                 267900000000 XXX (++++).#
K8F                 KCF                 #38400000000 (++++) XXX.#
KDF                 K4F                 837300000000 ɲA XXX.#
KDF                 K4F                 +3346 000000 ɲA XXX.#
        SO-GE-XX-RU-NE-A
U1F                 K4F                 201200000000 XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB-TAR-KA
K5F                 K4F                 *55700000000 HAA (++++) HAA XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB-TAR-KA-I-NE-A
U1F                 K5F                 315800000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB*-TAR-GENA-NE-A
KDF                 K4F                 880000000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB*-TAR-KA
KFF                 U1F                 989100000000 ɲA XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB*-TAR-KA-NE
U1F                 K4F                 202200000000 ɲAA XXX.#
        SO-GE-XX-YI-OB*-TAR-KA
U1F                 K4F                 329900000000 HUUN XXX.#
        SOU-XX-RU
```

```
K0F             U2M             7633000000000 XXX.#
        SOO-XX-RU-(++++)
K4F             K5F             2807000000000 ΠNN MINNA XXX.#
K4F             U2M/KAM         4708000000000 HAA /0047090/ XXX.#
KAM             U2M             4669000000000 XXX.#
U1F             K5F             2307000000000 XXX.#
        SOO-XX-RU-GA-NEE
K4F             K5F             2761000000000 ΠA XXX /0027620/ HUUN.#
        SOO-XX-RU-ΠJO
K4F             K5F             2804000000000 MINNA XXX.#
        SOO-XX-RU-ΠWA
K8F             KFF             9632000000000 HAA XXX.#
        SOO-XX-RU-ΠWA-NE-A
U1F             K4F             1511000000000 XXX.#
        SOO-XX-RU-KA
K4F             K5F             2402000000000 HAA XXX.#
K4F             K5F             2458000000000 ΠARA XXX HUUN.#
K4F             K5F             2509000000000 HAN HAN ΠAA ΠAA /0025100/ XXX HUN HU..#
K4F             K9M             3819000000000 ΠAA XXX KAS-¥I-CUKE-¥I-(++++).#
K4F             K9M             3930000000000 HAAN XXX /0039310/ HAAN.#
K4F             K9M             4044000000000 ΠAA XXX /0040450/ HUUN.#
K4F             K9M             4050000000000 ΠAA XXX.#
K4F             KAH             4525000000000 (++++) HAA XXX.#
K4F             KAH             4875000000000 XXX.#
K4F             KAH             4877000000000 ΠAA XXX /0048780,0048790/ HUUN.#
K4F             KAM             5126000000000 ΠNN XXX1#
K4F             KAH             5423000000000 ΠAA XXX.#
K8F             KAH             4559000000000 ΠAA XXX.#
K9M             K8F             4281000000000 ΠAA XXX.#
K9M             U1F             3633000000000 XXX.#
```

KAM K4F 477900000000 HAA XXX.#

KAM U2M 43270 000000 nAA XXX.#

KDF K4F 896200000000 nARA XXX.#

U1F K4F 144800000000 XXX.#

U1F K4F 151600000000 nA XXX.#

U1F K4F 175700000000 nAA XXX nNN.#

U1F K4F 259500000000 nAA XXX HAA HAA.#

U1F K4F 301700000000 nAA nA HAA XXX.#

U1F K4F 303700000000 nAA XXX.#

U1F K9M 371900000000 nAA XXX.#

U2M K9M 431100000000 (++++) DOOMO nAQ nA XXX HON(SON)-NARA.#

S00-XX-RU-KA-NE

K8F KAM 456900000000 nAA XXX.#

S00-XX-¥I-OB*-TAR-KA-NE-A

KDF K4F 684300000000 nA XXX.#

S00-XX-¥I-OB*-TAR-KA

U1F K5F 254200000000 nAA XXX HUUN.#

U1F KCF 1017300000000 XXX.#

SUKUNA-I-XX-RU-nNA

U1F K4F 152100000000 nNN DOORO-GA KO-GAI-DAR-KEN nITAQTE HITO-SAN-PO nO-nIDE-¥I-GA XXX

#

U1F K4F 299400000000 nUSU-KAnWA-nNA TOR-¥I-OB-TE nAR-RU-KEN-NEE (++++)-KEN NIGA-MI-GA

XXX /00029950/ nNN.#

SUM-¥A-N-XX-RU-NEE

U1F K3F 114000000000 nAA XXX nANTA.#

SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

K5F U1F/K4F 384900000000 nIROnIRO XXX.#

SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-XX-¥I-OB*-TAR-NE-A

K8F KDF 1048900000000 XXX.#

SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-XX-¥I-OB*-TAR

K9M U2M 436800000000 XXX.#

SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-XX-¥I-OB¥-TAR-NEE

KCF U1F 1054100000000 ЛJAA XXX ЛANTA-GA (++++).#

SUM-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-XX-¥I-OB¥-TAR

KGM U2M/U1F 1039200000000 DOOMO XXX.#

U1F KCF 1061700000000 XXX.#

TAIHEN-XX-RU-NE-A

KCF U1F 1059100000000 (++++)-GA XXX.#

TAIHEN-XX-RU-NEE

K4F KAM 494210000000 (++++) XXX (++++) HAЛJA-KU /0049430/ (++++).#

TAKASAGO-XX-RU-NEE

KDF K4F 881700000000 KE MA XXX.#

TAKUSAN-XX-RU

K5F K4F 249900000000 HAI GO-GOO ЛAR-¥-RJA XXX.#

K5F U1F 282700000000 MOO XXX.#

TAKUSAN-XX-RU-(++++)

U1F K4F 200200000000 HOSITE (++++)-NO BUN-ЛWA-NEE /0020030/ (++++) ЛAMA-MI-GA XXX.#

TAR-¥A-N-XX-RU-ЛWA

K8F U2M 568000000000 XXX.#

TAT-RU-SOO-XX-RU-GA

K4F K5F 272000000000 ЛANO MUKOO-NO HUO-ЛE DOO-DES-RU-KA ЛANOO GO-BUNKE-GA XXX.#

TOKO-XX-RU

KAM K4F 488400000000 (++++)-ЛO KITA-I (++++) ЛIK-¥I-OB(OB)-TAR XXX.#

TOKO-XX-RU-GA-NE

KAM K4F 488200000000 (++++) ЛIZUMO ЛANOO (++++)-ЛO DE-¥I-OB-TE KITA-I ЛIK-¥I-OB¥-TAR X

XX.#

TOKO-XX-RU-GA-NEE

U2M KAM 419000000000 ЛIMA MOO ЛIMA-MO /0041910/ SO-GE ЛIЛ-¥I-OB-TE-JORB-RU XXX /004192

0,0041930/ (++++) ЛJOONI KEE MOO ЛAPUЛAPU SI(SU)-¥I-OB-TE-JORB-RU-MON(MONO)-DAR-KEN.#

TOKUSJU-NAR-N(NO)-XX-RU-KEN-NE-A

K5F K4F 253600000000 DAITAI NAA ガNOO ガUCI-NO KABU-ガWA /0025390/ ガA-GE-NI HAQPA-GA (++++) KABU-DES-¥I-OB¥-TAR-DOMO /0025409/ KO-TOSI-ガWA XXX /0025410/ KE KORE SE(SU)-¥A-NU-NONI KE DO-¥KO(KO)-TOMO KE DAIKO-ガJA KABU-NO HA-GA KE BOOBOO-TO KO-GE-N (++++).#

TOO-KA-XX-¥I-OB¥-TAR-KA-NEE

K4M K8F 455400000000 KONAIDA ZJUUガICI-GACU-NO NANU-KA XXX.#

TOSI-XX-RU-(++++)

K4M U2M 539700000000 (++++) TOSI-GA XXX.#

ZINAN-SAN-XX-RU-KA

K0F K4F 846800000000 ガA SO-RE¥-AB(ガWA) XXX#

ZINBUCU-XX-(++++)-DAR-¥A-YVC(YYVC)-KEN-NE

K4F K9M 394620000000 ガUCI-JAB(ガWA) ガAN-NAR HUUN-DE ガA SON-NAR-NI KE KUROO SE(SU)-¥A-N-DEMO ガE(ガI)-E(I) ガIQ(ガICI)-SJOOGAI SON-NAR KUROO SE(SU)-¥A-N-DEMO ガE(ガI)-E(I)-TE-ガJA-NAR XXX (++++).#

ZJOOTOO-XX-RU-DAR

K8F K4F 100690000000 ガAA KO-RE¥-JAB(ガWA) XXX.#

ZJUU-ZI-HAN-XX-RU-(++++)

K9M K8F 362800000000 XXX.#

ZJUU-ZI-HAN-XX-RU-ガWA

K8F K9M 362700000000 XXX ガIMA.#

ZJOONI-GWACU-XX-RU-GA

K0F U1F 958900000000 (++++) XXX.#

DOMO-

(++++)-DAR-XX

K4F K0F 925600000000 XXX NE-RU KOTO-ガWA ガO-KAA-SAN (++++).#

K4F U2M/K8F 595500000000 XXX DAIGAKU-ガO ガJO-NEN DE-¥I-OB-TE-JORB-RU-DAR-DOMO /0059560/ NAN-DAI CJOOTO SIKEN SE(SU)-¥A-NA ガIKE-¥A-N-GENA-(++++).#

K4F U2M/K8F 691800000000 XXX (++++) ガJO-ZI-HAN-GORO(KORO)-KARA HJAKU-TEN HJAKU-(++++) HOSODA-SAN-GA RIIDO SI(SU)-¥I-OB-TAR (++++).#

K8F U1F 669400000000 XXXI#

K8F U1F/K4F 609420000000 (++++) /0060950/ SAKANA-ガJOR-¥I¥-DE ガISOGASI-KAR-¥I-OB-TAR-KEN XX

MAS-

(++++)-¥-RARE*-¥I-XX-RU-DE

K5F U1F/K5F 266100000000 XXX.#

(++++)-¥I-OB-TE-JORB-¥I-XX-RU-DAR-KEN

K5F U1F 262000000000 ЛUCI-ЛJACI-JAb(ЛWA) ЛANOO XXX /0026210/ ЛA-GE-NI (++++)-¥I-DB-TAR-ЛJA-NAR KOTO-ЛA(ЛWA) /0026220/ ЛAR-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-ЛWA.#

(++++)-¥I-OB-TE-JORB-¥I-XX-RU-DE

K5F U1F/K4F 230400000000 XXX.#

(++++)-¥I-XX-(++++)

K9H U1F 371000000000 (++++) ЛIRE*-¥I-OB-TE XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-(++++)-NEE

KAH K4F 490800000000 SOO XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-(++++)

KAH U2M 549000000000 (++++) XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-DE

K9H U2M 381400000000 ЛWAS1-JAb(ЛWA) MOO XXX ЛANOO NAN-DES-RU-KEN (++++) KI(KU)-¥I-OB-TE-JOKB-¥I-OB-TEMO ЛE(ЛI)-E(I)-TE ЛJUЛ(ЛIЛ)-RU KOTO-NI (++++).#

(++++)-¥I-XX-RU-ЛJO

KAH U2M 492500000000 (++++) XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-ЛWA

K5F K4F 237600000000 XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-ЛWA-NE

U1F K4F 147300000000 (++++) ЛOMOЛ-¥-RARE*-¥-RJA MOO /0014740/ ЛAA LOOMO ЛA ЛIKE-¥A-N-KEN-TE ЛIЛ-¥I-OB-TE XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-KA

K0F U2M 630700000000 ЛO-TOD-CJAN SIRAЛUЛO XXX.#

(++++)-¥I-XX-RU-KA-NE

```
K9M             U2M             377900000000 ﾊAA /0037800/ (++++) ﾊOCｲﾊAｲ-SAN-DE KABU-KAﾊ-¥A-N(NA) NAR-¥A-N-TE
                ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊOIDE-RU-TE XXX.#
        (++++)-¥I-XX-RU-KEN
K8F             K4F            1089900000000 ﾊATO-KARA XXX.#
        (++++)-¥I-XX-RU-NG
KAH             U2M             447700000000 (++++) XXX (++++)-GA.#
        (++++)-¥I-XX-RU-NF-A
U1F             K4F             307600000000 (++++) XXX /0030770/ (++++)-NEE.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OR¥-TAR
K4F             K5F             285000000000 ﾊARA ﾊARA XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OP¥-TAR-GA
K5F             U1F/K4F         289300000000 ﾊJUURE-MO-NEE /0028940/ NI-KOOKAI XXX DAIKO-ﾊC.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-(++++)
K5F             U1F/K5F         287500000000 (++++) /0028760/ XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KEN-(++++)
KAN             U2M             532500000000 (++++)-ﾊWA MOO XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-(++++)
KCF/K8F         K8F/KCF        1002200000000 XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-NEE
KDF             K4F             923300000000 (++++) XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-ﾊWA-NE
KDF             K4F             966000000000 (++++) KONAIDA (++++)-GA DENﾊWA KAKE-(++++) XXX.#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-NE-TE
KFF             U1F             984800000000 (++++) XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE (++++).#
        (++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-ﾊWA-NE
U1F             KCF             787300000000 ﾊOO (++++) ﾊO-TOO-SAN KONAIDA (++++) /0078740/ SARONPASU HAR-¥I-O
                B-TE XXX.#
        CIGAﾊ-¥I-OB-TE-IO(ﾊI)-¥I-XX-RU-ﾊWA-NEE
KAH             K8F             454900000000 (++++)-GA RJO RJOOHOO-TOMO XXX.#
        CIGAﾊ-¥I-XX-RU-ﾊWA
```

K4F K5F 217400000000 (++++) ﾊANTA-N(NO) TOKO-NO /0021750/ KABU-ﾊWA ﾊIRO-ﾊWA XXX.#

U1F K4F 139800000000 ﾊAA HEE ﾊJAQPA ﾊAZI-GA XXX.#

CIGAﾊ-¥I-XX-RU-KA

U1F K4F 774310000000 XXX#

U1F K4F 774500000000 KO-KO-ﾊWA (++++) XXX#

CJOODAI-SI(SU)-¥I-XX-¥I-OO¥-TE-A

K4F U2H 384900000000 ﾊIIﾊJA /0038500/ MAIDO MAIDO ﾊI-I MONO XXX /0038510/ GOCISOO-SAN-DES-RU-(++++).#

CUKAﾊ-¥I-XX-RU

K5F U1F/K4F 261300000000 ﾊIRO-KO-ﾊJARA /0026140/ MATA CJOOTO KANMI-ZAI-DOMO XXX.#

CUKE-¥I-XX-RU

K4F K5F 257400000000 DE ﾊUCI-NO DAIKON-ﾊO ﾊUU CUKE-¥I-OB-TARI¥ SI(SU)-¥I-OB-TE-NE /0025750/ SO-RE¥-KARA ﾊANOO SJOOGOﾊIN-BAOKA XXX.#

CUKE-¥I-XX-RU-DAR-KEN

K5F U1F/K5F 260900000000 (++++) HOS-¥I-OB-TAR-GA ﾊJO(ﾊI)-VVb GOZAINS-RU-DAR-DOMO-NE-A /0026100/ ﾊAMA-MI-GA /0026110/ (++++) NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-ﾊWA ﾊWAKI-KARA XXX ﾊAZI-ﾊO-NE-A.#

CUKE-¥I-XX-RU-GA-NEE

K4F K5F 263000000000 HAZIME-KARA ﾊANOO KONA-MITAI-NAR MON(MONO) ﾊIRE¥-¥I-OB-TE SO-RE-KARA XXX.#

CUKE-¥I-XX-RU-ﾊWA

U1F K5F 224100000000 SO-RE-DE CJOOTO KARA-I BUN-TO /0022420/ ﾊAMA-I BUN-TO HUTA-ﾊOKE-NI XXX.#

CUKUR-¥I-OB-TE-JORb-¥I-XX-RU-DE-A

K5F K4F 227000000000 SJOOÇOﾊIN-ﾊWA XXX.#

CUKUR-¥I¥-NASAR-Ib(¥I)-XX-RU-NEE

K4F K5F 290600000000 TAISITA XXX.#

DAS-¥I-OB-TE-JORb-¥I¥-XX-RU-DAR-KEN-NEE

U1F K4F 187900000000 ﾊAA KOO NI-DO-MO XXX /0018800/ NAN-TOKA HENZI-GA ﾊAR-¥I-SOO-NAR-MON(MONO)-DAR-DOMO MADA KO(KU)-¥A-N-ﾊWA-NE.#

ﾊAS-¥I-XX-RU-KEN

```
U2M                KAM/U2M                461200000000 ﾊAA ﾊAA HAA HA (++++) ﾁIMA XXX.#
     DE-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*TAR-ﾊJO
U1F                K4F                    120100000000 KESA-ﾊHA-NEE /0012020/ GOHAN TABE-¥A-N-KO-NI XXX.#
     DE-¥I-OB-TE-JORO-YI*-XX-RU-GA-TE
K9M                U2M                    405900000000 (++++) /0040600/ ﾊIMA (++++) MOO XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE (++++).#
     DE-¥I-OB-XX-¥I-OB-TAR
U1F                K5F                    215300000000 KANDO-ﾊWA XXX.#
     DE-¥I-XX-(++++)
K4F                K9M                    366500000000 ﾊWATASI MOO XXX /0036660/ SO-RE*-KARA HAA SICURE*I SI(SU)-¥I-OB-T
     E /0036670/ ﾊO-ﾁEGAMI-POMO PAS-¥I-OB-(++++) /0036680/ MAKOTO-NI SICURE*I ﾊITAS-¥I-MAS-¥I-OB*-TE.#
     DE-¥I-XX-RU-(++++)
K5F                K4F                    242400000000 SO-GE SI(SU)-¥I-MAS-RU-TO-NE-A /0024250/ SUGU SIRU*-GA XXX.#
     DE-¥I-XX-RU-ﾊWA
K8F                U2M                    589210000000 KONDO-AC(ﾊWA) MACUﾊE-I ﾊEEGA MI-¥I-NI XXX.#
     DE-¥I-XX-RU-KEN
K3F                U1F                    115000000000 MATA RAINEN-NO HARU*-NI (++++) MATA XXX ﾊO-NEGAﾊ-Ic(¥I)-SI(SU)-¥I
     -MAS-RU.#
K5F                K4F                    272300000000 (++++) MATA CIKA-I TOKO-TOKO-I XXX (++++).#
     DE-¥I-XX-¥I-OB-TAR-DOMO
K5F                U1F                    214300000000 KJOO-ﾊWA-NE-A /0021440/ DAIKO-ﾊJA SIRO-KABU-ﾊ,A-NE-A /0021450/ HA
     KUSAI-ﾊJA MOT-¥I-OB-TE XXX /0021460/ MOO HAI(HAﾊJA)I#
     DE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR
KAM                K8F/U2M                517000000000 MOO XXX KONAIDA-KARA.#
U1F                K4F                    121400000000 ﾊAA MINA ﾊIMA XXX.#
     DE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)
U1F                K8F                    352210000000 MATA HAﾊJA-HAﾊJA-DE MA ﾊAA ﾊO-KUTABIRE*-¥I-GA XXX.#
     DE-¥I-XX-¥I-OB*-TARA
KDF                K4F                    824400000000 ﾊANTA /0082450/ CJOODO ﾊANTA XXX KJOOI#
     DEKAKE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR
U1F                K4F                    157600000000 XXX.#
```

```
        DEKI-¥I-TE-JORU-¥I-XX-RU-GA
K5F             U1F/K5F             233400000000 (++++) ガIMA ZUUOTO KE DE SUIRO-GA XXX /002335C/GESUI-NO (++++) /0
                023351/ ガA-SUKO(KO)-KARA OOON-TO SITA-I ガOROS-¥I-OB-TE-NE KURU*HA-ガO.#
        OEKI-¥I-XX-RU-ガWA
U1F             K4F                 195300000000 ガA-NO-HEN-ガATARI*-ガWA ガJAGRARI* ガANOO DORO-GA ガE(ガI)-E(I)-SOO-OE
                ガJO(ガI)-VVU XXX /0019540/ ガNN.#
        DEKI-¥I-XX-¥I-OB-TAR-DE
U1F             U2M                  44900000000 MOO XXX.#
        DEKI-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-DAR-KEN-NEE
K4F             K5F                 257200000000 CIKA-GORO(KORO)-A(ガWA) DAIKON-ガWA ガUCI-NI CITC-ガATE ガANOO DEKI-RU
                * XXX.#
        DEKI-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)-NE-A
K5F             K4F                 284100000000 HAAN /0028420/ KO-TOSI-ガWA ガJO(ガI)-VVU XXX.#
        GOMEN-KUOASAR-IU(¥I)-XX-¥-RE
K4F             K8F                 351810000000 DOOMO XXX.#
K4F             KAH                 550700000000 DOOMO XXX.#
KAM             U2M                 418000000000 XXX.#
KCF             IND                 760000000000 XXX.#
        GOMEN-NASAR-IU(¥I)-XX-¥-RE
K8F             KBF                 450300000000 ガARA XXX.#
KBF             IND                 448900000000 XXX.#
        GOMEN-NASAR-¥I-XX-¥-RE
K5F             K4F                 212500000000 ガARA XXX.#
        HAI-ガAR-¥I*-XX-RU
K3F             U1F                 113600000000 XXX.#
        HAガJAR-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NE-A
KDF             K4F                 832000000000 ガJAOPARI* (++++) KOTO-GA XXX.#
        HANAS-¥-RARE*-¥I-XX-RU-NE-A
KDF             K4F                 659300000000 ガA MINNA HA XXX.#
        HAS-¥-RARE*-¥I-XX-RU-DE
```

```
KDF             K4F             1094300000000 ﾊJOO XXX.#
    HEEKIN-SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB*-TE-(++++)-NEE
U2M             K4F             718800000000 (++++)-MO /0071690/ MA XXXI#
    HONNI-NEEﾊIRE*-¥I-XX-¥I-OB*-TEMO
K4F             K5F             267800000000 (++++) XXX SUKOSI (++++).#
    HOS-¥I-OB-TE*KI(KU)-¥I-XX-RU-KEN
U1F             K4F             135500000000 ﾊUCI ﾊIMA (++++) SENTAKU SI(SU)-¥I-OB-(++++) ﾊONO XXX.#
    HUTOR-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR-ﾊWA
K8F             KFF             988300000000 ﾊJO(ﾊI)-VVﾋ XXX.#
    HUTDR-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)
K8F             KFF             988600000000 ﾊJDKEE ﾊJO(ﾊI)-VVﾋ XXX.#
    ﾊABAK-¥I-XX-RU-MAI-(++++)
K4F             K5F             271600000000 ﾊANTA-N(NO) TOKO-ﾊJACI-JAﾋ(ﾊWA) BAKUTAI CUKUR-¥I*-NASAR-RU*-DAR-K
    EN /0027170/ ﾊNN KANE-GA DEKI-¥I-OB-TE XXX.#
    ﾊAGAR-¥I-NASAR-Iﾋ(¥I)-XX-¥-¥-RE
K4F             K9M             362200000000 XXX.#
    ﾊAGAR-¥I-XX-¥-RE
KDF             K4F             943500000000 ﾊO-BAA-CJAN (++++) GOHAN XXX HAﾊJA-Vﾋ(VVﾋ).#
    ﾊAGE-¥I-XX-(++++)
KFF             U1F             957200000000 HON(SON)-NA(NARA) MA MORAﾊ-¥;-OB-TE KI(KU)-¥I-OB-TE XXX.#
    ﾊAGE-¥I-XX-RU
K5F             K4F             281600000000 ﾊA KABU-ﾊWA HON(SON)-NARA /0028190/ ﾊANO MATA ﾊIMA HADE-GA /00282
    00/ ﾊAK-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR /0028210/ ﾊATOZURE*-NI /0028220/ MATA NUK-¥I-OB-TE XXX.#
U1F             K8F             843800000000 HAA XXX HAI.#
    ﾊAGE-¥I-XX-RU-DE
K5F             K4F             236500000000 HAA XXX NANBO-DAI.#
K5F             K4F             281600000000 MATA HAA DO-KO-ﾊJA TANOM-¥I-OB-DE(TE) ﾊOK-¥I-CB-TE (++++) XXX (++
    ++)-¥I-MASE(MAS)-¥A-ZU-NI-NE.#
    ﾊAGE-¥I-XX-RU-ﾊWA
K5F             K4F             236700000000 HAA HOS-¥I-OB-TE XXX.#
```

K5F K4F 238300000000 ﾊOKANO-SAN-NO-TO ﾊIQSJO-NI NUK-¥I-OB-TE XXX /0023840/ NI-SAN-NCI(
NICI)-NO (++++).#
K8F U1F 671700000000 ﾊINﾊJA XXX.#
ﾊAGE-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-GA-NE
K5F U1F/K4F 266500000000 ﾊANOO DAKEMI-CJOO-NO KOOCJOO-SENSEI-N(NO) TOKO-RACI-ﾊWA-NE-A /002
6660,0026670/ (++++) /0026680,0026690/ ﾊIRO-NA-SI-NI KJONEN CUKE-¥I-OB-TE XXX.#
ﾊAK-¥I-XX-RU-(++++)
K5F K4F 250810000000 SO-RE-DE ﾊOMOSI-GA KARU¥-KAR-¥I-OB-TA(TAA)-ﾊJA NANKA SU-RU¥-TO NA
NBO ﾊE(ﾊI)-E(I) KABU-DEMO ﾊOKE NAKA-DE SU-GA XXX (++++).#
ﾊAK-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR
K5F K4F 281800000000 ﾊA KABU-ﾊWA HON(SON)-NARA /0028190/ ﾊANO HATA ﾊIMA HADE-GA /00282
00/ XXX /0028210/ ﾊATOZURE¥-NI /0028220/ HATA NUK-¥I-OB-TE ﾊAGE-¥I-HAS-RU.#
ﾊAR-¥I-XX-RU
U1F KDF 1021600000000 ﾊA SO-KO (++++) KAMA-MO XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-(++++)-NEE
U1F K4F 191000000000 (++++) (++++)-NO HOO-DE NAN(NANI)-KA ﾊJOO-GA XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-DAR-(++++)-NE-A
U1F K4F 199700000000 ﾊINﾊJA HIRI¥N-MO ﾊIRE¥-¥I-OB-TE XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NE-A
U1F K4F 132000000000 (++++) SAN SANDO-GA XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NEE
U1F K4F 189000000000 ﾊNN (++++) ﾊANTA-TO ﾊWATASI-NO NAKA-DAR-KEN-(++++) SON-NAR /00189
10/ ﾊANOO ﾊENRJO-NA-KU ﾊAA ﾊE(ﾊI)-E(I)-TOKA ﾊWARU¥-ｒ¬TOKA-ﾊO /0018920/ ﾊOQSJAR-¥I-OB-TE KUDASAR-¥-IT
(RE)-TE /0018930/ KAK-¥I-OB-TE XXX.#
U1F K4F 190700000000 ﾊAA HAA XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-DAR-¥A-YVT(YVVT)-KA
U1F K4F 150800000000 NOZOMI-GA XXX.#
ﾊAR-¥I-XX-RU-GANE-GA-NE-A
K5F K4F 258200000000 SJOOGOﾊIN-ﾊWA CUKE-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NE-A /0025830/ ﾊIMA
CUKE-¥-RARE¥-RU TOKO-GA XXX /0025840/ DO-OCI-KA-TE ﾊIMA ﾊANOO DAIKON-ﾊWA NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SI(SU)-

¥Ì-HAŚ-¥I-OB¥-TÉ-NÊ-A /0025850/ NAHA-ZUKÊ(ČUKE)-¥Ì-GA ŋJAŋHARAKA-(++++) /0025860/ (++++) NAHA-ZUKE(C
UKE)-¥I SU-RU KOTO-NI SI(SU)-¥I-OB-TE-JORE-¥I-HAS-RU /0025870/ HAŋJA-I BUN-ŋWA (++++).#

ŋAR-¥I-XX-RU-KA

U2H K8F 589100000000 ŋIROO-KWAI-GA XXX↑#

ŋAR-¥I-XX-RU-KA-NEE

U1F K4F 175100000000 (++++) MOO CJOOTO ŋATO-DE MATA XXX.#

ŋAR-¥I-XX-RU-KEN

U1F K4F 154200000000 ŋARA HON(SON)-DEMO ŋAA SAIKIN ŋI-I-KAGEN-NAR MEGANE-GA XXX ŋI-I-O
ES-RU-ŋWA.#

U1F K9H 371700000000 HAA HINNA ŋANO NANI-SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

ŋAR-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KA-(++++)

KDF K4F 920600000000 (++++) ŋO-KJAKU-SAN TAKUSAN XXX↑#

ŋAR-¥I-XX-¥I-OB¥-TE-NEE

K5F K4F/U1F 288400000000 ŋAHA-MI-GA XXX ŋOROS-(++++) /0028850/ ŋE(ŋI)-E(I)-TE ŋIŋ-¥I-OB-TE
MINNA KEE (++++) MOO KEE ŋUCI-NO DAIKO-DA NA-KER-¥A-NJA ŋO-KJAKU-SAN-GA KE ĖIKE-¥A-N-TE ŋIŋ-¥I-OB-T
E ŋIŋ-¥-RARE¥-¥I-OB-TE.#

ŋAR-¥I¥-XX-(++++)

K9H U1F 364300000000 ŋIŋJA (++++) ŋANO ZJUUŋICI-ZI-HADE-NI ŋIK-RU TOKO XXX SUGU KAŋER-
¥I¥-HAS-RU-KEN.#

ŋAR-¥I¥-XX-(++++)-KA

U1F KFF 974900000000 DA-RE¥-KA ŋO-TOHODACI-NO KAŋHAR-¥I-OB-TAR DOOSEE-GA XXX↑#

ŋAR-¥I¥-XX-(++++)-KEN-NEE

KOF K4F 965400000000 SO-KO-MO DENŋWA-GA XXX.#

ŋAR-¥I¥-XX-(++++)-NE

K4F KAM 487110000000 KAŋWA-GA XXX ŋANOO ŋJOCUGANE-NO /0048730/ TOKORO-NI.#

ŋAR-¥I¥-XX-RU

KFF U1F 971900000000 XXX GOZJUU-ŋEN.#

U1F K4F 564400000000 HAI HAI XXX.#

ŋAR-¥I¥-XX-RU-(++++)

K3F U1F 112410000000 DAIKON-ŋWA XXX.#

KAM U2M/K4F 531200000000 HEカJA-HO ZJUU-SICI-HACI /0053130/ XXX,#

カAR-¥I*-XX-RU-DAR-KEN-NEE

K4F KAM 530210000000 (++++) KJOOカWA-GINヘOO-(++++) MATA SITEN-CJOO-SAN-NO SJATAKU-カHA K

O-KO-NI Xxx,#

カAR-¥I*-XX-RU-OAR-¥A-YVDCYVVD)-KEN-NEE

U2M K4F 718300000000 (++++) カO-BAA-CJAN RJOOSI-NANTE-HONO-MO-NEE /0071840/ (++++) KOTO

-GA XXX,#

カAR-¥I*-XX-RU-KA-NE-A

K8F K4F 867900000000 カIカJA MENZJOQ-GA XXXイ#

カAR-¥I*-XX-RU-KA-NEE

K4F K5F 264910000000 NOQRI*N-GAOKOO-NI /0026500/ XXXイ#

カAR-¥I*-XX-¥I-OB-*-TAR

K8F U2M 589200000000 カA XXX,#

カAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

U1F K9M 370600000000 カIカJA HONTO-NI-NEE MA (++++)-NAR KOTO-GA XXX,#

カATAR-¥I-XX-RU-DAR-(++++)-NE

U1F K5F 230110000000 カASI DAS-¥I-OB-TE XXX,#

カI-¥I-XX-RU-GA-NEE

K9M K4F 374400000000 カIカJA KAカWAR-¥I-OB-ヲE XXX /0037450/ (++++) MAA-カONNAS1 HISE-N(NO)

NAKA-NI カOR-¥I*-MAS-RU-DAR-DOMO /0037460/ KONDO カANO KAS-¥I-CUKE-¥I-NO HOO-カO カOMO-NI カJAR-¥-RE*-TE

カJUカ(カIカ)-RU KOTO-DES-¥I-OB*-TE #カNN,#

カIカ-¥-RARE*-¥I-XX-RU-カWA

K4F K5F 267200000000 カIRO-GA-NEE カE CUK-¥I-OB-TAR-NO-カWA-カIKE-¥A-N-TE XXX,#

カIカ-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TEMO

K4F KAM 475900000000 SO-RE*-KARA MAA カANOO (++++) /0047600/ (++++)-¥I-DB-TE-NEE カANMAR

I* GAOKOO KAカWAR-¥I-OB-TE KURE*-¥-REC(RE)-OTE XXX ZJOGAOKOO SAN-NEN-DES-¥I-OB*-TAR-N(NO)-DE-NEE /004

7610/ SO-RE*-KARA-NEE ZJOSI-SIHAN-NO カICI-NEN-NI KAカWAR-¥I*-MAS-¥I-OB*-TAR-(++++),#

カIカ-¥-SAOSJAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

U2M K8F 615100000000 カJAA XXX,#

カIカ-¥I-OB-TE-JORC-¥-RARE*-¥I-XX-RU

K4F K5F 267400000000 SO-RE*-KARA KAﾊ-¥I-OB-TAR ﾊJACU-JAﾋ(ﾊWA) ﾋO-BEN-NO (++++) ﾊO-BENT
OO-ﾊO SU-RU*-TO /0026750/ ﾊO-BENTOO-NO GOHAN-GA-NEE KI-IRO(ﾊIRO)-NI NAR-¥I-OB-TAR-(++++) /0026760/ M
OO HONNI ﾊOZO-I-ﾊJA-NAR-TE XXX.#
ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-2*-AR-(++++)

KDF K4F 856100000000 DE ﾊO-KAA-CJAN-NI KONAIDA ﾊUURU*-NO KIHONO-(++++) KOSIRAﾊE-¥I-OB-
TE MORAﾊ-¥I-OB-TE.(++++) XXX.#
ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-RAﾊE(RARE*)-¥I-XX-¥I-DB*-TAR-ﾊWA-NE

U2M K4F 1095200000000 SO=RE-DE ﾊANﾋ MADA ﾊANOO ﾊOZIO-CAN(SAN)-(++++) MAHE-NAR TOKI-NI-N
EE /0109530,0109540/ ﾊANOO MATA KO-RE-NO HITO-CU ﾊIﾊE-ﾊO TANOH-RU-KEN-NOO ﾊOCIﾊAI-KUN-TETE (++++) XX
X.#
ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-XX-RU-GA-NE-A

K5F K4F/U1F 272500000000 (++++) MOO SUKOSI GAMAN SI(SU)-¥I-OB-TE MDRAﾊ-RU-DAR-ﾊWA-TE XXX H
UN.#
ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ﾊWA

KDF K4F 966400000000 ﾊAA /0096650/ (++++)-NE-A ﾊO-KAA-CJAN KARADA IAIZI-NI SI(SU)-¥I-N
AR-¥-Iﾋ(RE)-ﾊJO ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-NE-A /0096660/ (++++) XXX.#
ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-XX-RU-GA

U1F K4F 162400000000 ﾊJAQ-CJAN-MO ﾊJOOKO-SAN-NI HU-GII SI(SU)-¥I-TE-JORﾋ-¥I-OB-TE MADA
ﾊA DAS-¥A-N XXX (++++).#
ﾊIﾊ-¥I-XX-RU-KA-I-NE-A

K5F U1F/K4F 224300000000 (++++) (++++)-SAN-TE XXX.#
ﾊIﾊ-¥I-XX-RU-KEN-NE

K4F K9M 394600000000 (++++) ﾊICIROO-GA /0039470/ ﾊANOO /0039471/ NI-SEN-MAN-ﾊEN-ﾊWA NA
-KE-NA ﾊA DE-¥A-N-DE-NE-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE MAA ﾊIﾊE-ﾊWA ﾊAR-¥I-OB-TEMO-NE HUN XXX.#
ﾊIK-¥I-XX-RU-DE-NE-A

KDF U1F 1056400000000 SO-RE-DE ﾊWATASI (++++) /0105650/ (++++)-NE-A /0105660/ (++++)-MA
CI-MADE /0105670/ XXX /0105680,0105690/ (++++)-NE-A /0105700,0105710/ (++++) ﾊAGE-RU-TO ﾊI-I-ﾊWA-TO
/0105720/ ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TAR-KEOO MAA /0105730/ (++++)-DA NA-KE-NA ﾊWAKAR-¥I*-MASE(MAS)-¥A-N-(++++).#
ﾊIK-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

K9M U2M 427100000000 ﾊIﾊJA-I XXX.#

U1F K4F 154900000000 ぬAA ぬA /0045500/ ぬJA ぬJAO-CJAN-GA-NE SENDO ぬANOO MOT-¥I-OB-TE XXX
#
ぬIKE-¥I-XX-(++++)

K4F K5F 268000000000 HUN ぬANOO ぬIRO-GA KAぬWAR-¥I¥-MAS-¥I-OB¥-TE-NEE /0026810/ ぬANOO NO
KOR-¥I-OB-TAR ぬJACU-GA-NEE ぬANO KONDO TABE-RU TOKI-NI ぬIRO-GA KE ぬWARU¥-VVO-NI NAR-¥I-OB-TE XXX.#
ぬIN-¥-RAぬE(RERE¥)-XX-¥I-OB¥-TAR-(++++)

K4F KDF 925900000000 (++++) XXX.#
ぬIN-¥-RARE¥-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-DE-A

K5F U1F/K4F 289700000000 ぬOOTOBAI-NI CUN-¥I-OR-DE(TE)-NE-A /0020980/ XXX.#
ぬIN-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

K4F KDF 853800000000 HUTA-CU-DAI TOMAR-¥I-OB-TE-NEE /0085390,0085400/ XXX.#
ぬIR-¥I-XX-RU-DAR-ぬHA-NE

U1F K4F 146700000000 (++++) ZIBUN-DE MADA (++++) SUGU ぬA NANI SI(SL)-¥I-OB-TARI¥ KO(KU
)-¥-RARE¥-¥A-N-KEN (++++) SAKI-DAR-TE-(++++) HENZI-MO TEMA-GA XXX.#
ぬIR-¥I-XX-RU-KA-I-NE

U1F U2M/KAM 464400000000 HAN-GA XXX#
ぬIR-¥I¥-XX-RU

KDF K4F 914000000000 SEぬHA-GA /0091410/ XXX.#
ぬIRAOSJAR-Ib(¥I)-XX-¥I-OB¥-TAR

K4F K5F 285400000000 ぬARARA ぬJO(ぬI)-KU XXX.#
ぬIRAOSJAR-Ib(¥I)-XX-¥-RE

K4F K5F 291900000000 ぬJAA ぬJAA MATA XXX.#

K4F K9H 361500000000 XXX ぬEO.#
ぬIRAOSJAR-Ib(¥I)-XX-¥I-OB¥-TAR

K8F KAH 415800000000 XXX.#

K8F KCF 761500000000 ぬARA XXX.#

KOF K4F 819700000000 ぬO-BAA-CJAN XXX.#
ぬIRAOSJAR-Ib(¥I)-XX-¥I-OB¥-TE

U1F K8F 449000000000 MA ぬOKUSAN /0045000/ XXX GOZAIMAS-RU.#
ぬIRAOSJAR-Ib(¥I)-XX-¥I-OB¥-TAR

```
U1F             KFF                 953800000000 (++++) XXX (++++).#
    ŋIRASJAR-¦ɐ(¥I)-XX-¥-RE
K4F             K8F                 351000000000 ŋAA XXX.#
    ŋITAS-¥I-XX-RU
K4F             K5F                 285600000000 SO-RE*-DE-JAɐ(ŋWA) KABU-ŋO NIZJUU-HODO ŋO-NEGAŋ-¥I XXX.#
KAM             U1F/U2M             549900000000 ŋO-NEGAŋ-¥I XXX (++++) DOOMO.#
    ŋITAS-¥I-XX-¥I-OB*-TE
K4F             K9H                 365700000000 GO-BUSATA'XXXI#
K4F             K9H                 366500000000 ŋWATASI MOO DE-¥I-MAS-(++++) /0036660/ SO-RE*-KARA MAA SICURE*I S
                I(SU)-¥I-OB-TE /0036670/ ŋO-TEGAMI-DOMO DAS-¥I-OB-(++++) /0036680/ MAKOTO-NI SICURE*I XXX.#
U1F             K9H                 431800000000 MAA MA DODMO ŋAN-NAR MATA CJOODAI-MONO XXX ŋARI*GATOO-GOZAIMAS-¥I
                -OB*-TAR.#
    ŋJAME-¥-RARE*-¥I-XX-(++++)-KEN-(++++)-NE-A
KDF             K4F                1005300000000 CIKAKO-ŋOBA-SAN-TOKO-(++++) /0100540/ KO-TOSI /0100550/ XXX.#
    ŋJAME-¥I-YX-RU-ŋWA
U1F             K4F                 199310000000 MA RAINEN-ŋWA ŋA-GE-NI SJOOCJUU ŋIRE*-RU* KOTC XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-AGEɐ(ŋAGE)-¥I-XX-RU-ZE
U1F             K8F                 558600000000 ŋAA XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɐ-¥-RAŋE(RARE*)-¥I-XX-RU-(++++)
K4F             KDF                 881820000000 HUMI-SAN-GA /0088190/ KEE ŋOKOR-¥I-OB-TE'XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɒ-¥-RARE*-¥I-XX-(++++)
K4F             KDF                 883000000000 HUMI-SAN-GA XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɒ-¥-RARE*-¥I-XX-RU-(++++)
K4F             KDF                 916300000000 XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɒ-¥-RARE*-¥I-XX-(++++)
KDF             K8F/U2             1044900000000 ŋA-NO /0104500/ TOORI* KAKA-DE-MO NIGIŋJAKA-NI XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɒ-¥I*-XX-(++++)
KFF             U1F                 975600000000 BOCUBOCU XXX.#
    ŋJAR-¥I-OB-TE-JORɒ-¥I-XX-RU-GA-NE-A
KFF             U1F                 989400000000 (++++) GENKI-NI XXX.#
```

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORD-¥-RARE*-¥I-XX-RU-KA-NEE

U1F K4F 168300000000 HON(SON)-NA(NARA) NADO-CJAN GENKI-DE /0016840/ XXX HUUN.#

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORD-¥I-XX-RU-ｎWA-NEE

U2M K4F 681910000000 HINNA XXX.#

ｎJAR-¥I-XX-RU-(++++)

K5F K4F/U1F 274300000000 ZIBUN-GA SEQKEI SI(SU)-¥I-OB-TE /0027440,0027450/ ｎOR-¥I-MAS-RU-D

AR-KEN ｎE(ｎI)-ｎJO-NI SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

ｎJAR-¥I-XX-RU-DAR-(++++)

K5F K4F/U1F 273800000000 ｎWAKA-I MON(MONO)-GA MATA /0027390/ NANTOKA SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

ｎJAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-DAR-KEN

K5F K4F/U1F 274700000000 ZIBUN-GA SEQKEI SI(SU)-¥I-OB-TE MOO /0027480/ ｎE(ｎI)-E(I)-ｎJA-NI

SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

ｎJORARE*-¥I-OB-TE-JORD-¥I-XX-RU-ｎWA

KCF KDF 10148000D0000 HA (++++) XXX.#

ｎJORARE*-¥I-XX-RU-(++++)

K5F U1F/K4F 236000000000 ｎE HON(SON)-NA(NARA) MAA XXX.#

KCF K8F/U1F/U2M 994200000000 (++++) HACU-MONO XXX.#

ｎJORARE*-¥I-XX-RU-KA

K8F IND 692410000000 SA XXX CJONBOO.#

ｎJORARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ｎWA

K8F U1F 411700000000 TENPURA SI(SU)-¥I-OB-TE /0041160,0041190/ XXX.#

ｎJORARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

K8F U2M/U1F 936500000000 ｎAQ ｎO-SAKI-NI /0093660/ XXX.#

ｎJORARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TE

KCF U1F/U2M 1061800000000 ｎWATASI-MADE /0106190/ XXX.#

ｎJORDKOB-Y-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-DESE(DES)-MA-YVVD-GA-NE-A

KDF K4F 886600000000 HAA XXX.#

ｎJOK-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K4F K9M 366900000000 ｎWATASI-MO ｎINAKA-I XXX /0036700/ KINCOI#

ｎO-MAGAR-¥I*-XX-¥-RE

```
K8F             K4F             353500000000 ﾊO-BAA-ﾂJAN XXX.#
    ﾊO-ﾊIDE-¥I-XX-RU-ﾊWA
U1F             K4F             153900000000 HAA HAA KOOTAI-DE ﾊANTA XXX.#
    ﾊD-KAIR-¥I-XX-RE
U1F             U2M              45500000000 (++++) DE-¥I-OB-TE MAQSUGU XXX.#
    ﾊO-NAGAﾊ-¥I-SI(SU)-¥I-XX-RU
K4F             K5F             252400000000 HON(SON)-NA(NARA) XXX.#
    ﾊO-NEGAﾊ-IE(¥I)-SI(SU)-¥I-XX-RU
K3F             U1F             115000000000 MATA RAINEN-NO HARU*-NI (++++) MATA DE-¥I-MAS-RU-KEN XXX.#
    ﾊO-NEGAﾊ-¥I-SI(SU)-¥I-XX-RU
K4F             K5F             238810000000 XXX.#
K6M             U1F             294500000000 HAI XXX.#
KEM             U1F             923710000000 SUM-¥A-N-(++++) (++++) XXX.#
    ﾊOCI-¥I-XX-¥I-OB*-TAR
U1F             U2M               1200000000 ﾊJO-OOE XXX.#
    ﾊOIDE-¥I-XX-RU
KFF             K8F             977600000000 ZAIGO-TARA-QTE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE DO-KO-NI XXX.#
    ﾊOIDE-¥I-XX-RU-(++++)
K5F             U1F/K4F         222600000000 (++++) ﾊO-KJAKU-SAN-DE XXX.#
    ﾊOIDE-¥I-XX-RU-DAR-(++++)
K5F             U1F             216520000000 ﾊO-KJAKU-SAN-DE XXX.#
    ﾊOIDE-¥I-XX-¥-RE
K8F             U2M             951200000000 HAI KO-QCI XXX.#
    ﾊOIDE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR
U2M             KCF             760400000000 ﾊAA XXX.#
U2M             KCF             760600000000 ﾊAQ XXX.#
    ﾊOK-¥I-XX-RU-KEN
K3F             U1F             114200000000 SON-NARA KO-KO-I XXX.#
    ﾊOKQR-¥-RAﾊE-¥I-XX-RU
K9M             U2M             410610000000 ﾊANOQ KAZITA-(++++) (++++) /0041070/ (++++) XXX.#
```

ｎOKURE*-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K9M U2M 376500000000 KJOO /0037660/ ZJUU-ZI-NI KO(KU)-¥-I(RF)-TE ｎ､Uｒ(ｎlｈ)-RU KOTO-DAR

-¥I-OB-TAR-DOMO /0037670/ XXX.#

ｎOKURE*-¥I-XX-¥I-TE

K9M U1F 363700000000 CJOOTO XXX.#

ｎOMOｎ-¥I-XX-RU-GA

K4F KAM 489400000000 ｎJOCUGANE-DAR-TO XXX.#

ｎOMOｎ-¥I-XX-RU-KEDO-NEE

U1F K4F 156800000000 MOO ｷODOR-¥I-OB-TE KU-RU*-DAR-¥A-OOb(YWVb)-TO XXX.#

ｎOMOｎ-¥I-XX-¥I-OB-TE-NEE

K5F K4F/U1F 269700000000 ｎANO KJOO ｎANTA-(++++) (++++) KOO HARA-SAN-ｎJA NANKA KI(KU)-¥-RAR

E*-¥I-MAS-RU-DAR-¥A-Ab(YVVb)-KEN /0026980/ SO-RE-DE KEE MATA ｎANO ｎIK-¥I-OB*-TEMC ｴWARU-I-KA-MQ SIRE

*-¥A-N-TO XXX CIQTO-DAI ｎO-ZJAMA-ｎOI#

ｎOGSJAR-Iｎ(¥I)-XX-¥I-OB*-TAR-KEDO-NEE

KAM K4F 479800000000 (++++) SIMANE-SIHAN ｎIｎ-¥I-OB-TE XXX /0047990/ (++++) DAIBUN TOSI

-(++++)-NAA-TO (++++) ｎOMOｎ-¥I-OB-TE (++++).#

ｎOR-¥-RAｎE(RARE*)-¥I-XX-RU-ｎWA-NE

K4F K8F 390000000000 ｎUCI-NI XXX /0039010/ RUSU-BAN SI(SU)-¥I-OB-TE.#

ｎOR-¥-RAｎE(RARE*)-¥I-XX-RU-ｎWA

K4F KDF 909800000000 SAｎWAG-¥I-OB-DE(TE) XXX.#

ｎOR-¥-RAｎE(RARE*)-¥I-XX-RU-GA

K4F KOF 912710000000 (++++) SAｎWAG-¥I-OB-DE(TE) XXX.#

ｎOR-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ｎWA

K8F KAM 453700000000 ｎANO-NEE ｎUCI-ｎJACI-NO TOMODACI-GA HUTARI* XXX.#

ｎOR-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-GA

K8F KCF 1046400000000 NOOKJOO-NI /0104650/ XXX.#

ｎOR-¥I-XX-RU-DAR-DOMO-NEE

K9M U1F 373700000000 ｎIｎJA XXX /0037380/ MI MISE- I ｎOR-¥I*-MAS-RU (++++).#

ｎOR-¥I-XX-RU-DAR-KEN

K5F K4F/U1F 274300000000 ZIBUN-GA SEOKEI SI(SU)-¥I-OB-TE /0027440,0027450/ XXX ｎE(ｎI)-ｎJO-

NI SI(SU)-¥I-OB-TE ɲJAR-¥I-MAS-RU-(++++).#

ɲOR-¥I¥-XX-RU

K8F KFF 978100000000 KAKA-NO HOO-NI XXX.#

K8F KFF 979610000000 NONAMI-NI XXX.#

K9H U1F 373700000000 ɲIɲJA ɲOR-¥I-MAS-RU-DAR-DOMO-NEE /0037300/ MI MISE-NI XXX (++++)

#

ɲOR-¥I¥-XX-RU-DAR-(++++)-NEE

KAH K4F 530500000000 ɲUCI-NO SITEN-CJOO-HO /0053060/ (++++) XXX.#

ɲOR-¥I¥-XX-RU-DAR-DOMO

K9H K4F 374400000000 ɲIɲJA KAɲWAR-¥I-OB-TE ɲI-¥I-MAS-RU-GA-NEE /0037450/ (++++) MAA ɲO

NNASI MISE-N(NO) NAKA-NI XXX /0037460/ KONDO ɲANO KAŚ-¥I-CUKE-¥I-NO HOO-ɲO ɲOMO-AI ɲJAR-¥-RE¥-TE ɲJU

ɲ(ɲIɲ)-RU KOTO-OES-¥I-OB¥-TE #ɲNN.#

ɲOR-¥I¥-XX-¥I-OB¥-TAR-KEDO-NEE

K4F KAH 475300000000 SO-RE¥-KARA ɲANO KO-OCI-NO ZJOGAOKOO-NI XXX.#

ɲOSORE¥ɲIR-¥I¥-XX-RU-NEE

KFF U1F/K8F 974600000000 ɲJAAɲJA XXX.#

ɲUKAGAɲ-¥I-XX-RU-DE-NE

KCF U2H 1061000000000 MATA GECU-ɲJOO-BI-NI-DEMO /0106110/ XXX.#

ɲUR-¥I-OB-TE-JORb-¥I-XX-RU-GA

K5F K4F 259100000000 NOORI¥N-KARA NARAɲ-¥I-OB-TE-KARA /0025920/ XXX.#

ɲWAKAR-¥I¥-XX-¥I-OB¥-TAR

K4F K5F 250500000000 HUUN XXX.#

JORb-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

K4F K5F 284000000000 ɲUCI-(++++) DAIKON-(++++) NUK-¥I-OB-TE-JORb-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR-GA

ɲWARI¥ɲAI ɲI-I DAIKON-GA OEKI-¥I-TE XXX.#

KAɲ-¥I-XX-¥I-OB¥-TE-NEE

K4F K5F 253200000000 ɲAN TAQTA ɲANOO MAŊE-NO HI-NI XXX /0025330/ HC(SO)-ɲE(RE)-KARA ɲA

RA HONNI ɲWARU¥-KAR-¥I-OB-TAR-NAA-TO ɲOMOɲ-RU-KEDOMO /0025340/ KAɲ-¥I-OB-TAR-NO-GA (++++)-GA (++++)

HA-BAOKARI-ɲWA ɲAA NAN(NANI)-DE-NE-A /0025350/ KABU-NO ɲIRO-GA ɲWARU¥-OB-TE /0025360/ ɲIɲJA ɲWARU¥-K

AR-¥I-OB-TAR-NAA-TE-ɲIGTE ɲIɲ-¥I-OB-TAR-KEDOMD /0025370/ SON-NAR-NI ɲJOO TABE-¥A-N-DAR-KEN.#

KAnER-¥-RARE*-¥I-YX-¥I-OB*-TAR-(++++)

K8F/U1F U2M 3757000000000 nAA SAQKI XXX nIHA DENnWA (++++).#

KAnER-¥-RARE*-¥I-XX-(++++)

KCF K8F 982200000000 (++++) XXX.#

KAnER-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

K8F KCF 1004500000000 SENDO /0100460/ HORAn-¥I-OB-TE XXX.#

KAnER-¥I*-XX-RU-KEN

K9M U1F 364300000000 nInJA.(++++) nANO ZJUUnICI-ZI-MADE-NI nIK-RU TOKO nAR-¥I*-HAS-(++++) SUGU XXX.#

KAnER-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

K4F K9M 368000000000 nOTOTOI XXX.#

U1F K4F 155800000000 (++++) HOT-¥I-OB-TE XXX SO-RE*-nO.#

KAnJOn-¥I-XX-¥I-JGRn-¥I-OR-TAR-KEN-NEE

K4F KAM 489410000000 (++++) /0048950/ nANO RJOO-GA nAR-¥I-OB-TE nA-SUKO(KO)-I XXX HAAN #

KAnWAR-¥I-OB-TE-IO(nI)-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NEE

KAM K8F 458100000000 HAA nA-NO HEN-NO TOSI-N(NI) NAR-RU-TO nA-(++++)-DES-RU-nWA-NAA /0045820/ MINA-SAN MJOOZI-GA XXX.#

KAnWAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-GENA-NE-A

U1F K9M 373400000000 HAA nANTA KONDA KWA-GA XXX.#

KAnWAR-¥I*-XX-RU-NEE

KAM U2M 432500000000 HAA DAIBU XXX KO-NO (++++).#

KAnWAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE-NEE

K4F K5F 268000000000 HUN nANOO nIRO-GA XXX /0026810/ nANOO NOKOR-¥I-OB-TAR nJACU-GA-NEE nANO KONDO TABE-RU TOKI-NI nIRO-GA KE nWARU*-VVn-NI NAR-¥I-OB-TE nIKn-¥I-HAS-(++++).#

KAnWAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

K4F KAM 475900000000 SO-RE*-KARA MAA nANOO (++++) /0047600/ (++++)-¥I-OB-TE-NEE nANWAR I* GAQKOO KAnWAR-¥I-OB-TE KURE*-¥-REO(RE)-OTE nIn-¥-RARE*-¥I-HAS-¥I-OB*-TEMO ZJOGAQKOO SAN-NEN-DES-¥I-OB*-TAR-N(NO)-DE-NEE /0047610/ SO-RE*-KARA-NEE ZJOSI-SIHAN-NO nICI-NEN-NI XXX.#

KAK-¥I-DAS-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NE-A

K5F K4F 276500000000 MOO ﾊOMAI-SAN /0027660/ MINNA ﾊA-GE SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

KAKE-¥I-OB-TE-JORU-¥I-XX-RU-GA

K5F K4F/U1F 218900000000 (++++) XXX MA SO-NO HADE-NAR KOTO.#

KAKE-¥I-OR-TE-JORU-¥I*-XX-RU-KEN

K5F U1F 216200000000 ﾊANO-NE-A NUK-¥I-OB-TE ﾊANOO XXX MATA ﾊOKE (++++).#

KAKE-¥I-OR-TE-JORU-¥I-XX-RU-ﾊWA

K5F U1F/K4F 219100000000 (++++)-MADE-ﾊWA XXX.#

KAKE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-(++++)

KDF K4F 965010000000 (++++) ﾊO-TOO-SAN DENﾊWA XXX TOOKJOO-I.#

KAKE-¥I-XX-¥I-OB*-TE-NE

K5F U1F 260200000000 XXX SO-RE*-KARA /0026030/ SO-RE*-KARA NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SI(SU)-¥I-OB-TE.#

KASEG-¥-RARE-¥I-XX-(++++,

KCF K8F 763800000000 SENSE-ﾊWA MATA CJANTO HOIKU-SJO-ﾊJA SOO ﾊJUﾊGAI)-RU TOKO-NI /0076390/ XXX.#

KASEG-¥I-MAﾊWAR-¥I-OB-TE-JORU-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NE-A

K8F KCF 764000000000 SO-GAN TOKORO-ﾊJA-NEE XXX.#

KATACUKE-¥-RARE(RARE*)-¥I-XX-RU-ﾊE-A

KDF K4F 860500000000 ZJODZU-NI XXX.#

KI-¥I-XX-RU-(++++)

K5F K4F/U1F 283900000000 ﾊANO MATA MOT-¥I-OB-TE XXX.#

KI(KU)-¥-RARE*-¥I-XX-RU-DAR-¥A-AR(YVVR)-KEN

K5F K4F/U1F 269700000000 ﾊAND KJOO ﾊANTA-(++++) (++++) KOO HARA-SAN-ﾊJA NANKA XXX /0026980/ SO-RE-DE KEE MATA ﾊANO ﾊIK-¥I-OB-TEMO ﾊWARU-I-KA-NO SIRE*-¥A-N-TO ﾊOMOﾊ-¥I-MAS-¥I-OB-TE-NEE CIQTO-DAI ﾊO-ZJAMA-ﾊOI#

KI(KU)-¥I-OB-TE-IO(ﾊI)-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-KEDO-NEE

ﾊOF KFF 964800000000 ﾊANNAI XXX.#

KI(KU)-¥I-OB-TE-JORU-¥I-XX-RU-ﾊWA

K8F KCF 761700000000 MATA (++++)-GA XXX.#

KI(KU)-¥I-OB-TE-JORU-¥I-XX-RU-(++++)

U1F K4F 158300000000 SAKURAI-SAN-NO KODOMO-GA XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-(++++)

KCF U1F 1052500000000 SO-RE¥-KARA SENDO KO-KO-I KI(KU)-¥I-OB-TAR TOKI-NI DANO (++++) /0

105260/ XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-RU

K6H U1F 294330000000 HON(SON)-NARA DASITA XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-RU~(++++)

U1F K4F 188100000000 MA NENNAI-NI-MO XXX HON(SON)-NARA MAA.#

KI(KU)-¥I-XX-RU~D.IO

K2H U1F 99200000000 (++++) MATA XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-RU~DWA

U1F K4F 298300000000 MOO MO MODOR-¥I-OB-TE XXX DAA.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

K4F U1F 134600000000 (++++) DANO DICIRI¥KIDOO-NO DO-KWASI MOT-¥I-OE-TE XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-DWA-TETE-DIQTE

K4F U1F 171910000000 SO-RE¥-KARA KISUKI-DWA TOSIKO-TO /0017200/ SO-RE¥-KARA HUKO-SAN-G

A DAN DOSIKAKE-¥I-OB-TE XXX KO(KU)-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR /0017210/ DNN.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-DWA-NE

K6F KAH 455500000000 HAA HA'ZJUUDICI-GACU-NO TOO-KA-NI-NEE DAR-RU¥ DID-¥I-OB-TE-NEE DA

NNAI-GA XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KA

KAH U2H 44420000000 DANOO (++++)-GA XXX TEGAMI-GA-I#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

KCF U1F 948600000000 DINDJA DWATASI-DWA MOO SUM-¥I-OB-DE(TE) XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KA

KFF U1F 954200000000 DANOO KONAIDA /0095430/ DUDENO-SAN-KARA HAGAKI-GA XXX-I#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-GA

KGH U2H/U1F 1038000000000 (++++) XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-TO

U1F K4F 139500000000 HAO (++++) NAN(NANI)-KA DANO SONOO DADOMORI¥-KARA-NEE /0013960/ D

```
                A.OC ﾊﾒｸｵR-¥I-OB-TE XXX.#

        KIRE*-¥I-XX-RU

U1F/K8F         K4F                 666510000000 SIBIRE*-¥I-GA XXX HAI.#

        KIRE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

K8F             U1F                 5796000000000 ﾊAA GOHAN TOONI XXX.#

        KO(KU)-¥-RARE*-¥I-XX-RU-DESE(DES)-¥A-YYYﾛ

K8F             KAM                 54930ﾊ000000 HON(SON)-NA(NARA) MAIA XXX1#

        KO(KU)-¥-RARE*-¥I-XX-RU-KA

U1F             K4F                 1241000000000 HUNAKOSI-NO ﾊOZI-SAN-ﾊHA XXX1#

U1F             K4F                 1243000000000 (++++)-SAN (++++) XXX1#

        KOﾊAR-¥I*-XX-RU-ﾊ.A

K4F             U2M/KA"             5453000000000 ﾊIﾊJA MAA ﾊANMARI* HIRO-I TOKO-MO XXX.#

        KC:OOLKE-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-KEN-NF

U1F             K4F                 1547100000000 ﾊA ﾊANOO NAN-DAI ﾊANOO NASU-DAI-ﾊKA XXX.#

        KURAS-¥I-XX-RU-DAR-ﾊhA-NE

K4F             K9M                 3973000000000 (++++) KONKI-NI SI(SU)-¥I-OB-TE KOO-SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

        MADIR-¥I*-XX-RU

U3F             U1F/INF             1040000000000 ﾊIK-¥I-Oﾛ(OB)-TE XXX.#

        MADMAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ﾊWA

K5F             U1F/K5F             2346000000000 (++++) HUSASIBURI*-NI TOMOCIKA-NO MAﾊE KOO /0023470/ XXX.#

        MAI-¥I-OB-TE-JORﾛ-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ﾊIO

K8F             KOF                 1050200000000 XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾛ-¥-RARE*-¥I-OB-TAR.#

        MAZE-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K5F             K4F                 2641000000000 SIﾊO-NI /0026420/ NUKA-TO SO-NO ﾊIRO-KO-TO /0026430/ KOO XXX /002
                6440/ S'ﾊO-TO /0026450/ SO-RE-KARA CUKE-(++++).#

        MI-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K4F             K5F                 2554000000000 MOSI ﾊANCO ﾊIN-¥I-OB-DE(TE) KIK-¥I-OB-TE XXXIﾊ

        MIﾛE-¥I-XX-(++++)-KA

U1F             K4F                 1381000000000 XXX (++++) MEGANE-DE1#

        MOCIR-¥I-XX-RU-(++++)
```

K5F K4F 246100000000 KABU-ﾊO-NE-A /0024620/ ﾊAGE-ﾝI ﾊANO HA-ﾊO NAKA-GAﾊWA-NI SIK-¥I-OB
-TE-(++++) /0024630/ (++++) SUTE-¥I-OB-TE ﾊANOO (++++)-N(NO) TOKO-DE DENDENMUSI (++++) /0024640/ SUT
E-¥I-OB-TE MOTO-I XXX.#
MORAﾊ-¥-RARE*-¥I-XX-RU-(++++)

K8F K9M 381800000000 HON(SON)-NA(NARA) KONDA KAKE-¥I-OB-TE XXX.#
MORAﾊ-¥I-XX-RU

K5F U1F/K5F 222100000000 HAA HONNI CJONBOO ﾊATAR-¥-SASE-¥I-OB-TE XXX.#

U1F K5F 223400000000 ﾊIﾊJA SA DAIKO-ﾊWA-NE-A ﾊANOO SICIZJUU-HODO XXX.#

U5F U3F/U1F 69900000000 HATA (++++) SI(SU)-¥I-OB-TE (++++)-¥I-OB-TE XXX.#
MORAﾊ-¥I-XX-RU-(++++)

K5F K4F/U1F 272900000000 HA TEHAI-NI KI-GA ﾊAR-RU-DAR-KEN (++++) ﾊOﾊJA-KO-ZURE*(CURE*) SI(
SU)-¥I-OB-TE KIR-¥I*-DAS-¥I-OB-TE /0027300/ HO(SO)-RE*-KARA HATA SEIDAI (++++)-¥I-OB-TE XXX.#
NAGARE*-¥I-XX-RU

K5F K4F 243400000000 HAI ﾊOHOSI-ﾊWA DO-GE-DEHO ﾊJO(ﾊI)-VVb GOZAINS-RU-(++++) /0024350/
HUTA SI(SU)-¥I-NASAINS-¥I-OB*-TE-KARA HUTA-NO ﾊUﾊE-KARA (++++) /0024360/ ﾊANO SI(SU)-¥I-NASAINS-RU-
TO ZUQTO (++++) XXX.#
NAK-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-NE

K8F K9M 427300000000 ﾊJAHANOﾊUQ(ﾊJAHANOﾊUCI)-CAN(SAN)-ﾊWA ﾊICU-KARA KAQ KAKARI*-NI XXX
-I#
NAR-¥-RARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-NE-A

KOF K4F 889700000000 ﾊANO (++++)-SAN-ﾊHA NANBO-KURAI-NI XXX-I#
NAR-¥-RARE*¥I-XX-¥I-OB*-TAR-DESE(DES)-¥A-YVVb-(++++)

KDF K4F 921900000000 ﾊAA HOO DAIBU ﾊOQKI(ﾊOOKI)-(++++) XXX.#
NAR-¥I-HAS-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K5F U1F/K4F 285500000000 (++++) XXX.#
NAR-¥I-OB-TE-JORb-¥I-XX-RU-(++++)

K5F K4F/U1F 279300000000 SJOTOKU-ZEE-NI KWANKEE SI(SU)-¥I-OB-TE SO-RE-IE SO-GE-NAR-BUNKE-ﾊ
JA-NANKA TATE-RU DAITAI KANE-GA NA-I RIKUCU-NI XXX.#
NAR-¥I-OB-TE-JORb-¥I-XX-RU-DAR-KEN

K5F K4F/U1F 279610000000 KIKAI SITO-CU KAﾊ-RU-TETE NANI SITO-CU KAﾊ-RU-TETE /0027970/ (+++

+) SO-GE-NAR ｵO-KANE-GA SONO ｵJOBUN-NO ｵO-KANE-GA NA-I-HAZU-NI /0027980/ XXX.#

NAR-¥I-TE-JORｳ-¥I-XX-RU-KEN-NE

K5F K5F 237800000000 ｵANOO NAN-DES-RU-GA ｵANO ｵATOZURE*-GA-NE ｵIMA MOO /0023790/ HADE-GA ｵIQPAI-NI ẊXX.#

NAR-¥I-XX-RU-KEN

K5F K4F 251910000000 ZIKI TABE-¥-RARE*-RU-ｵJA-N(NI) XXX.#

NAR-¥I-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TE

K5F U1F/K4F 285500000000 (++++) XXX.#

NAR-¥I-XX-¥I-OB-TE-NE-A

K5F K4F 240500000000 NUKA-ｵO-NE-A /0024060/ ｵANMARI* ｵJOKEE ｵIRE*-¥I-NASAINS-RU-TO-NE-A /0024070/ ｵANO ｵIRO-GA ｵWARU*-VVｳ XXX.#

NAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-DOMO

KFF U1F 967200000000 KO-KO-NO HAｵE-ｵWA /0096730/ ｵERA-I ｵI-I GUｵAI-NI ẊXX /0096740/ ｵERA-OOｳ(VVｳ) GOZAINS-RU-NE-A.#

NAR-¥I-XX-¥I-OB*-TAR

U2M KAM 551000000000 GO-KUROO-SAN-NI XXX.#

NAR-¥I-XX-¥I-OB*-TE

K9M U1F 373300000000 KO-NO-GORO(KORO) ｵWATASI-ｵWA DE-¥-RARE*-¥A-N-ｵJAA-NI XXX.#

NAR-¥I-XX-¥I-OB*TAR

U2M KCF 937600000000 ｵIｵJA ｵIｵJA ｵO-SEｵWA-SAN-NI XXX.#

NAR-¥I*-XX-RU-DAR-ｵWA-NE

K5F K4F 252100000000 (++++) HAｵJA-ME-NI XXX.#

NAR-¥I*-XX-RU-GA

K4F K9M 396210000000 KOZIN-SJCOBAI-ｵWA ｵOIｵUI ｵANOO NEE /0039690/ ｵIKE-¥A-N-ｵJOO-NI /0039700/ XXX /0039710/ (++++).#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-(++++)

KAM IND 413700000000 SAHU XXX.#

KAM U2M/U1F/K4F/K8F 548700000000 DOOMO KO-RE*-JAｳ(ｵWA) GOCISOO-SAN-NI XXX /0054880/ ŞUM-¥I-MAŞE(MAS)-¥A-N.#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TAR

K5F U1F/K4F 270700000000 HA GOCISOO-SAMA-NI XXX.#

K9M U2M 436600000000 OOOMO GOCISOO-SAN-NI XXX.#

U1F K4F 119900000000 HAA HA GOHAN-MO SUM-¥I-OB-DE(TE)-NE HINA-SAN-NO ɲO-DEKAKE-¥I-NI X

XX.#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE-NE-A.

K3F U1F 115500000000 ɲJUZU-NE-A /0011560/ (++++) SUKOSI XXXI#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE-NEE

K5F U1F/K4F 286000000000 ɲJAAɲJA (++++)-SAN-NI XXX ɲARI*GATOO-GOZAIMAS-RU.#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE

K9M U1F 431700000000 ZJA DOOMO TAIHEN GOCISOO-SAN-NI XXX ɲARI*GATOO-GOZAIMAS-¥I-OB*-TA

R.#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE-NEE

KAH K9M 425200000000 HAA SITEN-CJOO-TO ZICJOO-TO ɲIQSJO-NI XXX (++++).#

NAR-¥I*-XX-¥I-OB*-TE

U1F K4F 118500000000 HAA ɲJUUBE-ɲWA DOOMO GOCISOO-SAN-NI XXX /0011660/ ɲARI*GATOI#

U1F K4F 120600000000 HAA (++++)-MO ɲJUUBE-ɲWA ɲOSO-KU GOCISOO-SAN-NI XXX /0012070/ ɲAR

I*GATOO-GOZAIMAS-¥I-OB*-TAR.#

U2M K9M 431310000000 ɲIROIRO ɲO-SEɲWA-SAN-NI XXX /0043140/ SUH-¥I-MASE(MAS)-¥A-DAR-¥I-

OB-TAR DOOMO DOOMO.#

NARE*-¥I-XX-¥I-OB*-TAR-ɲJO

K8F KCF 1040500000000 KAKA-NO KOTOBA-MO DAIBUN XXX.#

NASAR-IE(¥I)-XX-¥I-OB*-TE-NEE

K5F K4F 285300000000 HAA HAA ɲO-SIZUKA-NI XXX HAA.#

NOM-¥-RARE*-¥I-XX-RU-DAR-NEE

KDF K4F 933810000000 (++++) SO-RE-DAMO HI-TORI*-DE KUSURI* XXX.#

NUK-¥I-XX-¥I-OB-TAR

K5F U1F 215400000000 (++++) KANDO-SAN-NO (++++)-NE-A /0021550/ KABL XXX.#

NURE*-¥I-OB-TE-JORE-¥I-XX-RU-KA

U1F U2M 46200000000 XXX1#

SASIɲAGE-¥I-XX-RU-(++++)

K5F K4F 238900000000 ANO HOS-¥I-OB-TE HOS¥I-OB-TE XXX.#

SE(SU)-¥-RARE¥-¥I-XX-(++++)

K8F KCF 983400000000 (++++) /0098350/ XXX.#

SE(SU)-¥-RADRE¥-¥!-XX-¥I-OB¥-TAR-NEE

KDF K4F 1003700000000 ΔNN TAISJOKU XXX.#

SE(SU)-¥-RADRE¥-¥I-XX-RU-DWA-NE

U1F K4F 298600000000 ΔOBA-SAN-TOKO-ΔJACI-JAΔ(ΔWA) TOTEMO-ΔE(ΔI)-E(I) MOOKE-¥I XXX.#

SE(SU)-¥-RADRE¥(RARE¥)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-NE-A

KDF K4F 906200000000 SO-RE-JAΔ(ΔWA) ΔI-I KOTO XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-¥-RARE¥-¥I-XX-RU-GA

K4F K8F 807500000000 KENKWA XXX KOGOTO-BADKAA ΔIΔ-¥I-OB-TE.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-DE

K4F KDF 894100000000 ΔANOO CIOTO-DAI ΔOBA-SAN-ΔWA CIKA-GORO(KORO)-EE-¥-RARE¥-¥A-N-TE Δ
IΔ-¥I-OB-TE ΔUΔWASA XXX (++++) ΔWAIASI-GA ΔIΔ-¥I-OB-TARA-NEE /0089420/ ΔANOO ΔJOC CIKA-GORO(KORO) MA
A DE-¥A-N-DAR-DOMO /0089430/ SEMDO HONNI (++++) NANI SU-RU¥-DAR-¥I-OB-TAR-OOMO NIΔWAKA-NI ΔANOO KO-K
O-I ΔJO¥-¥I¥-TA-OB-TE ΔJOR-¥I-OB-TAR-TE ΔIΔ-¥I-OB-TE.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-¥I-XX-RU-GA

K4F KDF 896800000000 (++++) /0089690/ SOIO-I DE-¥-RARE¥-¥A-N-TE ΔIΔ-¥I-OB-TE /0089700,
0089710/ ΔANOO /0089720/ ΔUΔWASA XXX /0089730/ (++++).#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-¥-RAΔE(RARE¥)-¥I-XX-RU-GA

K4F KDF 914100000000 (++++) NAN-DAI KAN-DAI-NEE /0091420/ (++++) MATA TAR-¥A-N MONO-ΔW
A.KAΔ-¥I-OOΔ(OB)-TE-JOKΔ-¥I-OB-TE-NEE /0091430/ (++++) ΔAGE-¥I-OB-TARI¥-NEE /0091440/ XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-¥I-XX-RU

K5F K4F 258200000000 SJOOGOΔIN-ΔWA CUKE-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NE-A /0025830/ ΔIMA
CUKE-¥-RARE¥-RU TOKO-GA ΔAR-¥I-HAS-RU-GANE-GA-NE-A /0025840/ DO-OCI-KA-TE ΔIMA ΔANOO DAIKON-ΔWA NAM
A-ZUKE(CUKE)-¥I SI(SU)-¥I-HAS-¥I-OB¥-TE-NE-A /0025850/ NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-GA ΔJAΔWARAKA-(++++) /0025
860/ (++++) NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SU-RU KOTO-NI XXX /0025870/ HAΔJA-I BUN-ΔWA (++++).#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORΔ-(++++)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-GA

U2H K4F 651200000000 ΔINΔJA /0065130/ ΔANO KINJOO-NEE KISJA-KAIKEN XXX /0066140/ (++++
).#

SI(SU)-¥I-XX-RU

K4F K5F 285800000000 DOOZO ﾊO-NEGAﾊ-¥I XXX.#

K5F K4F 280500000000 HAI ﾊIMA SO-GE SI(SU)-¥I-MASE(MAS)-¥A-NJA-NEE /0028060/ (++++) KW ANKEI XXX.#

K9H U1F/U2F 432100000000 HATA ﾊO-ZJAMA XXX.#

K9H U2H 431000000000 HATA ﾊO-ZJAMA XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-(++++)

K4F K5F 247500000000 HAQPA-ﾊWA-NEE /0024760/ JOO MINNA-GA KEE ﾊANO /0024770/ TABE-¥A-ZU-NI HOR-¥I-OB-TAA(TARI)-NANKA XXX.#

K5F K4F 263500000000 ﾊUCI-RACI-JAﾋ(ﾊWA) ﾊA-RE-ﾊWA (++++) NANI XXX HON-ZUKE(CUKE)-¥I-NO HOO-NI.#

K5F K4F/U1F 276000000000 ﾊJAQPA SO-GE SI(SU)-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-TO ZEEKIN-NI KWANKEI XXX.#

K8F KDF 873710000000 ﾊANO ﾊIMA (++++) GOCISOO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-(++++)-NE

KAH K8F 468900000000 ﾊOKUSAN HON(SON)-NA(NARA) ﾊO-NEGAﾊ-¥I XXX (++++).#

SI(SU)-¥I-XX-RU-DAR-GA-NE

K4F K9H 397700000000 (++++) ﾊE(ﾊI)-E(I)-TO XXX MUN.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-DAR-ﾊWA-NEE

KDF K4F 898800000000 (++++) MAA /0089890,0089900/ ﾊO-GENKI-DE ﾊJAR-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-RARE*-¥-RJA /0089910/ ﾊE(ﾊI)-E(I)-TO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-GA-TE-ﾊIﾊ-¥I-OB-TE

K5F U1F/K4F 233200000000 SO-GE-N ﾊANOO TOOR-¥-RARE*-(++++) TOKO TOOR-¥-RJA SIKAR-¥-RARE-RU-KEN ﾊWASI-JAﾋ(ﾊWA) ﾊATO-GAIR(KAIR)-¥I XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TARA ﾊE(ﾊI)-E(I)-GA-NE (++++) ﾊAR-¥I-OB-TARA KO-NA ﾊANCO ﾊOQ-CAN(SAN)-GA ﾊANO TOOR-¥-RE*-TE ﾊIﾊ-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-KEN-TE-ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-RJA ﾊE(ﾊI)-E(I)-ﾊWA.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-ﾊWA

U1F K4F 204300000000 ﾊANOO NUR-¥I*-MU NUR-¥I*-HQNO-NO ﾊA-NO NIﾋOﾊ-¥I-GA XXX NE-A.#

SI(SU)-¥I-XX-RU-TO-NE-A

K5F K4F 242400000000 SO-GE XXX /0024250/ SUGU SIRU*-GA ﾋE-¥I-MAS-RU-(++++).#

SI(SU)-¥I-XX-RU-ZE

U1F K8F 579300000000 XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OR-TAR-KEN

K4F K5F 255600000000 ﾊWATASI KONAIDA-NEE ﾊIO(ﾊICI)-SJUUKAN-HODO RUSU XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TE-NE-A

K5F K4F 258200000000 SJOGGOHIN-ﾊWA CUKE-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NE-A /0025830/ ﾊIHA CUKE-¥-RARE¥-RU TOKO-GA ﾊAR-¥I-HAS-RU-GANE-GA-NE-A /0025840/ DO-OCI-KA-TE ﾊIHA ﾊANOO DAIKON-ﾊWA NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I XXX /0025850/ NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-GA ﾊJAﾊWARAKA-(++++) /0025860/ (++++) NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SU-RU KOTO-NI SI(SU)-¥I-OB-TE-JORE-¥I-HAS-RU /0025870/ HAﾊJA-I BUN-ﾊWA (++++).#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KEN-NE

K5F K4F 285700000000 HAI ﾊANO SJOOCI XXX (++++).#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-ﾊWA

K8F K4F/KDF/U1F 862100000000 HAIKEN XXX /0086220,0086230/ HAI.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TE-NE-A

K8F KFF 988310000000 SJOOKI XXXI#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TE

K8F U1F 352100000000 KONAIDA (++++) /0035220/ ﾊO-ZJAMA XXx ﾊARI¥GATOO-GOZAIMAS-¥I-OB¥-TAR.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TE-NEE

K9H U1F/K4F 370100000000 HAﾊE-NO HI-ﾊWA ﾊWATASI-ﾊWA-NEE /0037020/ KASOC-BA-I GOZEN-TO GOGO-TO NI-HEN ﾊO-TOMO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

KCF U2M 1060600000000 HAI SJOOCI XXX HAI.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-DOMO

U1F K4F 161200000000 (++++) ﾊANO (++++)-NEE /0016130/ NANI XXX (++++)-DES-RU-ﾊWA-NE ﾊANTA.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

U1F K4F 350400000000 ﾊAA KO-KO-KO (++++) JUUSOO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-ﾊJO

U3F U1F 70400000000 ﾊEO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-OU

```
KFF                U1F                  9678000000000 (++++) XXX.#
    SIハAハ-¥I-XX-RU
K5F                K4F                  243800000000 (++++) HUTA NA-SI-NI ハIRE¥-RU-TO NUKA-ハWA KÉ:ZUCŤÓ SÍTA-Í ハÓČÌ-¥I
                   -OB-TE XXX.#
    SUハNAR-I¥-XX-RU-(++++)
K5F                U1F/K4F              222800000000 HASIRA-NO HOO-I XXX.#
    SUM-¥I-XX-¥I-OB-TAR-NE
U1F                K5F                  220110000000 (++++)-ハWA XXX1#
    SUM-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KA-NE
K4F                K5F                  283100000000 HAA ハAKINAt-¥I XXX1#
    SUM-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KEN
U1F                K4F                  119700000000 HAA ‹AA ハO-SOOZI-HO XXX DOOZO.#
    SUH-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-KA
U1F                K5F                  213800000000 XXX HA HAA.#
    TAハE-¥-RArE(RARE¥)-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR-¥A-YVb(YVVb)-KA
KDF                K4F                  902700000000 ハJAA ハJA HA ハIハJA HA ハÍハJA (++++) ハICU (++++) XXX1#
    TAハE-¥-RARE¥-¥I-XX-RU-KA
U1F                K4F                  134910000000 DE XXX1#
    TAHE-¥I-XX-HE
U1F                U3F                   62800000000 ハAO XXX.#
    TAハORE¥-¥I-XX-RU
KAH                U2H                  505500000000 ハIハJA NOOGJOO-KAI-(++++) XXX.#
    TAハORE¥-¥I-XX-RU-(++++)
KAH                U2H                  506400000000 (++++) XXX.#
KAH                U2H                  506600000000 ハINハJA DANTAI (++++) NOOGJOO-KAI-(++++) XXX.#
    TAT-¥I-XX-RU-DAR-KEN-NEE
KAH                U2H/K4F/K8F          543000000000 (++++) NAA (++++) TEENEN-HAハE-NI NAR-RU¥-TO /C054310/ SO-NO TAISU
                   OO(TAISJOKU)-KIN-NO- SO-NO NAN-ハWARI¥-KA-DE HOO ハIハE-GA XXX /0054320/ (++++) MINNA SAKI-I TATE-(++++
                   ).#
    TAT-¥I-XX-RU-GA
```

K4F K5F 275700000000 ﾀIMA DONDON DONDON XXX MINNA ﾀA-RE-DES-RU-GA.#

TATE-¥I-XX-RUﾀJARA

K5F K4F 272100000000 ﾀICU-KOSO XXX ﾀOKUSAN NAKANAKA TATE-¥-RARE¥-¥I-MASE(MAS)-¥A-DE.#

TATE-¥I-XX-¥I-OB¥-TAR

U1F K4F 121610000000 ﾀAA ﾀO-HANA ﾀITADAK-¥I-OB¥-TE (++++) HOTOKE-SAN-NI XXX.#

TECUDAﾀ-¥I-OB-TE- ORﾀ-¥I-XX-RU-ﾀWA-NE-A

KDF K4F 030100000000 MOO MOOSUI-MO /00093020/ XXX.#

TOR¥-¥-KAﾀE(RARE¥)-¥I-XX-RU-DAR-(++++)

K5F K4F/U1F 279100000000 SJOTOKU-ZEE-DE KE ﾀJOKE XXX.#

TOR-¥-RARE¥-¥I-XX-RU-ﾀJO

K4F K5F 278900000000 HUN XXX.#

TOR-¥-RARE¥-¥I-XX-RU-ﾀWA

K5F K4F/U1F 276900000000 ﾀUCI-RACI-JAﾀ(ﾀWA) NAN-DAI SO-GE¬N (++++) ﾀAR-¥I-SI(SU)-¥I-MASE(M

AS)-¥A¬-DAR-KENO /00027700/ SO-GE¬, ZEE¬IN-TE ﾀIﾀ-¥I-OB¬TE DAS-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NEE KAﾀOKU

-ZEE-ﾀW/ XXX /00027710/ ﾀJOOKE.#

TOR-¥-RARE¥-¥I-XX-RU

K5F K4F/U1F 277700000000 SO-RE-DE ﾀJOKE XXX.#

TOR-¥I¥-RAS4R-1ﾀ(*I)-XX-RU-KA

K4F K9M 392800000000 FJAGPARI¥ KAS-¥I-CUKE-¥I-ﾀWA NAN(NANI)-DES-RU-KA ﾀIMA-GORO(KORO)-

ﾀA(ﾀWA) ﾀIﾀE-ﾀJA-NANKA-PO TFITOC-M. XXX4#

TOR-¥I¥-XX-RU-ﾀJO

K9M K4F 392900000000 E4 XXX.#

TOR-¥I¥-XX-¥-RE

K4F K9M 383100000000 HAA /00030320/ XXX HAﾀJA-OB(VVﾀ).#

TORE¥-¥I-YX-¥I-OD¥-TAR-NE-A

KCF K4F/U2M/K6F 762200000000 HONNI XXX.#

HASE-

ﾀIﾀ-¥I-XX-¥A-N-DAR-¥A-YVﾀ(YYVﾀ)-KA

U1F K4F 137700000000 HON(SON)-NA(NARA) ﾀWATASI-NO-DE-ﾀWA ﾀANTA /00013780/ XXX1#

SUR-¥I-XX-¥A-N

K5F U1F 231810000000 ﾊJAA ﾊJA XXX.#

TOR-¥I-XX-¥A-N-SI

U1F K4F 128000000000 KARAA-NO BUN (++++) XXX.#

NASE(MAS)-

(++++)-¥I-XX-¥A-N-(++++)-NEE

K5F K4F 248400000000 ﾊJAOPA (++++) HAOPA-MO CUKE-(++++) /0024850/ XXX ﾊAMA-MI-GA BE-¥I

-OB-TE KI(KU)-¥I-(++++).#

(++++)-¥I-XX-¥A-N-(++++)

KCF K8F 1032500000000 (++++) XXX.#

(++++)-¥I-XX-¥A-N-DE

K4F KAN 529600000000 NAKAﾊAKA ﾊO-KANE-GA /0052970/ XXX.#

(++++)-¥I-XX-¥A-N-KA

U1F K4F 167000000000 XXX.#

(++++)-¥I-XX-¥A-YVVB

K9M U1F 372000000000 XXX.#

(++++)-¥I-XX-¥A-YVB(YVVB)

K5F U1F 268700000000 HAA ﾊASI-ﾊO XXX KO-NO TE NUKUME-¥I-OB-TE.#

(++++)-¥I-XX-¥A-ZU-NI-NE

K5F K4F 281600000000 HATA HAA DO-KO-ﾊJA TANOM-¥I-OB-DE(TE) ﾊOK-¥I-OB-TE (++++) ﾊAGE-¥I

-MAS-RU-DE XXX.#

CJOODAI-SI(SU)-¥I-XX-¥A-YVVB-KA

K4F U1F 1018500000000 XXX.#

CUK-¥I-XX-¥A-N-DE-A

K5F K4F 265300000000 HAI ﾊANO MISE-ﾊJA NO-ﾊA(ﾊWA) ﾊIRO-GA ﾊJOKE XX).#

CUKAﾊ-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEN-NE-A

K5F K4F/U1F 272700000000 ﾊJAOPA SO-GE-N KFE SJOKUNIN-SAN KE MAKASE-¥I-TE DONDON DONDON (++

++) XXX.#

CUKE-¥I-XX-¥A-N-DAR-DOMO-NE-A

K5F K4F 258200000000 SJOOGOﾊIN-ﾊWA XXX /0025830/ ﾊIMA CUKE-¥-RARE*-RU TOKO-GA ﾊAR-¥I-M

AS-RU-GANE-GA-NE-A /0025840/ DO-QCI-KA-TE ﾊIMA ﾊANOO DAIKON-ﾊWA NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SI(SU)-¥I-MAS-¥I-

OB*-TE-NE-A /0025850/ NAHA-ZUKE(CUKE)-¥I-GA ﾊJAﾊHARAKA-(++++) /0025860/ (++++) NAHA-ZUKE(CUKE)-¥I SU
-RU KOTO-NI SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-MAS-RU /0025870/ HAﾊJA-I BUN-ﾊWA (++++).#

CUKUR-¥I*-XX-¥A-N

K4F K5F 284300000000 KON-NAR-NI ﾊJOO NAGA-I DAIKON XXX.#

K5F K4F 271700000000 (++++) XXX.#

DAS-¥I-XX-¥A-N-DAR-DOMO-NEE

K5F K4F/U1F 276900000000 ﾊUCI-RACI-JAﾋ(ﾊWA) NAN-DAI SO-GE-N (++++) ﾊAR-¥I-SI(SU)-¥I-MASE(M
AS)-¥A-N-DAR-KEDO /0027700/ SO-GE-N ZEEKIN-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE XXX KAﾊOKU-ZEE-ﾊWA TOR-¥-RARE*-¥I-MAS-RU-
ﾊWA /0027710/ ﾊJOOKE.#

DE-¥-RARE*-¥I-XX-¥A-N-GA

K4F K5F 269900000000 (++++) /0027000/ TOSI-GA ﾊJOR-¥I-OB-TE ﾊJCKEE XXX.#

DE-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR

K8F KFF 964600000000 ﾊINﾊJA XXX.#

DE-¥I-XX-¥A-ZU

K8F U1F 450400000000 (++++) ﾊO-REI-NI-MO XXX SICURE*I (++++).#

DE-¥I-XX-¥A-ZU-TE

K4F KDF 897600000000 CIKA-GORO(KORO) KEE ﾊWATASI-MO ﾊJOO XXX (++++).#

DEKI-¥I-XX-¥A-N

K4F K9M 396200000000 (++++) NI-SEN-MAN-ﾊJOO-ﾊWA NA-KE-NJA ﾊIKE-¥A-N-TE ﾊIﾊ-¥I-OR-TE /0
039630,0039631/ NI-SEN-MAN-ﾊEN-(++++) SAN-ZEN(SEN)-MAN-ﾊEN /0039640,0039650/ (++++) SO-RE*-DAKE-NI N
AKANAKA /0039660,0039670,0039680/ (++++) KANE-ﾊWA XXX.#

DEKI-¥I-XX-¥A-N-SI-(++++)

K4F K9M 401300000000 MADA SOOKO-(++++) XXX.#

HAKE-¥I-E(ﾊWA)-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-ﾊWA-NE

U2M K8F 631600000000 KO-OCI-I KO-RE*-DAKE-ﾊWA XXX.#

ﾊAGE-¥I-XX-¥A-YVﾋ(YVVﾋ)-KA

K8F U1F 985800000000 ﾊO-KAA-CJAN ﾊO-CJA XXX-1#

U1F K4F 1091000000000 MAKURA XXX-1#

ﾊAR-I*-XX-¥A-N-KA-NE

K4F K5F 226700000000 SJOGGOﾊIN-ﾊWA XXX-1#

ｎAR-¥I-Eↄ(ｎWA)-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-KEN-NEE

KDF K4F 898200000000 MA DE-¥-RARE*-¥-RJA DAITAI ROKU-NAR KOTO XXX.#

ｎAR-¥I-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEDO

K5F K4F/U1F 276900000000 ｎUCI-RACI-JAↄ(ｎWA) NAN-DAI SO-GE-N (++++) XXX /0027700/ SO-GE-N ZEEKIN-TE ｎIｎ-¥I-OB-TE DAS-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NEE KAｎOKU-ZEE-ｎWA TOR-¥-RARE*-¥I-HAS-RU-ｎWA /0027710/ ｎJOOKE.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N

K4F K5F 285200000000 ｎIｎE ｎIｎE NAN-DAI ｎO-KJAKU-SAN-DA XXX.#

U1F K5F 222700000000 HAA ｎIIｎJA ｎO-KJAKU-SAN-DA XXX.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEN

K5F K4F/U1F 276300000000 (++++) SO-GE-NAR DAITAI KANE-GA ｎAR-RU-HAZU-DA XXX /0027640/ NOOKA-ｎWA-NE-A.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N-DE

K4F K8F 874900000000 (++++) SO-GEN ｎWATASI-MO (++++) XXX.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N-GA

U1F K4F 118910000000 SO-RE-DEMO KESA-ｎWA SO-RE-DEMO ｎWARI*-NI SAMU-I-KOTO XXX.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N-ｎWA

K5F U1F 262000000000 ｎUCI-ｎJACI-JAↄ(ｎWA) ｎANOO (++++)-¥I-OB-TE-JORↄ-¥I-HAS-RU-DAR-KEN /0026210/ ｎA-GE-NI (++++)-¥I-OB-TAR-ｎJA-NAR KOTO-ｎA(ｎWA) /0026220/ XXX.#

K8F U1F 353100000000 (++++) NAN-DAI ｎO-HIｎJAGE-ｎA(ｎWA) XXX.#

U2M K4F 718600000000 ｎAA NAKANAKA SO-GE-NI HEｎJASU-IZ(I) KOTO-ｎA(ｎWA) XXX.#

ｎAR-¥I-XX-¥A-N-KA

K4F K5F 256100000000 ｎANTA-N(NO) TOKO-(++++) CUKE-¥I-NASAR-RU* TOKO XXX#

U1F K9M 373410000000 (++++) KAｎO HI-¥-RARE*-¥A-N-DA XXX#

ｎAR-¥I-XX-¥A-YVVↄ

K4F U1F 188400000000 ｎNN HUNDE ｎA-NO TOKI-NI /0016850/ ZENZEN ｎAN-NAR ｎIKE-¥A-NAI-MAMA-DAR-¥I-OB-TARA /0016860/ ｎENRJO-NA-SI-NI ｎCOSJAR-¥I-OB-TE /0016870/ KUDASAR-¥-Iↄ(RE)-TE ｎJUｎ(ｎIｎ)-RU KOTO-GA /0016880/ KAK-¥I-OB-TE XXX /0016890/ ｎNN.#

ｎAR-¥I*-JAↄ(ｎWA)-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-GA

K8F KCF 976900000000 NAN-DAI XXX.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N

K4F KAM 471600000000 GEOKJUU-(++++)-ｶWA SI(SU)-¥I-ｶJOO-GA XXX.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N-DAR-HON(HONO)

KCF K8F 1018000000000 (++++) XXX.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N-DE-NEE

K4F K9H 393800000000 (++++) /0039390/ ｶUCI-RA-HO /0039400/ MA ｶIMA BASJO-HO NA-I-KEDO (++++) SI(SU)-¥A-YVVｳ-TO ｶOMOｶ-¥I-OB-TEHO /0039140,0039411/ ｶO-'ANE-GA XXX.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N-DESE(DES)-¥A-YVVｳ

K4F KAM 475500000000 SO-NO (++++)-NI NATA ｶANOO GAOKOO-GA (++++) HAIR-RU¥ MONO-GA XXX /0047560/ NAKANAKA.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N-ｶ∞A

K4F K5F 213300000000 ｶIIｶJA CIOTOMO SON-NAR KOTO-ｶA(ｶWA) /0021340/ XXX.#

ｶAR-¥I¥-XX-¥A-N-KA

K4F K9H/U2H 378200000000 KENEDII-SAN-DE KABU-GA-SAGAR-¥I-OB-TAR-OTE(TE) ｶJUｶ(ｶIｶ)-RU-DE-JAｳ(ｶWA) XXX'(++++).#

ｶIK-¥-RARF¥-¥I-XX-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-(++++)

K4F KDF 951800000000 (++++) ｶWATASI-MO MAA ｶANOO SO-GE-NAR ｶANBAI-DE (++++) /0095190/ ｶWAKAR-¥A-N-ｶJOO-NAR /0095200/ KI-GA SI(SU)-¥I-OB-TE-NEE /0095210/ MAA HAｶJA-DOｳ(VVｳ) ｶIK-¥A-(++++) /0095220,0095221/ (++++) NAN-NICI-NI /0095230/ ｶIK-RU NAN-NICI-NI /0095240/ ｶIK-RU /0095250/ ｶIｶ-¥I-OB-TE /0095260,0095270/ NAKANAKA /0095280,0095290/ XXX.#

ｶIK-¥I-XX-¥A-N-GA-NE

K4F K8F 581400000000 ｶJOOKO-CJAN-ｶWA MADA MADA SO-GE-NAR ｶWAKE-NI 'XXX.#

ｶIKE-¥I-XX-(++++)

U1F KAM 465800000000 ｶAA ｶANOO ZICUｶIN ｶOS-¥A-NA XXX ｶOOI#

ｶIKE-¥I-XX-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-ｶWA-NE-A

K5F K4F/U1F 254700000000 SO-RF¥-NI KE /0025480/ (++++) HA-GA ｶANMA DEKI-¥I-SUGI-¥I-OB-TE-NE-A /0025490/ XXX.#

ｶIKE-¥I-XX-¥A-N

KCF K8F/U1F 995800000000 (++++) XXX (++++).#

U1F KCF 789200000000 ｶIｶJA ｶANO TENKI-DE-ｶWA-NEE /0078930/ HATA XXX HAA.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-(++++)

K4F KAM 529100000000 (++++) /0052920/ ﾊJASUDA-SAN-DEMO (++++) KEE (++++) XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-DAR-¥A-YVB(YYVB)-KEN

K5F K4F 239000000000 KABU-GA KARA-I-ﾊWA XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEN

K5F K4F/U1F 280000000000 HO(SO)-NE-DAR-KEN ﾊJAOPASI GU-GE-NAR HOO-KAA(KANA) KANE KARI*-¥I-NASE(NAS)-¥A-N-TO-NE-A /0028010/ XXX (++++).#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-DAR-¥A-YVB(YYVB)-(++++)

U1F K4F 199510000000 SJOOCJUU (++++) XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-DE

KCF U2M 944300000000 ﾊO-TOO-SAN (++++) ﾊAGE-¥A-NA /0094440/ XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-GA

K4F K5F 239810000000 ﾊANMA KARA-I-IO XXX KABU-ﾊO CUKE-(++++).#

U1F K4F 812008000000 XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-ﾊKA

K8F KCF 982308000000 HAA /0098240/ KAMER-¥A-NA XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-ﾊKA-NE

K5F K4F/U1F 290700000000 NAN-ZEN(SEN) CUKUR-¥A-NA XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-NE-A

KCF U1F 788800000000 SAMU-I KAZE-GA HUK-¥A-N-TO KO-NO KAﾊWA-RJOO-ﾊA XXX.#

ﾊIKE-¥I-XX-¥A-N-NEE

K9H KAM 425000000000 ﾊAA XXX (++++)-GA ﾊHARUK-KU-TE.#

U1F K4F 137000000000 ﾊANTA MEGANE-GA NA-KE-¥A-NA XXX.#

ﾊIR-¥I*-XX-¥A-N

K4F K5F 227610000000 ﾊJOKEE XXX.#

ﾊOK-¥-RARE*-¥I-XX-¥A-N-DAR-¥A-YVB(YYVB)-KA

K5F K4F/U1F 273100000000 ﾊA-SOKO(KO)-I KI-GA XXX /0027320/ (++++).#

ﾊOR-¥I*-XX-¥A-N-(++++)

K4F KAM 475700000000 GUNBU-KARA-DEMO-NEE MAA TAITEI SA ﾊJOOTARI*-KA GO-NIN-KURAI ﾊANOO ZJOGAOKOO-NANKA-NI-ﾊWA DE-¥I-OB-TE XXX.#

ｎUKÊ-¥I-TOR-¥I-XX-¥A-N-DÊ

KDF IND 9440000000000 (++++)-NE-A (++++) XXX.#

ｎNAKAR-¥I¥-XX-¥A-N-(++++)

KCF U1F 1056400000000 SO-RE-DE ｎNATASI (++++) /0105650/ (++++)-KÊ-A /0105660/ (++++)-MA CI-MADE /0105670/ ｎIK-¥I-MAS-RU-DE-NE-A /0105680,0105690/ (++++)-NE-A /0105700,0105710/ (++++) ｎAGE-RU-TO ｎI-I-ｎWA-TO /0105720/ ｎOMOｎ-¥I-OB-TAR-KEDO MAA /0105730/ (++++)-DA NA-KE-NA XXX.#

KAｎ-¥I-XX-¥A-N-DE-NEE

K4F K5F 218200000000 ｎJOO XXX.#

KAｎWAR-¥I-XX-¥A-N-GA-NEE

K4F K5F 268300000000 ｎA-NO KI-IRO(ｎIRO)-I-NO-ｎWA ｎIRO-GA XXX.#

KAKE-¥I-XX-¥A-N-DAR-GA-NE-A

KDF K4F 832500000000 (++++) SONO ｎANOO NAKANAKA SO-RE-GA ｎJAKU-SE(SU)-¥-RAｎRE¥-¥A-DE-NEE /0003260,0003270/ HENZI-GA XXX.#

KARI¥-¥I-XX-¥A-N-TO-NE-A

K5F K4F/U1F 280000000000 HO(SO)-RE-DAR-KEN ｎJAOPASI SO-GE-NAR HOO-KAA(KARA) KANE XXX /0028010/ ｎIKE-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-KEN (++++).#

KI(KU)-¥I-XX-¥A-N-(++++)

U1F K9M 363100000000 OJOOOO ｎIMA ｎO-TOO-SAN /0036320/ MADA KESA ｎASA-GOHAN TABE-¥A-N-KO-NI DE-¥I-OB-TE MADA KAｎER-¥I-OB-TE XXX.#

KI(KU)-¥I-XX-¥A-N-ｎWA-(++++)

U1F K4F 156600000000 KAｎWA-I DE-¥I-OB-TE-DEE NADA ｎASA-KARA KAｎER-¥I-OB-TE XXX.#

KIK-¥I-XX-¥A-N-ｎWA

U1F K4F 305000000000 GUTAI-TEKI (++++) XXX HAA.#

KO(KU)-¥-RARE¥-¥I-XX-¥A-YVVb-(++++)

U1F K4F 120400000000 ｎIMA MOO KAｎER-¥I-OB¥-TE XXX.#

MAIR-¥-RARE¥-¥I-XX-¥A-N-GA-NE

K8F U2M 660100000000 NAN-DE-TE ｎISOGASI-I-DAR-KEN XXX SO-GJÂN KOTO.#

MORAｎ-¥I-XX-¥A-YVVb(YVVb)-KA-I-NA

K5F U1F/K4F 220500007000 ｎJAA ｎJAA SON-NARA COONBOO ｎATAR-¥-SASE-¥I-OB-TE XXX.#

MORAｎE-¥I-XX-¥A-N-(++++)

K8F KDF 873500000000 HADA GOHAN-GA TABE-¥-SASE-¥I-OB-TE XXX.#

NAR-¥I-XX-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-ɲHA-TETE

K4F U1F 177510000000 SO-RE-DE MATA MOT-¥I-OB-TE ɲJUK(ɲIK)-¥A-N(NA) XXX ɲIɲ-¥I-OB-TE JO

RO-¥-RARE*-¥I-OB-TAR HUN.#

NAR-¥I-XX-¥A-N-(++++)

K4F U1F 179500000000 ɲIɲJA ɲIQ(ɲICI)-PEN(HEN) ɲUKAGAɲ-¥A-N(NA) XXX ɲIɲ-¥I-OB-TE-JOBɲ-¥

-RARE*-¥I-OB-TAR /0017960/ HUN.#

NAR-¥I*-XX-¥A-N-(++++)

U1F K4F 152400000000 SONOO ɲAN-NAR-NI XXX GOɲJOO-KIK-¥I-GA KU-RU*-KEDO-NE-A.#

NAR-¥I*-XX-¥A-N-NI-NEE

K4F K9M 366300000000 ɲUCI-MO CJOOTO ɲUKAGAɲ-¥A-N(NA) XXX.#

NUK-¥I-XX-¥A-ZU-NI

K5F K4F 238100000000 SO-KO-NO HADA ɲOKANO-SAN-NO-MO XXX.#

SI(SU)-¥I-ɲJA-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N

JF K8F 783800000000 DAR-KEN (++++) HJAKUSJOO XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-DAR-¥A-YVVɒ(YVVɒ)-(++++)

K5F K4F 255300000000 ɲANO (++++) XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-OAR-¥A-YVVɒ(YVVɒ)-KEN

U2H KCF 763200000000 ɲIɲJA KEE MOQ ɲIɲE NOO ɲWASURE*-¥I-ɲJA(ɲWA) XXX.#

SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-TO

K5F K4F/U1F 276000000000 ɲJAOPA SO-GE XXX ZEEKIN-NI K ANKEI SI(SU)-¥I-MAS-RU-(++++).#

SI(SU)-¥I-XX-¥A-NJA-NEE

K5F K4F 280500000000 HAI ɲIMA SO-GE XXX /0028D60/ (++++) KWANKEI SI(SU)-¥I-MAS-RU.#

SI(SU)-¥I-XX-¥A-YVVɒ

U1F KCF 791100000000 ɲAA ɲA SON-NA(NARA) SOQ XXX.#

U1F KCF 791300000000 HAI HAI SOO XXX.#

SIN-¥-RARE*-¥I-EO(ɲWA)-SI(SU)-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEN-ɲEE

KDF K4F 935600000000 ɲIɲJA (++++) NAN-ZO ɲWAZURAɲ-¥A-NA XXX.#

SIR-¥I*-XX-¥A-N-DAR-(++++)

KDF K4F 956700000000 (++++) MATOMAR-¥I-OB-TAR KOIO-ɲJA-NANKA XXX.#

```
        SIRE*-¥I-XX-¥A-N-DAR-DOMÓ
K5F             K4F                 263800000000 HONNI KAbEQTÉ NAKA-NÒ HOÓ-GA nÍ-I-KA-MO XXX /Ó026390/ HÔN-ZUKÉ(CU
                KE)-¥I-NO HOO-NI (++++).#
        SUM-¥I-XX-¥A-(++++)
K8F             IND                 450010000000 HAA KONAIDA-nWA (++++) HONTO-NI XXX.#
        SUM-¥I-XX-¥A-DAR-¥I-OB-TAR
K5F             U1F/K4F             286200000000 nO-KJAKU-SAN-DE GOZAIMAS-RU-(++++) '/0028630/ 'XXX.#
K5F             U1F/K5F             291100000000 (++++) XXX (++++).#
U2M             K9M                 431310000000 nIROIRO nO-SEDWA-SAN-NI NAR-¥I*-MAS-¥I-OB*-TE /0043140/ XXX DOOMO
                DOOMO.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N
K5F             K4F                 291800000000 XXX HAA (++++).#
KAH             U2M/U1F/K4F/K8F     548700000000 DOOMO KO-RE*-JAb(nWA) GOCISUO-SAN-NI NAR-¥I*-NAS-¥I-OB*-(++++) /0
                054680/ XXX.#
KCF             U1F                1036300000000 XXX (++++) nWATASI-WADE nJOBARE*-(++++).#
KCF             U1F/K8F            1008800000000 XXX (++++).#
KFF             K8F                 992100000000 WA DOOMO XXX.#
KFF             U1F                 991800000000 nJAAnJA XXX.#
KFF             U1F/K8F             974700000000 nARA nARA XXX.#
KGM             U2M/U1F            1038300000000 XXX DOOMO.#
U1F             KFF                 992910000000 DOOMO XXX.#
U2M             KCF                 796600000000 nJAA nJAA XXX.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DE
K4F             K9M                 368200000000 DE TAIHEN WA nO-SOOSIKI-NI-MO /0036830/ SICURE*I SI(SU)-¥I-OB-TE
                MAKOTO-NI XXX /0036840/ GOZAIMAS-¥I-OB*-TAR.#
KCF             U1F                1055200000000 XXX /0105530/ GOZAIMAS-¥I-OB*-TAR.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR-(++++)
K5F             U1F/K4F             284900000000 nIRONIRO XXX.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR-NE-A
K8F             KDF                1046900000000 XXX.#
```

```
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR
K9M             U2M                 436800000000 XXX.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR-NEE
KCF             U1F                 1054100000000 ΠJAA XXX ΠANTA-GA (++++).#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-DES-¥I-OB*-TAR
KGM             U2M/U1F             1039200000000 DOOMO XXX.#
U1F             KCF                 1061700000000 XXX.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-ΠWA-NEE
U1F             KFF                 992500000000 ΠO-KOTOZUKE-¥I (++++) XXX DOOMO.#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-KEDO-NEE
KAM             U2M                 460900000000 (++++) HON(SON)-NARA /0046100/ XXX /0046110/ (++++).#
        SUM-¥I-XX-¥A-N-NE
K3F             U1F                 112800000000 XXX CJOOTO (++++).#
        TABE-¥I-XX-¥A-N-(++++)-NEE
K4F             K5F                 237400000000 ΠJOO ΠJOKE XXX ZJUUGO-KA /0023750/ MAA NIZJUU-DE ΠJO(ΠI)-VVΒ GOZA
                INS-RU.#
        TABE-¥I-XX-¥A-N-DAR-KEN-NEE
K4F             K5F                 252810000000 (++++) DOOSE ΠANOO SO-RE-GA HUTARI-ΠJOO-HOKA XXX.#
        TATE-¥-RARE*-¥I-XX-¥A-DE
K5F             K4F                 272100000000 ΠICU-KOSO TATE-¥I-HAS-RUΠJARA ΠOKUSAN NAKANAKA XXX.#
        TOΠOR-¥-RARE*-¥I-XX-¥A-N-KA
K4F             K5F                 287000000000 SO-KO-ΠWA XXX-1#
        TOOR-¥-RARE*-¥I-XX-¥A-N-ΠWA-NE
U1F             K4F                 152610000000 XXX.#
N-
        (++++)-HE(SU)-¥A-XX-GA
K8F             U2M                 601510000000 XXX.#
        (++++)-¥-RARE*-¥A-XX-KEN
KDF             U1F                 904600000000 MOO ΠUCI-MO ΠIMA (++++) ΠANO /0090470/ (++++) /0090480/ ΠANO XXX.
```

RAnE(RARE)-

KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TE-NEE

K4F KDF 883900000000 nWATASI-TO nIGSJG-NI /0088400/ nWATASI-GA /0088410/ SUKOSI HAnJA-NI (++++)-NEE /0088420/ HO(SO)-RE*-KARA XXX.#

RAnE(RARE*)

nIK-XX-¥I-OB-TAR-(++++)

K4F U1F 126100000000 nINOnUnE-KARA nIK-¥I XXX.#

nJAR-¥I-OB-TE-JORt-¥-XX-¥I-MAS-RU-(++++)

K4F KDF 881820000000 HUMI-SAN-GA /0088190/ KEE nOKOR-¥I-OB-TE XXX.#

nOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-GA

K4F KDF 912710000000 (++++) SAnWAG-¥I-OB-DE(TE) XXX.#

nOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-nWA-NE

K4F K8F 390000000000 nUCI-NI XXX /0039010/ RUSU-BAN SI(SU)-¥I-OB-TE.#

nOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-nWA

K4F KDF 909800000000 SAnWAG-¥I-OB-DE(TE) XXX.#

nOR-¥-XX-¥I-OB-TAR-QTE-nIn-¥I-OB-TE

K4F U1F 125500000000 SO-RE*-KARA ZIBUN-MO /0012560/ NAN-DAI nANTEI-SJO-DAI NAN-DAI nIK-¥I-Qt(OB)-TARA /0012570/ CJANTO nANTEI-SJO-NI XXX.#

KASE-¥-XX-¥I-E?(nWA)-HE(SU)-¥A-N-(++++)

KAM U2M 539010000000 (++++) /0053910/ (++++) XXX.#

KASE-¥-XX-¥I-E?(nWA)-HE(SU)-¥A-N

U2M KAM 539200000000 nAA XXX SO-RE*-JAt(nWA) MOO.#

KATACUKE-¥-XX-¥I-MAS-RU-NE-A

KOF K4F 860500000000 ZJOO7U-NI XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-nJO

K4F KDF 852300000000 SO-RE*-KARA nANOO /0085240/ (++++) TOKO HAnWAR-¥I-OB-TE-NEE /0085250,0085260/ MUKO-SAN-MO /0085270/ KO-QCI-I /0085280/ XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORt-¥-XX-¥I-MAS-RU-GA

```
K4F                 KDF                 914100000000 (++++) NAN-DAI KAN-DAI-NEE /0091420/ (++++) HATA TAR-¥A-N HONO-ħW
                    A KAħ-¥I-OOĐ(OB)-TE-JOKĐ-¥I-OB-TE-NEE /0091430/ (++++) ħAGE-¥I-OB-TARI*-NEE /0091440/ XXX.#
          TABE-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR-¥A-YVĐ(YVVĐ)-KA
KDF                 K4F                 902700000000 ħJAA ħJA MA ħIħJA MA ħIħJA (++++) ħICU (++++) XXX-1#
          TAT-¥-XX-¥A-N-GA-NE
K8F                 U1F                 663100000000 CJOOTO ħANTA SIBIRE*-¥I-GA KIRE*-¥I-OB-TE ħWATASI XXX.#
          TOOR-¥-XX-¥A-N-DAR-KEN
U2H                 K8F                 728100000000 (++++) XXX.#
          TOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-DAR-(++++)
K5F                 K4F/U1F             279100000000 SJOTOKU-ZEE-DE KE ħJOKE XXX.#
RAQSJAR-
          ħIħ-¥-XX-RU-KEN-TE
K8F                 K4F/U2H/U1F         575100000000 ħIK-RU-NA-ħJO HATA KASE-¥-EO(RE)-TE XXX (++++).#
RARE-
          SIKAR-¥-XX-RU-KEN
K5F                 U1F/K4F             233200000000 SO-GE-N ħANOO TOOR-¥-RARE*-(++++) TOKO TOOR-¥-RJA XXX ħWASI-JAĐ(ħ
                    WA) ħATO-GAIR(KAIR)-¥I SI(SU)-¥I-MAS-RU-GA-TE-ħIħ-¥I-OB-TE ħIħ-¥I-OB-TARA ħE(ħI)-E(I)-GA-NE (++++) ħ
                    AR-¥I-OB-TARA KO-NA ħANOO ħOO-CAN(SAN)-GA ħANO TOOR-¥-RE*-TE ħIħ-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-KEN-TE-ħIħ-¥I-OB-
                    TE ħIħ-¥I-OB-TE-JORĐ-¥-RJA ħE(ħI)-E(I)-ħNA.#
RARE*-
          (++++)-¥-XX-¥I-MAS-RU-DE
K5F                 U1F/K5F             266100000000 XXX.#
          (++++)-¥-XX-¥I-OB-TAR-KEN
KDF                 U1F                 826500000000 XXX.#
          CUKAħ-¥-XX-(++++)
U1F                 K4F                 812400000000 ħIOSJO-NI XXX.#
          CUKE-¥-XX-(++++)
KOF                 U2M                 782800000000 (++++) KO-RE* (++++)-N(NO) NAKA-I SAKANA XXX.#
          CUKE-¥-XX-RU
K5F                 K4F                 258200000000 SJOOGOħIN-ħNA CUKE-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NE-A /0025830/ ħIMA
```

XXX TOKO-GA ﾊAR-¥I-MAS-RU-GANE-GA-NE-A /0025840/ DO-OCI-KA-TE ﾊIMA ﾊANOO DAIKON-ﾊWA NAMA-ZUKE(CUKE)
-¥I SI(SU)-¥I-MAS-¥I-OB¥-TE-NE-A /0025850/ NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-GA ﾊJAﾊWARAKA-(++++) /0025860/ (++++)
NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I SU-RU KOTO-NI SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾛ-¥I-MAS-RU /0025870/ HAﾊJA-I BUN-ﾊWA (++++).#

CUKE-¥-XX-¥A-N-TE

K4F U1F 198100000000 SO-RE¥-KARA ﾊNN HUMIKO-SAN ﾊUCI-ﾊA(ﾊWA) KIRAI-OE-NEE /0019820/ (+
+++) DEKI-¥A-N-(++++) CIOTO-DAI XXX /0019830/ ﾊNN.#

CUNAG-¥I-OB-DE(TE)-JOKﾛ-¥-XX-RU¥-ﾊWA-NE

K8F KDF 1069000000000 ﾊNN DO-KO-DEMO XXX.#

DE-¥-XX-(++++)

K4F KDF 850900000000 (++++) XXX.#

DE-¥-XX-RU

KDF K4F 898400000000 (++++)-NO HOO-NO HITO-GA XXX /0089850/ (++++) NANTOKA-DES-RU-KEN-
NEE.#

DE-¥-XX-RU-(++++)

K4F KDF 881300000000 HAA ﾊJO(ﾊI)-VVﾛ-NI NAR-¥I-OB-TE GUﾊWAI-GA ﾊJO(ﾊI)-VVﾛ-NI NAR-¥I-O
B-TE SO-GEN KOTO-DEMO MINNA ﾊWAKA-I-SJU-NI MAKASE-¥I-OB-TE-NEE /0088140/ HUN XXX (++++)-¥I-OB-TAR.#

DE-¥-XX-¥-RJA

KDF K4F 898200000000 MA XXX DAITAI ROKU-NAN KOTO ﾊAR-¥I-Eﾛ(ﾊWA)-SI(SU)-¥I-MASE(MAS)-¥A
-N-KEN-NEE.#

DE-¥-XX-¥A-N-ﾊJAA-MI

K9M U1F 373300000000 KO-NO-GORO(KORO) ﾊWAKASI-ﾊWA XXX NAR-¥I-MAS-¥I-OB¥-TE.#

DE-¥-XX-¥A-N-KA-NE

K4F U1F 154600000000 (++++)-CJAN-TOKO-KARA KO-REﾛ-AD(ﾊWA) XXX#

DE-¥-XX-¥A-N-TE

K4F KDF 894100000000 ﾊANOO CIOTO-DAI ﾊOBA-SAN-ﾊWA CIKA-GORO(KORO) XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊUﾊ
WASA SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾛ-¥I-MAS-¥I-OB¥-TAR-DE (++++) ﾊWAIASI-GA ﾊIﾊ-¥I-OB-TARA-NEE /0089420/ ﾊANOO
ﾊJOO CIKA-GORO(KORO) MAA DE-¥A-N-DAR-DOMO /0089430/ SENSO HONNI (++++) NANI SU-RU¥-DAR-¥I-OB-TAR-DOM
O NIﾊWAKA-MI ﾊANOO KO-KO-I ﾊJOR-¥Iﾛ-TA-OB-TE ﾊJOR-¥I-OB-TAR-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE.#

K4F KDF 896800000000 (++++) /0089690/ SOTO-I XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE /0089700,0089710/ ﾊANOO
/0089720/ ﾊUﾊWASA SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾛ-¥I-MAS-RU-GA /0089730/ (++++).#

```
K4F             KOF             907700000000 (++++)-DE MOO XXX ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-NEE /0090780/ (++++).#
    DE-¥-XX-¥I-E(ﾊWA)-HE(SU)-¥A-N-(++++)
K8F             U1F             530000000000 ﾊWATASI-(++++) (++++) TECUDAﾊ-¥I-(++++) XXX.#
    DE-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*TAR-ﾊJO
U1F             K4F             120100000000 KESA-ﾊWA-NEE /0012020/ GOHAN TABE-¥A-N-KO-NI XXX.#
    DE-¥-XX-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-GA
K4F             K5F             269900000000 (++++) /0027000/ TOSI-GA ﾊJOR-¥I-OB-TE ﾊJOKEE XXX.#
    DE-¥-XX-¥I-OB-TAR
KAH             K8F             515000000000 (++++) CJOGKOO KAﾊ-¥I-MONO-NI XXX TOKI-NI-(++++) ﾊJOR-¥I-OB-TE (+
    ¥   +++).#
    GOS-¥-XX-RU
KDF             K8F            1080500000000 ﾊINﾊJA (++++)-ﾊOO-CAN(SAN)-TE ﾊJUﾊ(ﾊIﾊ)-RU-DAR-KA-I-NE ﾊICU-MO ﾊJ
                O(ﾊI)-KU XXX TOKO.#
    GOS-¥-XX-RU-(++++)
K4F             K8F             814310000000 SO-RE*-KARA MAA TAMA-NI TAMA-NI KEE XXX (++++)-KEN.#
    GOS-¥-XX-¥I-OB-TAR
U1F             KCF            1052200000000 KEEKO-SAN-ﾊWA ﾊICU SO-GE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE XXX#
    GOS-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)
K4F             U1F             165000000000 HUUN KOOHII-ﾊJARA /0016510/ NANI-ﾊJA ﾊOGOR-¥I-OB-TE XXX.#
KDF             K4F             880500000000 SO-RE-DE (++++) NEﾊJASU KOTO-DAR-TO ﾊOHOﾊ-¥I-OB-TE SO-RE-KARA HAA
                ﾊANO NIﾊWA-NO HOO-GA RASI-GA ﾊA-KAR-¥I-OB-TAR (++++) /0088060/ ZOOSAKU-SI(SU)-¥I-OB-TAR-DAI DO-GE-D
                AI-DE-NE-A /0088070/ SO-RE-DE KI(KU)-¥I-OB-TE GOS-(++++)-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE (++++) /0088080/ (++++) XXX
                .#
    GOS-¥-XX-¥I-OB-TASI*
K4F             KDF             998500000000 ﾊN /0099860/ NAN-ZO ﾊAGE-¥-RJA MATA XXX MUKOO-KARA /0099870/ ﾊOGO
                R-¥I-OB-TE GOS-(++++) SU-(++++).#
    GOS-¥-XX-¥I-OB-TE
K5F             U1F/K4F         233700000000 SINSECU-NI SI(SU)-¥I-OB-TE-NE-A /0023360/ XXXI#
    HAAR-¥-XX-¥A-N
K5F             U1F/K4F         230800000000 MAA KO-KO-N(NO) TOKO XXX (++++).#
```

HAAR-¥-XX-¥A-N-DESE(DES)-¥A-YVV¤-KA

K5F U1F 23110H000000 XXX.#

HAIR-¥-XX-¥I-EO(D'A)-HE(SU)-¥A-ﾊ-ﾈJO

K8F U2H 612700000000 ﾈJOUPODO-NO CUTE-GA ﾊA-KE-(++++) XXX.#

U2H K8F/U1F/K4F 612310000000 XXX.

HAIR-¥-XX-¥I-OB-TAR-ﾈWA-NE

K8F U1F 611800000000 DAR-HOMO ﾈI-I TOKO XYX HUZI-GINKOO-NANKA (++++).#

HAIR-¥-XX-¥I-OR-TF

K8F K4F 619000000000 HA ﾈANOO REIKO-S:N-(++++) XXX.#

HALOB-¥-XX-RU-NE-A

KDF K8F/U1F 927700000000 ﾊAN-DAI DORO-ﾈO XXX.#

HALAS-¥-XX-¥I-ﾈJOR-¥I-OB-TAR

K8F K4F 598600000000 (++++) GAOKOO-HONO-ﾈNA TATE-YI-OB-TE-JOKﾀ-¥A-NA ﾈIKE-¥A-N ﾈIﾈ-¥I-OB-TE-NFE /0059870/ ﾈATO-DE KOOKAI SU-RU¤-ﾈJA-NI NAR-RU¤ ﾈIﾈ-¥I-OB-TE /0059880/ (++++)-NO /0059890/ XXX.#

HALAS-¥-XX-¥I-MAS-RU-NE-A

KDF K4F 859300000000 ﾈA NINNA HA XXX.#

HAS-¥-XX-¥I-MAS-RU-DE

KDF K4F 1094300000000 ﾈJOO XXX.#

HUTOR-¥I-OB-TE-JORﾀ-¥-XX-(++++)

K4F K8F 626700000000 (++++) ﾈJAOPARI¤ XXX.#

ﾈAAK(ﾈARU¤K)-¥-XX-¥A-N-ﾈJA-NI

K4F KDF 876300000000 SO-RE-GA KJUU-NI TAﾈORE¤-¥I-OB-TE (++++) XXX HAR-¥I-OB-(++++).#

ﾈAAK(ﾈARU¤K)-¥-XX-¥I-OB-TAR-DESE(DES)-¥A-YVV¤

K4F KDF 876100000000 ﾈANOO XXX.#

ﾈACUHAR-¥-XX-RU-TO-NE

U5F U3F 75200000000 ﾈA-SOKO(KO)-E MA XXX ZEN-KOKU-NO (++++).#

ﾈAﾈ-¥-XX-¥A-NA

KOF U2H 769600000000 NAKANAKA ﾈANTA-(++++) SIGOTO-ﾈWA SAMU-I ME-NI XXX ﾈIKE-¥A-N-KEN /0076970/ ﾈJOKEE KOSI-NO TAME-NI ﾈWARU¤-ﾈ-DES-RU-ﾈWA.#

ｎAｎ-¥-XX-¥I-MÖ

K4F KDF 884910000000Ò MAĊUR¡*-NI /0088500/ KEÊ ｎWATAŠÍ-MÒ ｎÍK-¥I-ÖB×-(++++) MAŤA /00885
10/ MINNA-TO XXX SU-RU*-SI-NEE.#

ｎARUNK-¥-XX-(++++)

U1F KDF 1032800000000 (++++) SJOOCJUU XXX.#

ｎIｎAR-¥I-OB-TE-JORｎ-¥-XX-¥I-OR-TE-NEE

K4F K8F 808100000000 KEE XXX.#

ｎIEAR-¥I-OB-TE-JORｎ-¥-XX-RU-GA

K8F K4F 808200000000 XXX.#

ｎIｎ-¥-RARE*-¥I-OB-TE-JORｎ-¥-XX-¥I-OB-TAR-DOMO-NEE-TE

K4F KDF 949300000000 (++++) ｎIK-¥A-NA ｎIKE-¥A-N-TE XXX ｎIｎ-¥I-OB-TE /0094940/ (++++).#

ｎIｎ-¥-XX-(++++)

K4F KDF 854300000000 MUKOO-NO HOO-DE-HO ｎANOO ｎO-TOO-SAN-(++++) ｎO-KAA-SAN-GA-NEE /008
5440/ NI-¥I-OB-TE HONNIN-ｎO MI-¥I-OB-TE-NEE /0085450/ ｎANOO ｎOMAI-NI-ｎWA MOQIAINA-I-KURAI-(++++) XXX
#

K4F KDF 886100000000 DE NAA SUGU SON-NAR NANI-ｎWA NA-I-TE ｎIｎ-¥I-OE-TE ｎO-ISJA(ｎISJA)-
GA XXX.#

KDF U1F/K8F/K4F 1091200000000 (++++) ｎJUUBE-NE SAKURAI-NO ｎANOO MUKO-SAN-TO-NE-A /0109130,01091
40/ ｎANOO ｎOKUSAN-TO KI(KU)-¥I-OB-TE-NE-A /0109150,0109160/ SO-RE*-KARA ｎWATASI CJA ｎIRE*-¥I-OB-TARA
-NE-A /0109170/. ｎANOO ｎWATASI SAｎJU KUDASAR-¥-Iｎ(RE)-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU

K4F KDF 911400000000 SO-RO*-KARA MOO SAA ｎICI-ZI-SUGI-¥I-DAR-¥I-OB-TAR-DAR-¥A-YVｎ(YVVｎ
)-KA-NAA /0091150/ MOO ｎANOO MIZU KUM-¥I-OB-DE(TE) KO(KU)-¥-I(RE)-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU-(++++)

KDF K4F/K8F 892000000000 HARA-DAR-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU-DAR-KEN

K4F K8F 808900000000 NAN-DAI KAN-DAI ｎO-BABA (++++) KOGOTO XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU-DAR-¥A-OOｎ(YVVｎ)-GA

K4F U1F 1468100000000 SOO SU-RU*-TO ｎWATASI-GA ZENZEN ｎANOO SAIｎJOO-GA NAI-ｎJOO-NARA-NE
E /0014690/ (++++) XXX /0014700/ ｎJUｎ(ｎIｎ)-¥I-OB-TARI* SI(SU)-¥I-OB-TE (++++)-DAR-MON(MONO)-NEE.#

ｎIｎ-¥-XX-NU-GENA-ﾊE-NEE

K4F KDF 847000000000 ZINAN-SAN-GA TOOnAI-DE /0084710/ (++++) nJOOSI-NI SONOO SIKWA-nI-DAR-¥A-YVB(YYVB)-KEN-NEE /0084720/ KO-OÇI-I KURE¥-¥-EO(RE)-OTE(IE) XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU¥

K4F KDF 936000000000 (++++) SJOOBEN-DEMO-NEE /0093610/ (++++) nWATASI-GA nIK-¥I-OB¥-TAR (++++) SJOOBEN-DAR-DE-TE XXX nIｎ-¥-RARE¥-RU¥-nNA-NE.#

ｎIｎ-¥-XX-RU¥-(++++)

K4F KDF 933300000000 KUSURI¥-GA NA-I-(++++) XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU¥-(++++)-NEE

K4F KDF 911800000000 SO-RE¥-DE nO-BABA-NO (++++) /0091190/ nIMA SO-GE-NI MAA KON-NAR TOKI-DAR-KEN-TE nIｎ-¥I-OB-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU¥-GENA-nNA-NE

K4F KDF 932700000000 DE KUSURI¥-nNA NA-I-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-RU¥-nNA-NE

K4F KDF 936000000000 (++++) SJOOBEN-DEMO-NEE /0093610/ (++++) nWATASI-GA nIK-¥I-OB¥-TAR (++++) SJOOBEN-DAR-DE-TE nIｎ-¥-RARE¥-RU¥ XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-SOO-NAR

K4F U1F 148500000000 KOOCI-I KORAn-RU-OTE nJU SUO nANOO nICInOO MENSECU SI(SU)-¥I-OR-TAR-KEDOKO /0014660/ nNN SO-RE¥-DAR-DOMO NAÑ-DAI TAISITA BECUDAN-NO HANASI-nNA nAA SOO nJUn(nIN)-RU KOTO-nWA-NEE /0014670/ XXX (++++) HUN.#

ｎIｎ-¥-XX-¥I-MAS-RU-nNA

K4F K5F 267200000000 nIRO-GA-NEE nE CUK-¥I-OB-TAR-NO-nNA nIKE-¥A-N-TE XXX.#

ｎIｎ-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB¥-TEMO

K4F KAM 475900000000 SO-RE¥-KARA MAA nANOO (++++) /0047600/ (++++)-¥I-OB-TE-NEE nANHARI¥ GAOKOO KAnWAR-¥I-OB-TE KURE¥-¥-NEO(RE)-OTE XXX ZJOGAOKOO SAN-NEN-DES-¥I-OB¥-TAR-N(NO)-DE-NEE /0047610/ SO-RE¥-KARA-NEE ZJOSI-SIHAN-NO nICI-NEN-NI KAnWAR-¥I¥-MAS-¥I-OB¥-TAR-(++++).#

ｎIｎ-¥-XX-¥I-OB-TA-(++++)

K8F K4F/U2M/U1F 574900000000 (++++) NA-I NA-I-TE XXX nUCI-(++++) KO(KU)-¥-RARE¥-¥I-EO(nWA)-HE(SU)-¥A-N-GA.#

ｎIｎ-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F KDF 9989000000000 (++++) ZIBUN-NO nWARI*KAN-NI (++++) nIn-¥I-OB-TAR-MON(MONO)-DAR-D OMO /0099900/ SO-RE-DAR-DOMO nI-I-TE /0099910,0099920/ XXX (++++).#

nIn-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)

K4F U1F 306500000000 NAN-DAI nJOO MOT-¥I-OB-TE KO(KU)-¥A-N-TE nIn-¥I-OB-TE nIn-¥I-OB-T ARA /00330660/ SANMEN-KJOO-DAI KAGAMI SANMEN-KJOO-NO SITO-CU-NO MOT-¥I-OB-TE KU-RI*-DAR-nWA-NANTE XXX nIN-¥I-OB-TE-JORb-¥I-OB-TAR-(++++).#

U1F U2M 413210000000 nInJA nANTA MIZU-GA NAN-DAI SONO nO-nJu-(++++) NA-KE-NA nIKE-¥A-N -TE XXX.#

U2M K4F/KAn 523900000000 (++++) ZENGORQO-SAN-TE XXX.#

nIn-¥-XX-¥I-OB-TAR-nJO

K4F KDF 696000000000 SO-RE*-DE nERA-I HAA GO-BUSATA SI(SU)-¥I-OB-TE-JORb-¥I-OB-IE /008 9610/ TE nIn-¥I-OB-TE nJOROSI-JUUb(VVb) nJOROSI-JUUn(VVb) nIn-¥I-OB-TE GOS-¥-RE XXX.#

nIn-¥-XX-¥I-OB-TAR-KEN-TE-hIn-¥I-OB-TE

K5F U1F/K4F 233200000000 SO-GE-N nANOO TOOR-¥-RARE*-(++++) TOKO TOOR-¥-RJA SIKAR-¥-RARE-RU -KEN nWASI-JAb(nWA). nATO-GAIR(KAIR)-¥I SI(SU)-¥I-MAS-RU-GA-TE-nIn-¥I-OB-TE nIn-¥I-OB-TARA nE(nI)-E(I)-GA-NE (++++) nAR-¥I-OB-TARA KO-NA nANOO nQQ-CAN(SAN)-GA nANO TOOR-¥-RE*-TE XXX nIn-¥I-OB-TE-JORb-¥ -RJA nE(nI)-E(I)-nWA.#

nIn-¥-XX-¥I-OB-TAR-QTE

K4F U1F 193800000000 NAN-GA nANOO SOO XXX.#

nIn-¥-XX-¥I-OB-¥E

K4F KOF 851500000000 nOnJA-nWA (++++) MAKOTO-NI nJASASI-I nI-I SITC-DAR-DOMO /0085160/ nANO HONNIN-GA MI-¥I-TA-I-IE XXX (++++)-KARA /0085170/ (++++)-SOO-NAR-(++++).#

K4F U1F 180400000000 MUKOO nIMOTO-nWA nANOO /0018050/ TOCKJOO-NO NAN-DAI NAN-DAI-DAIGA KU SIMAn-¥I-OB-TE-NEE DE TOOKJOO-NI nOR-¥I-OB-TAR-DOMO MUKOO KO-QCI-I KAnES-¥A-N-TO nIKE-¥A-N-TE nIn -¥I-OB-TE-NEE nO-BABA-NI XXX nNN.#

K4F U1F 348600000000 nNDF nANO NANI-GA nJOOKO-SAN-nJOO SAKI-NI nANOO REEKO-nO NANI-SI(SU)-¥I-OB-TE SIMAn-(++++) CJOQTO SJASIN DAS-¥I-OB-TARA ZIBUN-TOKO-I MORAn-¥I-TA-I-(++++) XXX DONDON SUSUM-¥I-OB-DAR (++++) /0034870/ nNN.#

K4F U1F/K8F 801000000000 MODOR-¥I-OB-TE (++++) nO-SUSI KAn-¥I-OB-TE KI(KU)-¥I-OB-TE GOS-¥- RE XXX GAMOO-DE nO-SUSI KUn-¥I-OB-TARI* (++++) SE(SU)-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-GENA-GA.#

K5F W4F/U1F 288400000000 ｶAMA-MI-GA ｶAR-ｷI-MAS-¥I-OB¥-TE-NEE ｶOROS-(++++) /0028850/ ｶE(ｶI)-E(ｷ)-TE ｶIｶ-¥I-OB-TE MINNA KEE (++++) NOO KEE ｶUCI-NO DAIKO-ｶA NA-KER-¥A-NJA ｶO-KJAKU-SAN-GA ｹE ｶIKE-¥A-N-TE ｶIｶ-¥I-OB-TE XXX.#

ｶIｶ-¥-XX-¥I-OR-TE-JORｳ-¥-RAREｷ-¥I-OB-TAR-DOMO-NEE-TE

K4F KDF 949300000000 (++++) ｶIK-¥A-NA ｶIKE-¥A-N-TE XXX ｶIｶ-¥I-OB-TE /0094940/ (++++).#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-¥I-MAS-RU

K4F K5F 267400000000 SO-REｷ-KARA KAｶ-¥I-ORｷ-TAR ｶJACU-JAｳ(ｶHA) ｶO-BEN-NO (++++) ｶO-BENTOO-ｶO SU-RUｷ-TO /0026750/ ｶO-BENTOO-NO GOHAN-GA-NEE KI-IRO(ｶIRO)-NI NAR-¥I-OB-TAR-(++++) /0026760/ MOO HONNI ｶOZO-I-ｶJA-NAR-TE XXX.#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)

K4F KDF 849400000000 DE MA SAN-ZJOO-NO HEｶJA-GA-NEE /0084950/ KONDO MAA KEOKON-SIKI-NI MA-NI-ｶAｶ-(++++) ｶIｶ-¥I-OB-TE XXX /0084960/ (++++) TEGAMI-GA KI(KU)-¥I-OR-TE-JORｳ-¥I-OB-TAR-(++++).#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-(++++)

K4F KDF 950300000000 MAA ｶIMA-NEE /0095040/ (++++) TAISITA /0095050/ KOTO-ｶA(ｶHA) NA-I-KEDO /0095060/ ｶANGO DOOZO SINPAI /0095070/ SI(SU)-¥I-OB-TE /0095080/ SI(SU)-¥I-OB-TE KUDASAR-RUｷ-NA XXX.#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U1F 179500000000 ｶIｶJA ｶIC(ｶICI)-PEN(HEN) ｶUKAGAｶ-¥A-N(NA) NAR-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-(++++) XXX /0017960/ HUN.#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-¥I-OB-TAR-TE

K4F U1F 305700000000 NI-TE XXX ｶIｶ-¥I-OB-TE.#

ｶIｶ-¥I-OB-TE-JORｳ-¥-XX-¥I-OB-TAR

K8F KDF 105020000000 HAT-ｷI-OB-TE-JORｳ-¥-RAREｷ-¥I-MAS-¥I-OBｷ-TAR-ｶO ｶIｶ-¥I-OB-TE XXX.#

ｶIｳ-¥I-TE-JORｳ-¥-XX-RUｷ-GA

U5F U1F/U2F 37900000000 MUKOO-NO SJOOTEN ｶANGO XXX.#

ｶIK-¥-XX-RUｷ-SI-NEE

U1F KDF 1032810000000 NI-CJUU-NO HOO-NO XXX.#

ｶIK-¥-XX-¥A-N-GA

K8F K4F/U1F/U2M 708900000000 (++++)-NI SJONBE SI(SU)-¥I-NI-DAI XXX /0070900/ (++++).#

ｶIK-¥-XX-¥I-MASE(MAS)-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-(++++)

K4F KDF 951800000000 (++++) ｶNATASI-WO MAA ｶANOO SO-GE-NAR ｶANBAI-DE (++++) /0095190/ ｶWAKAR-¥Å-N-ｶJOO-NAR /0095200/ KI-GA SI(SU)-¥I-OB-TE-NEE /0095210/ MAA HAｶJA-OOb(VVb) ｶIK-¥A-(++++) /0095220,0095221/ (++++) NAN-NICI-NI /0095230/ ｶIK-RU NAN-NICI-NI /0095240/ ｶIK-RU /0095250/ ｶIｶ-¥I-OB-TE /0095260,0095270/ NAKANAKA /0095280,0095290/ XXX.#

ｶIK-¥I-OB¥-TE-JORb-¥-XX-¥I-OB-TAR-NE

K8F U2M 739400000000 SAKURAI-SAN-ｶWA KJONEN DO-KO-I XXX#

ｶIK-¥I-OB¥-TE-JORb-¥-XX-(++++)

K8F U2M 739600000000 ZUOTO HINNA TOOKJOO- XXX.#

ｶIK-¥I-OB¥-TE-JORb-¥-XX-RU¥

KDF K4F 965210000000 (++++)-WO NI-BANｶE-NO ｶO-ZJDO-SAN-(++++) XXX TOKORO-NEE /0096530/ DENｶWA (++++).#

ｶIK-¥I-Ob(OB)-TE-JORb-¥-XX-RU-DAR-KEN-NEE

U1F K4F 159900000000 ｶAA ｶO-BAA-SAN-GA XXX.#

ｶIN-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB¥-TAR-DE-A

K5F U1F/K4F 289700000000 ｶOOTOBAI-NI CUM-¥I-OR-DE(TE)-NE-A /0028980/ XXX.#

ｶIN-¥-XX-¥I-OR-TAR-NE

K8F U2M 637700000000 NAN(NANI)-DE XXX#

ｶJAME-¥-XX-¥A-N-ｶWA-NEE

K4F U2M 718700000000 XXX KO-GE-NAR KOTO-WO ｶAR-RU-DAR-KEN.#

ｶJAME-¥-XX-¥I-MAS-(++++)-KEN-(++++)-NE-A

KDF K4F 1005300000000 CIKAKO-ｶOBA-SAN-YOKO-(++++) /0100540/ KO-TOSI /0100550/ XXX.#

ｶJAME-¥-XX-¥I-OB-(++++)-NEE

K4F KDF 1003400000000 (++++) MAA ｶANOO /0100350/ GAOKOO /0100360/ TEENEN-DE /0100370/ XXX.#

ｶJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥I-MAS-(++++)

K4F KDF 883000000000 HUMI-SAN-GA XXX.#

ｶJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥I-MAS-RU-(++++)

K4F KDF 916300000000 XXX.#

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-RU*-NE

K4F U1F 295500000000 ｎA-SUKO(KO)-DE XXX.#

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥I-MAS-(++++)

KCF K8F/U2H 1044900000000 ｎA-NO /0104500/ TOORI* KAKA-DE-NO NIGIｎJAKA-NI XXX.#

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥-RJA

KDF K4F 898800000000 (++++) MAA /0089890,0089900/ ｎO-GENKI-DE XXX'/0089910/ ｎE(ｎI)-E(I)-TO ¥I(SU)-¥I-MAS-RU-DAR-ｎWA-NEE.#

ｎJAR-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥(-MAS-RU-KA-NEE

U1F K4F 168300000000 HON(SON)-NA(NARA) NADO-CJAN GENKI-DE /0016840/ XXX HUUN.#

ｎJOB-¥-XX-¥I-OB-TAR-ｎJO

K8F U1F 400400000000 ｎO-KAA-CJAN SENDO-ｎWA-NEE ｎIRDO-KAI-GA ｎAR-¥I-OB-TE-NE-A /0040050/ XXX.#

ｎJOB-¥-XX-¥I-OB-TE

K4F U1F 176600000000 ｎNN HO(SO)-RE*-KARA ｎANO KUNIｎO-MO XXX ｎOR-¥I-OB-TAR-DOMO /0017670/ ｎJUK(ｎIK)-¥A-ZU-NEE ｎNN.#

ｎJOR-¥-XX-¥A-N-ｎWA

K8F U1F/U2H 590100000000 DAR-KEDO KONDO-ｎA(ｎWA) KOKO-I XXX /0059020/ HITO-TO ｎIQSJO-DAR-KE-N.#

ｎJOROKOB-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR-DESE(DES)-¥A-YVVb-GA-NE-A

KDF K4F 886600000000 HAA XXX.#

ｎJUK-¥-XX-RU-ｎWA

K4F U1F 183300000000 SJOO-GAOKOO-DEMO MOO DAIGAKU DE-¥I-OB-TE-JORb-RU-DAR-KEN /0018340/ CJUUTOO-GAOKOO-DEMO /0018350/ DO-KO-DEMO ｎI MAA XXX.#

ｎJUK-¥-XX-RU*

K4F U1F 170310000000 ｎJAR-¥I-OB-TE XXX.#

ｎOCI-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U2H/K8F 692810000000 XXX (++++).#

ｎOCI-¥-XX-¥I-OO-TAR-ｎJO

K8F K4F 692900000000 HAA XXX.#

ｎOK-¥-XX-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-¥A-YVVb(YVVb)-KA

```
K5F             K4F/U1F          273100000000 ぁA-SOKO(KO)-I KI-GA XXX /0027320/ (++++).#
    ぁOK-¥I-OB-TE-JORb-¥-XX-¥I-Eゥ(ぁWA)-HE(SU)-¥A-N-(++++)
U1F             U2M              495200000000 NOBOO-SAN-ぁWA HAN XXX,#
    ぁOKONAぁ-¥-XX-RU■
U5F             U3F               86510000000 NIZJUU-KU-NCI(NICI)-NO GOZEN-ZJUU-ZI-KARA HAULぁE-SI ぁAGENOGI-CJOO
                ,OKURI■CU-SIMANE-RJOOぁJOO-SJO-DE-HO ぁONAZIKU SJOOKA-NO HINAN-KUNRE■N-GA XXX,#
    ぁDKOR-¥-XX-(++++)
K4F             KDF              912300000000 XXX,#
    ぁOKUR-¥-XX-(++++)-NE
U1F             U2M              631000000000 ぁN KO-REゥ(RE)-Ab(ぁWA) HADA KO-QCI-I (++++) NUKOO-I XXX,#
    ぁORUR-XX-¥I-OB-TAR-GA
K4F             U1F              131010000000 SO-RE-KARA ぁA-SUKO(KO)-I-ぁWA ぁANOO BECU-NI /0013110/ ぁAA XXX /001
                3120/ SANDO-BIN-DE,#
    ぁOMOぁ-¥-XX-¥-RJA
U1F             K4F              147300000000 (++++) XXX MOO /0014740/ ぁAA DOOMO ぁA ぁIKE-¥A-N-KEN-TE ぁIぁ-¥I-OB-
                TE (++++)-¥I-MAS-RU-ぁWA-NE,#
    ぁOMOぁ-¥-XX-¥I-OB-TAR-DAR-ぁWA-NE
U1F             K8F              804600000000 ZIBUN-GA (++++) /0080470/ (++++)-GA-TO ぁOMOぁ-¥I-OB-TE ぁIK-¥A-YVBゥ
                YVVB)-TO XXX,#
    ぁOR-¥-XX-(++++)
K4F             U1F              169920000000 DE KJUURJOO-MO ぁJASU-I-TETE /0017000/ TE ぁIぁ-¥I-OB-TE XXX,#
K8F             KAM              454500000000 ぁUN HUTARI■ XXX,#
KCF             KDF             1045400000000 ぁA KO-KO-NI XXX,#・
    ぁOR-¥-XX-(++++)-MON(MOND)-DESE(DES)-¥A-YVVB-ぁJO
U1F             K4F              147600000000 ぁNN (++++) MAA HENZI-ぁWA SON-NAR NOBINOBI-DEMC ぁE(ぁI)-E(I)-TO ぁOM
                Oぁ-¥I-OB-TE-ぁWA XXX,#
    ぁOR-¥-XX-RU-(++++)
K4F             KDF              830100000000 KENKJUU-TE ぁIぁ-¥-REBA MAA HOOSEE-NO /0083820/ NI XXX DAIGAKU-(+++
                +) (++83830/ (++++)-¥I-OB-TE-NEE /0083840/ KENCIKU-KWA-NO NAN(NANI)-DE,#
U1F             KDF              850100000000 TONARI-NI XXX,#
```

ガOR-¥-XX-RU-DE-NEE

K4F U2M/K8F 597000000000 (++++) ガIMA ガANOO (++++) /0059710/ HORI*ガE-NO NEE /0059720/ GA MA YA NINSIN-DE ガJASUM-¥I-OB-DE(TE) XXX MATA.#

ガOR-¥-XX-RU-KEN

K4F KDF 913500000000 (++++) ガA-RE-GA XXX (++++).#

ガOR-¥-XX-RU-KEN-(++++)

K4F KDF 913100000000 (++++) ガO-BABA-NO XXX.#

ガOR-¥-XX-RU-TO-NEE

K4F KDF 939100000000 HOO SUM-¥I-OB-DAR(TAR)-TEIE ガIガ-¥I-OB-TE-NEE /0093920/ (++++) XXX /0093930,0093940/ HATA /0093950/ ガANOO /0093960/ SONO /0093970/ NAKANAKA /0093980/ ZUOTO MAOSUGU GE NKI-NI-NEE.#

ガOR-¥-XX-RU*

K4F U1F 169400000000 DAR-KEN ガE(ガI)-E(I) TOKO-I DE-¥I-OB-TE XXX.#

U1F U2M 28510000000 XXX4#

ガOR-¥-XX-RU*-(++++)

K4F KDF 846100000000 ガJUガ(ガIガ)-RU-NODE KO-OCI-I DE-¥I-OB-TE ガIMA SINCIKU SI(SU)-¥I-OB-TE XXX.#

ガOR-¥-XX-RU*-KAMO

U1F K4F 189500000000 ガANOO (++++) MA NAN-TOKA SAGAS-¥I-OB-TE XXX SIR-¥A-N-KEDO ガHAKAR-¥A-N-(++++).#

ガOR-¥-XX-¥-RE*BA

K4F KDF 928300000000 (++++) HOO ガATAMA-ガJAMAI-DAR-KEN-NEE /0092840/ ガICU KWAO-TO SI(SU)-¥I-OB-TE ガANOO CI-GA ガAGAR-RU*-DAI /0092850/ DO-GE SU-RU*-DAI ガHAKAR-¥A-N-DOMO-NEE /0092860/ (++++) KO-NO-HAMA SIZUKA-NI CJANTO SI(SU)-¥I-OB-TE XXX /0092870,0092880/ ガANO SO-GE KOOU-NI DOO-OTE(TE) ガJUガ(ガIガ)-RU KOTO-ガHA NA-I-DA /0092890/ NA-I-KA-TO ガOMOガ-¥I-OB-TE (++++).#

ガOR-¥-XX-¥A-N-GENA

U2M U1F/K8F 715000000000 (++++) /0071510/ XXX.#

ガOR-¥-XX-¥I-HAS-¥I-OB*-TAR-ガHA

K8F KAM 453700000000 ガANO-NEE ガUCI-ガJACI-NO TOMODACI-GA HUTARI* XXX.#

ガOR-¥-XX-¥I-HAS-¥I-OB*-TAR-GA

K8F KCF 1046400000000 NOOKJOO-NI /0104650/ XXX.#

ŋOR-¥-XX-¥I-OB-TAR-DOMO-NE-A

KDF K8F/K4F/U1F 836400000000 SO-RE-DE SENSE-ŋWA DAIGAKU ŋUKE-(++++) NAR-¥I-OB-TARA HUCUU-KWA-I HAIR-¥-RJA ŋJO(ŋI)-KAR-¥I-OB-TAR-NI-NAA-TE ŋIŋ-¥I-OB-TE XXX (++++) DAIGAKU DE-¥I-EO(ŋWA)-HE(SU)-¥A-N-(++++) (++++)-KEN.#

ŋOR-¥-XX-¥I-OB-TAR-SOO-DAR-KEDO

K4F U1F 1488000000000 ŋNDE NAKA-I ŋANO SO-NO HANAS-¥I-ARŋ-¥I-OB-TAR KATA-NO /0014890/ HADA ŋAŋ-¥I-OOŋ(OB)-TE ŋOR-¥A-N-KARA /0014900/ CJOODo ŋAA ŋAKURU*-HI-GA SJUOCJOO-DE-NE /0014910/ HADA ŋAŋ-¥I-OOŋ(OB)-TE ŋOR-¥A-N-KARA ŋANOO HATA ŋAŋ-¥I-OOŋ(OB)-TE HI-RU*-TOKA ŋIŋ-¥I-OB-TE XXX.#

ŋOR-¥-XX-¥I-OB-TE-A

K4F K0F 841800000000 HUN SO-RE*-DAR-DOMO-NEE /0084190/ ŋANOO SO-NO ŋO-HITO-ŋWA NII-SAN-(++++) HOOSEE (++++) /0084200,0084210/ HOOSEE DE-¥I-OB-TE-NEE /0084220/ SO-RE*-KARA XXX /0084230/ SO-RE*-KARA ŋOTOOTO-SAN-ŋWA-NEE /0084240/ TOODAI DAR-TO-NE.#

ŋOSIŋE-¥-XX-RU-ŋWA

U1F K0F 829800000000 ŋEE ŋEEGO-BAOKARI*-KA-NE XXX #ŋAR-¥I-OB-TAR-ŋkA-NE-#

ŋOSIM-¥-XX-(++++)

U2H K4F 644500000000 SEKAI-KARA XXXI#

ŋOSIM-¥-XX-¥I-OB-TE

K4F U2H/K8F 644400000000 SEKAI-KARA /0064450/ ZEN-SEKAI-KARA XXX (++++).#

ŋOSIM-¥-XX-¥I-OB-TE-NEE

K4F U2M/K8F 644200000000 ZENKOKU-KARA XXX.#

ŋOSIM-¥-XX-¥I-OB-TE-NE

K8F K4F 643900000000 XXX MINNA-KARA.#

ŋUCUS-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U1F 174110000000 SO-RE-DE ŋO-MIŋJA-SAN-GA ŋAOUNA-I-DAR-KEN-NE (++++) HOKA.MOOTO SI MO-I XXX.#

ŋUGOK-¥-XX-¥A-N-DE-TE-NEE

K4F K0F 850310000000 (++++) ŋANOO ŋO-KAA-SAN-GA (++++)-GA OUK-¥I-OE-TE-JORŋ-¥I-OB-TE /0085040/ XXX /0085050/ TAIHEN (++++).#

ŋUR-¥-XX-RU-DAR-KA-NE

K8F KDF/U1F 1074110000000 NAN-GA SO-GEN TAKA-NI XXX.#

ΠUR-¥-XX-¥I-OB-TAR-KA-NE

K8F K4F 618300000000 HAA SO-RE-DE XXX#

JORU-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U1F 177510000000 SO-RE-DE MATA MOT-¥I-OB-TE ΠJUK(ΠIK)-¥A-N(NA) NAR-¥I-HASE(HAS)-¥A

-DAR-¥I-OB-TAR-ΠWA-TETE ΠIΠ-¥I-OB-TE XXX HUN.#

KAΠ-¥-XX-RU-TE

K5F U1F/K4F 290000000000 ΠO-KJAKU-SAN-GA TAISITA (++++) XXX ΠIΠ-¥I-OB-TE /0029010/ KO-NO D

AIKO (++++) /0029020/ ZIKI ΠURE*-RU-TE.#

KAΠ-¥-XX-¥A-N-DE

U1F K4F 159500000000 ΠAA NAKANAKA KIQPU-GA XXX.#

KAΠ-¥-XX-¥I-OB-TAR-MON(MONO)

K8F K4F 819000000000 ΠAN-SAN HUKOQ-DE ΠIΠE XXX.#

KAΠE-¥-XX-RU-DESE(DES)-¥A-YYY-DE-NEE

U1F K4F 304110000000 (++++) SO-NO ΠUU MODKE-¥I-DE-ΠO. ΠQ-KANE-NI XXX /0030420/ (++++).#

KAΠER-¥-XX-RU-SOO-DES-RU-ΠWA

U1F K4F 159300000000 KJOO XXX.#

KAΠER-¥-XX-¥A-N-TO-DAI

K4F U1F 308100000000 MOO MACUΠE-ΠWA XXX ΠIΠ-¥I-OB-TE-JORU-RU-TETEIΠ

KAΠER-¥-XX-¥I-MAS-(++++)

KCF K8F 982200000000 (++++) XXX.#

KAΠER-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR-(++++)

K8F/U1F U2M 375700000000 ΠAA SAQKI XXX ΠIΠA DENΠWA (++++).#

KAΠER-¥-XX-¥I-OB-TAR-GENA-(++++)

K4F K8F 882800000000 ΠIΠJA ΠIΠJA ΠO-ZIZI-GA NAMAΠE XXX.#

KAΠER-¥-XX-¥I-OB-TAR

KDF U1F/K4F 820700000000 ΠIMA (++++)-KARA XXX TOKO.#

KAΠES-¥-XX-¥I-OB-TAR-DESE(DES)-¥A-YYY

K8F K9M 427800000000 SENDO ΠWATASI-NO NAMAΠE-DE KARI*-¥I-OB-TE-JORU-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-

NO XXX#

KARI*-¥I-OB-TE-JORU-¥-XX-¥I-OB-TAR-NO

K8F K9M 427800000000 SENDO ハWATASI-NO NAMAハE-DE XXX KAハES-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-DESE(DES)-¥A-YVVU-イ#

KARI*-¥I-OB-TE-JORU-¥-XX-¥I-OB-TAR-ハWA-NE-A

K8F K9M 428000000000 XXX /0042810/ KAKA-NO HITO-GA.#

KARI*-¥I-OB-TE-JORU-¥-XX-¥I-OB-TAR

K9H K8F 429400000000 ハIハJA ハIハJA ハANOO XXX SITO-ハWA.#

KI(KU)-¥-XX-¥I-HAS-RU-DAR-¥A-Aレ(YVVU)-KEN

K5F K4F/U1F 269700000000 ハANO KJOO ハANTA-(++++) (++++) KOO HARA-SAN-ハJA-NANKA XXX /0026980/ SO-RE-DE KEE HATA ハANO ハIK-¥I-OB*-TEMO, ハWARU-I-KA-MO SIRE*-¥A-N-TO ハOHOハ-¥I-HAS-¥I-OB-TE-NEE CIQTO-DAI ハO-ZJAMA-ハOI#

KI(KU)-¥I-OB-TE-JORU-¥-XX-RU-NE-A

K8F U1F 436000000000 ハAA ハICU-HO XXX.#

KIHU-SE(SU)-¥-XX-¥I-OB-TEMO

K4F U1F 303400000000 ハNDE ハO-KANE KIHU-SI(SU)-¥I-OB-TEMO /0030350/ ハA DA NA-I SINAHONO XXX (++++) /0030360/ (++++), ハAA ハANOO HUROSIKI-GA (++++).#

KIK-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U1F 145900000000 DON-NAR KOTO-ハO XXX ハIROIRO KEE ハJO(ハI)-VVレ (++++).#

KIK-¥-XX-¥I-OB-TAR-DESE(DES)-¥A-VVレ-KA

U1F K4F 145800000000 ハNDE DON-NAR KOTO-ハO XXXイ#

KO-¥-XX-¥I-OB-TE-NEE

K4F K8F 636810000000 (++++) XXX.#

KO(KU)-¥-XX-(++++)

K4F KDF 921000000000 BANNO-GA-NEE /0092110/ KO(KU)-¥-RARE*-¥A-N-HAZU-DAR-¥I-OB-TAR-OO-O NAN-DAI (++++)-ハJA NAN-DAI-(++++) /0092120/ XXX.#

K4F U1F 171900000000 HON(SON)-DE ハANOO XXX.#

K8F U1F 679200000000 NANI SI(SU)-¥I-NI XXX.#

KO(KU)-¥-XX-RU-GA

U2H K8F 739200000000 ハIMA SAKURAI-SAN-GA-NOO /0073930/ ハIMA MODOR-¥I-OB-TE XXX.#

KO(KU)-¥-XX-RU-ハWA-NE

K8F U1F/KDF 1078310000000 HATA ガUR-¥I¥-NI XXX.#

KO(KU)-¥-XX-RU-NE

K8F U2H/U1F 678800000000 KANBA-NO ガINKJO-SAN NANI SI(SU)-¥I-OB-NI XXXイ#

KO(KU)-¥-XX-RU¥

U1F K8F 741200000000 (++++) ガIN-¥I-OB-DE(TE)-ガHA HATA XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥A-N-HAZU-DAR-¥I-OB-TAR-DONO

K4F KDF 921000000000 BANNO-GA-NEE /00092110/ XXX MAN-DAI (++++)-ガJA NAN-DAI-(++++) /009

2120/ KO(KU)-¥-RARE¥-(++++).#

KO(KU)-¥-XX-¥A-N-KEN

U1F K4F 146700000000 (++++) ZIBUN-DE HADA (++++) SUGU ガA NANI:SI(SU)-¥I-OB-TARI¥ XXX (

++++) SAKI-DAR-TE-(++++) MENZI-NO TEMA-GA ガIR-¥I-HAS-RU-DAR-ガWA-NE.#

KO(KU)-¥-XX-¥A-N-TE

U1F K4F 159100000000 ガOKU-SAN-GA TOOKJOO-I ガIK-¥I-OB(OB)-TE ガI-¥I-OB-TE HADA KAガER-¥I-

OB-TE XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-EO(ガWA)-HE(SU)-¥A-N-GA

K8F K4F/U2イ/U1F 574900000000 (++++) NA-I NA-I-TE ガIガ-¥-RARE¥-¥I-OB-TA-(++++) ガUCI-(++++) XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-HAS-RU-DESE(DES)-¥A-YVVB

K8F KAM 549300000000 HON(SON)-NA(NARA) HATA XXXイ#

KO(KU)-¥-XX-¥I-HAS-RU-KA

U1F K4F 124100000000 HUNAKOSI-NO ガOZI-SAN-ガWA XXXイ#

U1F K4F 124300000000 (++++)-SAN (++++) XXXイ#

KO(KU)-¥-XX-¥I-HASE(HAS)-¥A-YVVB-(++++)

U1F K4F 120400000000 ガIMA MOO KAガER-¥I-OB¥-TE XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-HO

K8F U1F 805000000000 MAA BJOOKI-NI NAR-¥I-OB-TE XXX SE(SU)-¥A-DAR-¥I-OB-TAR-NEE ガO-KAA

-CJAN.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-(++++)

K8F U1F 1072300000000 ガO-KAA-CJAN (++++) ガJUZU (++++) KONDO ガUR-¥I¥-NI XXX.#

KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U1F 171910000000 SO-RE¥-KARA KISUKI-ガWA TOSIKO-TO /00017200/ SO-RE¥-KARA HUKO-SAN-G

```
                A ｶAN ｶOSIKAKE-¥I-OB-TE KI(KU)-¥I-MAS-¥I-OB¥-TAR-ｶWA-TETE-ｶIQTE XXX /0017210/ ｶNA.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-GA
K8F             K4F              889000000000 ｶANO KO-KO-I MAQTORE¤SU /0088910/ ｶUR-¥I¤-NI XXX.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)
K8F             U1F              360700000000 GOHEN-KUDASAR-¥-ｲb(RE)-TE SITO-GA XXX.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)-A
K8F             U1F             1072310000000 (++++) ｶUR-¥I¤-NI XXX.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-ｶOMQ
K8F             J1F/KDF         1078100000000 SO-RE-DAR-DOMO (++++) ｶUR-¥I¤-NI XXX KONDO-ｶA(ｶWA) DO-GE (++++)-D
                AI-NE-A.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-DES-RU-KA
KDF             U2H/K8F/U1F      797900000000 SENSE-ｶWA KJOO XXX.#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TAR
KDF             U1F             1030200000000 SAQKI XXX ｶA-NO ｶOKUSAN DO-KO (++++).#
        KO(KU)-¥-XX-¥I-OB-TE-A
KDF             K8F/U1F          826800000000 BAN-HO-NE-A (++++) ｶJUUBE-ｶWA ｶANOO SENSE-TO-ｶE-A(++++) HUUHU-ZUR
                E¤(CURE¤)-¥I-(++++) XXX /0082690/ SO-RE¤-KARA ｶUCI-ﾉ ｶAGAR-¥I-KOH-¥I-OB-DE(TE)-NE-A.#
        KO(KU)-XX-¥I-OB-TE
K4F             U1F              129200000000 (++++) RUSU-CJUU-NI XXX /0012930/ SO-RE-GA ｶWATASI-GA KAｶER-RU¤ H
                AｶE-NO NI-DAR-¥I-OB-TAR-SOO-(++++) /0012940/ ｶN.#
        KOSIRAｶE-¥-XX-RU-DAR-KEN
K4F             K8F              620000000000 (++++) ｶE(ｶI)-E(I)-DAR-DOMO /0062010/ HURO-BA-ｶJA NAN(NANI)-NO TA
                T-RU-DAR-KEN-NEE /0062020/ DECU-NI XXX /0062030/ NAN-DAI KIGEN-GA ｶWARU¤-ﾀ-(++++).#
        KUｶ-¥-XX-(++++)
U2H             K4F             1022300000000 XXX NANBO-DEMO.#
        KUｶ-¥-XX-¥A-N-ｶWA
U1F             K3F              117500000000 (++++) XXX.#
        KUｶ-¥-XX-¥A-N-ｶWA-(++++)
K4F             U2H/K8F          102220000000 (++++) SO-GEN KO-GEN XXX.#
        MAIR-¥-XX-¥A-N-(++++)-KA
```

U1F K8F 659200000000 SAN-NEN-KAN XXX#

MAIR-¥-XX-¥A-N-TO

K8F U1F 657910000000 SO-RE-DE SAN-NEN-KAN-(++++) XXX KO-TOSI MAIR-¥I-OB-TE-JOKU-¥I-OB-TE.#

MAIR-¥-XX-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-GA-NE

K8F U2M 660100000000 NAN-DE-TE ŋISOGASI-I-DAR-KEN XXX SO-GJAN-KOTO.#

MAIR-¥-XX-¥I-OB-TAR-GENA-KEN-NEE

K4F K8F/U1F 800400000000 ŋWATASI-TO ŋIQSJO-NI HAKA-MAIR-¥I-SI(SU)-¥I-OB-TE /00800500,00800600/ SO-RE-KARA MATA MAIR-¥A-N(NA) NAR-¥A-N-TO ŋIŋ-¥I-OR-TE XXX (++++).#

MAKURE-¥-XX-¥I-OB-TAR

K4F U2M 416800000000 MAA SONOO XXX TOKI-NI /0041690/ ŋASI-GA ŋIMA-MADE ŋUGOK-¥I-OB-TE-JORU-¥I-OB-TE ŋUGOK-¥A-N-(++++) /0041700/ ŋOO-SAWAG-¥I SE(SU)-¥-RAŋRE-¥I-OB-TAR-(++++) /0041710/ (+++) KOMAR-¥I-OB-TAR.#

MAT-¥I-OB-TE-JORU-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB-TAR-ŋJO

K8F KDF 1050200000000 XXX ŋIŋ-¥I-OB-TE ŋIŋ-¥I-OB-TE-JORU-¥-RARE-¥I-OB-TAR.#

MI-¥-XX-¥A-N

U5F U1F 103400000000 MOO-MI-¥A-NAI MI-¥A-NAI XXX.#

MI-¥-XX-¥A-N-DA

U1F K9M 372410000000 (++++) KAŋO XXX ŋAR-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-KA#

MI-¥-XX-¥A-N-KEN-NEE

K4F U1F/U2M/K8F 663600000000 TERE-BI-MO XXX.#

MODOS-¥-XX-¥I-OB-TAR-TE

K8F K9H/U2M 428600000000 ŋJOOŋJAKU XXX.#

MORAŋ-¥-XX-RU-DAR-ŋJA

K4F U1F 184300000000 (++++) MADA MENZJOO-GA XXX DO-GE-DAR-ŋJA ŋHAKAR-¥A-N-(++++) (++++) /0018440/ ŋNN.#

MORAŋ-¥-XX-RU-DAR-KEN-NEE

K4F K8F 814320000000 DO-GE-DAI SO-RE-MODO ZAISAN-GA ŋAR-¥I-OB-TE XXX.#

MORAŋ-¥-XX-¥I-MAS-RU-(++++)

K8F K9M 331800000000 HON(SON)-NA(NARA) KONDA KAKE-¥I-OB-TE XXX.#

MONAﾊﾝ-¥-XX-¥I-OB-TAR-GA

K4F U2M/K8F 597500000000 (++++)-NO NAN(NANI)-GA KEEﾊIO(KEEﾊICI)-CAN(SAN)-NO ﾊJOOSI XXX.#

NAﾊOS-¥-XX-¥I-OB-TAR

U1F K8F 620700000000 NAﾊE-NO HURO-GA ﾊAR-RU-KEN XXX (++++) /00620800/ GASU-BURO(HURO)-N

I.#

NAKUNAR-¥-XX-¥I-OO-TE-NEE

U1F KDF/K8F 1031500000000 (++++) SO-NO ﾊA-NO-SAN-NO DANNA-SAN-ﾊWA TOO-NI XXX.#

NAR-¥-XX-(++++)

U1F KCF 1054700000000 (++++)-NEE /01054800,01054900/ GO-ﾊJOOZI-NI ﾊOIDE-¥I-NI XXX (++++).

#

NAR-¥-XX-RU*

KFF U1F 981900000000 HOO CJUUGAKU-SEE-NI XXX.#

NAR-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR-NE

K8F K9M 427300000000 ﾊJAMANOﾊUQ(ﾊJAMANOﾊUCI)-CAN(SAN)-ﾊWA ﾊICU-KARA KAO KAKARI*-NI XXX

イ#

NAR-¥-XX-¥I-MAS-¥I-OB*-TAR-NE-A

K8F K4F 809700000000 ﾊANO (++++)-SAN-ﾊWA NANBO-KURAI-NI XXXイ#

NAN-¥-XX-¥I-OB-TAR

K8F KDF/U1F 828800000000 DO-KO-DE ﾊIOSJO-NI X;Xイ#

NAR-¥-XX-¥I-OB-TE-A

K8F U2M/K8F/U1F 613300000000 C,OOHO ﾊANTA ﾋJAHANOﾊﾝQ(ﾊJA ﾊNOﾊUCI)-CAN(SAN)-TO ﾊIOSJO-NI XXX.#

NAR-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-RU-KEN-NEE

K4F K8F/KDF 863800000000 MUKOO-GA ﾊIOSJUKI NMEL-NI XXX.#

NE-¥-XX-RU-KA-NE

K8F K4F 756000000000 ﾄO-T,O-C'AA ﾊ,ﾊI ﾊNPO-DE XXXイ

NE-¥-XX-YA-N-(++++)-NEE

K4F K8F 1090900000000 SO-GI-N (++++) XXX.#

NOH-¥-XX-¥I-MAS-RU-DAR-NEE

KDF K4F 933810000000 (++++) SO-RE-DAHﾊ HI-TORI*-DE KUSURI* XXX.#

ﾊUK-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-¥I-OB-TAR-GA

K4F K5F 284000000000 ɲUCI~(++++) DAIKON~(++++) XXX ɲHARI*ɲAI ɲI~I DAIKON~GA DEKI~¥I~TE JORɒ~¥(~HAS~¥I~OB*~TAR.#

SAɲHAG~¥~XX~(++++)

K4F KDF 876800000000 ɲUN XXX.#

SAɲHAG~¥~XX~RU~DAR~¥A~YVɒ(YVVɒ)~KA~NAA~TO

K4F KDF 910000000000 (++++) ɲARA ɲARA MA NANI XXX ɲOMOɲ~¥I~OB~TE~JORɒ~¥I~OB~TARA~NEEI#

SAɲHAG~¥~XX~¥I~OB~TE

K4F KDF 977000000000 HUN /0087710/ XXX.#

SE(SU)~¥~XX~RU~DAR~KEN

K8F U1F/KDF 1078500000000 HOKA~MO XXX.#

SE(SU)~¥~XX~RU~NAA

K4F U1F 298700000000 ɲAA ɲE(ɲI)~E(I) MOOKE~¥I XXX /0029880/ HUON.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~HAS~(++++)

K8F KDF 983400000000 (++++) /0098350/ XXX.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~GA~TO

K4F KDF 931100000000 (++++) ɲO~BABA~GA ɲA~GE XXX /0093120/ ɲOHOɲ~¥I~OB~TE~NEE ɲWATASI~MO.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~GA

K4F KDF 1001200000000 KENKWAI~GIɲIN~NI /0100130/ DE~¥I~OB~TE /0100140/ (++++) /0100150, 0100160/ NANI XXX.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~(++++)

K4F U1F 175800000000 ɲO~MIɲJA~ɲWA SON~NAR ɲJANE~GAɲE(KAɲE)~¥I~DOMO XXX /0017590/ SO~NO (++++) MOSOB~¥I~OB~DE(TE) ɲAR~RU~DAR~KEN~NEE /0017600/ ɲNN.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~DESE(DES)~¥A~YVVɒ~NEE

K4F U1F 304000000000 KISOO XXX ɲNN.#

SE(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~GENA~GA

K4F U1F/K8F 801000000000 HODOR~¥I~OB~TE (++++) ɲO~SUSI KAɲ~¥I~OB~TE KI(KU)~¥I~OB~TE GOS~¥~RE ɲIɲ~¥~RARE*~¥I~OB~TE GAMOO~DE ɲO~SUSI KUɲ~¥I~OB~TARI* (++++) XXX.#

SI(SU)~¥~XX~¥I~OB~TAR~OTE

K4F U1F 200600000000 ɲANDO KISUKI~HEN~HO~NEE /0020070/ SJUHU~NO~MISE~GA ɲAR~RU*~SI~NEE

/0020080/ SO-RE¥-KARA ﾊA-SOKO(KO)-NO ﾊANOO KARACU-ﾊJA-ﾄO SAN-GEN(KEN)-ME-DAI-NI-MO ﾊOOKI-I MU MISE
KAIZOO-SI(SU)-¥I-OB-TE-NEE /0020090/ CJOODO SJUHU-NO-MISE-NO-ﾊJOO-NI XXX /0020100/ ﾊNN.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-RU-ﾊWA-NE

K4F K8F 621500000000 ﾊIMA DEOKJO-GA HAﾊJAR-RU-DAﾏ-KEN /0062160/ SO-GE-NAR ﾊA KANGAﾊE-D
E MUKOO-ﾊWA XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-¥I-MAS-RU-GA

K4F K8F 807500000000 KENKKA XXX KOGOTO-OAOKAA ﾊIﾊ-¥I-OB-TE.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XXﾏRU¥-(++++)

K4F K8F 808400000000 ﾊWAGA (++++) NORAﾊ-¥I-OB-TE /0080850/ SO-RE-KARA CIKA-GORO(KORO)-
ﾊWA ﾊANTA (++++) DAMAR-¥I-OB-TE DAMAR-¥I-OB-TE SIR-¥A-N-KAﾊO XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-RU¥-DAR-KEN-NEE

K4F KDF 910800000000 SO-GE SI(SU)-¥I-OB-TARA MOO ﾊIQTAN CJOOTO NE-¥I-OB-TE-NEE /009109
0/ ﾊO-ﾊJUUHAN-MO (++++)-DAR-KEN-NEE /0091100/ ﾊA KO-BAﾊJA(HAﾊJA)-NI TABE-¥I-OB-TE /0091110/ HO(SO)-R
E¥-KARA NE-¥I-OB-TE ﾊOKI-(++++) NE-¥I-OB-TARI¥ ﾊOKI-¥I-OB-TARI¥ /0091120/ XXX.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-(++++)

K4F U2M/K8F/U1F 650610000000 ﾊIKEBA-SAN-(++++) TOOBEN XXX.#

K8F K4F 389910000000 KA ﾊOBA-CJAN-ﾊWA ﾊIMA MOO NANI XXX?#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XXﾏRU¥-ﾊJO

K8F KDF 1055800000000 (++++) ﾊJAKUBA-NO KOCUKAI-SAN XXX ﾊIMA.#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XXﾏRU-DAR-KEN

K8F U1F/K4F 809400000000 ﾊO-ﾊJOME-SAN-NO SA ﾊE(ﾊI)-E(I)-ﾊJA-NI XXX (++++).#

SI(SU)-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-XX-(++++)

K8F U2M/U1F/K4F 745300000000 (++++)-KARA DANNA-SAN-ﾊA(ﾊWA) NANI XXX?#

SI(SU)-¥I-TE-JORﾋ-¥-XX-¥I-OB-TAR

KCF U1F 1017100000000 ﾊIﾊJA ﾊOCIﾊAI-SAN (++++) KI(KU)-¥I-OB-TAR-DOMO-NE-A /0101720/ (++
++) SINPAI XXX.#

SIN-¥-XX-RU-TO

K4F KDF 885600000000 SO-RE-MADE-NI ﾊIK-¥A-OOﾋ(YVVﾋ)-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TAR-DOMO /0088570/
MAA XXX ﾊIKE-¥A-N-GA-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TAR-DOMO-NEE /0088580/ ﾊWARI¥ﾊAI SINZOO-GA TASIKA-NAR-KEN-(++++)
/0088590/ SO-GEN TAISITA NAN(NANI)-DA NA-I-(++++) (++++).#

```
        SIN-¥-XX-¥I-EO(ɲWA)-HE(SU)-¥A-ɲJO
K8F             K4F             734000000000 ɲIɲWAɲ-¥I SE(SU)-¥A-NA ɲO-BAA-CJAN XXX.#
        SIN-¥-XX-¥I-EO(ɲWA)-SI(SU)-¥I-HASE(HAS)-¥A-N-DAR-KEN-NEE
KDF             K4F             935600000000 ɲIɲJA (++++) NAN-ZO ɲWAZURAɲ-¥A-NA XXX.#
        SIN-¥-XX-¥I-OB-TAR-KA-NE
K8F             K4F             889400000000 ɲAA ɲA-NO ɲOQ-CAN(SAN) /0080950/ XXX.#
        SIR-¥-XX-¥A-N-DAR-DOHO-NAA
K4F             U1F             307400000000 (++++) ɲOTOQ-CAN(SAN)-ɲWA XXX.#
        SIR-¥-XX-¥A-N-DAR-KEN-NEE
U1F             K4F             135100000008 ɲIɲ-¥I-OB-TE-JOKɲ-¥A-NA XXX.#
        SJABE-¥-XX-RU-SI
K4F             K8F             389800000000 'SJABE-RU# KOTO-NO XXX /0038990/ TABE-RU KOTO-NO1#
        TABE-¥-XX-RU-ɲJA-N(NI)
K5F             K4F             251910000000 ZIKI XXX NAR-¥I-NAS-RU-KEN.#
        TABE-¥-XX-RU-TOHO
K4F             U1F             135000000000 ɲAA XXX NANBO-DEMO.#
        TABE-¥-XX-¥I-NAS-RU-KA
U1F             K4F             134910000000 DE XXX1#
        TAME-¥I-OB-TE-JORɲ-¥-XX-¥I-OB-TAR-GENA
K4F             U1F             307000000000 BAKUTAI KANE XXX.#
        TANOH-¥-XX-¥I-OB-TAR-TOKO-1
K3F             U1F             115800000000 SO-RE¥-DE SITO-CU-ɲJA HUTA-CU (++++) XXX POT-¥I-OB-TE-IKO(ɲIK)-RU
                -NON(HONO)-DAR-KEN-NE-A.#
        TANOH-¥-XX-¥I-OB-TAR
K5F             U1F             225600000000 PAN-ɲJA-SAN (++++) CUGIHOTO-PAN-ɲJA (++++) XXX.#
        TATE-¥-XX-RU-SI-TE-NE-A
K8F             K4F             599500000000 ɲIɲE-ɲJA-NANKA-NARA ɲATO-DE-DEMO XXXI#
        TATE-¥-XX-¥I-HASE(HAS)-¥A-DE
K5F             K4F             272100000000 ɲICU-KOSO TATE-¥I-HAS-RUɲJARA ɲOKUSAN NAKANAKA XXX.#
        TATE-¥I-OB-TE-JORɲ-¥-XX-RU-DAR-HON(HONO)
```

K8F KAH 540900000000 NINNA ﾊIﾊE XXX.#

TOﾊOR-¥-XX-DE-NE-A

U1F K5F 286400000000 ﾊA XXX.#

TOﾊOR-¥-XX-¥A-DE

K5F U1F/K5F 286500000000 MAA KE KO-KO-GA XXXI#

TOﾊOR-¥-XX-¥I-MASE(HAS)-¥A-N-KA

K4F K5F 287000000000 SO-KO-ﾊWA XXX-1#

TOMAR-¥-XX-¥A-N-GA

K8F U2M 723500000000 ﾊATAI XXX.#

TOOR-¥-XX-(++++)

K5F U1F/K4F 233200000000 SO-GE-N ﾊANOO XXX TOKO TOOR-¥-RJA SIKAR-¥-RARE-RU-KEN ﾊWASI-JAﾋ(ﾊWA) ﾊATO-GAIR(KAIR)-¥I SI(SU)-¥I-HAS-RU-GA-TE-ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TARA ﾊE(ﾊI)-E(I)-GA-NE (++++) ﾊAR-¥I-OB-TARA KO-NA ﾊANOO ﾊOQ-CAN(SAN)-GA ﾊANO TOOR-¥-RE¥-TE ﾊIﾊ-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR-KEN-TE-ﾊIﾊ-¥I-OB-TE ﾊIﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥-RJA ﾊE(ﾊI)-E(I)-ﾊWA.#

TOOR-¥-XX-¥A-DE-NE-A

K5F U1F/K4F 231800000000 (++++) MI-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-OB-TARA HUTO-GA TOOR-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR-HON(MONO)-DAR-(++++) /0023190,0023200/ (++++)-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TE ﾊIK-¥I-KAKE-¥I-OB-TARA-NE-A /0023210/ KE HONNI XXX /0023220/ SO-KO HON(SON)-NARA ﾊATO-GAIR(KAIR)-¥I SI(SU)-¥I-OB-TE ﾊANOO (++++) MAﾊWAR-RU-DAR-ﾊWA-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-OB-TARA /0023230/ ﾊANOO ZIDOOSJAI#

TOOR-¥-XX-¥A-N

K4F U1F 152700000000 XXX.#

TOOR-¥-XX-¥I-MASE(HAS)-¥A-N-ﾊWA-NE

U1F K4F 152610000000 XXX.#

TOOR-¥-XX-¥I-OB-TAR-HON(MONO)-DAR-(++++)

K5F U1F/K4F 231800000000 (++++) MI-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-OB-TARA HUTO-GA XXX /0023190,0023200/ (++++)-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TE ﾊIK-¥I-KAKE-¥I-OB-TARA-NE-A /0023210/ KE HONNI TOOR-¥-RARE¥-¥A-DE-NE-A /0023220/ SO-KO HON(SON)-NARA ﾊATO-GAIR(KAIR)-¥I SI(SU)-¥I-OB-TE ﾊANOO (++++) MAﾊWAR-RU-DAR-ﾊWA-TO ﾊOMOﾊ-¥I-OB-TE-JORﾋ-¥I-OB-TARA /0023230/ ﾊANOO ZIDOOSJAI#

TOH-¥-XX-(++++)

K4F U2M 710300000000 (++++) ROKUﾊON-ﾊWA XXX.#

```
        TOR-¥-XX-RU-DAR-¥A-AAB
U2M             U5F              26700000000 ROKU-ɲEN-KURAI XXX.#
        TOR-¥-XX-¥I-MAS-RU
K5F             K4F/U1F          277700000000 SO-RE-DE ɲJOKE XXX.#
        TOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-ɲJO
K4F             K5F              278900000000 HUN XXX.#
        TOR-¥-XX-¥I-MAS-RU-ɲWA
K5F             K4F/U1F          276900000000 ɲUCI-RACI-JAB(ɲWA) NAN-DAI SO-GE-N (++++) ɲAR-¥I-SI(SU)-¥I-MASE(M
                AS)-¥A-N-DAR-KEDD /0027700/ SO-GE-N ZEEKIN-TE ɲIɲ-¥I-OB-TE DAS-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-DOMO-NEE KAɲOKU
                -ZEE-ɲWA XXX /0027710/ ɲJOOKE.#.
        TOR-¥-XX-¥I-NASAR-RU-DESE(DES)-¥A-YVVB
K4F             K5F              276800000000 ZEEKIN-GA ZUIBUN ɲANOO NAN(NANI)-DESE(DES)-¥A-YVVB-NEE ɲAA XXX.#
        TOR-¥I-OB-TE-JOKB-¥-XX-RU-TO-NEE
K8F             K4F              668400000000 ɲIMA-GORO(KORO) XXX /0086850/ ɲE(ɲI)-E(I)-NI-NEE ɲJOOCIɲEN-NANKA-
                ɲWA-NEE.#
RABRE*-
        ɲJAKU-SE(SU)-¥-XX-¥A-DE-NEE
KDF             K4F              832500000000 (++++) SONO ɲANOO NAKANAKA SO-RE-GA XXX /0083260,0083270/ HENZI-G
                A KAKE-¥I-MASE(MAS)-¥A-N-DAR-GA-NE-A.#
        ɲJAKU-SE(SU)-¥-XX-¥A-N
KDF             U1F/K5F/K4F      831300000000 (++++) ɲAA SO-RE-GA NAKANAKA XXX ɲIɲ-¥I-OB-TE-NE-A.#
        SE(SU)-¥-XX-RU-DA
K8F             U2M              552900000000 DO-KO-DE XXX SIR-¥A-N-GA.#
        SE(SU)-¥-XX-RU-TO
U5F             IND               74500000000 ɲARA SOODAN XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-RU*-TO
U5F             U3F               74700000000 KANI-SAN-GA ɲJOR-¥I-OB-TE SOODAN XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥A-N-DAR-¥I-OB-TAR
K8F             U2M              587900000000 TAOTA KJUUZJUUGO-ɲEN-SIKA ɲWATASI-NI (++++) XXX (++++).#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-MAS-RU-ɲWA-NE
```

```
  U1F                K4F                  298600000000 ﾊOBA-SAN-TOKO-ﾊJACI-JAB(ﾊWA) TOTEMO ﾊE(ﾊI)-E(I) HOOKE-¥I XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-HAS-¥I-OB¥-TAR-NEE
  KDF                K4F                 1003700000000 ﾊNN TAISJOKU XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-(++++)
  K4F                U2M                  416800000000 HAA SONOO MAKURE¥-¥-RARE¥-¥I-OB-TAR TOKI-NI /0041690/ ﾊASI-GA ﾊIH
                    A-HADE ﾊUGOK-¥I-OB-TE-JORﾊ-¥I-OB-TE ﾊUGOK-¥A-N-(++++) /0041700/ ﾊOO-SAWAG-¥I XXX /0041710/ (++++) KO
                    HAR-¥I-OB-TAR.#
RAﾊRE¥(RARE¥)-
        SE(SU)-¥-XX-RU-NE
  K8F                K4F/U2M/U1ﾊ          681500000000 NAN-SITE ﾊA-GE-(++++) KOTO (++++) ﾊIHAN XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-ﾊJOR-¥I-OB-TAR-GA
  K8F                KDF/U1F/K4F          930800000000 (++++) XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-HAS-¥I-OB¥-TAR-NE-A
  KDF                K4F                  906200000000 SO-RE-JAB(ﾊWA) ﾊI-I KOTO XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-NAR-RU-DAR-KEN-NEE
  KDF                K4F                  932210000000 NAN-(++++) ZJAZJA XXX.#
        SE(SU)-¥-XX-¥I-OB-TAR-ﾊJO
  K8F                KDF/K4F/U1F          866500000000 ﾊANO-NEE CJANTO ﾊE-¥I-OB-TE-(++++) ﾊAISACU XXX.#
RR-
        ﾊIﾊ-¥-SADSJAR-XX-KA
  U2M                K8F                  943800000000 (++++) XXX.#
RU-
        (++++)-DAR-¥I-OB-TAR-HON(HONO)-DES-XX-KEN
  KCF                U2M                  766800000000 KINOO KOTOZUKE-¥'-ﾊO /0076690/ KINOO XXX.#
        (++++)-DES-XX-(++++)
  KAM                U2M                  463400000000 SO-NO HITO-MO XXX.#
        (++++)-DES-XX-DAR-ﾊWA-NE
  K5F                K4F/U1F              227800000000 HAAH XXX.#
        (++++)-DES-XX-GA
  KFF                U1F                  975200000000 MINNA GENKI XXX.#
```

3.3.2. 65 MATUE 7 B。

リクエストした諸項目のうち，DAR, DES, MAS. NASAIMAS, NASAINS, NASAR, RARE, SAN についての処理結果の中から，U1F（主婦）を話し手とし，K5F（野菜売りの婦人2），K8F（長女），K9M（山陰合同銀行員），U2M（主人）を聞き手とした，四つの場合を例として示す。**0. 4. 2.** Ⅲ—5，**2. 3. 3.** 7) ㈡参照。ただしここでは，印刷の都合で，ラインプリンタからの output の形式そのままではなく，同じ内容を組みかえて示した。

U1F：K5F

DAR-	
××-KEN	00228700000000
カATAR-¥I-MAS-RU-××-(++++)-NE	00230110000000
NAMA-ZUKE(CUKE)-¥I-××-GA-NE	00261500000000
カAN-NAR-××-KEN	00287300000000
カE(カI)-E(I)-××-カWA-NE	00288800000000
DES-	
SO-GE-××-¥I-OB-TAR-KA-I-NE-A	00215800000000
SO-GE-××-RU-KA	00219200000000
SOO-××-RU-(++++)	00230700000000
カJO(カI)-KAR-¥I-OB-TAR-××-RU-GA-NE	00234300000000
SOO-××-¥I-OB*-TAR-KA	00254200000000
カI-I-××-RU-KA	00260700000000
KIRAI-××-RU-GA	00265700000000
MAS-	
SUM-¥I-××-¥I-OB*-TAR-KA	00213800000000
DE-¥I-OB-××-¥I-OB-TAR	00215300000000
SUM-¥I-××-¥I-OB-TAR-NE	00220110000000
MORAカ-¥I-××-RU	00223400000000
CUKE-¥I-××-RU-カWA	00224100000000
カATAR-¥I-××-RU-DAR-(++++)-NE	00230110000000
MASE (MAS)-	
カAR-¥I-××-¥A-N	00222700000000
NASAINS-	
カATAR-¥I-××-¥-RE	00216320000000
NASAR-	
カAGAR-¥I-××-¥-Iセ (RE)	00212300000000
カATAR-¥I-××¥-Iセ (RE)	00215110000000
HII-¥I-××-RU-カWA-NE	00220700000000
カATAR-¥I-××-¥-Iセ (RE)	00221900000000
カATAR-¥I-××-¥-Iセ (RE)	00222410000000
カATAR-¥I-××-¥-Iセ (RE)	00226300000000
DE-¥I-××-RU-TO	00231200000000
TABE-¥I-××-¥-Iセ (RE)	00270800000000
SAN-	

カOBA-××　　00211000000000	
カO-KJAKU-××-(++++)　　00216600000000	
カO-KJAKU-××-DA　　00222700000000	
NAN-DAI-××　　00224800000000	
MACUBABA-××　　00225400000000	
カOBA-××　　00230100000000	
カOBA-××　　00235700000000	
カOBA-××　　00254500000000	
カOBA-××　　00268600000000	
カOBA-××　　00269100000000	
カOBA-××　　00281100000000	
カOBA-××　　00282400000000	

U1F:K8F

DAR-

(++++)-××-カWA-NE　　00354100000000	
SUTEKI-××-カWA　　00357300000000	
カWAKAR-RU-××-DOMO　　00430000000000	
KIRE*E-××　　00437800000000	
SOO-××　　00440300000000	
SU-RU*-××　　00441300000000	
NAN-PONDO-××-NE　　00443000000000	
NAN-××-カWA-NE　　00527400000000	
カIQSJO-××-KEN-NE　　00590300000000	
(++++)-××-KEN　　00601110000000	
KOTO-××-カWA-NE　　00607000000000	
GO-ROKU-××-カJO　　00609600000000	
MON(MONO)-××-(++++)　　00609610000000	
DO-KO-××-¥A-YVセ(YVVセ)-KA-NA　　00611310000000	
TOKUBECU-BANGUMI-××-カWA　　00652200000000	
TAKUSAN-××　　00669110000000	
KOTO-××-カWA　　00669500000000	
DE-¥I-OB-TE-JORセ-RU*-××-KEN　　00679300000000	
(++++)-××　　00740800000000	
カOMOカ-¥-RARE*-¥I-OB-TAR-××-カWA-NE　　00804600000000	
SUKI-××-NE　　00817200000000	
GOS-RU-××-カWA　　00897200000000	
NANBO-××-NE　　01072700000000	
ZJUU-カEN-GURAI(KURAI)-××-¥I-OB-TARA　　01073200000000	
(++++)-××-DOMO-NEE　　01082600000000	

MAS-

DE-¥I-××-¥I-OB*-TAR-(++++)　　00352210000000	
カJAR-¥I-OB-TE-AGEセ(カAGE)-¥I-××-RU-ZE　　00553600000000	
SI(SU)-¥I-××-RU-ZE　　00579300000000	
カAGE-¥I-××-RU　　00843800000000	

NASAR-

SUカWAR-¥I-××-¥-Iセ(RE)　　00440330000000	
SI(SU)-¥I-××-¥-Iセ(RE)　　00440910000000	
KI(KU)-¥I-××-¥-Iセ(RE)　　01014500000000	

RARE*-

NAカOS-¥-××-¥I-OB-TAR　　00620700000000	

MAIR-¥-××-¥A-N-(++++)-KA	00659200000000
KO-(KU)-¥-××-RU*	00741200000000
カOMOカ-¥-××-¥I-OB-TAR-DAR-カWA-NE	00804600000000
SAN-	
SIZU-××-NEE	00356200000000
NEE-××	00356600000000
NOBOO-××-NO	00356600000000
SECUKO-××	00390600000000
SECUKO-××	00394110000000
カO-TOO-××-カWA	00396310000000
KEN-××	00397100000000
HIRO-××	00399000000000
カO-BAA-××-TOKO-MO	00412000000000
カOMAI-××	00430000000000
SAKURAI-××-(++++)	00435900000000
カOMAI-××	00474200000000
カOMAI-××	00474200000000
KANDA-××-NO	00547400000000
カJACIカJOKO-××-TO	00564800000000
CJABO-××-(++++)-NI	00600800000000
カOMAI-××	00607000000000
MOTOME-××-TOKO-NO	00633700000000
HUZIHARA-MOTOME-××-TE	00634100000000
××-NEN-KAN	00659200000000
××-KA-GECU	00740810000000
カOMAI-××	00829700000000
カO-TOO-××	00852500000000
SECUKO-××	00875500000000

ひ1F:K9M

DES-	
SO-GE-××-RU-KA-(++++)	00363600000000
カAR-¥I-OB-TAR-MON(MONO)-××-RU-NEE	00369200000000
SO-GE-××-RU(++++)	00370300000000
SOO-××-RU-KA	00371900000000
HOO-××-RUKA	00373600000000
SO-GE-××-RU-KA-NE	00373900000000
MAS-	
カAR-¥I*-××-¥I-OB*-TAR-(++++)	00370600000000
カAR-¥I-××-RU-KEN	00371700000000
KAカWAR-¥I-××-¥I-OB*-TAR-GENA-NE-A	00373400000000
カITAS-¥I-××-¥I-OB*-TE	00431800000000
MASE (MAS)-	
KI(U)-¥I-××-¥A-N-(++++)	00363100000000
カAR-¥I-××-¥A-N-KA	00373410000000
NASAINS-	
NAR-¥I-××-¥I-OB*-TAR-NE-A	00369900000000
SAN-	
カO-TOO-××	00363100000000
TAMURA-××-TO	00368500000000

U1F:U2M

DAR-	
(＋＋＋＋)-NO-カJA-××　　00001700000000	
カIカ-¥I-OB-TE-JORセ-RU-××-DOMO-NEE　　00025900000000	
DE-RU-××-カWA-NE　　00044300000000	
MODOR-RU-××　　00048500000000	
NAN-××-KEDO-NEE　　00048900000000	
(＋＋＋＋)-××-¥I-OB-TAR-(＋＋＋＋)　　00495600000000	
NAR-¥A-N-××-(＋＋＋＋)　　00496810000000	
DES-	
DO-GE-××-¥I-OB*-TAR-KA-NE　　00014000000000	
MAS-	
カOCI-¥I-××-¥I-OB*-TAR　　00001200000000	
DEKI-¥I-××-¥I-OB-TAR-DE　　00044900000000	
カO-KAIR-¥I-××-RE　　00045500000000	
NURE*-¥I-OB-TE-JORセ-¥I-××-RU-KA　　00046200000000	
NASAR-	
カJAME-¥I-××-¥-Iセ (RE)　　00562500000000	
RARE*-	
カOR-¥-××-RU*　　00028510000000	
カIカ-¥-××-¥I-OB-TAR-(＋＋＋＋)　　00413210000000	
カOK-¥I-OB-TE-JORセ-¥-××-¥I-Eウ(カWA)-HE(SU)-¥A-N-(＋＋＋＋)　　00495200000000	
カOKUR-¥-××-(＋＋＋＋)-NE　　00631000000000	
SAN-	
MINA-××-GA　　00048900000000	
NOBOO-××-カWA　　00495200000000	
SITEN-CJOO-××　　00534000000000	
SITENCJOO-××　　00534600000000	
カOMAI-××　　00663410000000	

3.4. 松江調査関係文献。

石綿敏雄

1965 「外来語の普及度—松江市での調査から—」(『言語生活』No. 161, 1665—2)

国立国語研究所

1965 a 「国民各層の言語生活の実態調査（B）（松江調査の概要)」(『国立国語研究所年報』15)

1965 b 「松江調査の結果」(1965年2月に松江市で行なわれた報告講演会の際の配布資料)

1967 「電子計算機による話しことば資料の分析・処理の研究」(『国立国語研究所年報』18)

1969 「言語情報処理に関する基礎的研究」(『国立国語研究所年報』19)

斎賀秀夫，松本昭ほか

1965 「座談会，敬語調査法をたしかめる」(『言語生活』No. 162. 1965—3)

林四郎

1966 「言語行動のタイプ」(『文体論入門』三省堂)

1967 「私たちの生活とメモ」(『言語生活』No. 192, 1967—9)

南不二男

1965 「この人の敬語行動—松江24時間調査から—」(『言語生活』No. 162, 1965—3, 講座「ことばの生活」第3巻，筑摩書房，1967に再収)

1969 a Some Remarks on Honorific Expressions in Modern Japanese (1969年2月，オーストラリア，パースの西オーストラリア

大学で行なわれた，Australian Universities Language and Literature Association の第12回大会における発表の際の配布資料）

1969 b　「形態音韻論」（『数理科学』7—11，1969—11）

1970　「松江24時間調査における『談話』について」（LDP＜国語研究所第一資料研究室，第三資料研究室，言語計量調査室月報別冊＞No. 7，1970—11）

渡辺友左

1965 a　「言語生活研究覚え書き」（『国立国語研究所論集ことばの研究』第2集）

1965 b　「マス・メディアと市民——長岡市と松江市の市民の場合——」（『新聞研究』No. 166，1965—5）

1968　『家庭における子どものコミュニケーション意識』（国立国語研究所報告33）

3.5. 索引。

項目は以下のように分類してあげた。

(1) 会話・談話・待遇表現関係事項

(2) 待遇表現関係要素・言語形式

(3) 言語単位・文法用語その他

(4) 資料・テクストの種類・表記その他

(5) プログラム関係

(6) レコード形式

(7) 作表形式

それぞれにおける項目の並べ方は五十音順。ただし，ローマ字表記のものはそれだけまとめてアルファベット順であげた。なお，あげてあるページは，それぞれの事項についてとくに重要と思われる箇所だけである。

〔会話・談話・待遇表現関係事項〕

あいさつ 35～40, 73～74
相手 36～37, 56～57
遊び 36～37
悪口・非難・不平 36
あらたまり 35～36, 38～39
おこり 36, 38, 81
教え・さしず 36～37, 81
おしつけ 36, 38
おしゃべり 35～37, 39, 74～75
会話 5～8, 78～79
会話（談話の集りとしての）
～の構造 73～75
感覚・感情 36, 38
関係者 56～57, 70～71, 76
感謝・賞讃 36
感情の直接表現 36
聞き手 5, 15, 16, 34, 76
きまり文句 36, 38
くだけ 35～36, 38
けんか 36～38
個人うわさ 36, 39
ことばの調子 35～38
参加者 34, 106～117
～の種類 42～46
思考 36～37
しらせ・用談 36～39, 74～75
親せき 42
事務・用事 36
世間・時事 36
尊敬表現 13, 30, 52～57, 71～72, 75～76, 119～120
待遇表現の意味（内容） 75～76
第三者 56～57, 70～71

談話 15, 33～41, 72～73, 79～81
～の種類 35～39
～の認定 34～35, 80～81
～の分類 35～39
つくり話・うそ 36
ていねい表現 13, 30, 46～52, 73～75, 118～119
同居家族 6, 8, 12, 42～46
泣き 36
日常・身辺・家庭 36, 39
発話者 6, 8～10
話し手 5, 14～16, 34, 76, 78
話し手，聞き手の組み合わせ 50～52, 60～61, 74～75
非親せき 42
ひとり 36, 38
皮肉 36～38
ふつう（ことばの調子） 36～39
文章 5, 15, 28
へりくだり 36, 38
訪問者 3, 5～6, 8, 12, 25
みうち 45～46, 51～52, 60～61, 74
昔話 36, 38
要求表現 13, 30, 57～61, 121～122
呼び名 13, 62～72, 75～76, 123～126
話題 35～36, 38
communication 上の function 14, 35～37, 79～80
discourse 15, 28

〔待遇表現関係要素・言語形式〕

親族称呼だけ 62～72, 123～124
親族称呼＋CJAN 62～72, 123～124
親族称呼＋SAN 62～72, 123～124
姓だけ 62～72, 123～124
姓＋SAN 62～72, 123～124
姓＋名だけ 62～72, 123～124
姓＋名＋SAN 62～72, 123～124
姓＋名（略）＋SAN 62～72, 123～124
名だけ 62～72, 123～124
名＋CJAN 62～72, 123～124
名＋SAN 62～72, 81, 123～124
名（略）＋CJAN 62～72, 123～124
名＋親族称呼＋SAN 62～72, 123～124
ANATA 62～72, 125～126
ANOSAN 62～72, 125～126
ANTA 62～72, 81, 125～126
BOKU 62～72, 125～126
CJOODAI 31～32, 57～61
cjoodai 31～32, 57～61, 121～122
DAR 30～33, 46～52, 78, 81, 118～119, 219～220, 222
DARESAN 62～72, 125～126
dawa 31～32, 121～122
DONATA 62～72, 125～126
DES 30～33, 46～52, 78, 81, 118～119, 131～155, 219～222
GOS 31～32, 57～61
gosinai 31～32, 57～61, 121～122
gosudawa 31～32, 57～61, 121～122

GOZAIMAS 30～32, 46～52, 127～129
GOZAINS 30～32, 46～52, 127～130
kudasai 30～32, 57～61, 121～122
KUDASAIMAS 30～32, 57～61
kudasaimase 30～32, 57～61, 121～122
KUDASAINS 30～32, 57～61,
kudasaiNse 30～32, 57～61 121～122
KUDASAR 30～32, 57～61
MAS 30～32, 46～52, 156～192, 220～223
nai 30～32, 57～61, 121～122
NAR 30～32, 52～61, 119～120
nasai 30～32, 57～61, 121～122
NASAIMAS 30～32, 52～61, 119～120
nasaimase 30～32, 57～61, 121～122
NASAINS 30～32, 52～61, 119～120, 220, 222
nasaiNse 30～32, 57～61, 121～122
NASAR 30～32, 52～61, 119～120, 220～221, 223
OMAI 62～72, 125～126
OMAISAN 62～72, 125～126
RAE 30～32, 52～57, 119～120, 193～194
RARE 30～32, 52～57, 119～120, 193～218, 220～222
RE 30～33, 57～61
SAQSJAR 30～32, 52～57, 119～120
UCI 62～72, 125～126
WASI 62～72, 125～126
WATAKUSI 62～72, 125～126
WATASI 62～72, 125～126

〔言語単位，文法用語その他〕

音素 15
間投助詞 33
疑問文 11, 27
形態音素 11
形態素 13, 15, 16, 30～33
～の段階（処理の過程における） 18～20, 96～104
～の連続 13
接続助詞 33
終助詞 33
単語 15
短語 （形態素を見よ）
中断文 11, 27
長語 （文節を見よ）
発話 7～8, 12
普通文 11, 27
文 5～6, 11, 15, 16, 28～29
～の種類 11, 27
～の段階（処理の過程における） 17～18, 83～90
文節 5～6, 16
～の段階（処理の 18, 90～96

過程における)
命令形 33

〔資料・テクストの種類・表記その他〕
音韻表記 11, 26
～テクスト 10～11, 76～77, 85
音声表記テクスト 10, 76～77
形式不明の表記 26
形態音韻表記 11, 25～26
～テクスト 11, 76～77, 83～85
形態素の切れ目 11, 26
形態素の表記 25～26
形態素の連続の表記 26
促音（ッ）(の表記) 26
談話番号 40
長母音にあたる母音音素の連続の(表記) 26
撥音（ン）(の表記) 26
発話なしの表記 26
話し手：聞き手コード 11, 25, 84
付加情報 10～11, 16～19
文節の切れ目 11, 26
文の切れ目 11, 26
文番号 11, 27, 40, 84
文字化資料 10～12, 76～77
ヤ行音，拗音の半母音にあたるもの(の表記) 26
録音資料 10

〔プログラム関係〕
フローチャート 20～24
65 MATSUE 16～17
65 MATSUE 1 17, 82, 85～87
65 MATSUE 2 17, 82, 87～89
65 MATSUE 3 17, 82, 89～90
65 MATSUE 5 18, 82, 90
65 MATSUE 6 18, 82, 90～91
65 MATSUE 6A 18, 82, 93～95, 127～130
65 MATSUE 6B 18, 82, 95～96
65 MATSUE 7 19, 83, 96～97
65 MATSUE 7A 19, 83, 101～103, 127～143
65 MATSUE 7B 20, 83, 103～104, 219～222
65 MATSUE 8 18, 83, 91～93
65 MATSUE 90～91 19, 83, 97～99
65 MATSUE 9A 19, 83, 99～101
65 MATSUE PLT 82～83

〔レコード形式〕
形態素（短語）段階マスターファイルのレコード形式 <2.3 3.1)（ニ）の出力M/Tに同じ> 96～97
原始入力紙テープのレコード形式 83～85
短語リストM/Tのレコード形式 98～99
長語リストM/Tのレコード形式 92
文節（長語）段階マスターファイルのレコード形式 91
文段階マスターファイルのレコード形式 89

〔作表形式〕
度数付短語リストの作表形式 99

度数付長語リストの作表形式 92～93
65 MATSUE 6A の作表形式 95, 127～130
65 MATSUE 6B の作表形式 96
65 MATSUE 7A の作表形式 102, 127～143
65 MATSUE 7B の作表形式 103～104, 219～222

3.6. Summary

The purpose of this report is to show some of the results of an investigation into honorific expressions spoken in a local community in Japan. Since the analysis of the data is not complete, definite conclusions in all respects have not been reached. Only some facts about the system of honorific expressions and outlines of the processing of the materials are presented here.

The present study is based on the materials obtained by a so-called "one-day investigation of verbal behavior" carried out in Matsue (population about 110,000), the capital of Shimane-prefecture in western Japan. The investigation was a part of the research project on "linguistic life" (this term covers various aspects of language use in daily life) in a local community conducted by the National Language Research Institute in 1963.

Two points might be mentioned as the characteristics of the present study: first, the analysis of honorific expressions in the materials was consistently made from the point of view of discourse. Since every actual use of honorific expressions in the materials is always found in a discourse, many of the conditions relating to the selection of the elements of honorific expressions should be revealed by the analysis of discourse. In this study, all discourses in the materials were classified into several categories according to their functions in verbal communication (greetings, conversation for business, chatting etc.), tone of speech (neutral, joking, ironical, complaining etc.) and topics (matters in daily life, business, gossip etc.). And every actual use of the honorific expressions including polite expressions, exalted expessions, demand expressions and personal names as well as pronouns were examined in each category of the discourse. For example, a definite difference among the morphemes used in exalted expressions was found in examining the discourses in which they appeared; -RARE- appeared, in most cases, in the discourses of gossip and was used for the third person 194 times out of a total of 201. On the

other hand, -NASAR- mainly appeared in the discourses of topics related to daily life or business matters and was used for the addressee 54 times out of a total of 60. Secondly, the computer system of the institute was used for the processing of the materials. The institute has been carring out a large scale investigation into the vocabulary in newspapers since 1965, using the computer. However, the present study is the first attempt at the institute in processing colloquial language materials. Lists of morphemes and words with their frequencies and other lists with contexts in KWOC form were made for further linguistic analysis. Although co-operative relationships between the linguistic analysis and the processing by computer remain to be improved in many respects, the attempt will suggest some clues for the development of study in this field.

In this study, Fujio Minami was mainly in charge of linguistic analysis and Akira Matsumoto in charge of processing of materials.

昭和46年3月

国立国語研究所

東京都北区稲付西山町
電話東京(900)3111(代表)

UDC　809.56-085.5-093.16：681.3
NDC　810.9

本書の市販品発行所
東京都新宿区市谷加賀町2の30　(260) 5281
株式会社　秀英出版

国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

1	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
2	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	〃	〃
3	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	〃	700円
4	婦人雑誌の用語 ——現代語の語彙調査——	〃	500円
5	地域社会の言語生活 ——鶴岡における実態調査——	〃	600円
6	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	〃	180円
7	入門期の言語能力	〃	200円
8	談話語の実態	〃	品切れ
9	読みの実験的研究 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	〃	〃
10	低学年の読み書き能力	〃	〃
11	敬語と敬語意識	〃	〃
12	総合雑誌の用語（前編） ——現代語の語彙調査——	〃	〃
13	総合雑誌の用語（後編） ——現代語の語彙調査——	〃	〃
14	中学年の読み書き能力	〃	400円
15	明治初期の新聞の用語	〃	品切れ
16	日本方言の記述的研究	明治書院刊	〃
17	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	〃
18	話しことばの文型 (1) ——対話資料による研究——	〃	800円
19	総合雑誌の用字	〃	品切れ
20	同音語の研究	〃	550円
21	現代雑誌九十種の用語用字 (1) ——総記および語彙表——	〃	1,000円
22	現代雑誌九十種の用語用字 (2) ——漢字表——	〃	1,000円

23	話しことばの文型 (2) ——独語資料による研究——	〃	550円
24	横組みの字形に関する研究	〃	350円
25	現代雑誌九十種の用語用字 (3) ——分　析——	〃	1,000円
26	小学生の言語能力の発達	明治図書刊	2,100円
27	共通語化の過程	秀英出版刊	品切れ
28	類義語の研究	〃	750円
29	戦後の国民各層の文字生活	〃	400円
30—1	日本言語地図 (1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
30—2	日本言語地図 (2)	〃	〃
30—3	日本言語地図 (3)	〃	8,000円
30—4	日本言語地図 (4)	〃	8,000円
31	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	450円
32	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	〃	250円
33	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	350円
34	電子計算機による国語研究（Ⅱ）	〃	450円
35	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	〃	450円
36	中学生の漢字習得に関する研究	〃	5,000円
37	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	1,300円
38	電子計算機による新聞の語彙調査（Ⅱ）	〃	2,800円
39	電子計算機による国語研究（Ⅲ）	〃	700円
40	送りがな意識の調査	〃	1,500円
41	待遇表現の実態 ——松江24時間調査資料から——	〃	900円

国立国語研究所資料集

1	国語関係刊行書目（昭和17～24年）	秀英出版刊	品切れ
2	語彙調査 ——現代新聞用語の一例——	〃	〃
3	送り仮名法資料集	〃	〃
4	明治以降国語関係刊行書目	〃	300円
5	沖縄語辞典	大蔵省印刷局刊	3,000円

6	分類語彙表	秀英出版刊	1,100円
7	動詞・形容詞問題語用例集	〃	1,700円
8	現代新聞の漢字調査（中間報告）	〃	500円

国立国語研究所論集

1	ことばの研究	秀英出版刊	品切れ
2	ことばの研究 第2集	〃	750円
3	ことばの研究 第3集	〃	800円

国立国語研究所年報　秀英出版刊

1	昭和24年度	品切れ	12	昭和35年度	350円
2	昭和25年度	〃	13	昭和36年度	160円
3	昭和26年度	160円	14	昭和37年度	220円
4	昭和27年度	品切れ	15	昭和38年度	250円
5	昭和28年度	240円	16	昭和39年度	250円
6	昭和29年度	200円	17	昭和40年度	250円
7	昭和30年度	品切れ	18	昭和41年度	300円
8	昭和31年度	220円	19	昭和42年度	300円
9	昭和32年度	200円	20	昭和43年度	350円
10	昭和33年度	品切れ	21	昭和44年度	400円
11	昭和34年度	220円			

国語年鑑　秀英出版刊

昭和29年版	450円	昭和38年版	950円
昭和30年版	600円	昭和39年版	品切れ
昭和31年版	品切れ	昭和40年版	1,100円
昭和32年版	〃	昭和41年版	1,100円
昭和33年版	〃	昭和42年版	1,100円
昭和34年版	〃	昭和43年版	1,200円
昭和35年版	550円	昭和44年版	1,500円
昭和36年版	800円	昭和45年版	1,500円
昭和37年版	品切れ		

高校生と新聞	国立国語研究所 日本新聞協会 共編	秀英出版刊	280円
青年とマス・コミュニケーション	日本新聞協会 国立国語研究所 共著	金沢書店刊	品切れ

SOME ASPECTS OF HONORIFIC EXPRESSIONS

—— in special reference to discourse ——

Foreword
0. Introduction
0.1. Purpose of the report
0.2. Outline of the Matsue investigation
0 3. One-day investigation of verbal behavior
0.4. Linguistic analysis and processing of materials
0.5. Explanatory notes
1. Analysis
1.0. Structure of honorific expressions in the Matsue dialect
1.1. Discourse
1.2. Kinds of discourses and kinds of speakers
1.3. Polite expressions
1.4. Exalted expressions
1.5. Demand expressions
1.6. Personal names and pronouns
1.7. Remarks on further studies
2. Processing of materials
2.1. Purpose of the processing
2.2. 65 MATSUE PLT (program library tape)
2.3. Outline of the actual method of processing
2.4. Remarks on some problems in the processing
3. Appendices
3.1. Tables of numbers of discourses and sentences according to kinds of speakers
3.2. Tables of numbers of elements of honorific expressions according to kinds of discourses
3.3. Samples of output
3.4. Bibliography
3.5. Index
3.6. Summary

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
TOKYO 1971